

第2回東京都北区子ども・子育て会議 就学前教育・保育部会次第

日時：平成26年4月22日（火）

午後6時30分～

会場：北とびあ9階901会議室

1 開会

2 議事

- (1) ニーズ調査結果報告書について
- (2) 教育・保育の「量の見込み」及び確保方策について
- (3) その他

3 閉会

【配布資料】※資料3以外は事前送付済み

資料1	子ども・子育て会議事務局名簿
資料2	就学前教育・保育部会委員名簿
資料3	子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果報告書（4/22案）
資料4	「量の見込み」と実績等の比較
資料5	教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」（平成27年度～平成31年度）
資料6	確保方策（仮）

北区子ども・子育て会議・事務局名簿

役 職	氏名		出席区分		
	25年度	26年度	子ども・子育て会議	就学前教育・保育部会	子育て支援施策部会
子ども家庭部長	中澤 嘉明	栗原 敏明	○	○	○
教育委員会事務局次長	田草川 昭夫	田草川 昭夫	○	○	○
健康福祉部長	高木 博通	中澤 嘉明	○		○
子育て支援課長	栗原 敏明	長沼 裕	○	○	○
子ども家庭部副参事 (子ども・子育て施策担当)	岩田 直子	筒井 久子	○	○	○
保育課長	木村 浩	木村 浩	○	○	○
児童虐待対策担当課長	鈴木 静乃	鈴木 静乃	○		○
男女共同参画推進課長	雲出 俊明	雲出 俊明	○		○
教育政策課長	鳥居 貞則	橘 千秋	○	○	○
学校支援課長	岡田 弘文	野尻 浩行	○	○	○
学校地域連携担当課長	石丸 三朗	茅根 薫	○		○
教育指導課長	茅原 直樹	難波 浩明	○	○	○
健康いきがい課長	浦野 芳生	浦野 芳生	○		○
障害福祉課長	茅根 薫	田中 英行	○		○

【出席区分】

・就学前教育・保育部会以外は原則、全員出席。

東京都北区子ども・子育て会議 就学前教育・保育部会 部会委員名簿

構成	氏名	所属	備考
学識経験者	神長 美津子	國學院大學教授	
区内団体推薦	小俣 雅宏	東京商工会議所北支部	
	佐田 義輝	北区私立保育園理事長園長会	
	星 尚志	連合東京西北部地域協議会北地区協議会	
	堀江 眞嗣	北区私立幼稚園協会	
区職員・関係 行政機関	高草木 政浩	北区立小学校長会	
	小針 静江	北区立幼稚園長会	
	坂内 八重子	北区立児童館長会	
	小林 あけみ	北区立保育園長会	
区民	大塚 麻子	公募委員	
	竹内 みさを	公募委員	
	田淵 佐代子	公募委員	

北区

子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果報告書



平成 26 年 3 月
北 区

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収結果	1
6	集計について	2
II	調査結果	3
1	就学前の子どもの保護者	4
	お子さんご家族の状況について	4
	子どもの育ちをめぐる環境について	6
	お子さんの保護者の就労状況について	10
	お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	17
	お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	27
	土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	36
	お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	42
	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	49
	お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について	56
	育児休暇や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	63
	子育て全般について	73
2	小学1年生から6年生の子どもの保護者	84
	子どものお子さんご家族の状況について	85
	子どもの育ちをめぐる環境について	86
	子どものお子さんの保護者の就労状況について	91
	子どもの病気の際の対応について	97
	子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	102
	放課後の過ごし方について	108
	子育て全般について	120

3	世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下のお子さんの保護者.....	130
	世帯の状況について	131
	北区の子育ての環境について	133
	子育て全般について	135
	地域での子育て支援について	139
	母子家庭・父子家庭の方について	141
	子育てしやすいまちづくりや支援のあり方について	153
4	12歳～18歳の区民	157
	あなたとご家族の状況について.....	158
	北区について	160
	悩み事や相談先について	163
	学校生活について	167
	放課後や休日の過ごし方について	169
	北区の施設の利用について	177
	将来の仕事や結婚、子育てについて	180
5	小学校5年生の児童	188
	あなたと家族のことについて	189
	学童クラブについて	190
	放課後の過ごし方について	191
	夏休み、冬休み、春休みの過ごし方について	193
	自宅でのパソコンなどの利用について	194
	北区の施設の利用について	195
	なやみごとや相談先について	196

調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

現在の我が国における急速な少子化の進行、家庭及び地域を取り巻く環境の変化を踏まえ、全ての子どもが健やかに成長できる社会を実現していくため、区市町村は地域の実情に応じて、子育て支援が適切に提供されるよう、子育て支援事業計画を策定することとなりました。

この調査は、子育てをされているご家庭の現状とニーズを把握するとともに、小学生、中学生、高校生等に対して、生活実態や要望・意見などを把握し、平成27年度から平成31年度までの5年を1期とする「(仮称)北区次世代育成支援計画」を策定するための基礎資料を得ることを目的に実施したものです。

2 調査対象

- ① 就学前の子どもの保護者：3,700名
- ② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者：1,500名
- ③ 世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下のお子さんの保護者：300名
- ④ 12歳～18歳の区民：1,000名
- ⑤ 小学校5年生の児童：980名（平成25年11月1日時点の調査対象区立小学校12校の児童数）

3 抽出方法

- ①～④：住民基本台帳から無作為抽出
- ⑤：区立小学校12校（西浮間、桐ヶ丘郷、赤羽、梅木、神谷、王子第五、王子、滝野川第二、王子第一、滝野川、滝野川第五、滝野川第四）の5年生全員

4 調査期間

- (1) 調査票発送日
 - ①～④：平成25年10月31日
 - ⑤：平成25年11月15日
- (2) 書面上の提出締切日
 - ①～④：平成25年11月21日
 - ⑤：平成25年12月3日

5 調査方法

- ①～④：郵送回収にて調査を実施（礼状形式の督促1回実施）
- ⑤：学校を通じ、配布回収にて調査を実施

6 回収結果

	配布数	有効回収数	有効回収率
①就学前の子どもの保護者	3,700 件	2,247 件	60.7%
②小学1年生から6年生までの子どもの保護者	1,500 件	934 件	62.3%
③世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下のお子さんの保護者	300 件	139 件	46.3%
④12歳～18歳の区民	1,000 件	482 件	48.2%
⑤小学校5年生の児童	980 件	933 件	95.2%

7 集計について

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています（無回答および有効回答数が10未満を除く）。

就学前の子どもの保護者

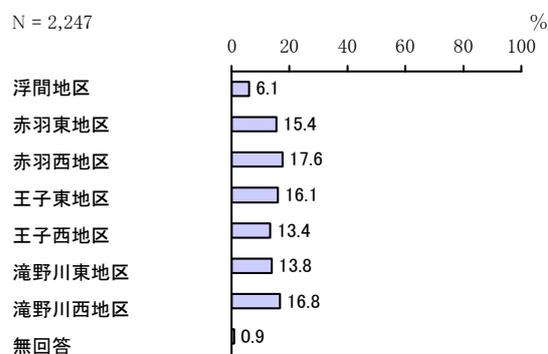
II 調査結果

1 就学前の子どもの保護者

お子さんとご家族の状況について

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

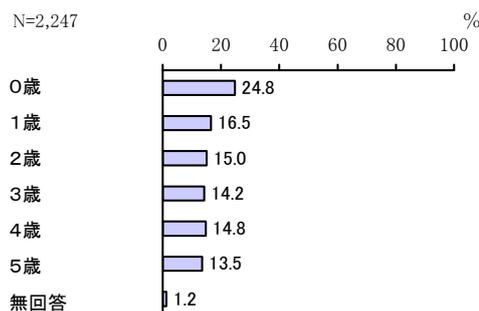
「赤羽地域」の割合が 39.1%、「王子地域」の割合が 29.5%、「滝野川地域」の割合が 30.5%となっています。



問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

宛名のお子さんの年齢

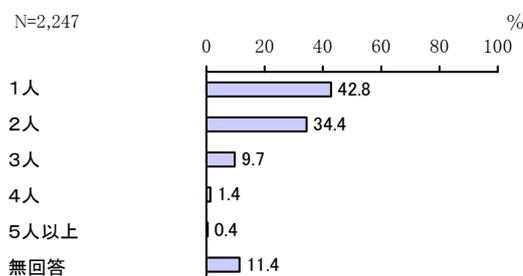
「0歳」の割合が 24.8%と最も高く、次いで「1歳」の割合が 16.5%、「2歳」の割合が 15.0%となっています。



問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、宛名のお子さんを除いたきょうだいの生年月月をご記入ください。

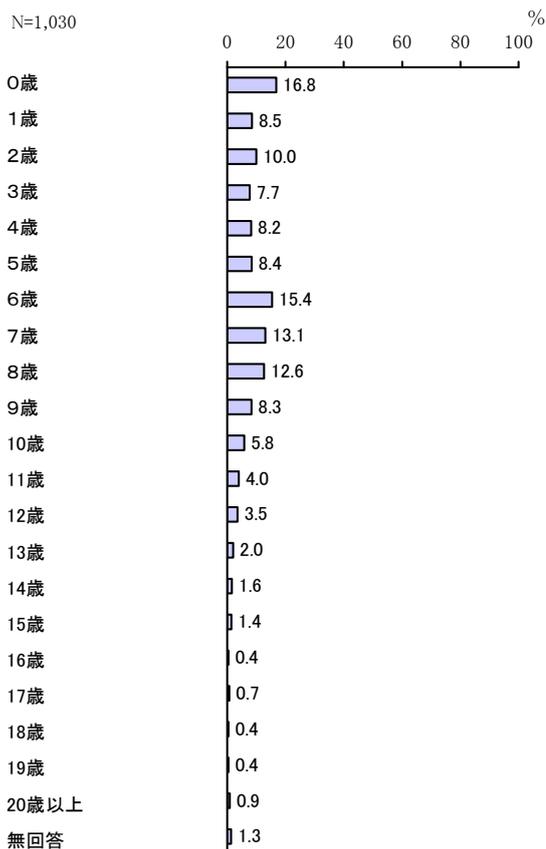
(1) きょうだい数

「1人」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「2人」の割合が 34.4%となっています。



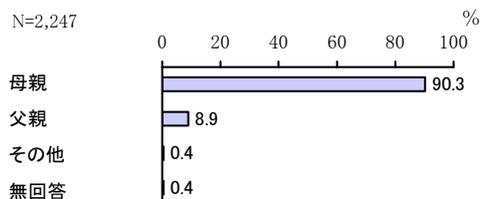
(2) きょうだいの年齢（宛名のお子さん以外）

「0歳」の割合が16.8%と最も高く、次いで「6歳」の割合が15.4%、「7歳」の割合が13.1%となっています。



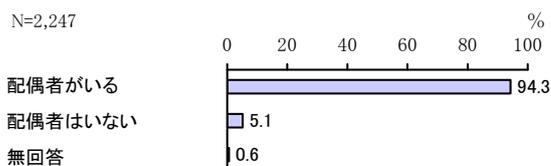
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が90.3%、「父親」の割合が8.9%となっています。



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

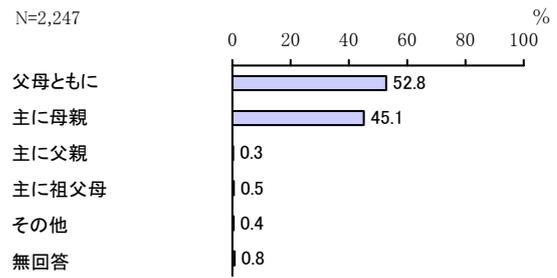
「配偶者がいる」の割合が94.3%、「配偶者はいない」の割合が5.1%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が52.8%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が45.1%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳で「主に母親」、5歳で「父母ともに」の割合が高くなっています。



□ 父母ともに □ 主に母親 □ 主に父親 □ 主に祖父母
 □ その他 □ 無回答

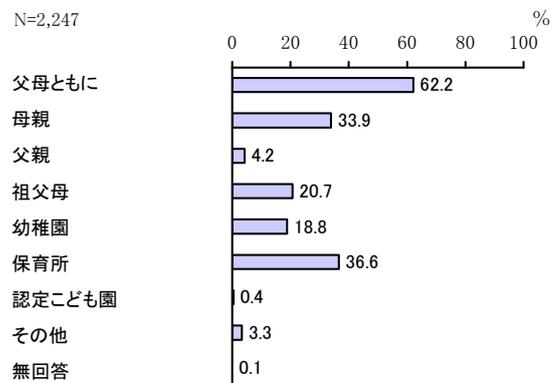
【年齢別】



子どもの育ちをめぐる環境について

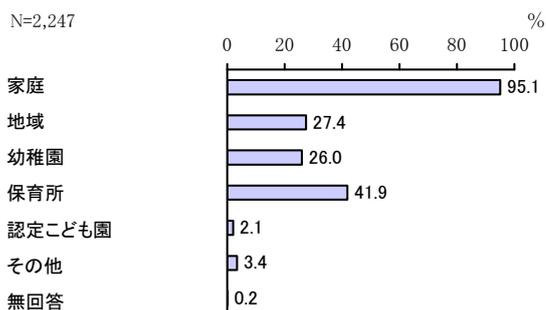
問7 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が62.2%と最も高く、次いで「保育所」の割合が36.6%、「母親」の割合が33.9%となっています。



問8 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

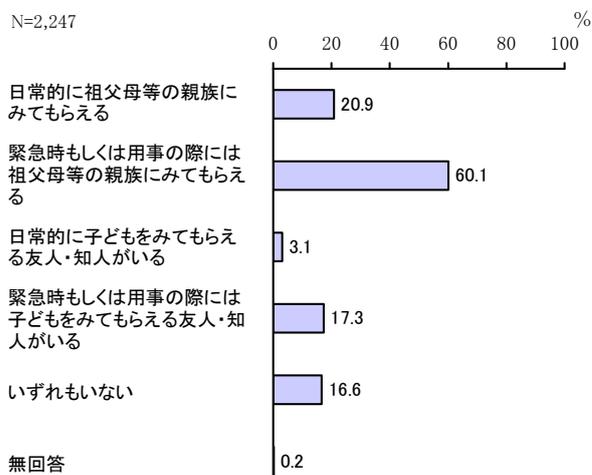
「家庭」の割合が95.1%と最も高く、次いで「保育所」の割合が41.9%、「地域」の割合が27.4%となっています。



問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が60.1%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が20.9%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が17.3%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が高くなっています。



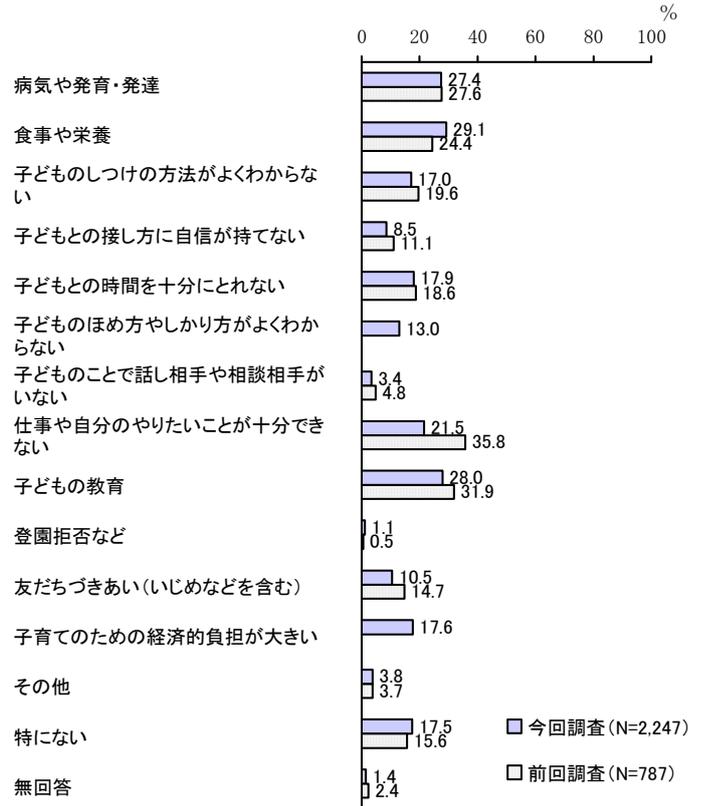
【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	日常的に祖父母等にみる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみる	日常的に子どもをみてくれる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてくれる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
0歳	557	19.2	61.4	1.8	9.0	18.9	0.2
1歳	370	17.6	59.5	3.0	12.2	21.6	0.3
2歳	337	21.4	61.1	2.4	15.7	17.2	—
3歳	319	22.9	57.4	3.4	21.3	13.8	0.3
4歳	332	22.9	59.9	4.2	25.6	14.5	—
5歳	304	22.4	60.2	4.6	27.0	11.5	0.3

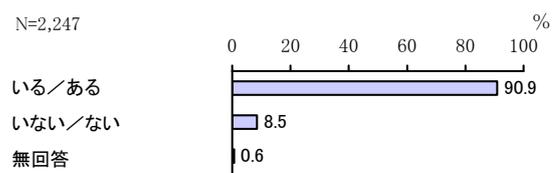
問10 子育てに関して悩んでいること、又は気になることがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「食事や栄養」の割合が29.1%と最も高く、次いで「子どもの教育」の割合が28.0%、「病気や発育・発達」の割合が27.4%となっています。



問10-1 宛名のお子さんの子育て(家庭での教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

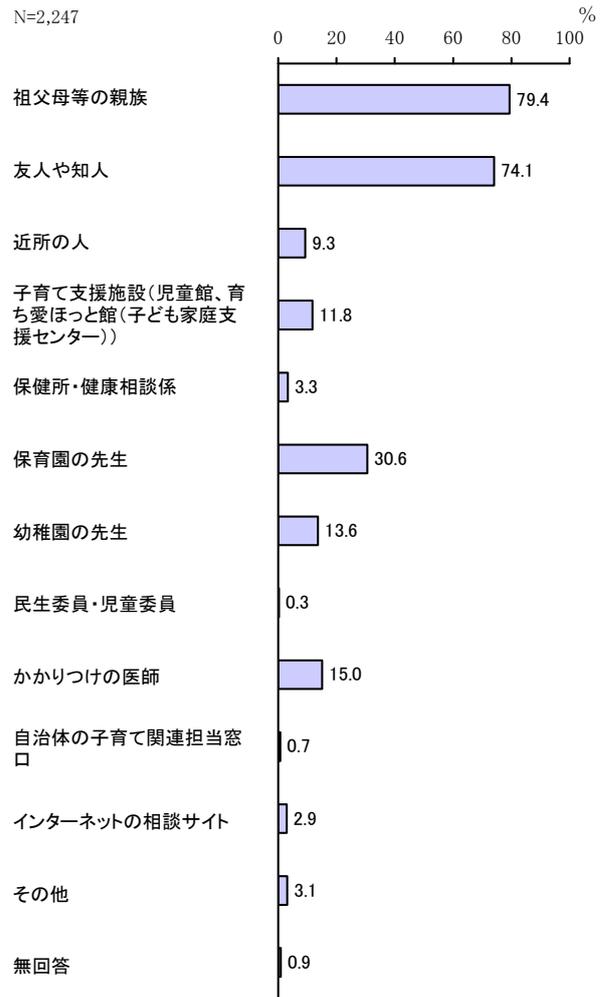
「いる/ある」の割合が90.9%、「いない/ない」の割合が8.5%となっています。



問10-2 お子さんの子育て（家庭での教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」の割合が79.4%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が74.1%、「保育園の先生」の割合が30.6%となっています。

年齢別にみると、1歳以上で「保育園の先生」、3歳以上で「幼稚園の先生」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設(児童館、育ち愛ほっと館(子ども家庭支援センター))	保健所・健康相談係	保育園の先生	幼稚園の先生	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当窓口	インターネットの相談サイト	その他	無回答
0歳	514	87.2	75.1	9.5	19.1	7.2	16.3	1.0	0.6	18.5	1.4	4.5	2.1	1.0
1歳	334	82.3	70.7	7.5	15.0	3.0	35.9	1.8	0.6	16.2	0.3	3.0	2.1	0.3
2歳	317	77.6	71.6	11.7	16.1	2.5	38.8	6.0	—	15.5	0.6	2.2	4.4	—
3歳	286	79.0	76.6	9.1	3.8	1.7	31.5	26.6	—	11.2	—	2.1	3.5	1.4
4歳	298	73.2	76.5	10.1	4.7	1.3	36.6	29.2	0.3	13.4	0.7	2.7	3.7	1.7
5歳	268	70.9	76.1	7.8	5.6	0.7	34.3	28.7	—	11.9	0.4	1.9	3.7	1.5

お子さんの保護者の就労状況について

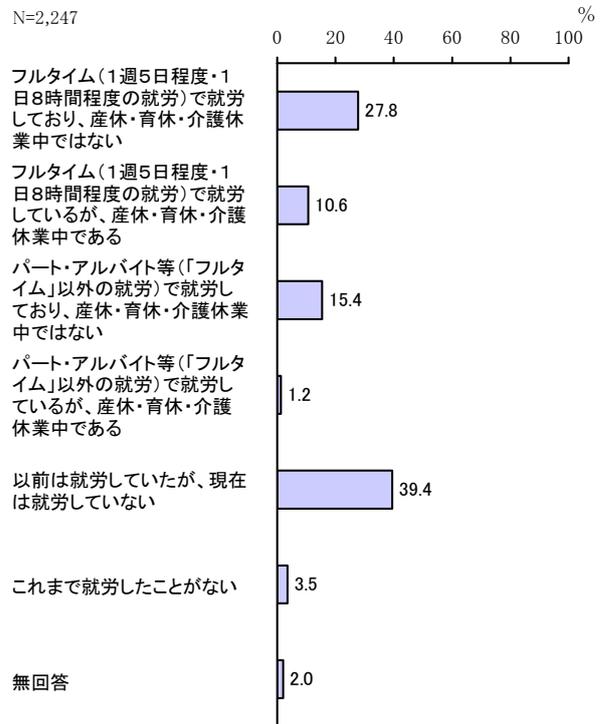
問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親

① 就労状況

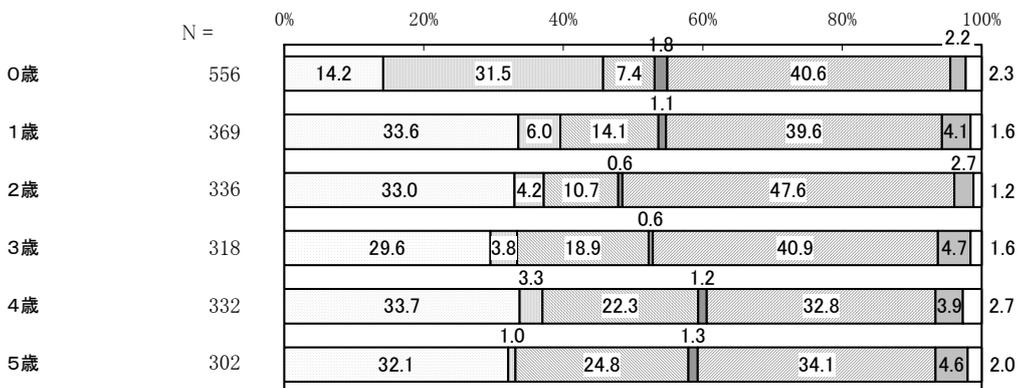
「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 27.8%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 15.4%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が低くなっています。



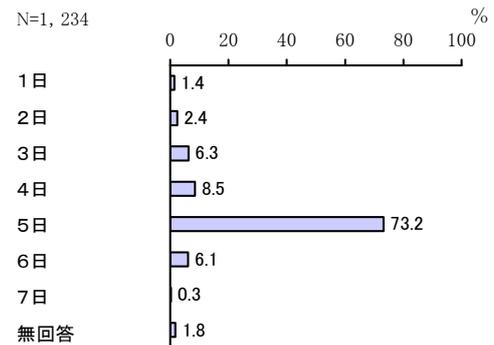
【年齢別】

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



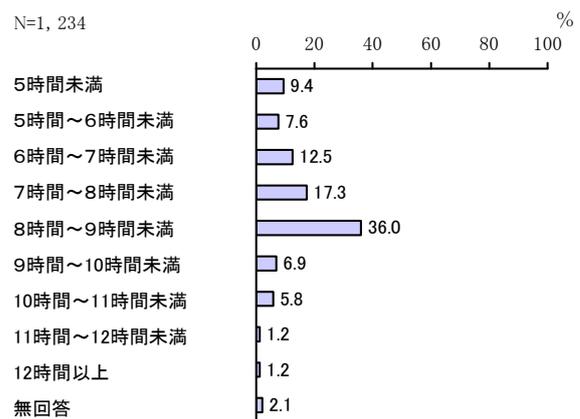
② 1週当たり就労日数

「5日」の割合が73.2%と最も高くなっています。



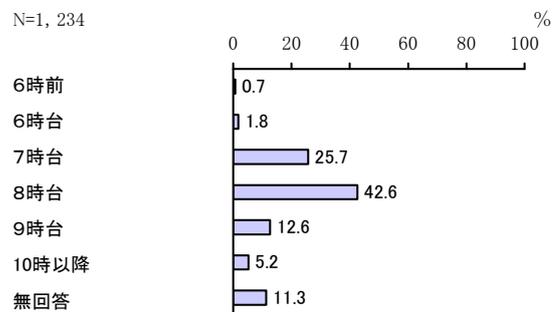
③ 1日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が36.0%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」の割合が17.3%、「6時間～7時間未満」の割合が12.5%となっています。



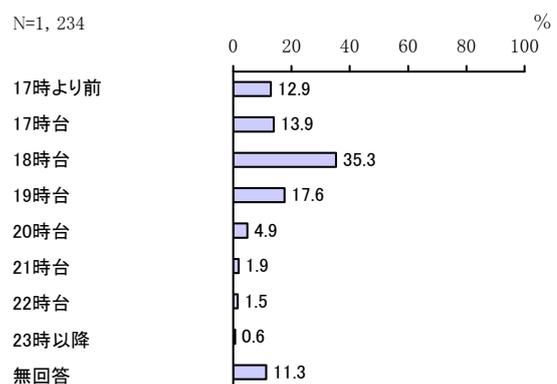
④ 家を出る時刻

「8時台」の割合が42.6%と最も高く、次いで「7時台」の割合が25.7%、「9時台」の割合が12.6%となっています。



⑤ 帰宅時刻

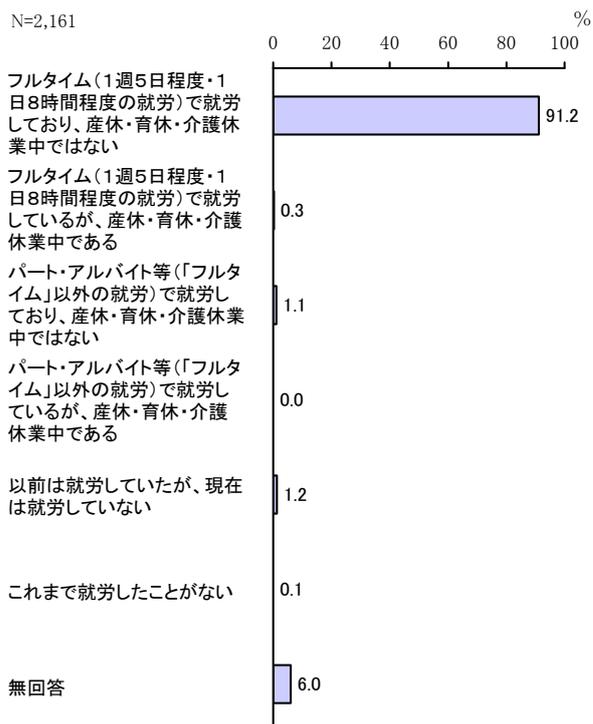
「18時台」の割合が35.3%と最も高く、次いで「19時台」の割合が17.6%、「17時台」の割合が13.9%となっています。



(2) 父親

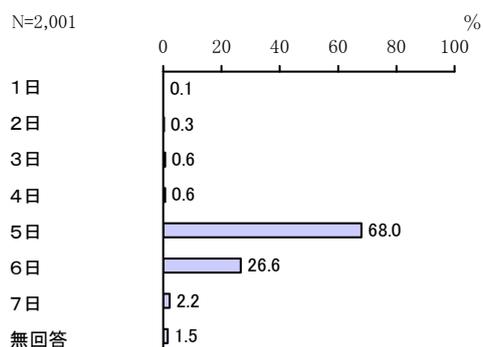
① 就労状況

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が91.2%と最も高くなっています。



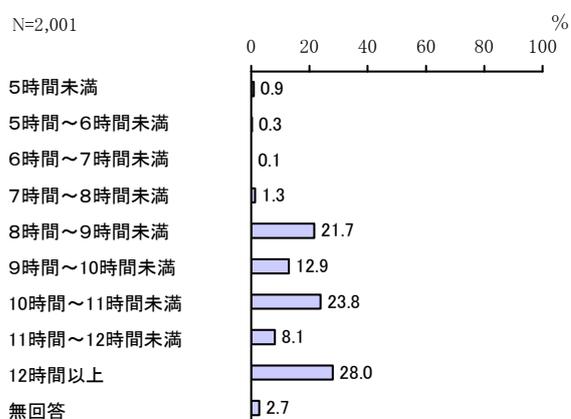
② 1週当たり就労日数

「5日」の割合が68.0%と最も高く、次いで「6日」の割合が26.6%となっています。



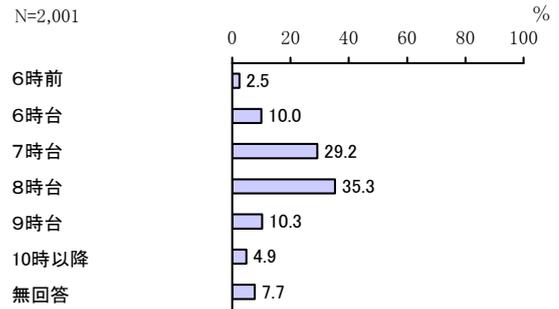
③ 1日当たり就労時間

「12時間以上」の割合が28.0%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が23.8%、「8時間～9時間未満」の割合が21.7%となっています。



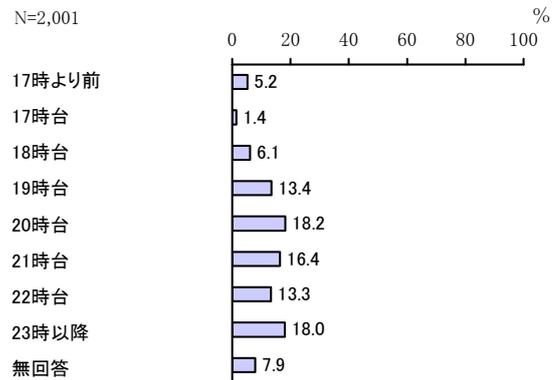
④ 家を出る時刻

「8時台」の割合が35.3%と最も高く、次いで「7時台」の割合が29.2%、「9時台」の割合が10.3%となっています。



⑤ 帰宅時刻

「20時台」の割合が18.2%と最も高く、次いで「23時以降」の割合が18.0%、「21時台」の割合が16.4%となっています。

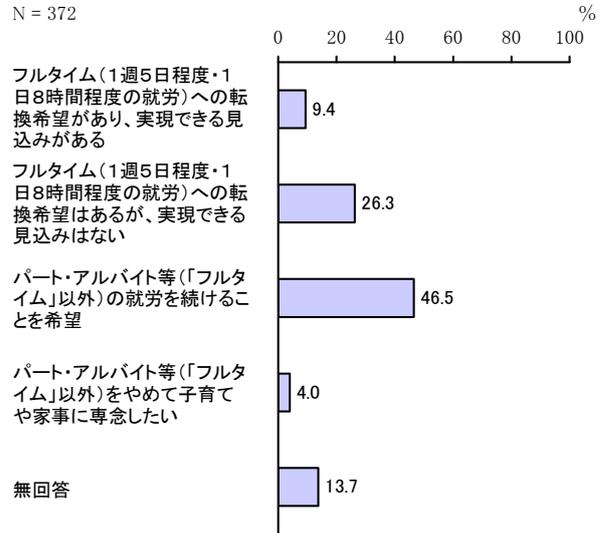


問12 問11の(1)または(2)で「3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が46.5%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が26.3%となっています。

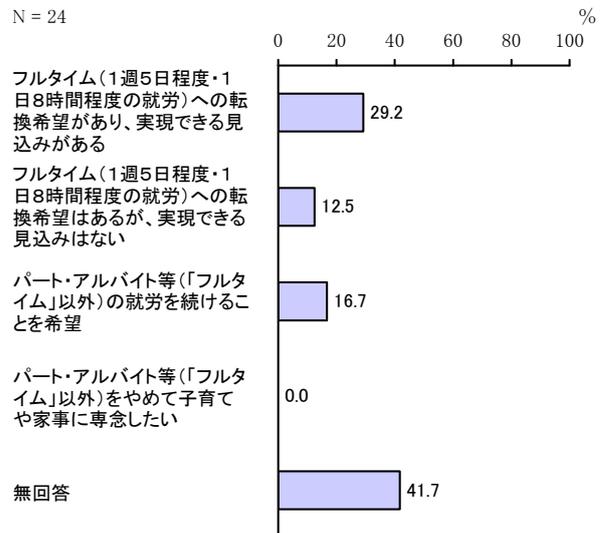
N = 372



(2) 父親

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が29.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が16.7%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が12.5%となっています。

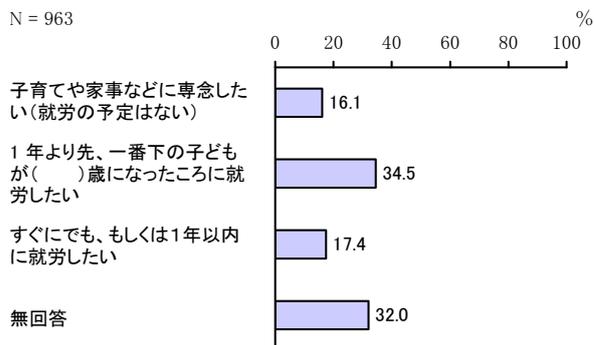
N = 24



問13 問11の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

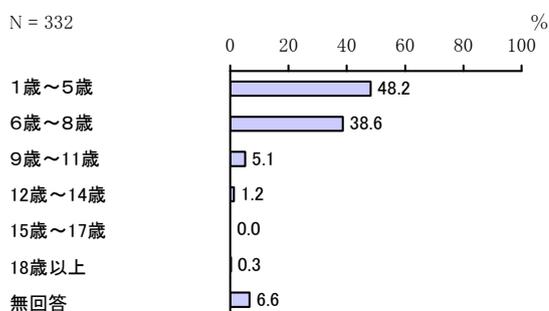
(1) 母親

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が34.5%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が17.4%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が16.1%となっています。



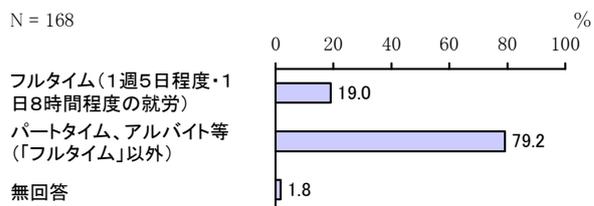
① 「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」子どもの年齢

「1歳～5歳」の割合が48.2%と最も高く、次いで「6歳～8歳」の割合が38.6%となっています。



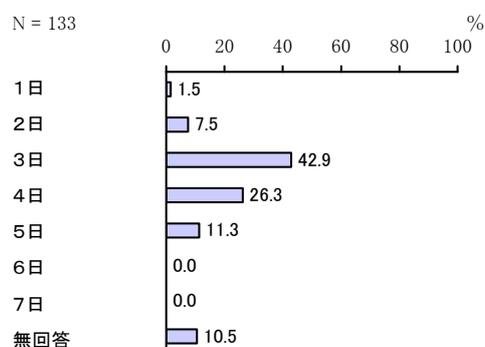
② 「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の就労希望

「パートタイム、アルバイト等」の割合が79.2%、「フルタイム」の割合が19.0%となっています。



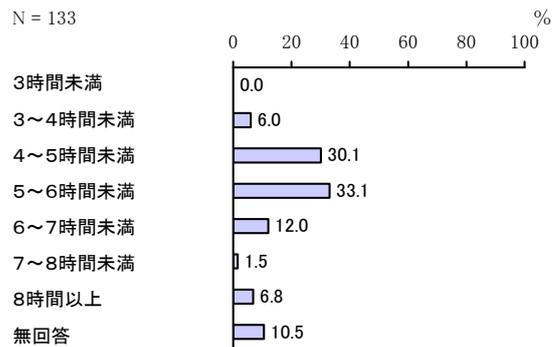
②-1 1年以内に就労したい人の1週当たり就労日数

「3日」の割合が42.9%と最も高く、次いで「4日」の割合が26.3%、「5日」の割合が11.3%となっています。



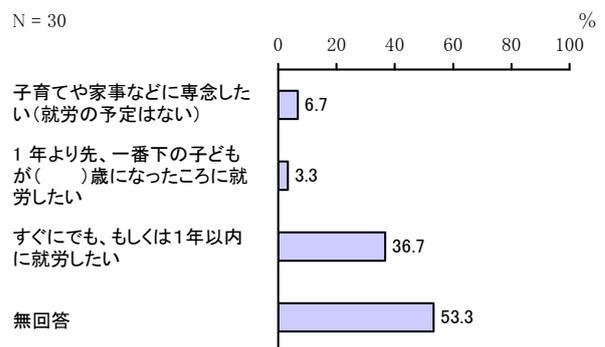
②-2 1年以内に就労したい人の1日当たり就労時間

「5～6時間未満」の割合が33.1%と最も高く、次いで「4～5時間未満」の割合が30.1%、「6～7時間未満」の割合が12.0%となっています。



(2) 父親

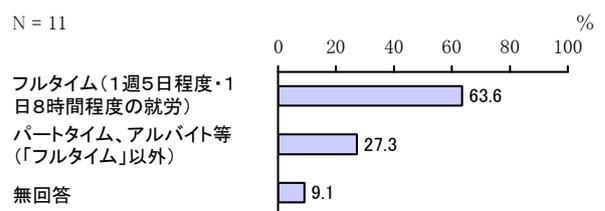
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が36.7%と最も高くなっています。



① 「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」子どもの年齢
「1歳～5歳」が1件となっています。

②「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の就労希望

「フルタイム」の割合が63.6%、「パートタイム、アルバイト等」の割合が27.3%となっています。



②-1 1年以内に就労したい人の1週当たり就労日数

「4日」が1件となっています。

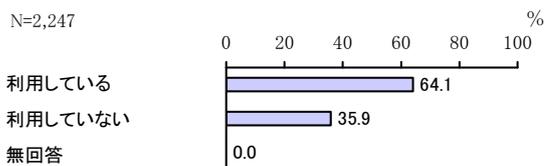
②-2 1年以内に就労したい人の1日当たり就労時間

「4～5時間未満」が1件となっています。

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

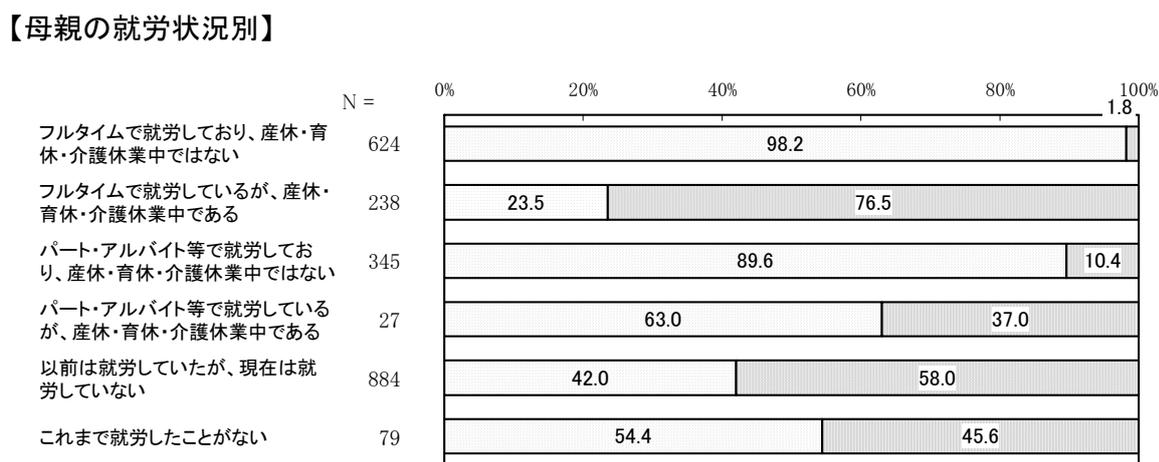
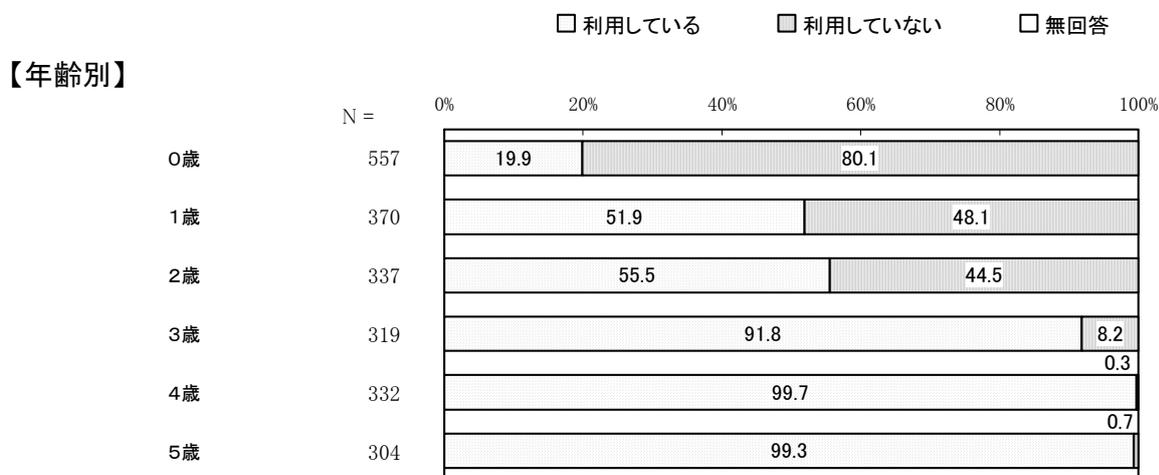
問 14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用している」の割合が 64.1%、「利用していない」の割合が 35.9%となっています。



年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ、「利用している」の割合が高く、4歳以上で99%を超えています。

母親の就労状況別にみると、フルタイム、パート・アルバイトにかかわらず、産休・育休・介護休業中ではない人で利用しているの割合が高くなっています。

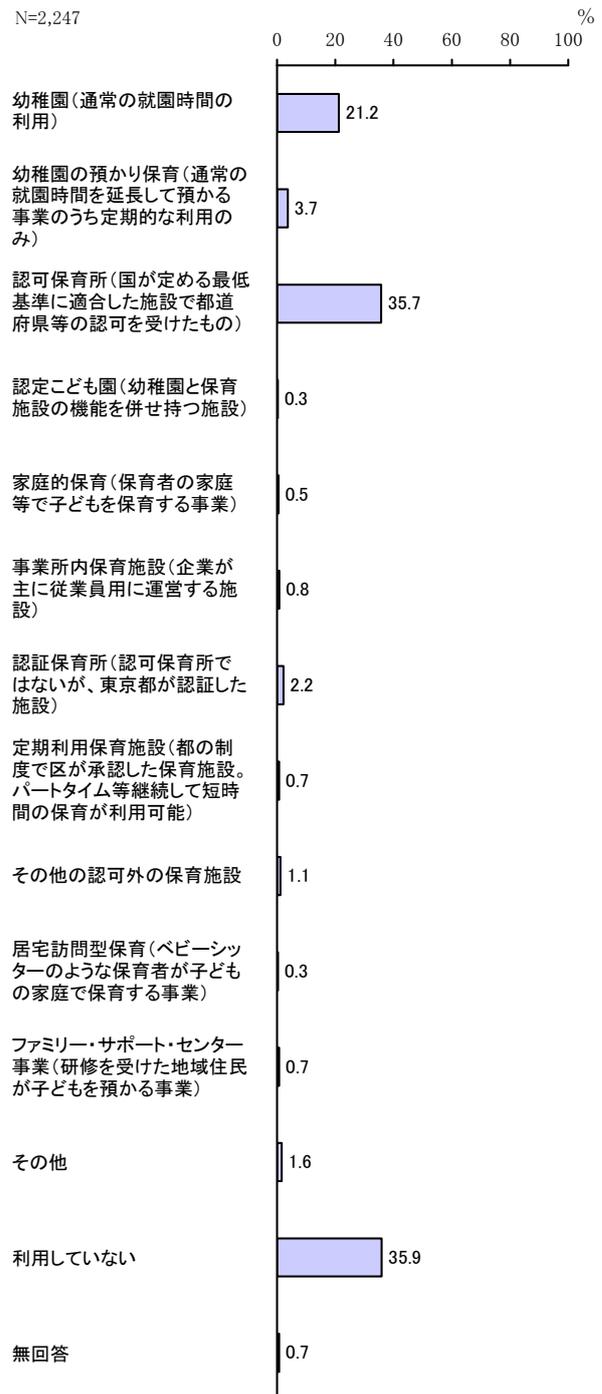


問14-1 問14で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」の割合が35.7%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が21.2%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、3歳から5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

母親の就労状況別にみると、他に比べ、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中でない」で「認可保育所」、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」で「幼稚園」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	定期利用保育施設	施設 その他の認可外の保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター事業	その他	利用していない	無回答
0歳	557	0.4	0.2	13.5	0.2	0.5	0.5	2.0	0.5	1.6	0.4	0.4	0.5	80.1	0.4
1歳	370	0.3	—	41.6	—	1.1	0.5	3.5	0.8	2.4	0.5	0.5	1.4	48.1	0.5
2歳	337	2.4	0.3	42.1	0.3	0.6	1.2	4.2	0.3	1.8	0.3	1.2	3.3	44.5	0.3
3歳	319	45.8	8.5	39.8	0.3	0.3	0.9	0.6	0.6	—	0.3	0.6	2.5	8.2	1.3
4歳	332	47.6	7.8	48.2	—	—	1.2	0.9	0.9	0.3	—	0.9	2.1	0.3	0.6
5歳	304	50.0	8.6	44.1	1.0	0.3	0.3	2.3	0.7	—	0.3	1.0	0.7	0.7	1.0

【母親の就労状況別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	定期利用保育施設	施設 その他の認可外の保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター事業	その他	利用していない	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	624	3.7	2.2	85.3	0.5	0.8	2.2	3.8	1.1	1.4	0.6	1.1	1.0	1.8	—
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	238	1.3	0.4	18.5	—	—	—	2.1	—	0.8	—	1.3	0.4	76.5	0.4
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	345	26.1	10.4	49.3	0.3	0.6	0.9	4.9	1.7	2.0	0.9	1.2	2.6	10.4	0.9
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	27	7.4	—	48.1	3.7	—	—	—	—	—	—	—	—	37.0	3.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	884	35.3	3.2	3.3	0.1	0.3	—	0.5	0.2	0.6	—	0.1	1.7	58.0	0.6
これまで就労したことがない	79	45.6	3.8	1.3	—	1.3	—	—	—	1.3	—	—	3.8	45.6	1.3

【利用している教育・保育事業の実施場所別】

単位：％

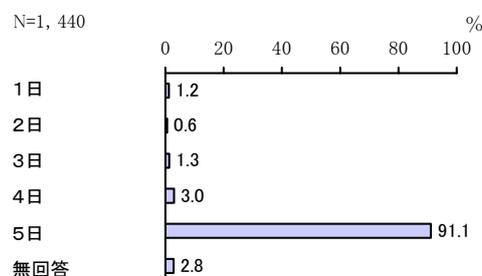
区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	定期利用保育施設	施設 その他の認可外の保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター事業	その他	利用していない	無回答
北区内	1329	33.0	5.6	58.0	0.3	0.7	0.9	3.2	1.1	1.4	0.4	1.1	2.0	—	0.5
他の区市町村	67	38.8	6.0	26.9	3.0	—	7.5	10.4	1.5	9.0	1.5	1.5	6.0	—	—

問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、()内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在の利用状況

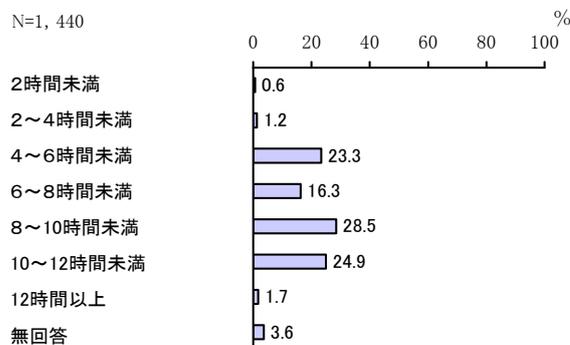
① 1週当たり利用日数

「5日」の割合が91.1%と最も高くなっています。



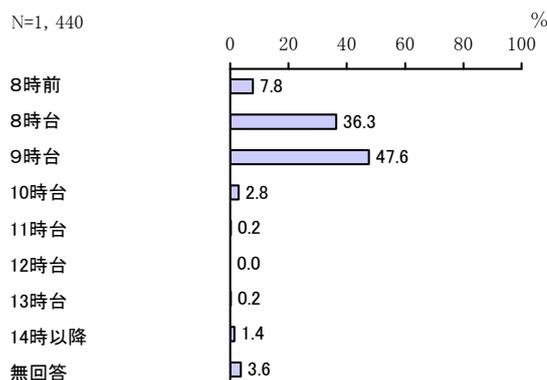
② 1日当たり利用時間

「8～10時間未満」の割合が28.5%と最も高く、次いで「10～12時間未満」の割合が24.9%、「4～6時間未満」の割合が23.3%となっています。



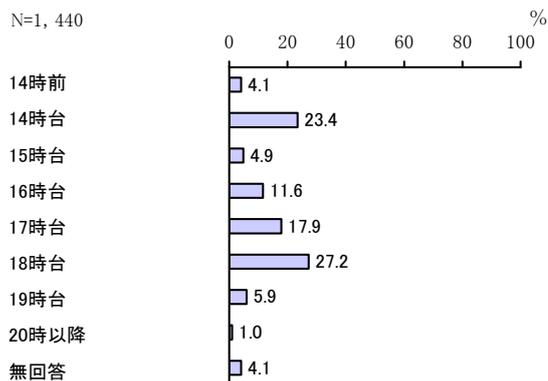
③ 開始時刻

「9時台」の割合が47.6%と最も高く、次いで「8時台」の割合が36.3%となっています。



④ 終了時刻

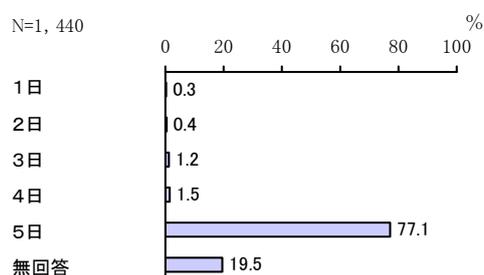
「18時台」の割合が27.2%と最も高く、次いで「14時台」の割合が23.4%、「17時台」の割合が17.9%となっています。



(2) 利用希望

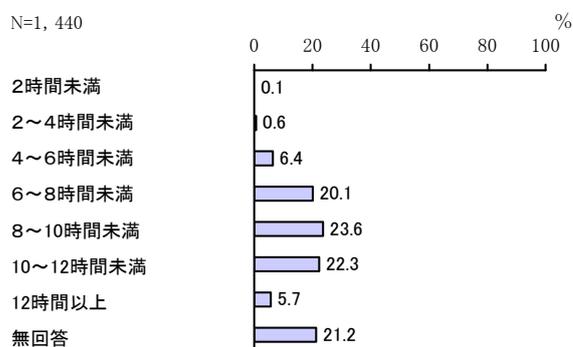
① 1週当たり利用希望日数

「5日」の割合が77.1%と最も高くなっています。



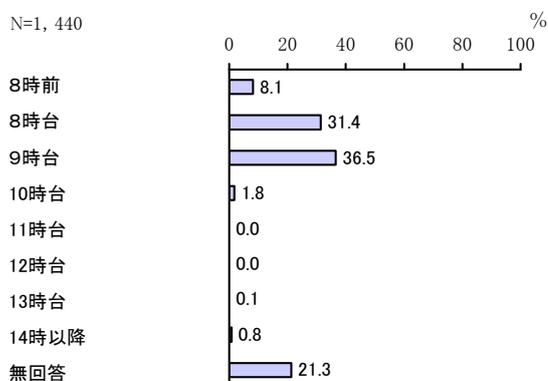
② 1日当たり利用希望時間

「8～10時間未満」の割合が23.6%と最も高く、次いで「10～12時間未満」の割合が22.3%、「6～8時間未満」の割合が20.1%となっています。



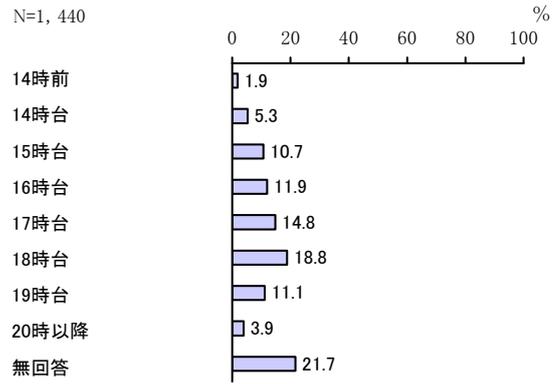
③ 開始時刻

「9時台」の割合が36.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が31.4%となっています。



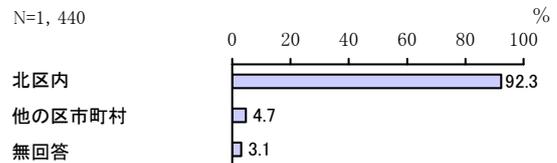
④ 終了時刻

「18 時台」の割合が 18.8%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 14.8%、「16 時台」の割合が 11.9%となっています。

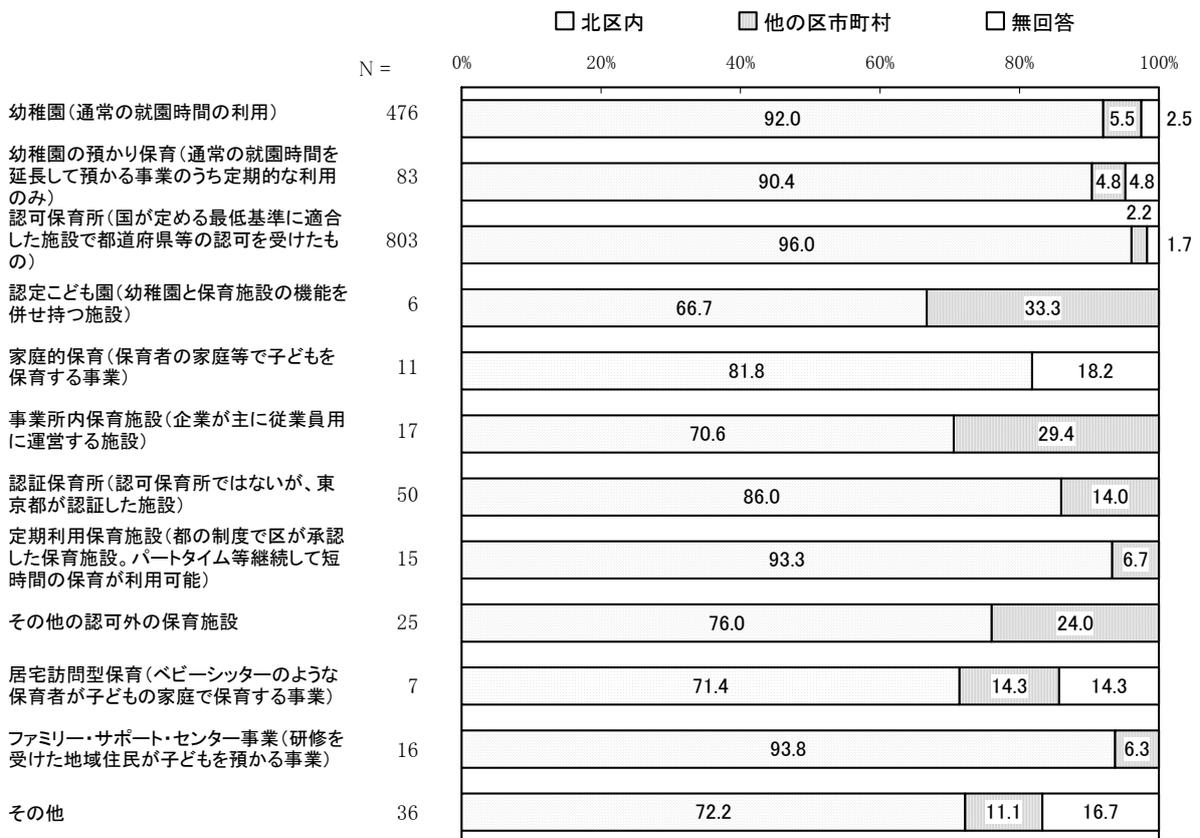


問 14-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

「北区内」の割合が 92.3%、「他の区市町村」の割合が 4.7%となっています。



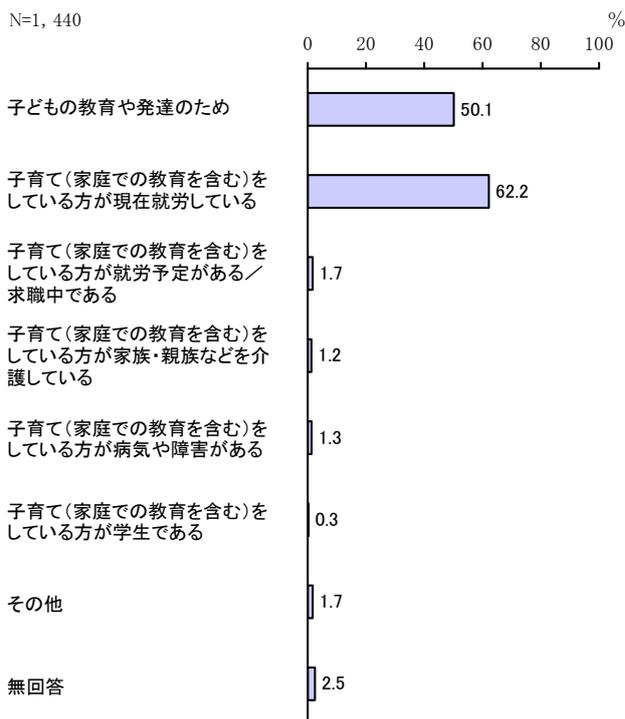
【利用している教育・保育事業の実施場所別】



問 14-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育て（家庭での教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が62.2%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が50.1%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳から2歳で「子育て（家庭での教育を含む）をしている方が現在就労している」、3歳から5歳で「子どもの教育や発達のため」の割合が高くなっています。



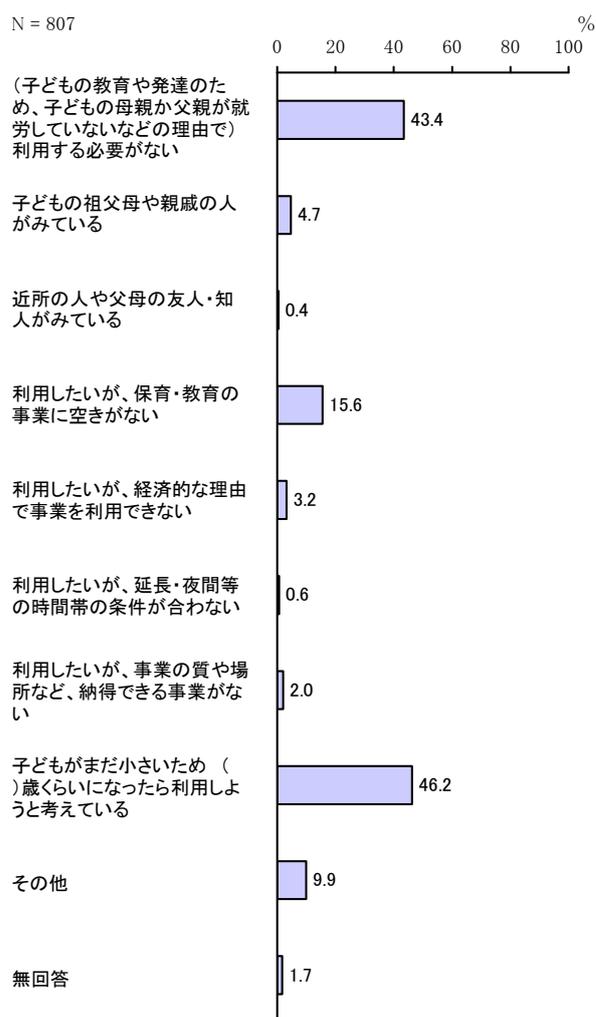
【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	子どもの教育や発達のため	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が就労予定がある／求職中である	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が病気や障害がある	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
0歳	111	22.5	88.3	3.6	1.8	0.9	0.9	—	3.6
1歳	192	26.6	90.6	0.5	1.0	0.5	—	3.6	3.1
2歳	187	32.6	80.7	2.7	1.1	1.6	0.5	3.2	2.7
3歳	293	60.1	49.1	1.7	1.0	1.4	—	1.0	2.7
4歳	331	61.3	51.7	0.9	2.1	1.2	0.6	1.2	2.4
5歳	302	63.9	48.0	2.3	0.3	2.0	0.3	1.7	1.3

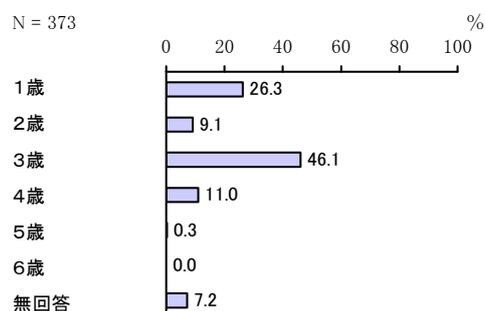
問14-5 問14で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が46.2%と最も高く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」の割合が43.4%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」の割合が15.6%となっています。



「8. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」人の子どもの年齢

「3歳」の割合が46.1%と最も高く、次いで「1歳」の割合が26.3%、「4歳」の割合が11.0%となっています。



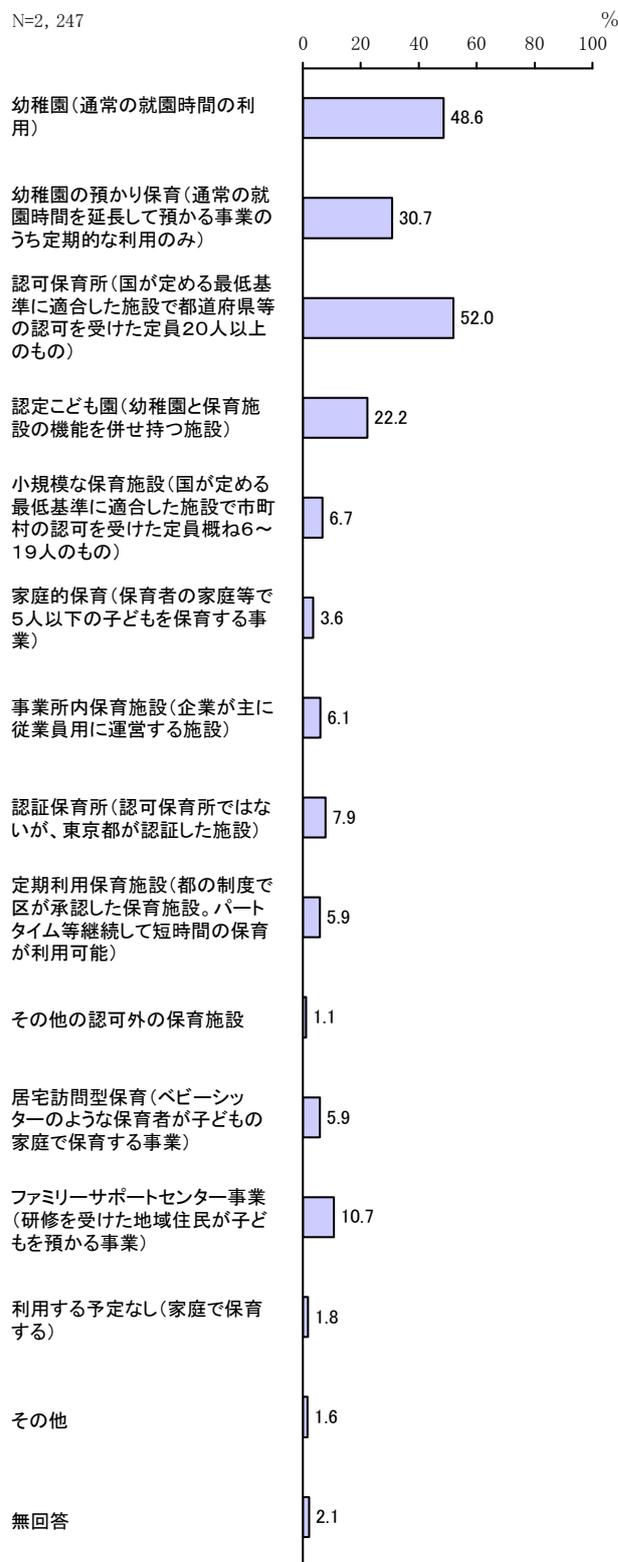
問 15 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

「認可保育所」の割合が52.0%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が48.6%、「幼稚園の預かり保育」の割合が30.7%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳で「認可保育所」、「小規模な保育施設」、「認証保育所」の割合が高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではある」で「認可保育所」、「事業所内保育施設」、「認証保育所」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」で「幼稚園」の割合が高くなっています。

N=2, 247



【年齢別】

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	定期利用保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター事業	利用する予定なし	その他	無回答
0歳	557	40.6	28.5	65.2	30.9	13.8	6.6	8.6	18.1	9.9	2.0	7.2	12.6	3.1	1.1	1.4
1歳	370	47.0	25.9	59.5	26.2	6.2	4.3	6.5	6.5	7.3	1.4	4.6	11.1	1.6	0.5	1.9
2歳	337	49.6	34.1	49.0	22.0	5.0	3.6	5.9	5.0	5.6	0.6	7.4	11.9	2.1	1.8	1.2
3歳	319	57.4	37.6	42.0	19.4	2.8	0.3	4.7	4.1	3.1	1.6	4.4	7.2	1.6	2.2	2.2
4歳	332	50.0	31.3	45.2	15.4	3.9	1.5	4.8	3.0	3.0	0.3	5.4	12.0	0.6	2.4	4.2
5歳	304	53.3	29.3	41.4	12.2	3.3	2.6	4.3	3.6	3.0	0.3	5.9	8.6	1.3	1.3	2.3

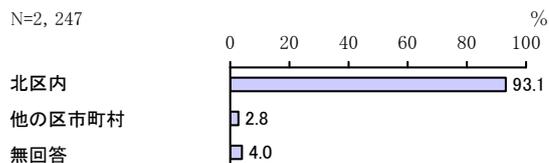
【母親の就労状況別】

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	定期利用保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター事業	利用する予定なし	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	624	16.5	18.9	79.6	24.8	4.0	2.1	7.5	4.6	2.6	1.0	8.7	15.1	0.5	1.6	2.9
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	238	19.3	23.5	89.1	38.2	16.0	5.5	11.3	27.7	5.0	1.7	6.7	16.0	—	1.3	0.8
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	345	39.4	31.0	55.7	20.6	7.8	4.9	5.2	7.2	6.7	0.9	7.8	12.8	1.4	2.9	2.3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	27	33.3	33.3	66.7	18.5	18.5	3.7	3.7	7.4	11.1	3.7	—	3.7	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	884	80.0	39.7	24.3	17.4	5.5	3.4	4.6	5.0	7.8	0.9	3.6	6.7	3.4	1.2	1.6
これまで就労したことがない	79	81.0	40.5	17.7	16.5	3.8	2.5	1.3	3.8	2.5	—	1.3	1.3	2.5	—	2.5

問 15-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1. 北区内」「2. 他の区市町村」のいずれかに○をつけてください。

「北区内」の割合が 93.1%、「他の区市町村」の割合が 2.8%となっています。



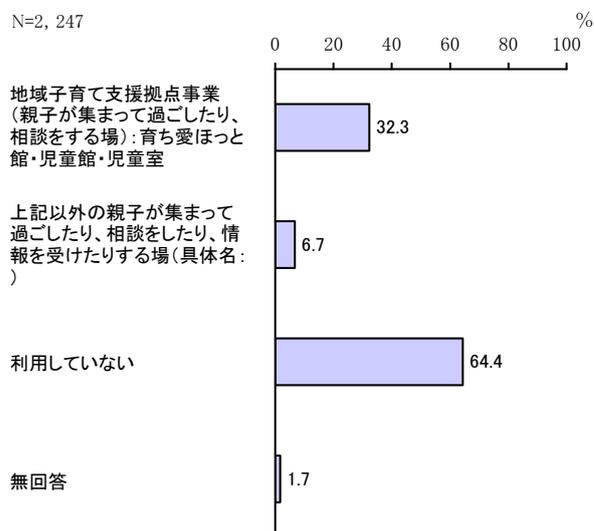
お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 16 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「ひろば事業」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」の割合が 32.3%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳から2歳で「地域子育て支援拠点事業」、3歳から5歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」で「地域子育て支援拠点事業」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：％

区分	有効回答数（件）	地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）… 育ち愛ほっと館・児童館・児童室	上記以外の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報を受けたりする場	利用していない	無回答
0歳	557	50.1	11.7	47.0	1.1
1歳	370	42.2	8.4	53.2	2.2
2歳	337	44.8	7.4	52.2	1.5
3歳	319	15.0	5.0	82.1	1.6
4歳	332	17.5	1.8	79.5	2.1
5歳	304	9.9	2.0	86.8	2.3

【母親の就労状況別】

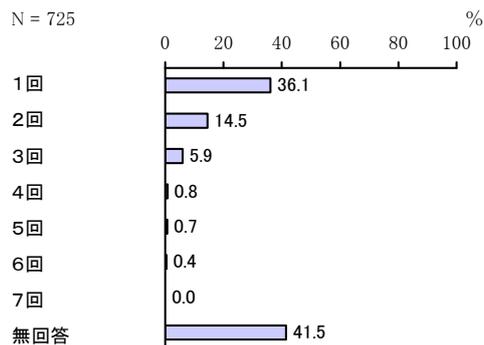
単位：％

区分	有効回答数（件）	地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）… 育ち愛ほっと館・児童館・児童室	上記以外の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報を受けたりする場	利用していない	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	624	10.3	1.6	87.7	1.6
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	238	52.9	11.3	43.3	1.7
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	345	15.4	3.5	80.6	2.0
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	27	22.2	11.1	74.1	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	884	49.3	10.0	47.5	1.2
これまで就労したことがない	79	35.4	7.6	59.5	1.3

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用回数

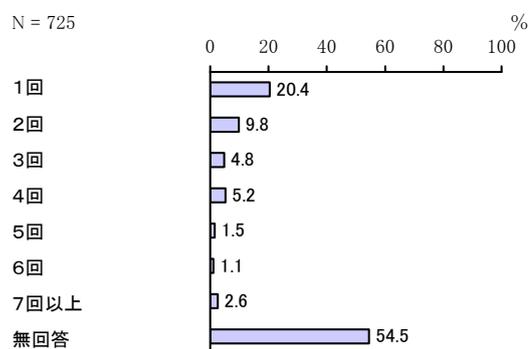
① 1週当たり利用回数

「1回」の割合が36.1%と最も高く、次いで「2回」の割合が14.5%となっています。



② 1ヶ月当たり利用回数

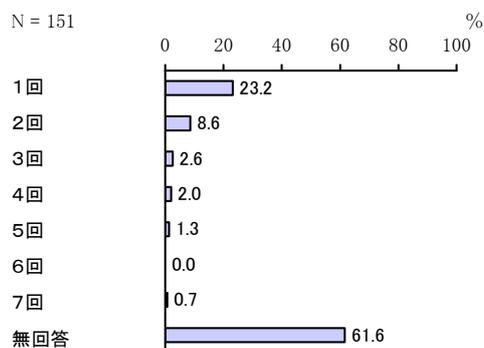
「1回」の割合が20.4%と最も高くなっています。



(2) 上記以外の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報を受けたりする場の利用回数

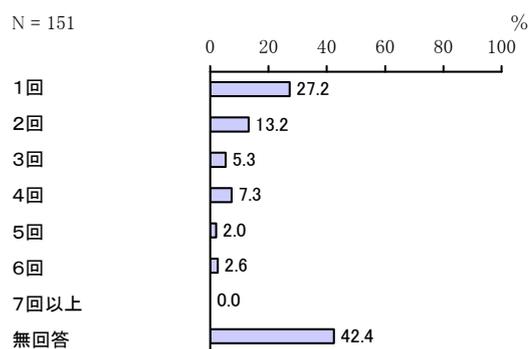
① 1週当たり利用回数

「1回」の割合が23.2%と最も高くなっています。



② 1ヶ月当たり利用回数

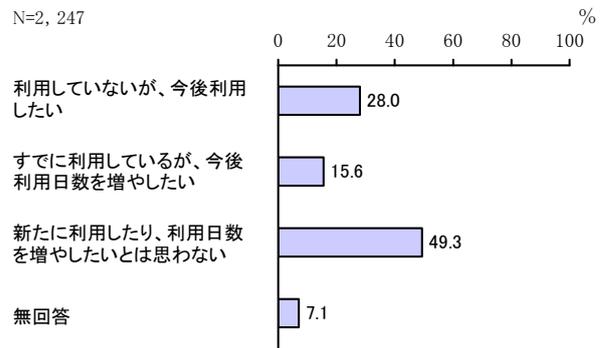
「1回」の割合が27.2%と最も高く、次いで「2回」の割合が13.2%となっています。



問17 問16のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が49.3%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が28.0%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が15.6%となっています。

N=2, 247

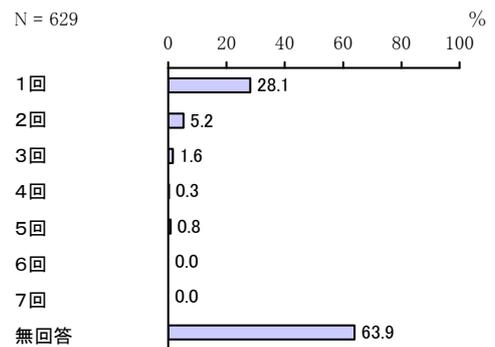


(1) 利用していないが、今後利用したい人の利用希望回数

① 1週当たり利用希望回数

「1回」の割合が28.1%と最も高くなっています。

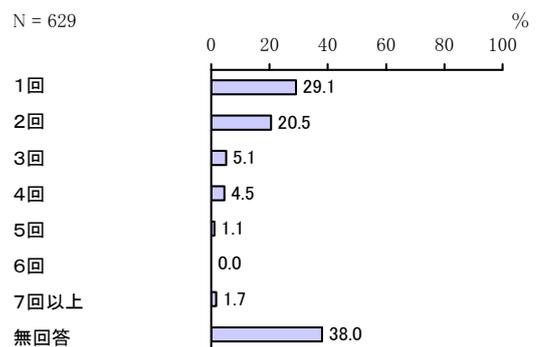
N = 629



② 1ヶ月当たり利用希望回数

「1回」の割合が29.1%と最も高く、次いで「2回」の割合が20.5%となっています。

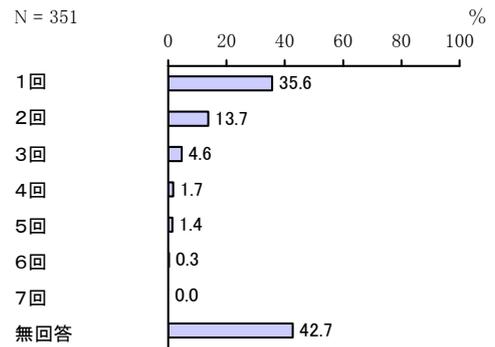
N = 629



(2) すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい人の利用希望回数

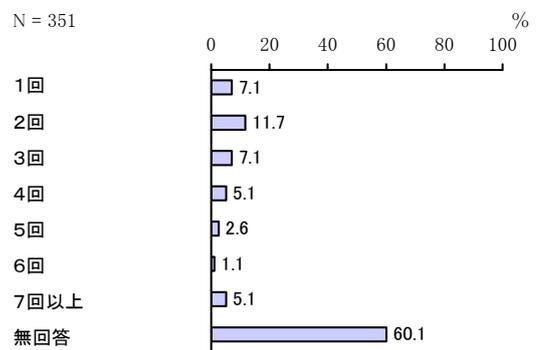
① 1週当たりの増やしたい利用回数

「1回」の割合が35.6%と最も高く、次いで「2回」の割合が13.7%となっています。



① 1ヶ月当たりの増やしたい利用回数

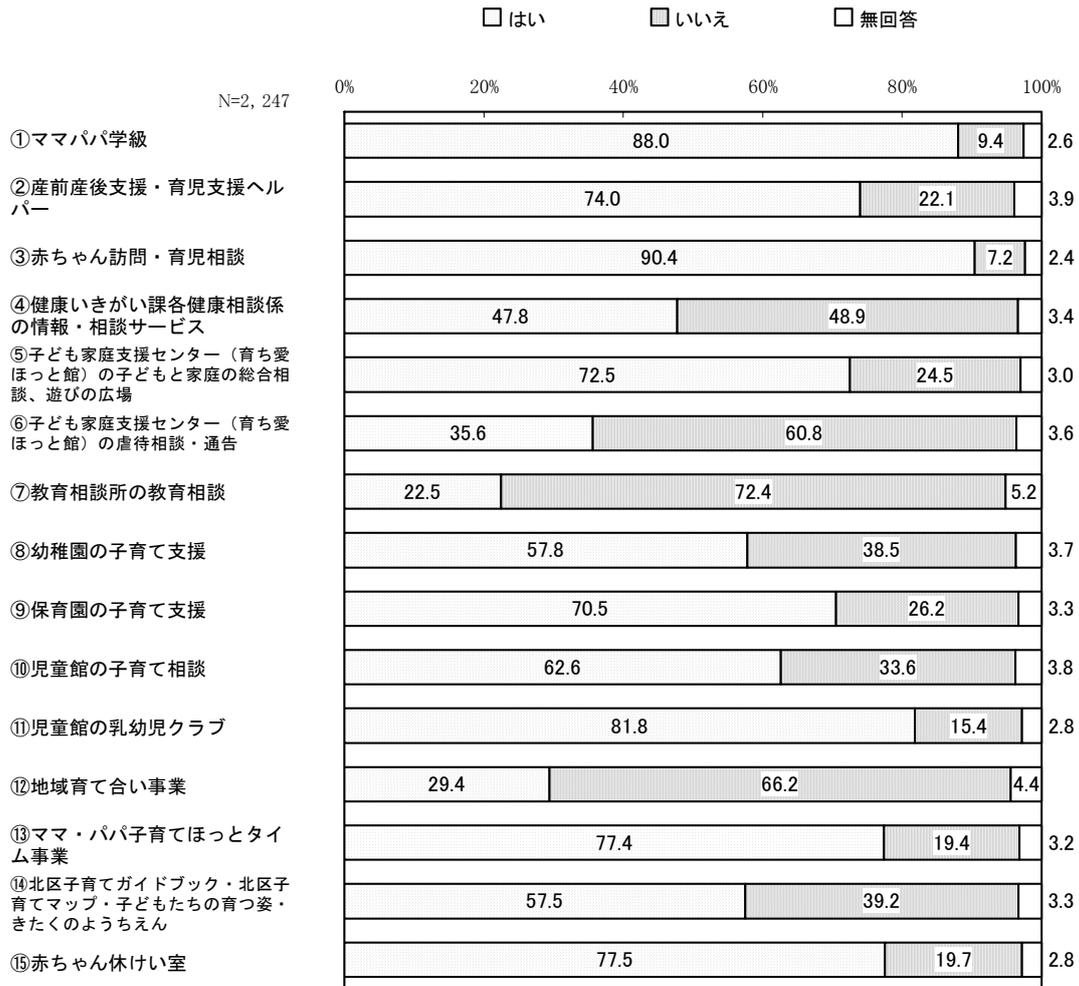
「2回」の割合が11.7%と最も高くなっています。



問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑮の事業ごとに、A～Dのそれぞれについて、該当する番号に○をつけてください。

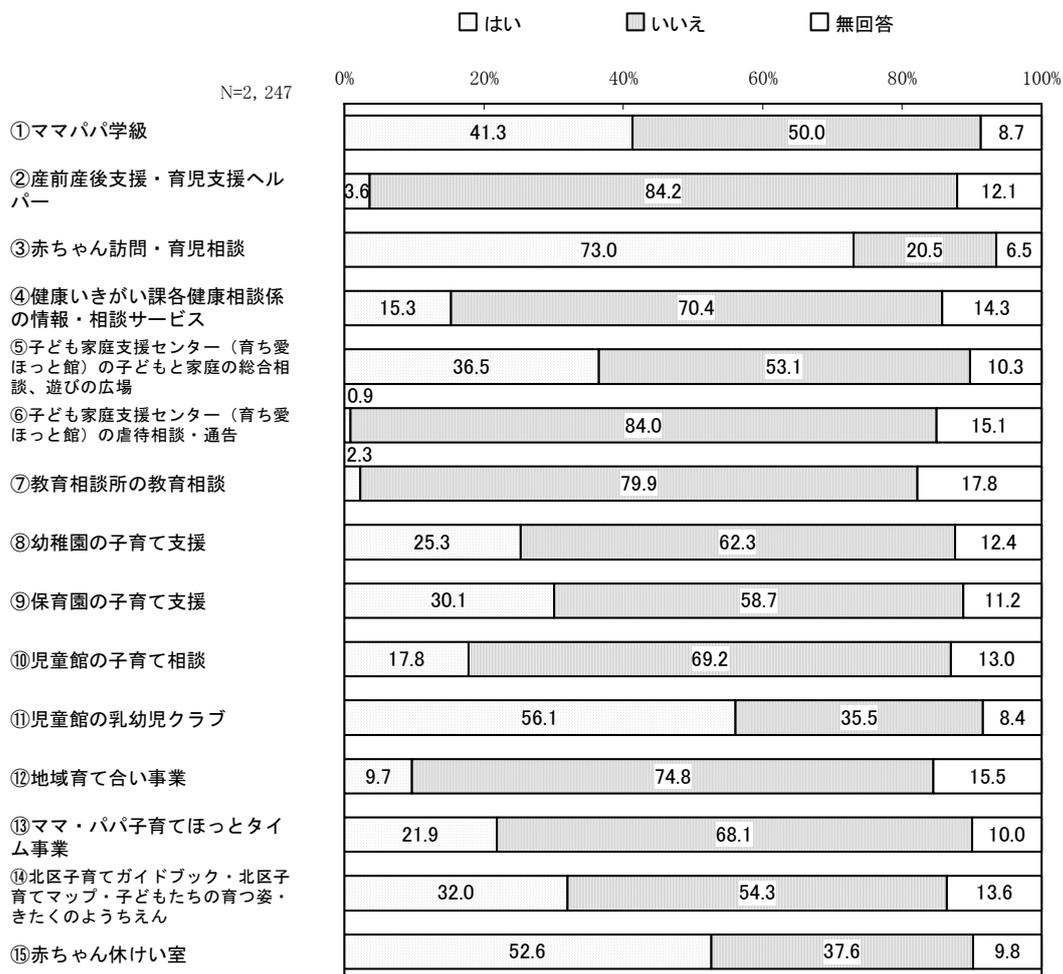
(1) 認知度

認知度については、①ママパパ学級、③赤ちゃん訪問・育児相談、⑪児童館の乳幼児クラブで「はい」の割合が高くなっています。一方、⑥子ども家庭支援センター（育ち愛ほっと館）の虐待相談・通告、⑦教育相談所の教育相談、⑫地域育て合い事業で「いいえ」の割合が高くなっています。



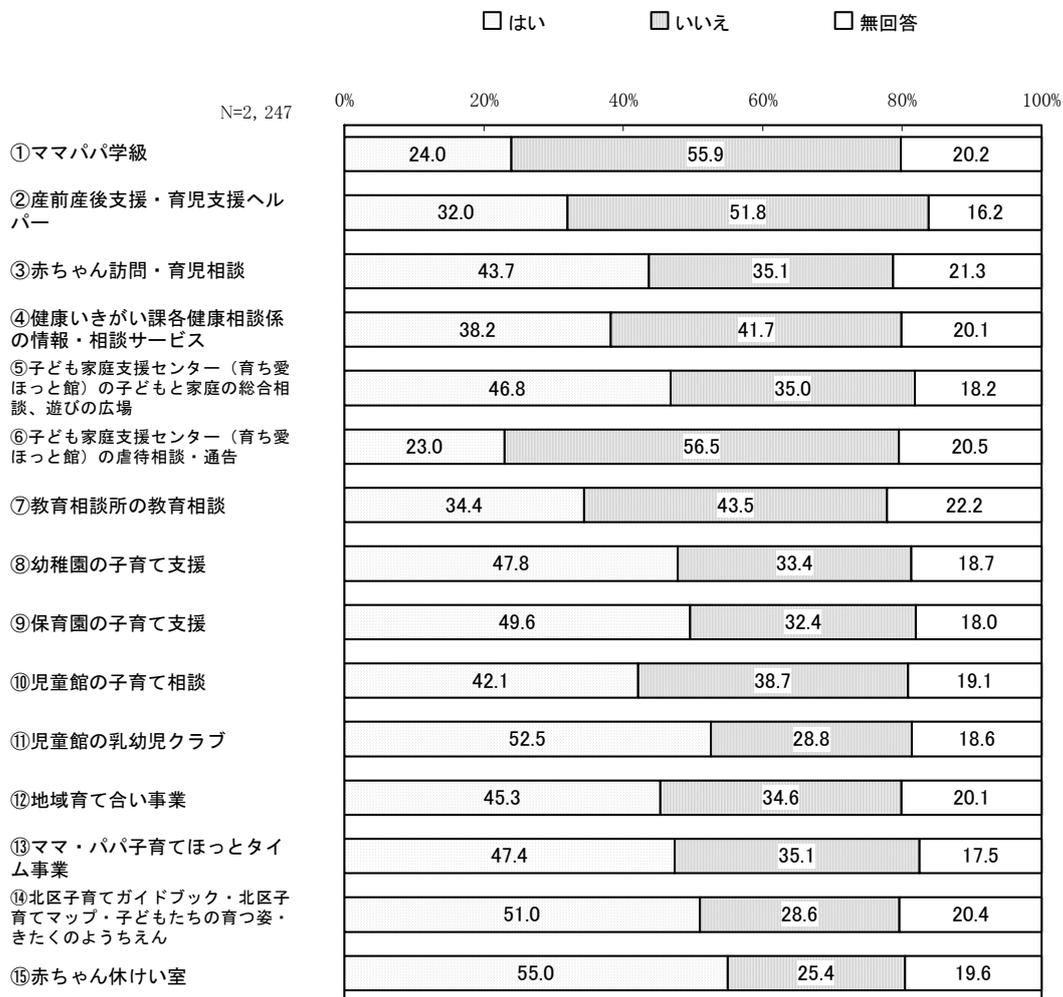
(2) 利用状況

利用状況については、③赤ちゃん訪問・育児相談、⑪児童館の乳幼児クラブ、⑮赤ちゃん休けい室で「はい」の割合が高くなっています。一方、②産前産後支援・育児支援ヘルパー、⑥子ども家庭支援センター（育ち愛ほっと館）の虐待相談・通告、⑦教育相談所の教育相談、⑫地域育て合い事業で「いいえ」の割合が高くなっています。



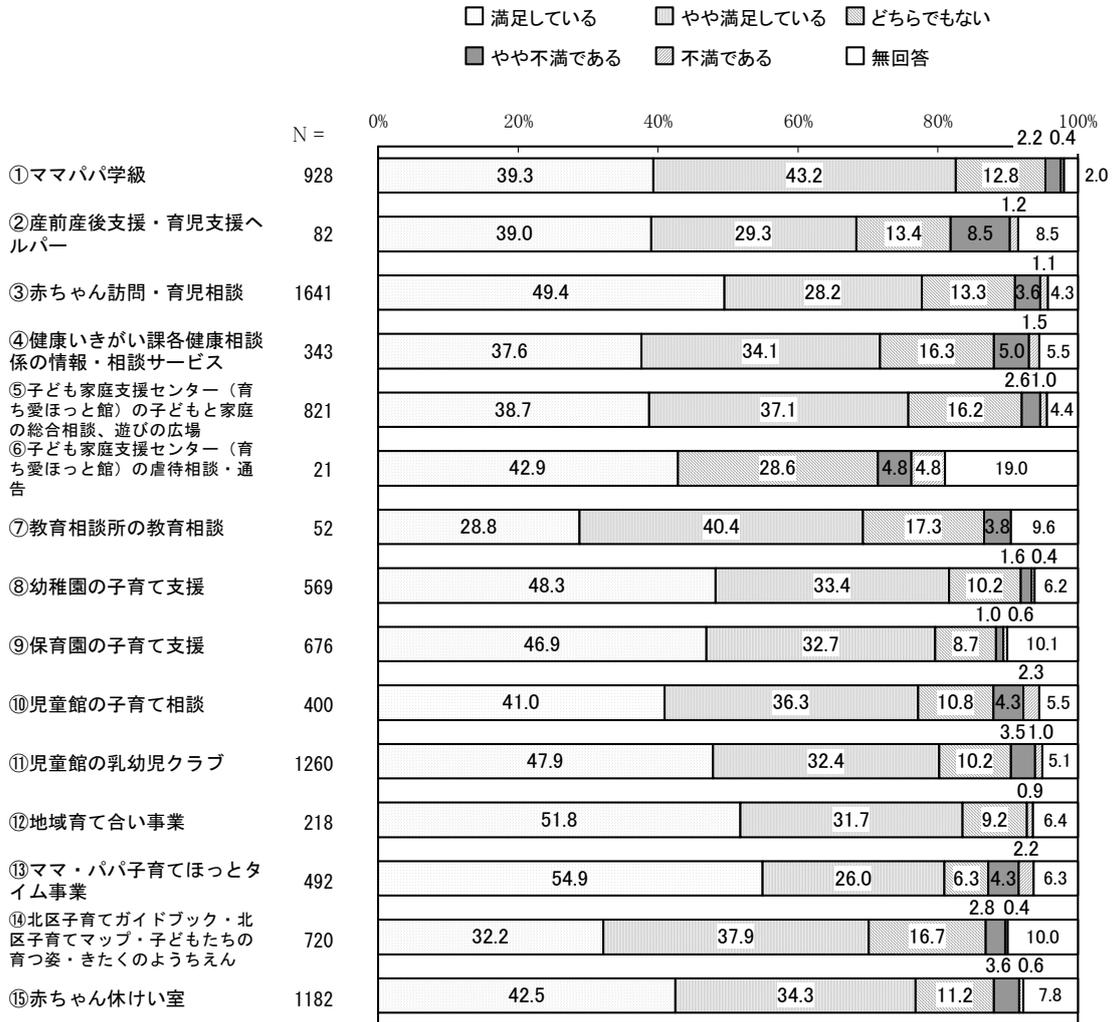
(3) 今後の利用希望

今後の利用希望については、⑪児童館の乳幼児クラブ、⑭北区子育てガイドブック・北区子育てマップ・子どもたちの育つ姿・きたくのようにちえん、⑮赤ちゃん休けい室で「はい」の割合が高くなっています。一方、①ママパパ学級、②産前産後支援・育児支援ヘルパー、⑥子ども家庭支援センター（育ち愛ほっと館）の虐待相談・通告で「いいえ」の割合が高くなっています。



(4) 利用満足度 (利用者のみ)

利用満足度については、①ママパパ学級、⑧幼稚園の子育て支援、⑪児童館の乳幼児クラブ、⑫地域育て合い事業、⑬ママ・パパ子育てほっとタイム事業で「満足している」と「やや満足している」をあわせた「満足している」割合が高くなっています。



土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます) 希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

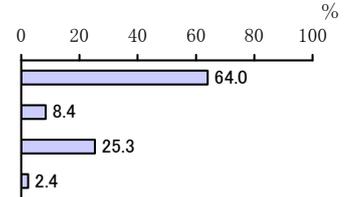
「利用する必要はない」の割合が64.0%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が25.3%となっています。

年齢別にみると、差異はみられません。

母親の就労状況別にみると、就労している方で「月に1～2回は利用したい」の割合が高く、就労していない方で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。

N=2, 247

利用する必要はない
 ほぼ毎週利用したい
 月に1～2回は利用したい
 無回答

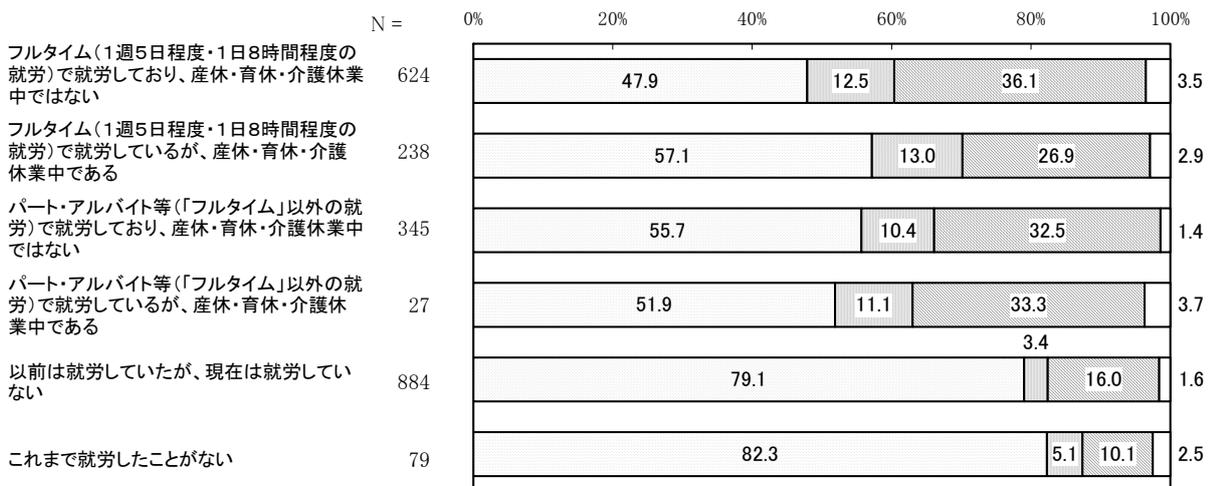


□ 利用する必要はない □ ほぼ毎週利用したい
 ■ 月に1～2回は利用したい □ 無回答

【年齢別】



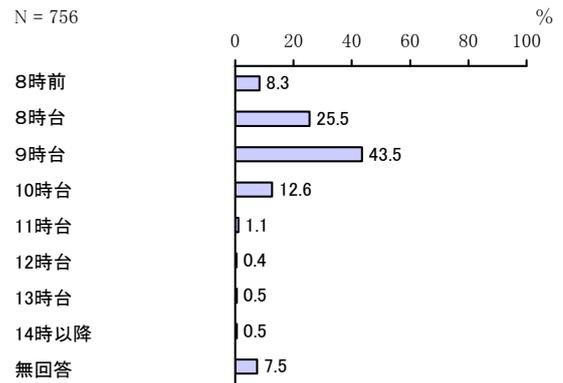
【母親の就労状況別】



① 利用したい時間帯

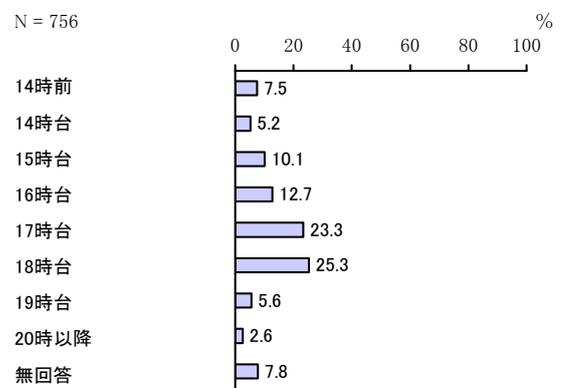
ア 開始時刻

「9時台」の割合が43.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が25.5%、「10時台」の割合が12.6%となっています。



イ 終了時刻

「18時台」の割合が25.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.3%、「16時台」の割合が12.7%となっています。



(2) 日曜・祝日

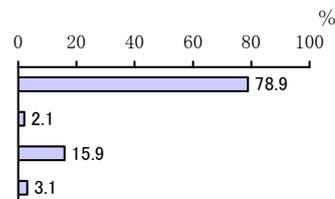
「利用する必要はない」の割合が78.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が15.9%となっています。

年齢別にみると、大きな差異はみられません。

母親の就労状況別にみると、他に比べ、「フルタイム」と「パート・アルバイト等」で「月に1～2回は利用したい」の割合が高くなっています。

N=2, 247

利用する必要はない
 ほぼ毎週利用したい
 月に1～2回は利用したい
 無回答

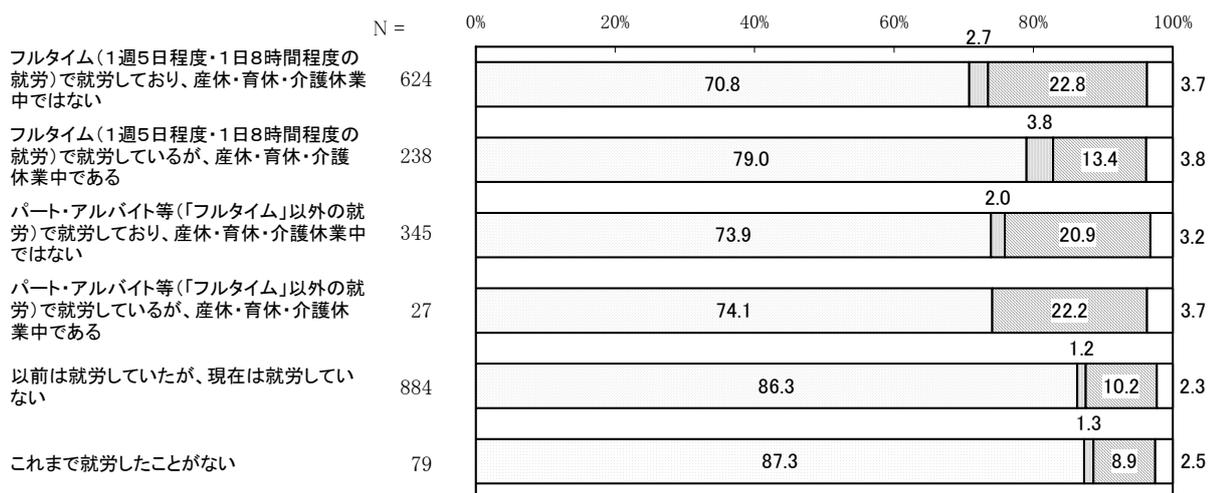


□ 利用する必要はない □ ほぼ毎週利用したい
 ■ 月に1～2回は利用したい □ 無回答

【年齢別】



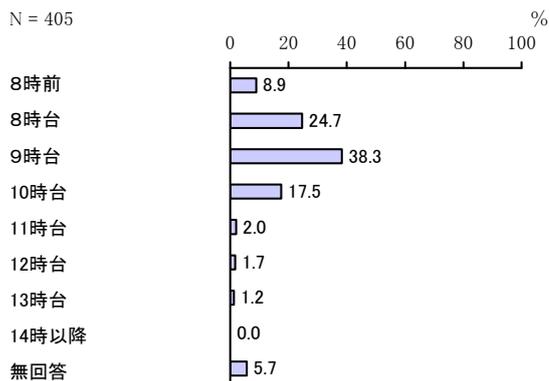
【母親の就労状況別】



① 利用したい時間帯

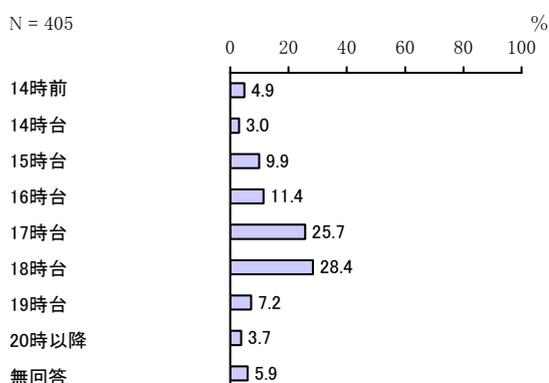
ア 開始時刻

「9時台」の割合が38.3%と最も高く、次いで「8時台」の割合が24.7%、「10時台」の割合が17.5%となっています。



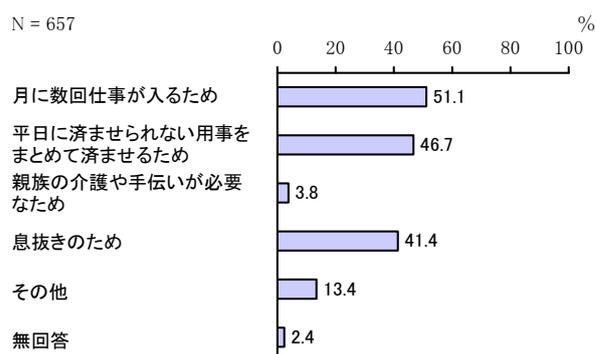
イ 終了時刻

「18時台」の割合が28.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が25.7%、「16時台」の割合が11.4%となっています。



問19-1 問19の(1)もしくは(2)で、「3.月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、月に1~2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

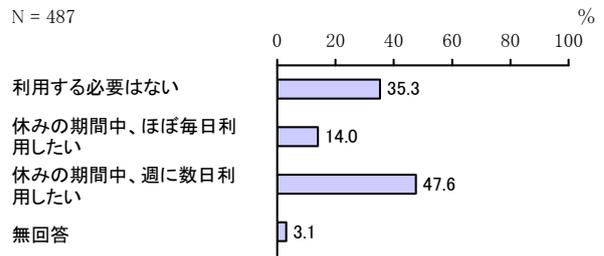
「月に数回仕事が入るため」の割合が51.1%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が46.7%、「息抜きのため」の割合が41.4%となっています。



問 20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

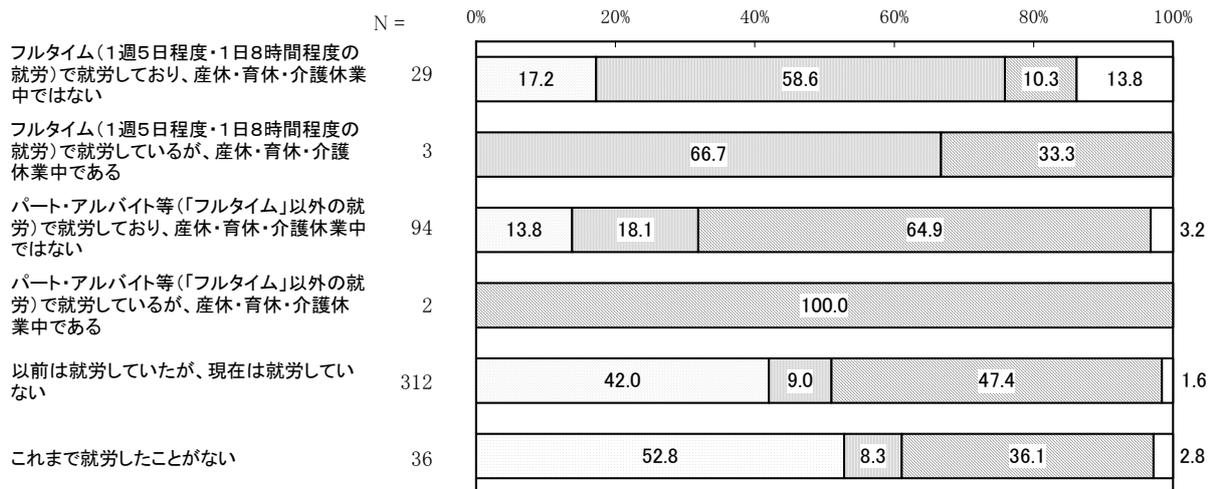
「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が47.6%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が35.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が14.0%となっています。

母親の就労状況別にみると、フルタイムの方で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が高く、パート・アルバイト等で「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が高く、未就労の方で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。



□ 利用する必要はない □ 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 ■ 休みの期間中、週に数日利用したい □ 無回答

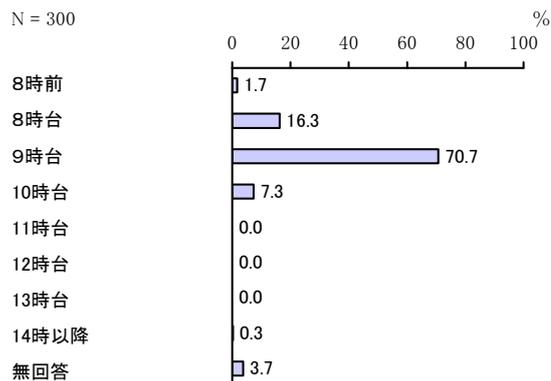
【母親の就労状況別】



(1) 利用したい時間帯

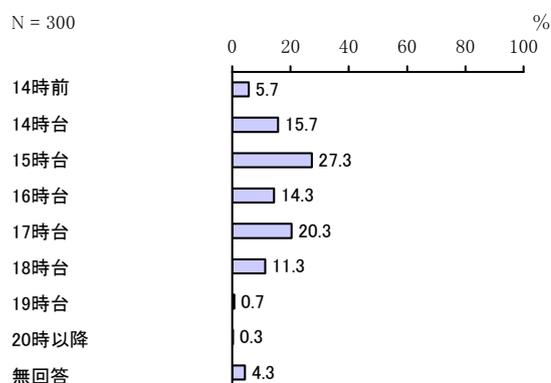
① 開始時刻

「9時台」の割合が70.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が16.3%となっています。



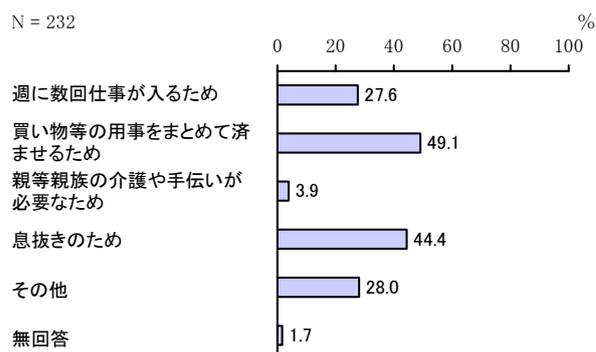
② 終了時刻

「15時台」の割合が27.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が20.3%、「14時台」の割合が15.7%となっています。



問20-1 問20で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

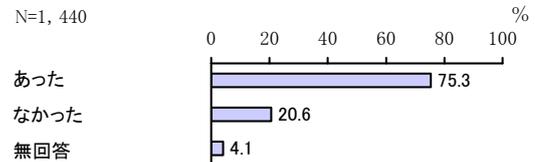
「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が49.1%と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が44.4%、「週に数回仕事が入るため」の割合が27.6%となっています。



お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 14 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃる方は、問 22 にお進みください。この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が 75.3%、「なかった」の割合が 20.6%となっています。



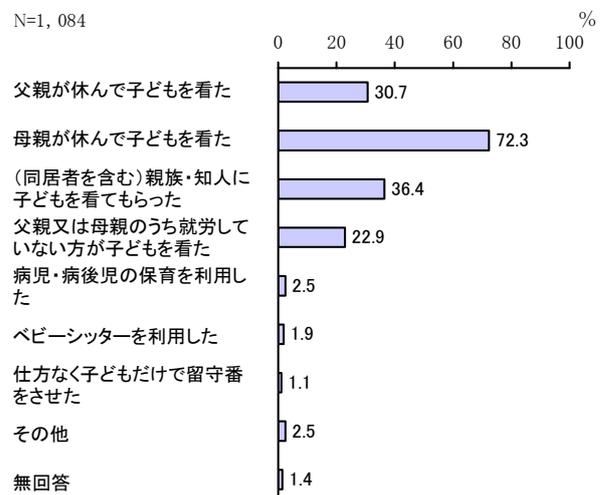
問 21-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。）

（1）1 年間の対処方法

「母親が休んで子どもを見た」の割合が 72.3%と最も高く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が 36.4%、「父親が休んで子どもを見た」の割合が 30.7%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0 歳から 2 歳で「父親が休んで子どもを見た」、「母親が休んで子どもを見た」、2 歳で「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」、3 歳から 5 歳で「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が高くなっています。

母親の就労状況別にみると、他に比べ、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「父親が休んで子どもを見た」、「母親が休んで子どもを見た」、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「これまで就労したことがない」で「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：％

区分	有効回答数(件)	父親が休んで子どもを見た	母親が休んで子どもを見た	同居者を含む親族・知人に子どもを看てもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけ留守番をさせた	その他	無回答
0歳	92	40.2	95.7	41.3	7.6	3.3	3.3	1.1	—	2.2
1歳	161	45.3	90.1	43.5	3.1	3.7	3.1	1.2	1.9	0.6
2歳	158	43.0	81.0	50.6	15.2	4.4	1.3	0.6	3.2	1.9
3歳	213	24.4	56.3	31.5	37.1	0.9	0.9	0.5	3.8	0.9
4歳	240	22.5	65.8	29.6	28.8	1.7	1.7	1.3	2.9	0.4
5歳	207	20.8	66.2	30.9	30.4	1.9	2.4	1.9	1.4	1.9

【母親の就労状況別】

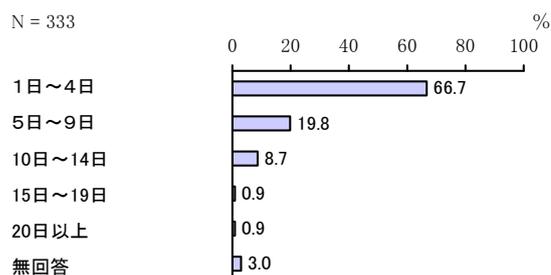
単位：％

区分	有効回答数(件)	父親が休んで子どもを見た	母親が休んで子どもを見た	同居者を含む親族・知人に子どもを看てもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけ留守番をさせた	その他	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	532	47.0	92.7	52.1	3.0	3.8	2.8	1.1	2.4	0.9
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	46	26.1	76.1	39.1	17.4	2.2	4.3	—	6.5	—
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	222	24.8	87.8	32.0	9.9	1.4	1.4	1.8	3.2	0.9
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	13	15.4	92.3	23.1	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	228	3.1	15.8	7.5	78.5	0.9	0.4	0.4	1.3	2.6
これまで就労したことがない	25	8.0	16.0	8.0	76.0	—	—	4.0	4.0	8.0

(2) 対処方法別日数

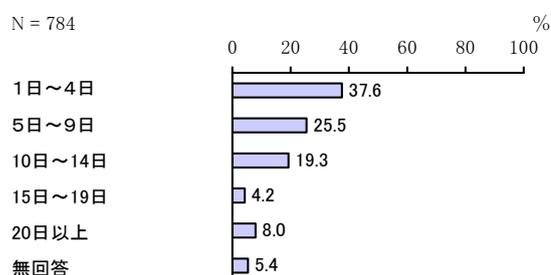
① 父親が休んだ

「1日～4日」の割合が66.7%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が19.8%となっています。



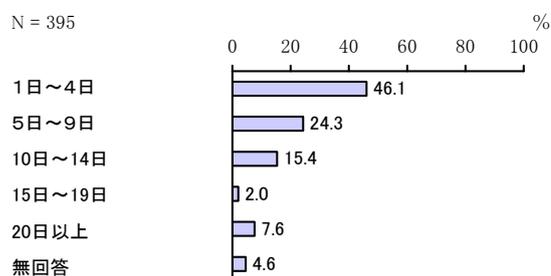
② 母親が休んだ

「1日～4日」の割合が37.6%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が25.5%、「10日～14日」の割合が19.3%となっています。



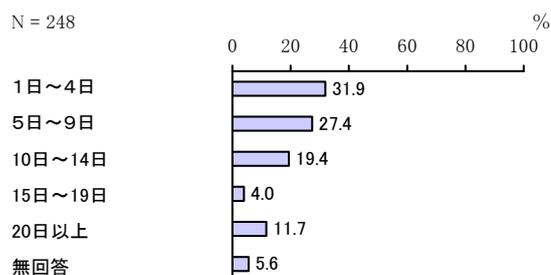
③ (同居者を含む) 親族・知人に子どもに看てもらった

「1日～4日」の割合が46.1%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が24.3%、「10日～14日」の割合が15.4%となっています。



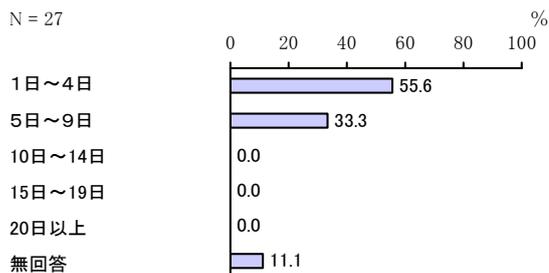
④ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た

「1日～4日」の割合が31.9%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が27.4%、「10日～14日」の割合が19.4%となっています。



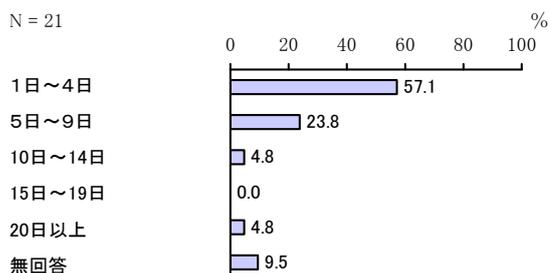
⑤ 病児・病後児の保育を利用した

「1日～4日」の割合が55.6%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が33.3%となっています。



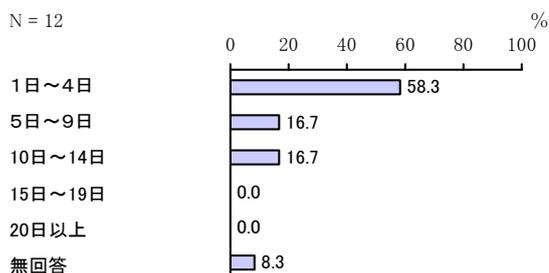
⑥ ベビーシッターを利用した

「1日～4日」の割合が57.1%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が23.8%となっています。



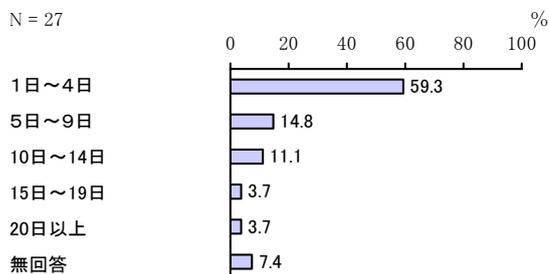
⑦ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日～4日」の割合が58.3%と最も高く、次いで「5日～9日」、「10日～14日」の割合が16.7%となっています。



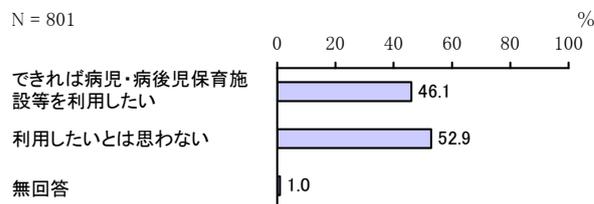
⑧ その他

「1日～4日」の割合が59.3%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が14.8%、「10日～14日」の割合が11.1%となっています。



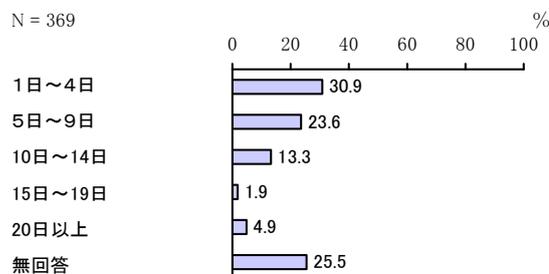
問 21-2 問 21-1 で「1. 父親が休んで子どもを見た」「2. 母親が休んで子どもを見た」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいとは思わない」の割合が 52.9%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 46.1%となっています。



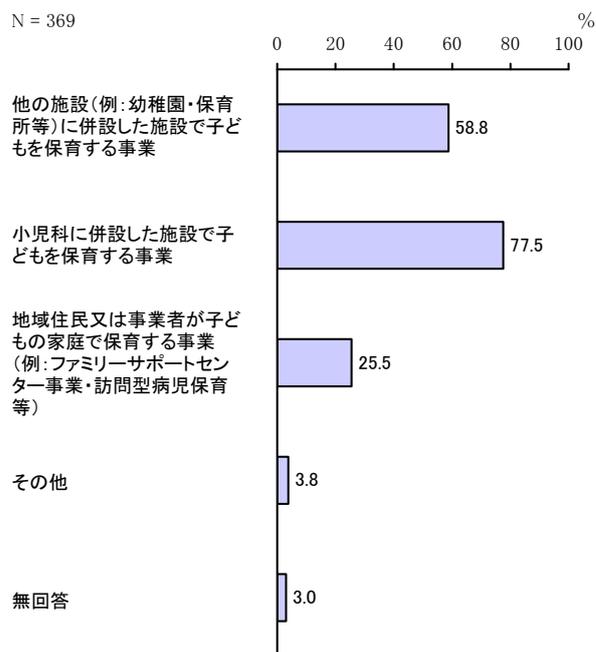
(1) 「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」日数

「1日～4日」の割合が 30.9%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が 23.6%、「10日～14日」の割合が 13.3%となっています。



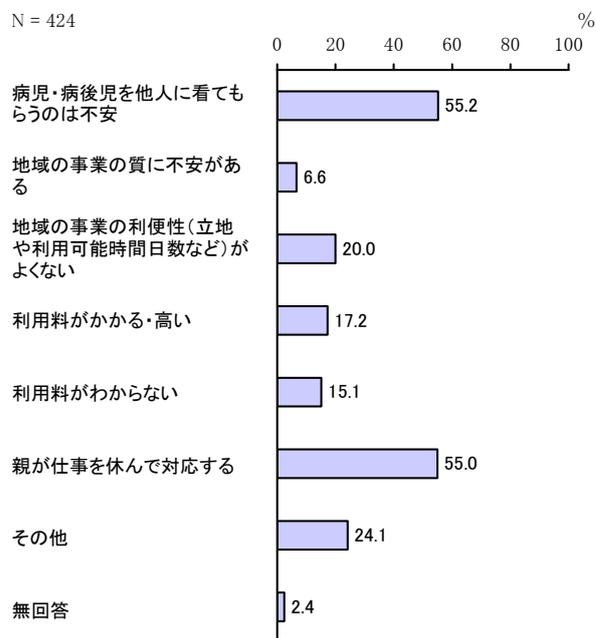
問 21-3 問 21-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方
にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと
思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 77.5%と最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 58.8%、「地域住民又は事業者が子どもの家庭で保育する事業」の割合が 25.5%となっています。



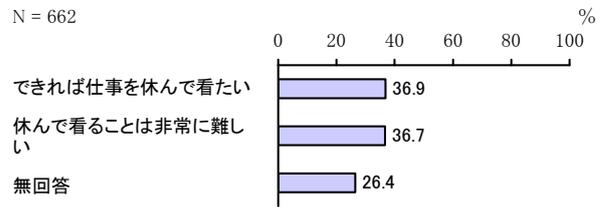
問 21-4 問 21-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう
思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」の割合が 55.0%、「地域の事業の利便性がよくない」の割合が 20.0%となっています。



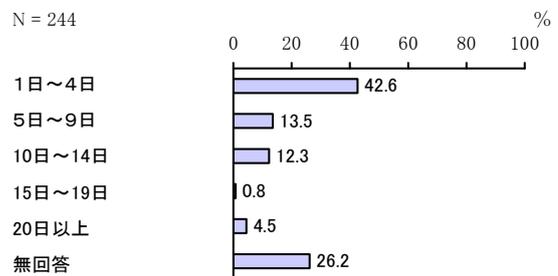
問 21-5 問 21-1で「3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」から「8. その他」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」から「8. その他」の日数のうち仕事を休んで看たった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」の割合が 36.9%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が 36.7%となっています。



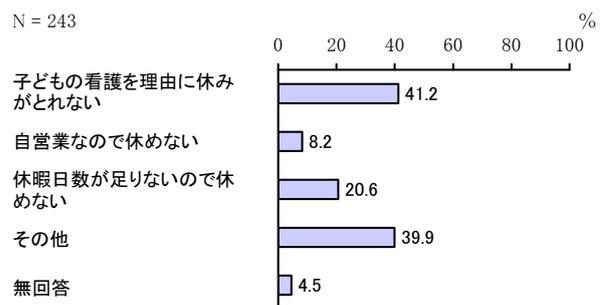
(1) できれば仕事を休んで看たい

「1日～4日」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が 13.5%、「10日～14日」の割合が 12.3%となっています。



問 21-6 問 21-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が 20.6%となっています。

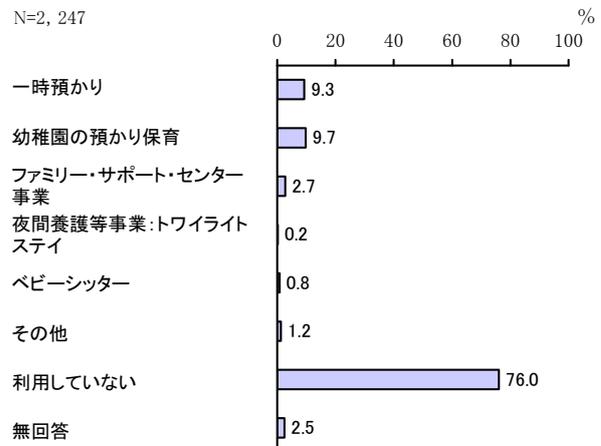


不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番
号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

（１）利用している事業

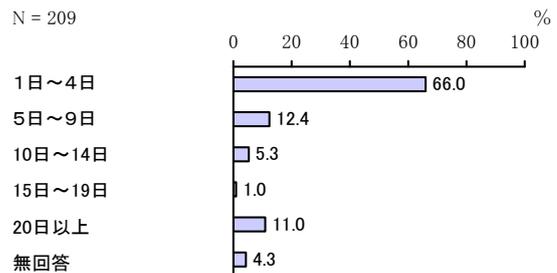
「利用していない」の割合が 76.0%と最も高くなっています。



（２）利用している事業別年間日数

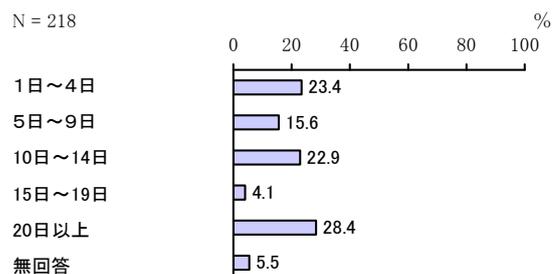
① 一時預かり

「1日～4日」の割合が 66.0%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が 12.4%、「20日以上」の割合が 11.0%となっています。



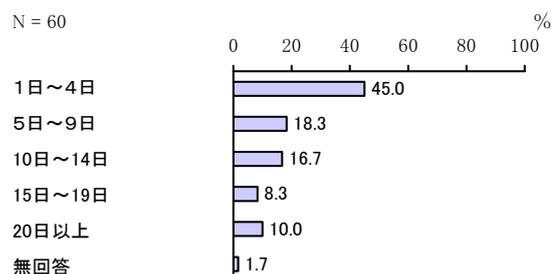
② 幼稚園の預かり保育

「20日以上」の割合が 28.4%と最も高く、次いで「1日～4日」の割合が 23.4%、「10日～14日」の割合が 22.9%となっています。



③ ファミリー・サポート・センター事業

「1日～4日」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が 18.3%、「10日～14日」の割合が 16.7%となっています。

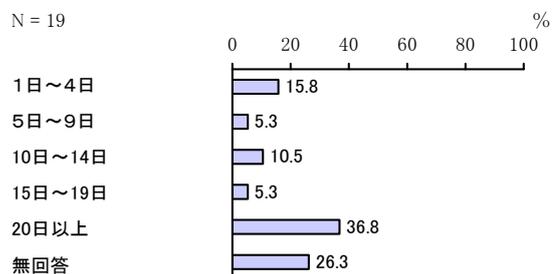


④ 夜間養護等事業：トワイライトステイ

「5日～9日」が2件、「1日～4日」、「20日以上」が1件となっています。

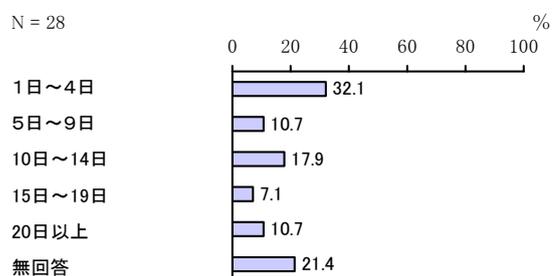
⑤ ベビーシッター

「20日以上」の割合が36.8%と最も高く、次いで「1日～4日」の割合が15.8%、「10日～14日」の割合が10.5%となっています。



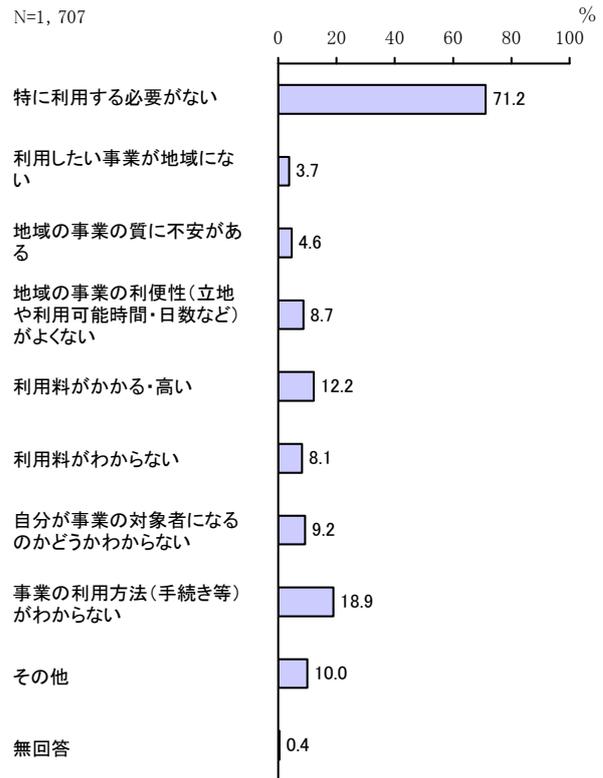
⑥ その他

「1日～4日」の割合が32.1%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が17.9%、「5日～9日」、「20日以上」の割合が10.7%となっています。



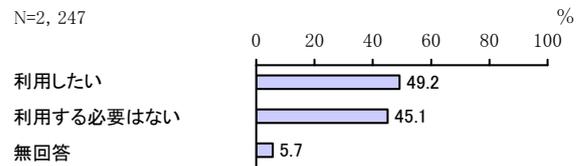
問 22-1 問 22 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が71.2%と最も高く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」の割合が18.9%、「利用料がかかる・高い」の割合が12.2%となっています。



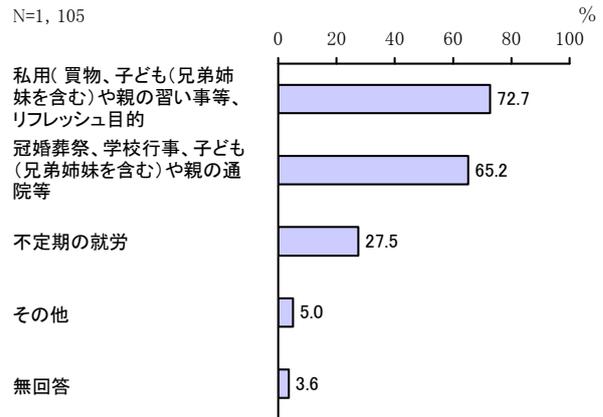
問 23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が 49.2%、「利用する必要はない」の割合が 45.1%となっています。



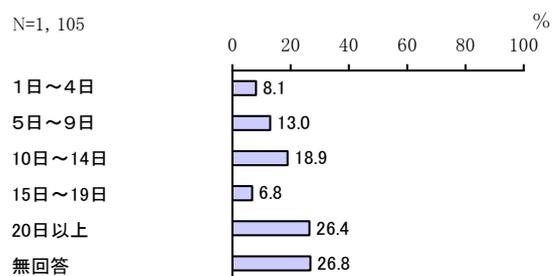
（1）利用したい目的

「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」の割合が 65.2%、「不定期の就労」の割合が 27.5%となっています。



（2）利用したい合計日数

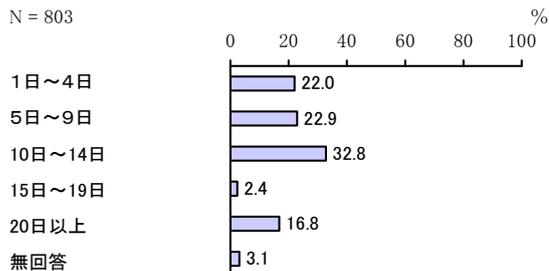
「20日以上」の割合が 26.4%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が 18.9%、「5日～9日」の割合が 13.0%となっています。



(3) 利用したい目的別合計日数

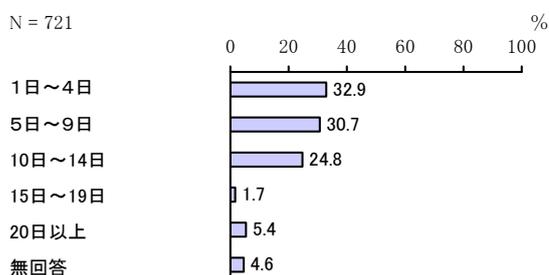
① 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）

「10日～14日」の割合が32.8%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が22.9%、「1日～4日」の割合が22.0%となっています。



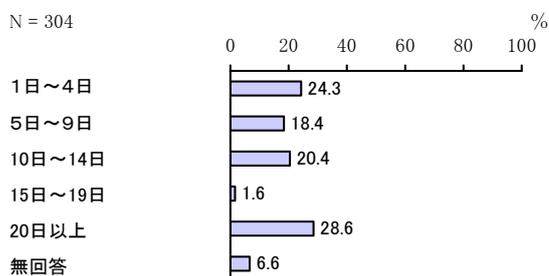
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「1日～4日」の割合が32.9%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が30.7%、「10日～14日」の割合が24.8%となっています。



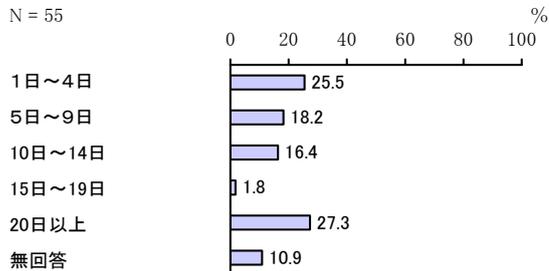
③ 不定期の就労

「20日以上」の割合が28.6%と最も高く、次いで「1日～4日」の割合が24.3%、「10日～14日」の割合が20.4%となっています。



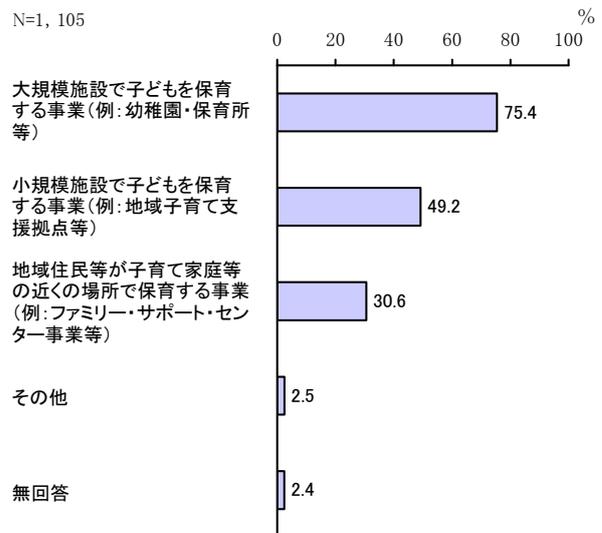
④ その他

「20日以上」の割合が27.3%と最も高く、次いで「1日～4日」の割合が25.5%、「5日～9日」の割合が18.2%となっています。



問 23-1 問 23 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 23 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

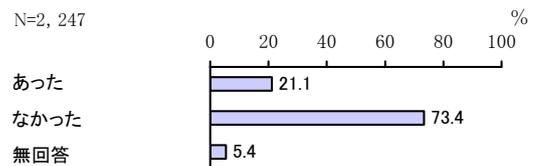
「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が 75.4%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が 49.2%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」の割合が 30.6%となっています。



問 24 この 1 年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

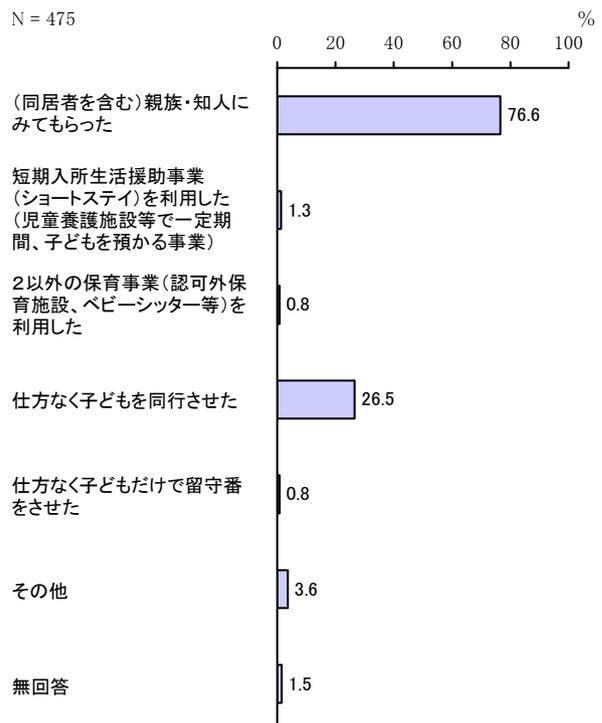
「あった」の割合が 21.1%、「なかった」の割合が 73.4%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、2歳で「あった」の割合が高くなっています。



(1) 1 年間の対処方法

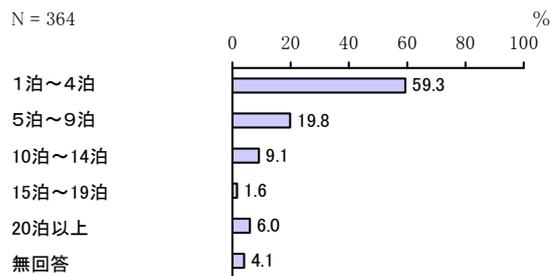
「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が 76.6%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が 26.5%となっています。



(2) 1年間の対処方法別日数

① (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊～4泊」の割合が59.3%と最も高く、次いで「5泊～9泊」の割合が19.8%となっています。



② 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)

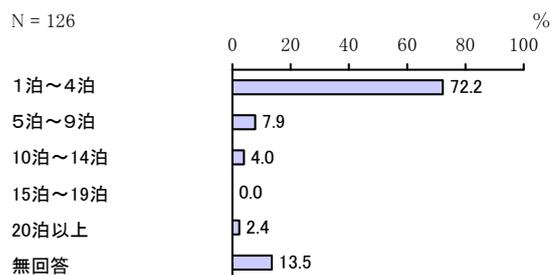
「1泊～4泊」、「5泊～9泊」、「20泊以上」が1件となっています。

③ ②以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した

「1泊～4泊」、「5泊～9泊」、「10泊～14泊」、「20泊以上」が1件となっています。

④ 仕方なく子どもを同行させた

「1泊～4泊」の割合が72.2%と最も高くなっています。

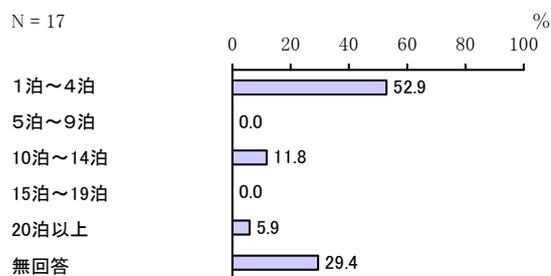


⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊～4泊」が3件となっています。

⑥ その他

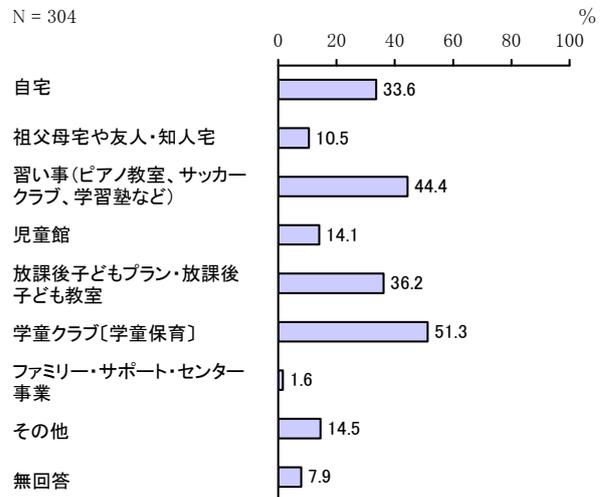
「1泊～4泊」の割合が52.9%と最も高く、次いで「10泊～14泊」の割合が11.8%となっています。



お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

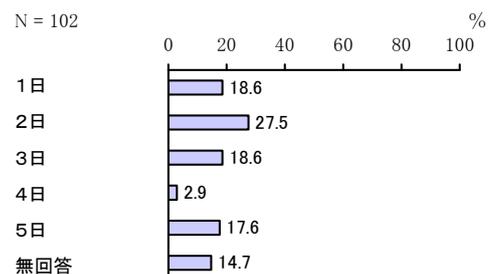
「学童クラブ〔学童保育〕」の割合が51.3%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が44.4%、「放課後子どもプラン・放課後子ども教室」の割合が36.2%となっています。



(1) 放課後の時間に過ごさせたい場所別週あたり利用日数

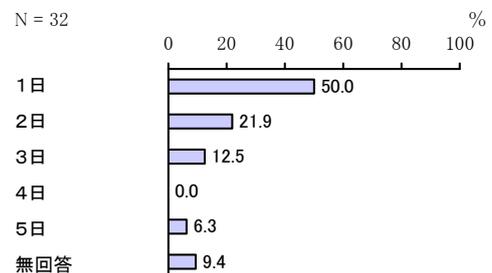
① 自宅

「2日」の割合が27.5%と最も高く、次いで「1日」、「3日」の割合が18.6%となっています。



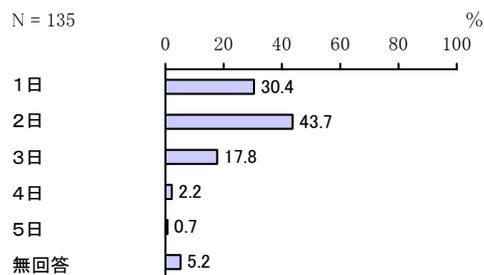
② 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.9%、「3日」の割合が12.5%となっています。



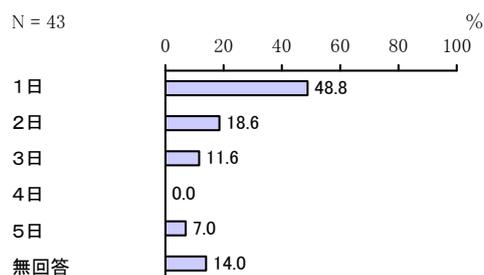
③ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が43.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が30.4%、「3日」の割合が17.8%となっています。



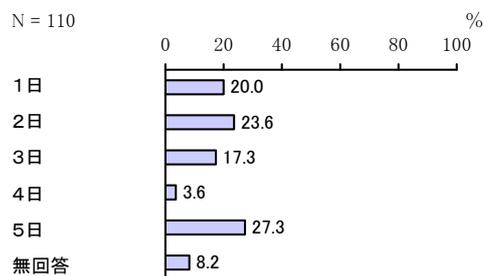
④ 児童館

「1日」の割合が48.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.6%、「3日」の割合が11.6%となっています。



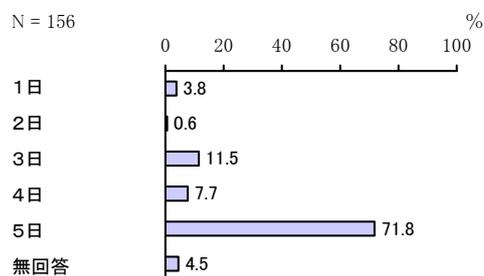
⑤ 放課後子どもプラン・放課後子ども教室

「5日」の割合が27.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が23.6%、「1日」の割合が20.0%となっています。



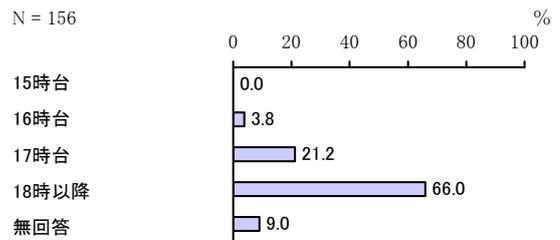
⑥ 学童クラブ〔学童保育〕

「5日」の割合が71.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が11.5%となっています。



⑥-1 学童クラブ〔学童保育〕の利用終了時刻

「18時以降」の割合が66.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.2%となっています。

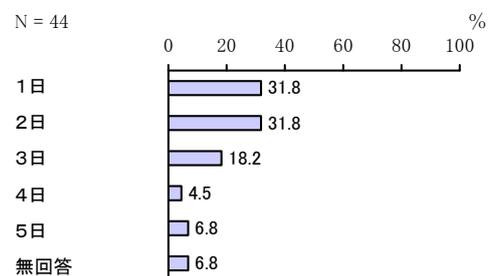


⑦ ファミリー・サポート・センター事業

「1日」が2件、「5日」が1件となっています。

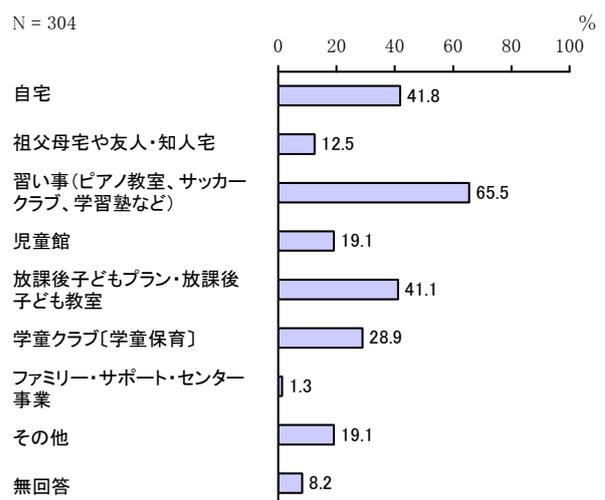
⑧ その他

「1日」、「2日」の割合が31.8%と最も高く、次いで、「3日」の割合が18.2%となっています。



問26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

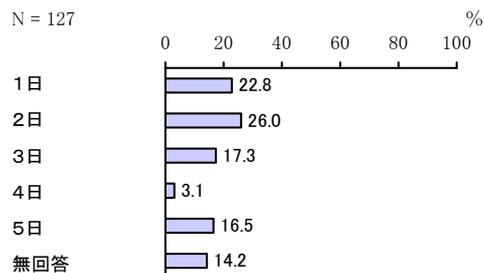
「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が65.5%と最も高く、次いで「自宅」の割合が41.8%、「放課後子どもプラン・放課後子ども教室」の割合が41.1%となっています。



(1) 放課後の時間に過ごさせたい場所別週あたり利用日数

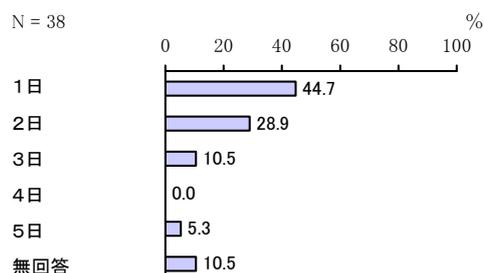
① 自宅

「2日」の割合が26.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が22.8%、「3日」の割合が17.3%となっています。



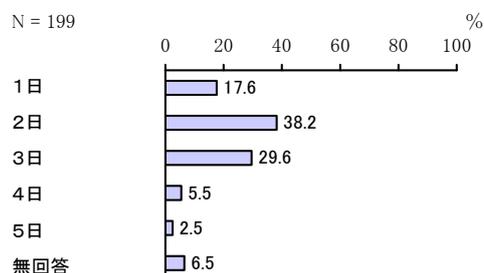
② 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が44.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が28.9%、「3日」の割合が10.5%となっています。



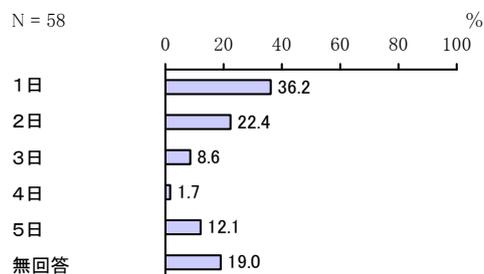
③ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が38.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が29.6%、「1日」の割合が17.6%となっています。



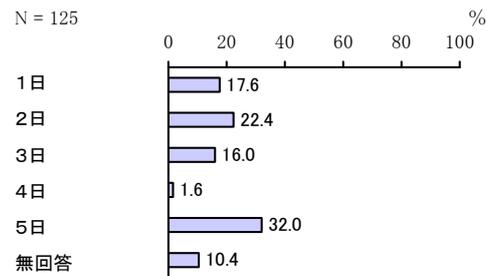
④ 児童館

「1日」の割合が36.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.4%、「5日」の割合が12.1%となっています。



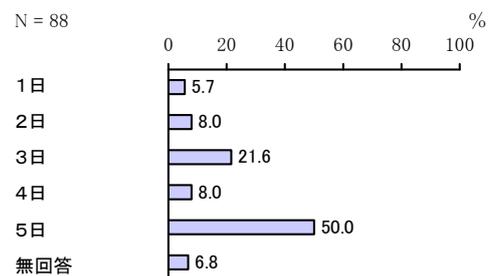
⑤ 放課後子どもプラン・放課後子ども教室

「5日」の割合が32.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.4%、「1日」の割合が17.6%となっています。



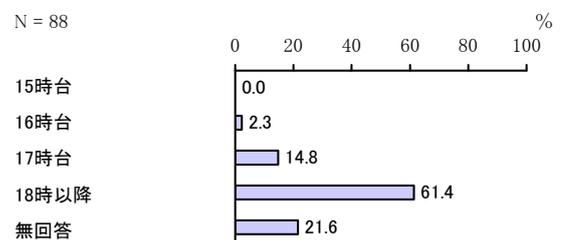
⑥ 学童クラブ〔学童保育〕

「5日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が21.6%となっています。



⑥-1 学童クラブ〔学童保育〕の利用終了時刻

「18時以降」の割合が61.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が14.8%となっています。

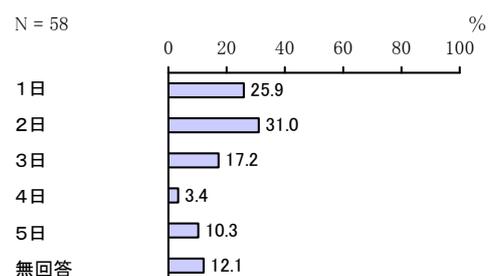


⑦ ファミリー・サポート・センター事業

「1日」、「3日」、「5日」が1件となっています。

⑧ その他

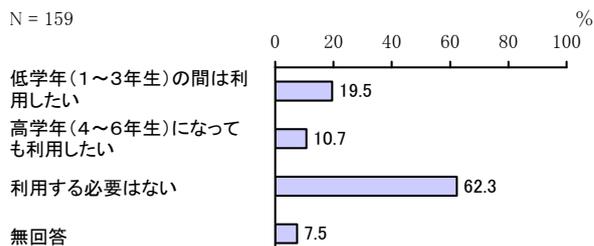
「2日」の割合が31.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が25.9%、「3日」の割合が17.2%となっています。



問 27 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 土曜日

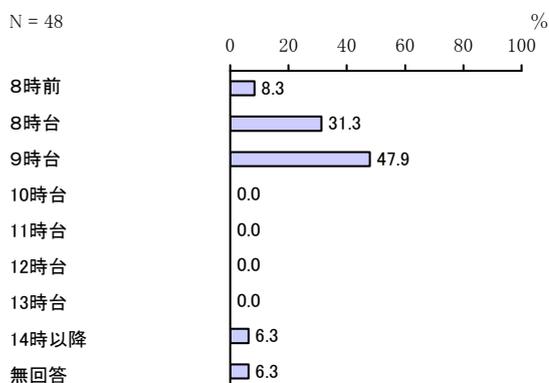
「利用する必要はない」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が 19.5%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が 10.7%となっています。



①利用したい時間帯

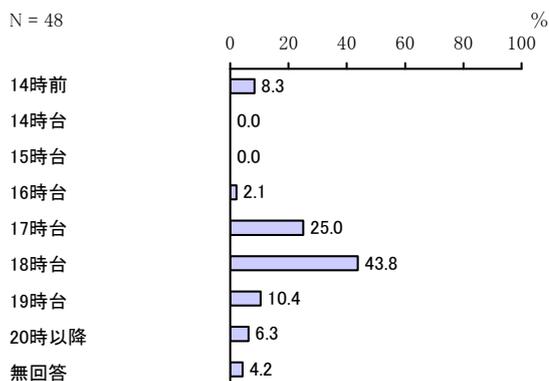
ア 開始時刻

「9時台」の割合が 47.9%と最も高く、次いで「8時台」の割合が 31.3%となっています。



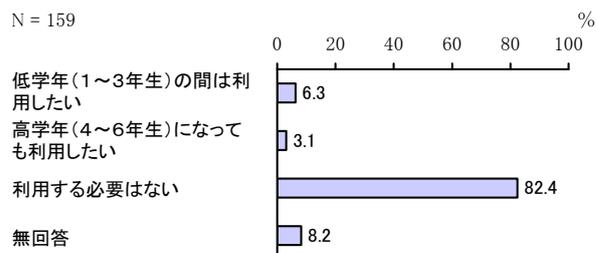
イ 終了時刻

「18時台」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が 25.0%、「19時台」の割合が 10.4%となっています。



(2) 日曜・祝日

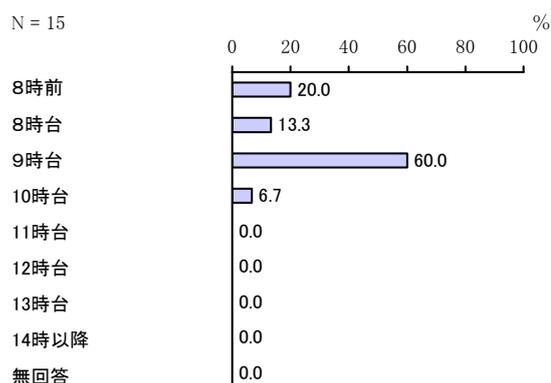
「利用する必要はない」の割合が 82.4%と最も高くなっています。



① 利用したい時間帯

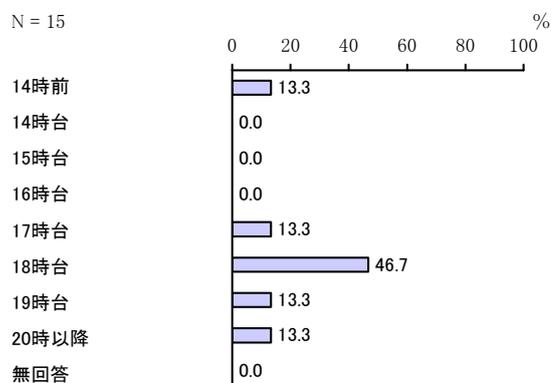
ア 開始時刻

「9時台」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「8時前」の割合が 20.0%、「8時台」の割合が 13.3%となっています。



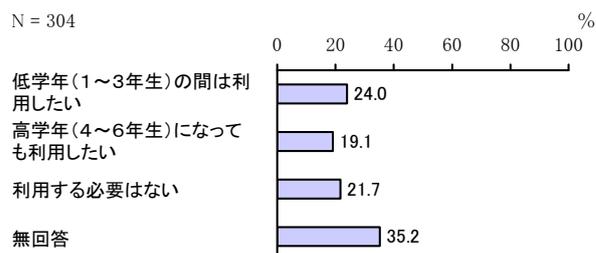
イ 終了時刻

「18時台」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「14時前」、「17時台」、「19時台」、「20時以降」の割合が 13.3%となっています。



問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。

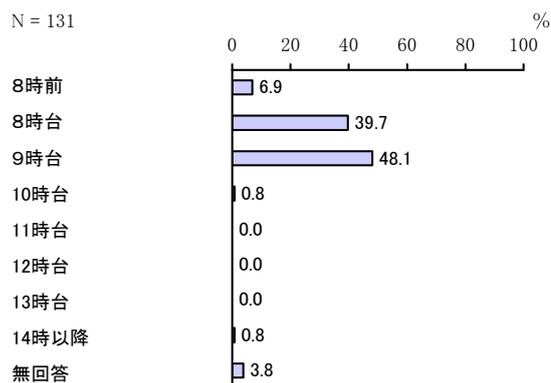
「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が 24.0%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が 21.7%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が 19.1%となっています。



(1) 利用したい時間帯

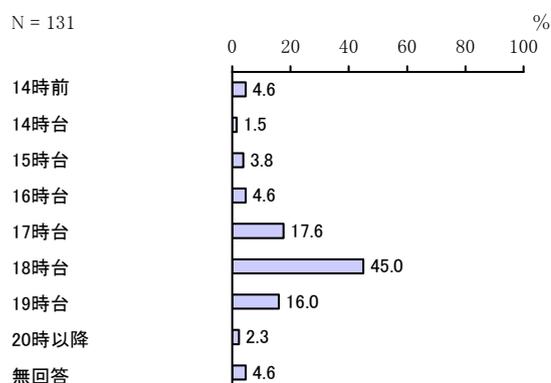
① 開始時刻

「9時台」の割合が48.1%と最も高く、次いで「8時台」の割合が39.7%となっています。



② 終了時刻

「18時台」の割合が45.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が17.6%、「19時台」の割合が16.0%となっています。

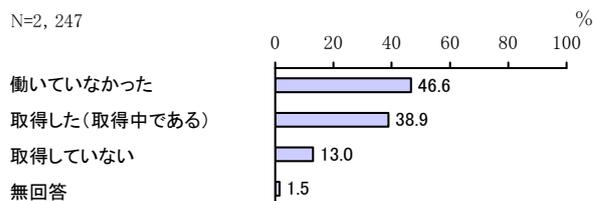


育児休暇や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 29 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

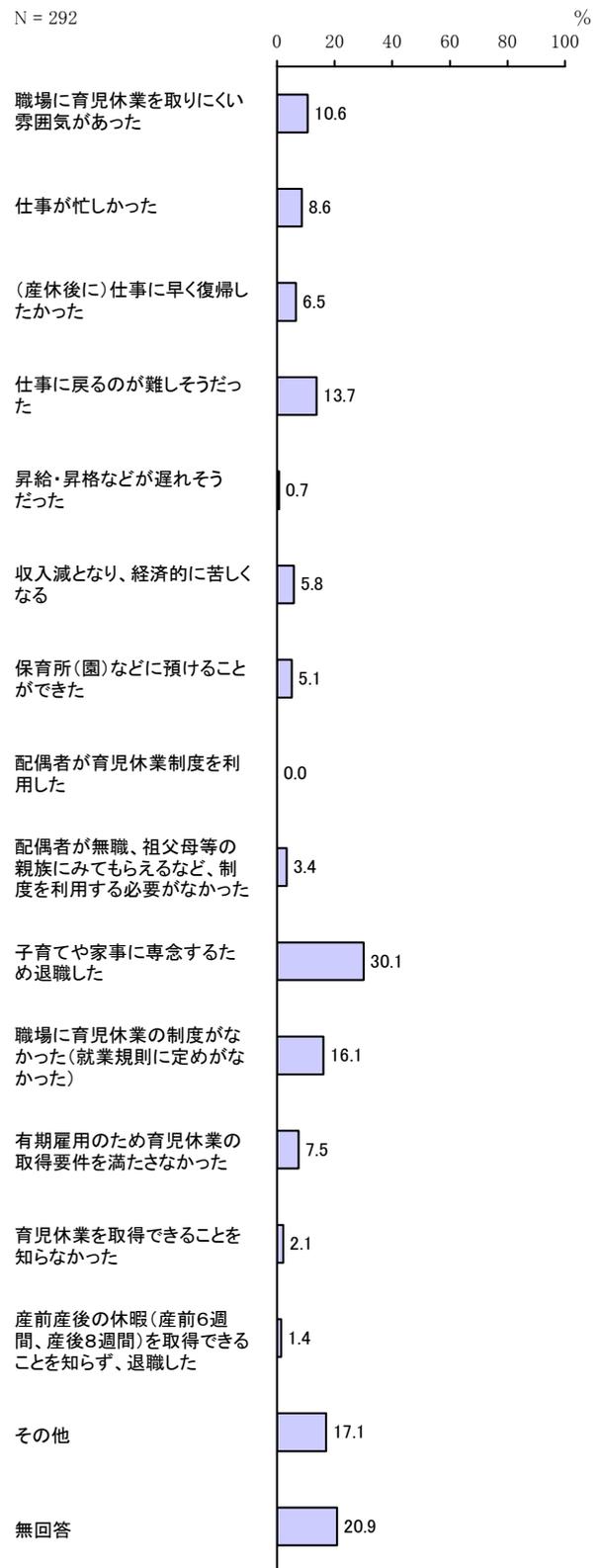
(1) 母親

「働いていなかった」の割合が46.6%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」の割合が38.9%、「取得していない」の割合が13.0%となっています。



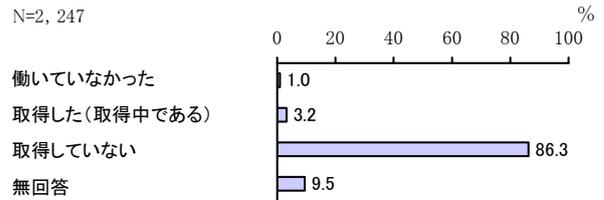
① 取得していない理由

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が30.1%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が16.1%、「仕事に戻るのが難しそうだった」の割合が13.7%となっています。



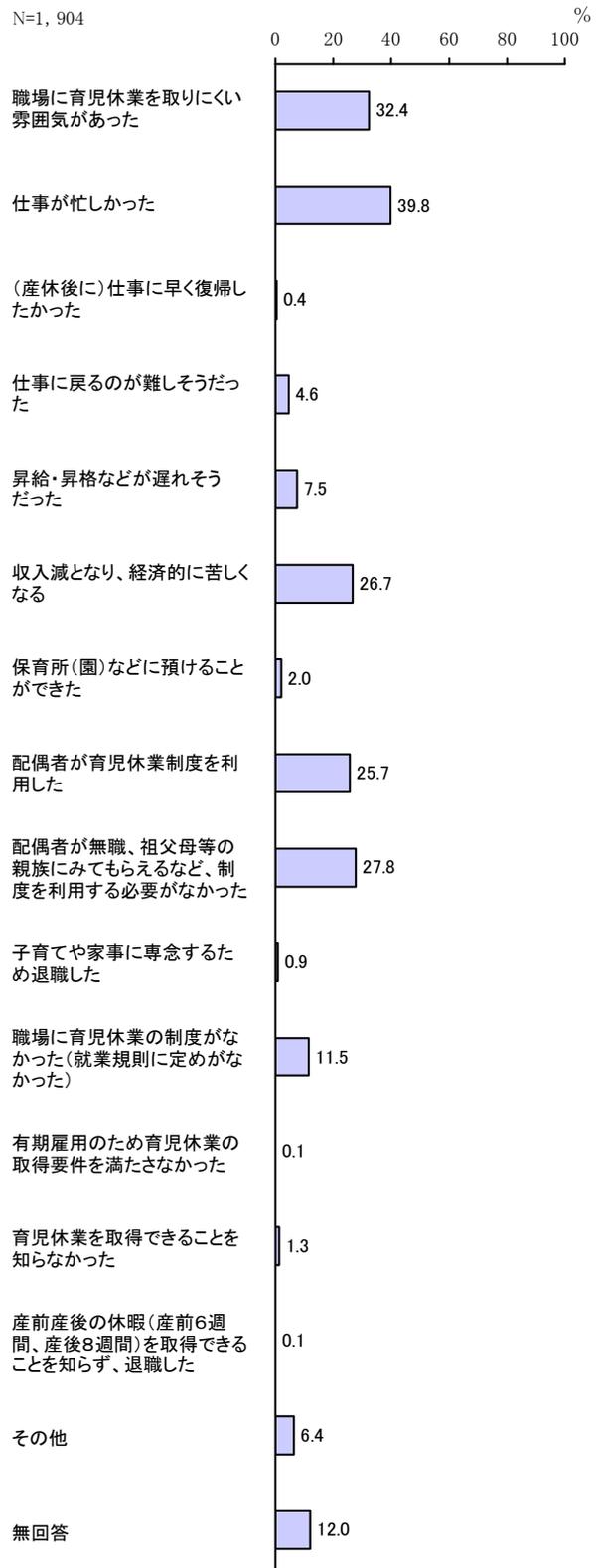
(2) 父親

「取得していない」の割合が86.3%と最も高くなっています。



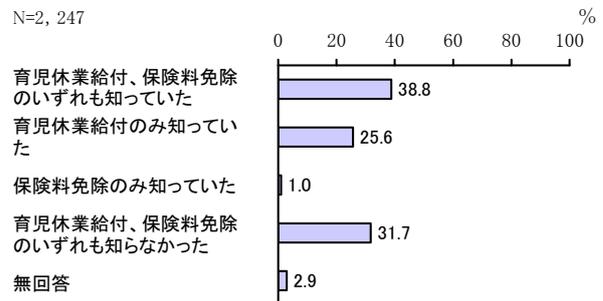
① 取得していない理由

「仕事が忙しかった」の割合が39.8%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が32.4%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が27.8%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が26.7%、「配偶者が育児休業制を利用した」の割合が25.7%となっています。



問 29-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

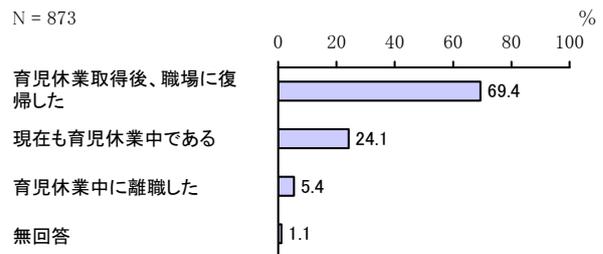
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が38.8%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が31.7%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が25.6%となっています。



問 29-2 問 29 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

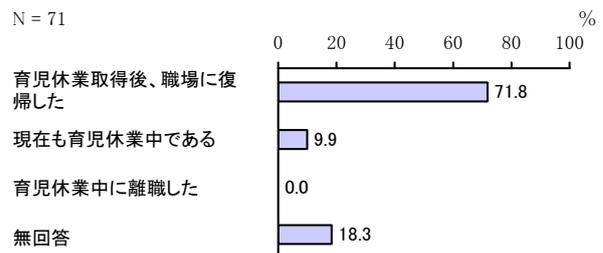
(1) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が69.4%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が24.1%となっています。



(2) 父親

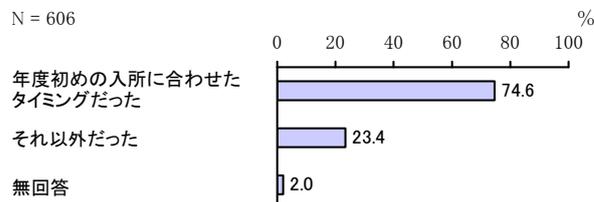
「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が71.8%と最も高くなっています。



問 29-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」を選択してください。

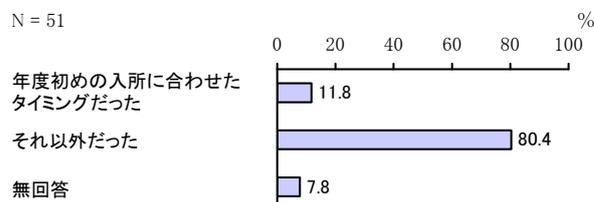
(1) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 74.6%、「それ以外だった」の割合が 23.4%となっています。



(2) 父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 11.8%、「それ以外だった」の割合が 80.4%となっています。

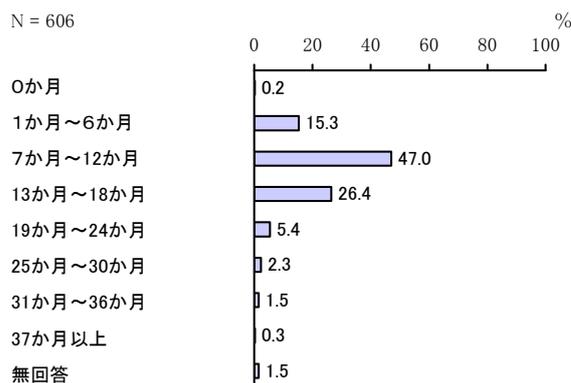


問 29-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

① 実際の取得期間

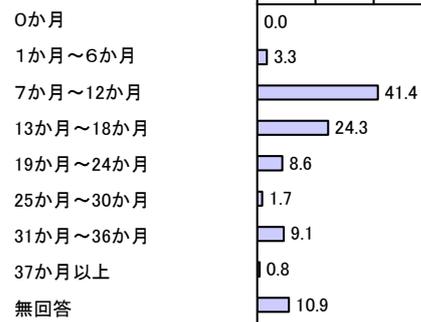
「7 か月～12 か月」の割合が 47.0%と最も高く、次いで「13 か月～18 か月」の割合が 26.4%、「1 か月～6 か月」の割合が 15.3%となっています。



② 希望の取得期間

「7か月～12か月」の割合が41.4%と最も高く、次いで「13か月～18か月」の割合が24.3%となっています。

N = 606

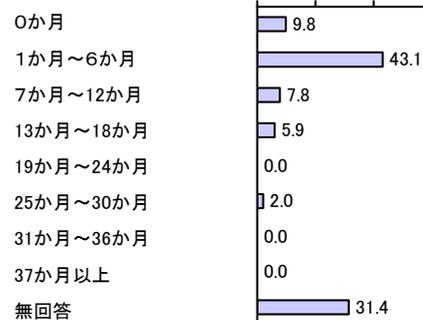


(2) 父親

① 実際の取得期間

「1か月～6か月」の割合が43.1%と最も高くなっています。

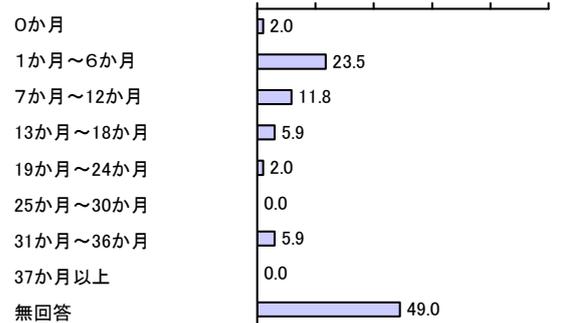
N = 51



② 希望の取得期間

「1か月～6か月」の割合が23.5%と最も高く、次いで「7か月～12か月」の割合が11.8%となっています。

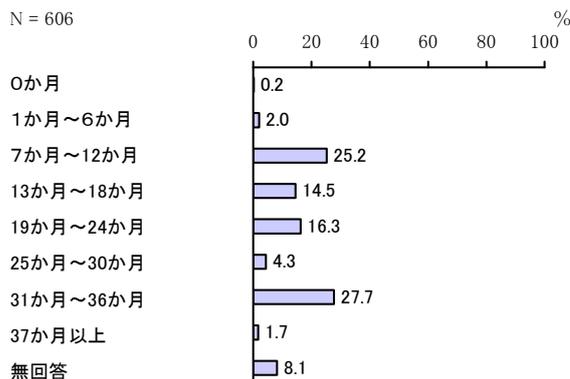
N = 51



問 29-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内で数字でご記入ください。

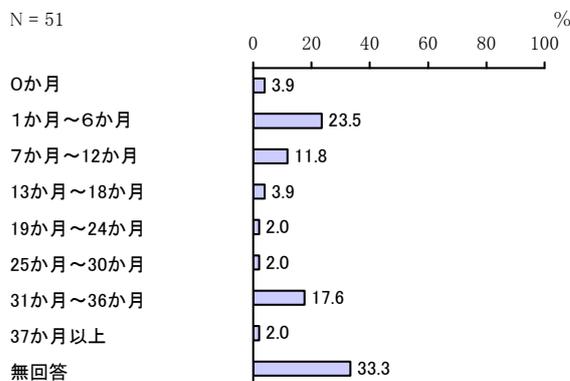
(1) 母親

「31 か月～36 か月」の割合が 27.7%と最も高く、次いで「7 か月～12 か月」の割合が 25.2%、「19 か月～24 か月」の割合が 16.3%となっています。



(2) 父親

「1 か月～6 か月」の割合が 23.5%と最も高く、次いで「31 か月～36 か月」の割合が 17.6%、「7 か月～12 か月」の割合が 11.8%となっています。

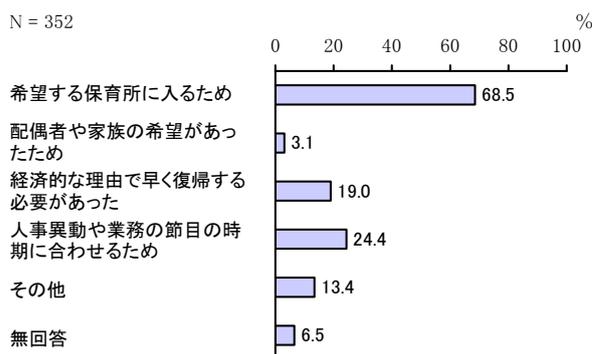


問 29-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

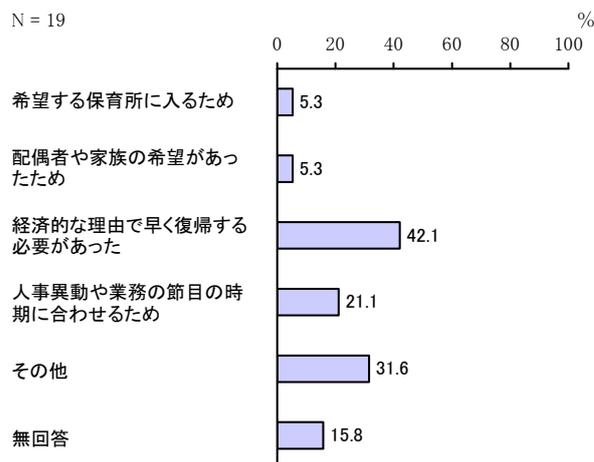
① 母親

「希望する保育所に入るため」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 24.4%、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 19.0%となっています。



② 父親

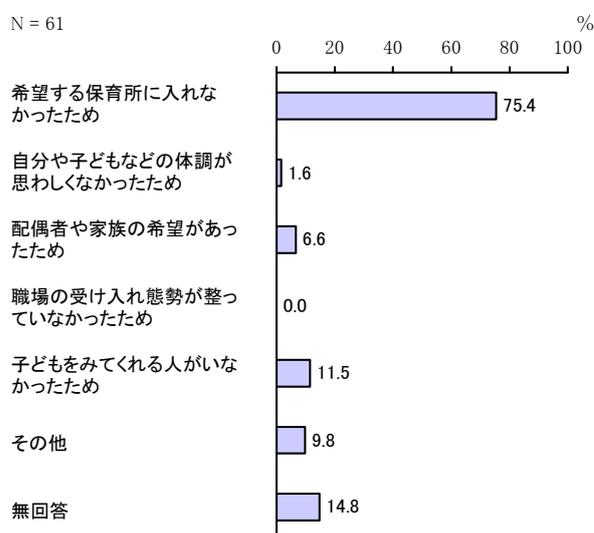
「経済的な理由で早く復帰する必要がある」の割合が42.1%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が21.1%となっています。



(2) 「希望」より遅く復帰した方

① 母親

「希望する保育所に入れなかったため」の割合が75.4%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が11.5%となっています。



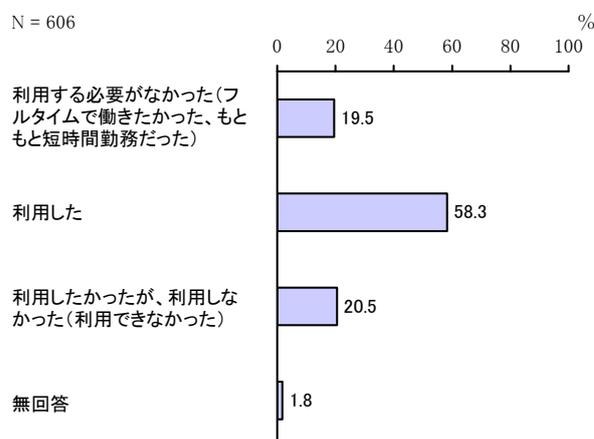
② 父親

有効回答はありません。

問 29-7 問 29-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

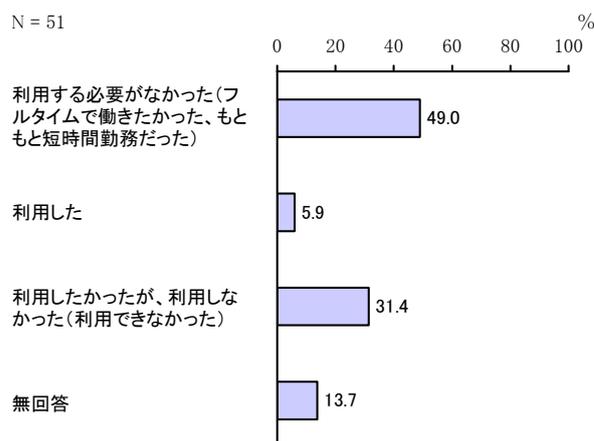
(1) 母親

「利用した」の割合が58.3%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が20.5%、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の割合が19.5%となっています。



(2) 父親

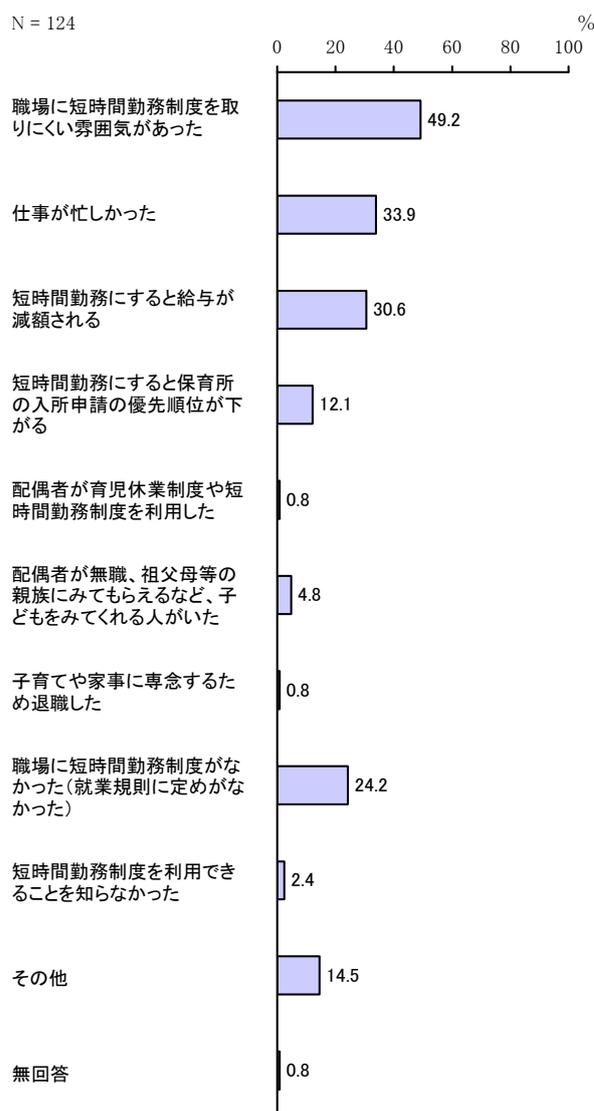
「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 31.4%となっています。



問 29-8 問 29-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由すべてに○をつけてください。

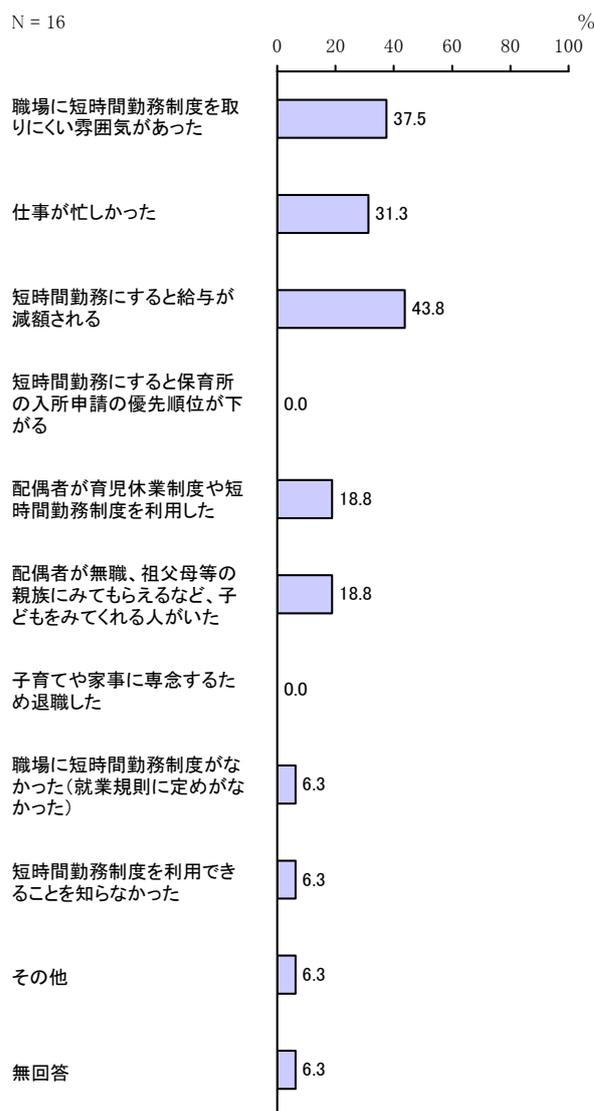
(1) 母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」の割合が 33.9%、「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が 30.6%となっています。



(2) 父親

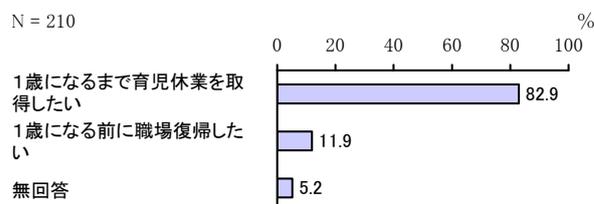
「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 37.5%、「仕事が忙しかった」の割合が 31.3%となっています。



問 29-9 問 29-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に職場復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が 82.9%、「1歳になる前に職場復帰したい」の割合が 11.9%となっています。



(2) 父親

「1歳になる前に職場復帰したい」が 4 件、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が 3 件となっています。

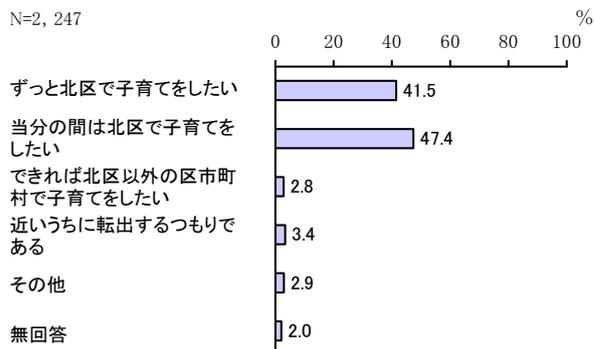
子育て全般について

問 30 今後も、北区で子育てをしたいと思えますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「当分の間は北区で子育てをしたい」の割合が47.4%と最も高く、次いで「ずっと北区で子育てをしたい」の割合が41.5%となっています。

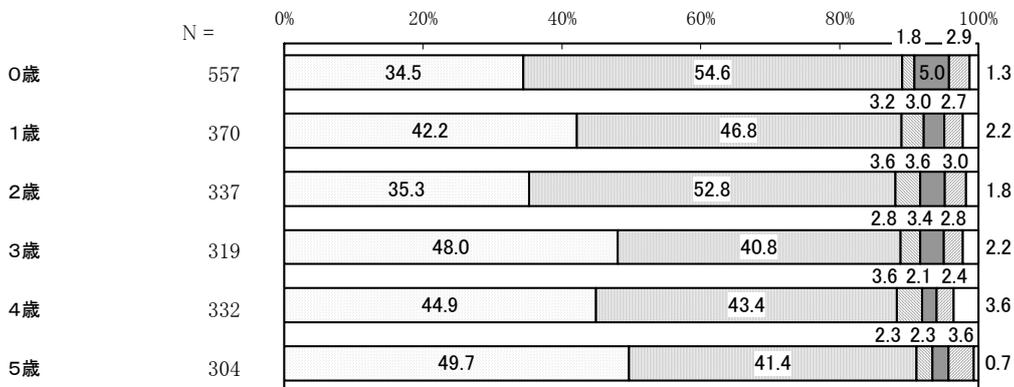
年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳から2歳で「当分の間は北区で子育てをしたい」、3歳から5歳で「ずっと北区で子育てをしたい」の割合が高くなっています。

N=2, 247



- ずっと北区で子育てをしたい
- 当分の間は北区で子育てをしたい
- できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい
- 近いうちに転出するつもりである
- その他
- 無回答

【年齢別】

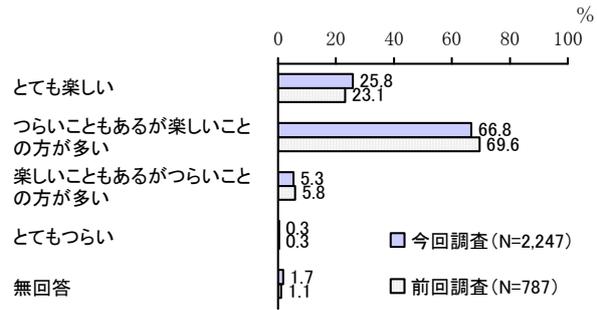


問 31 あなたは、子育てが楽しいですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「つらいこともあるが楽しいことの方が多い」の割合が 66.8%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が 25.8%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳で「とても楽しい」の割合が高くなっています。

悩んでいること別にみると、他に比べ、「とても楽しい」で「特にない」の割合が高く、「楽しいこともあるがつらいことの方が多い」「とてもつらい」で「仕事や自分のやりたいことが十分できない」の割合が高くなっています。



- とても楽しい
- つらいこともあるが楽しいことの方が多い
- 楽しいこともあるがつらいことの方が多い
- とてもつらい
- 無回答

【年齢別】



【悩んでいること別】

単位：%

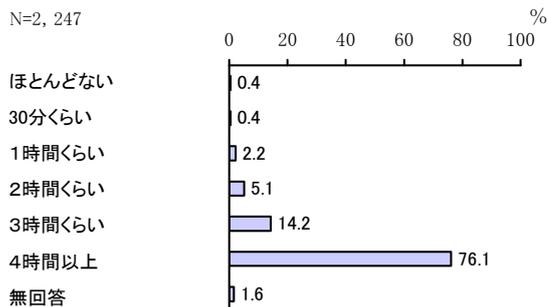
区分	有効回答数(件)	有効回答数(件)	病気や発育・発達	食事や栄養	子どものしつけの方法がよくわからない	子どもとの接し方に自信が持てない	子どもとの時間を十分にとれない	子どもとのほめ方やしゃり方がよくわからない	談相手がいらない	子どものことで話し相手や相手がいない	仕事や自分のやりたいことが十分できない	子どもの教育	登園拒否など	友だちつきあい(いじめなどを含む)	大きい	子育てのための経済的負担が大きい	その他	特にない
とても楽しい	580	22.6	25.7	9.1	2.1	13.3	5.5	1.6	11.9	23.3	0.7	6.9	14.1	3.4	29.7			
つらいこともあるが楽しいことの方が多い	1,501	28.6	30.6	18.1	8.9	19.1	14.7	3.3	23.1	29.6	1.0	11.6	18.0	3.7	14.2			
楽しいこともあるがつらいことの方が多い	120	32.5	31.7	40.8	32.5	24.2	26.7	10.8	45.0	30.8	2.5	8.3	25.8	7.5	1.7			
とてもつらい	7	28.6	14.3	28.6	28.6	57.1	42.9	28.6	57.1	28.6	14.3	28.6	-	14.3	-			

問 32 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）はだいたいどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。）

(1) 母親

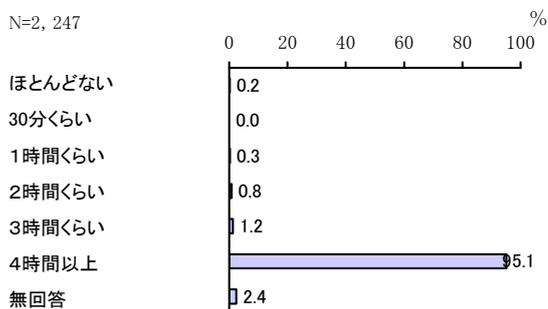
① 平日

「4時間以上」の割合が76.1%と最も高く、次いで「3時間くらい」の割合が14.2%となっています。



② 休日

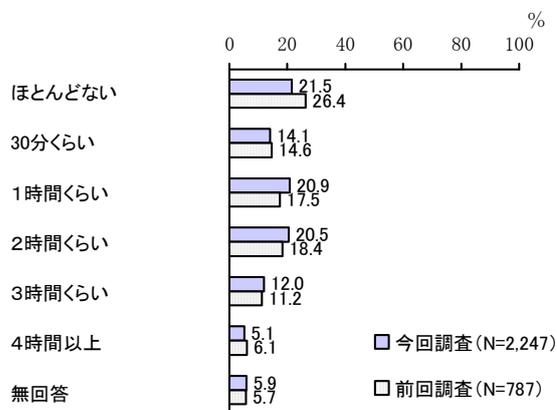
「4時間以上」の割合が95.1%と最も高くなっています。



(2) 父親

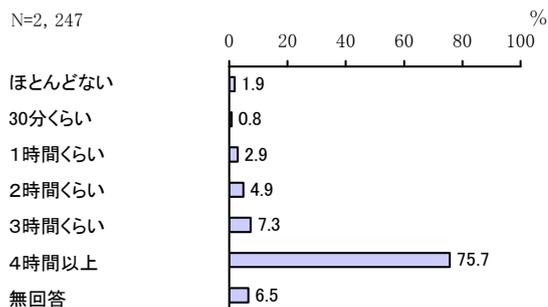
① 平日

「ほとんどない」の割合が21.5%と最も高く、次いで「1時間くらい」の割合が20.9%、「2時間くらい」の割合が20.5%となっています。



② 休日

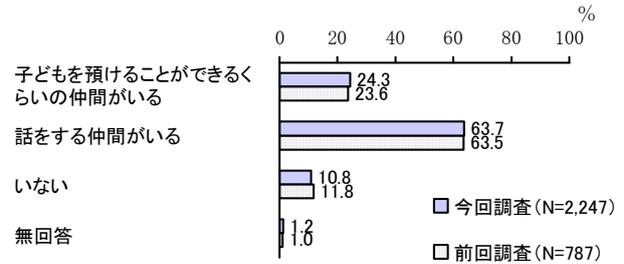
「4時間以上」の割合が75.7%と最も高くなっています。



問 33 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

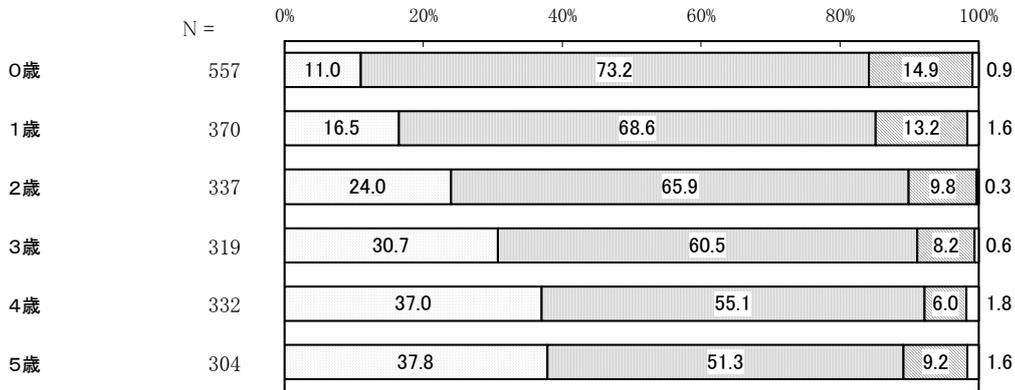
「話をする仲間がいる」の割合が 63.7%と最も高く、次いで「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が 24.3%、「いない」の割合が 10.8%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が高くなっています。



□ 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる □ 話をする仲間がいる □ いない □ 無回答

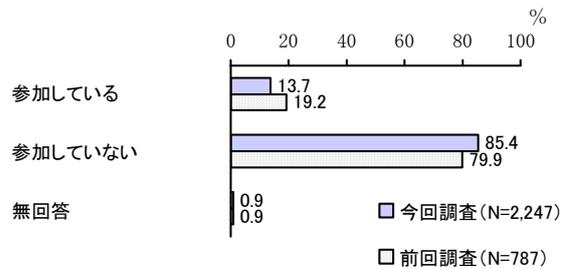
【年齢別】



問 34 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

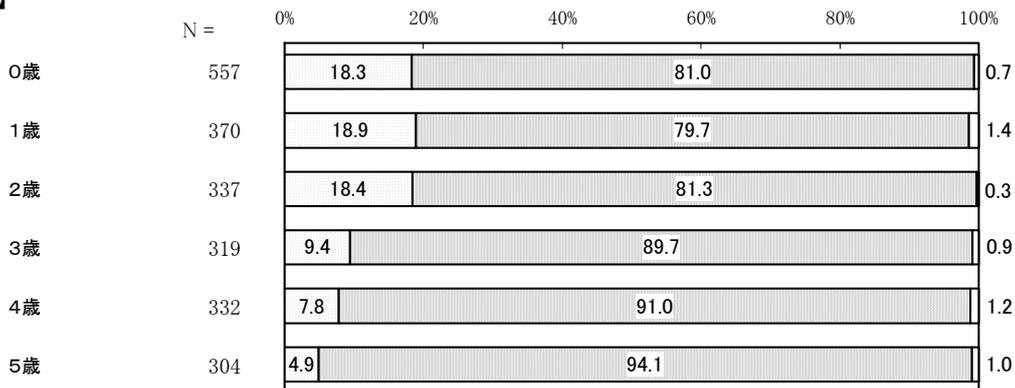
「参加していない」の割合が 85.4%、「参加している」の割合が 13.7%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「参加している」の割合が低くなる傾向がみられます。



□ 参加している □ 参加していない □ 無回答

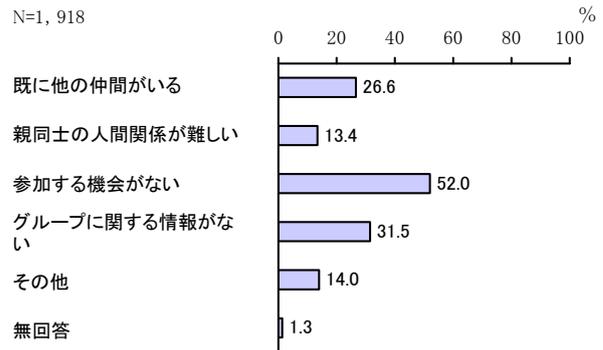
【年齢別】



問 34-1 問 34 で「2. 参加していない」とお答えの方におたずねします。参加していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「参加する機会がない」の割合が 52.0% と最も高く、次いで「グループに関する情報がない」の割合が 31.5%、「既に他の仲間がいる」の割合が 26.6%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「既に他の仲間がいる」の割合が高くなる傾向がみられます。



【年齢別】

単位：%

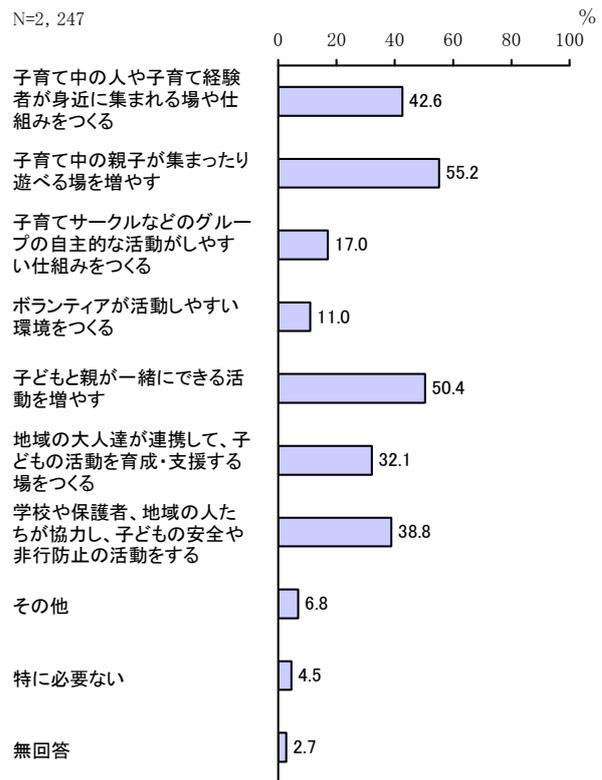
区分	有効回答数(件)	既に他の仲間がいる	親同士の人間関係が難しい	参加する機会がない	グループに関する情報がない	その他	無回答
0歳	451	19.7	12.4	51.4	43.2	14.0	1.3
1歳	295	18.6	13.6	60.3	36.6	12.5	1.0
2歳	274	29.9	12.0	51.8	29.9	16.1	0.7
3歳	286	29.7	14.0	50.3	24.5	14.0	1.0
4歳	302	35.4	16.9	46.4	27.2	14.2	1.3
5歳	286	30.4	11.5	51.7	21.0	14.0	2.1

問 35 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「子どもと親と一緒にできる活動を増やす」の割合が 50.4%、「子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる」の割合が 42.6%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる」、「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」、「子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる」の割合が低くなる傾向がみられます。

N=2, 247



【年齢別】

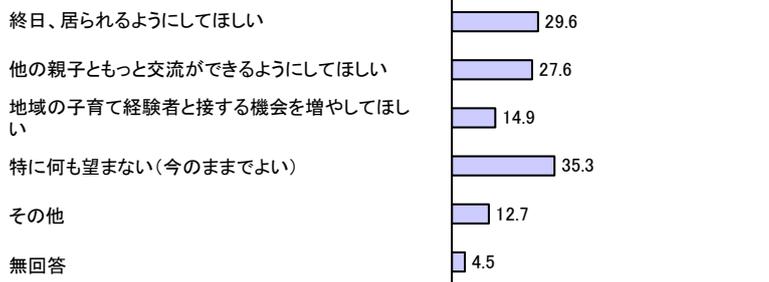
単位：%

区分	有効回答数(件)	子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる	子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす	子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる	ボランティアが活動しやすい環境をつくる	子どもと親と一緒にできる活動を増やす	地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる	学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする	その他	特に必要ない	無回答
0歳	557	52.6	63.9	25.0	11.5	52.6	30.3	32.1	6.5	3.9	2.3
1歳	370	47.6	55.1	16.2	8.6	51.6	31.4	34.1	5.7	2.4	2.4
2歳	337	42.4	60.8	16.9	13.9	57.0	37.4	38.9	7.7	4.2	1.2
3歳	319	34.2	50.2	10.7	9.4	46.7	29.2	37.9	8.2	4.4	3.4
4歳	332	36.1	47.3	14.8	11.7	46.1	34.6	50.6	7.8	5.7	3.0
5歳	304	34.5	47.4	13.2	11.8	45.7	31.6	44.4	5.6	7.2	3.6

問 36 「乳幼児親子の居場所」という機能も持つ児童館に、今後、どのようなことを望みますか。当てはまる番号全てに○をつけてください。

「特に何も望まない（今のままでよい）」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「終日、居られるようにしてほしい」の割合が 29.6%、「他の親子ともっと交流ができるようにしてほしい」の割合が 27.6%、「他の親子ともっと交流ができるようにしてほしい」の割合が 27.6%となっています。

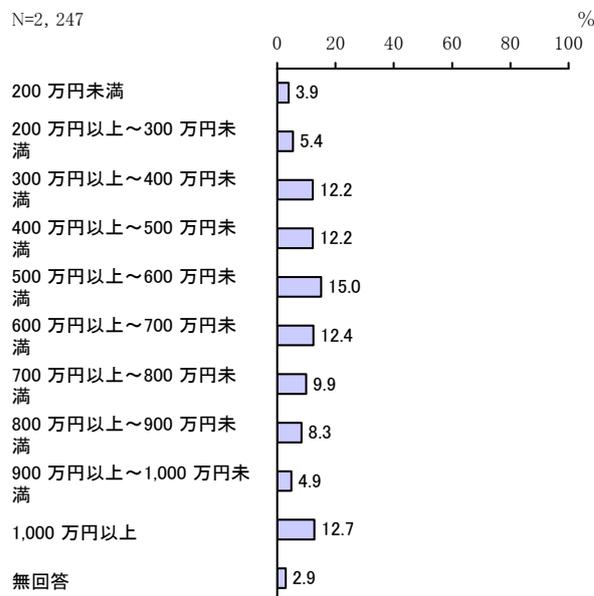
N=2, 247



問 37 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「500 万円以上～600 万円未満」の割合が 15.0%と最も高く、次いで「1,000 万円以上」の割合が 12.7%、「600 万円以上～700 万円未満」の割合が 12.4%となっています。

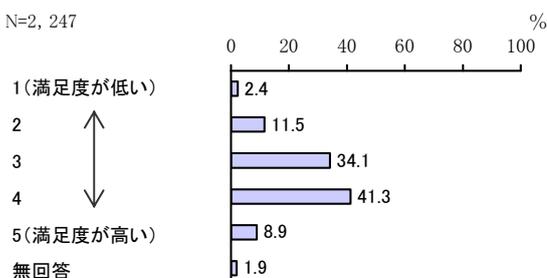
N=2, 247



問 38 北区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

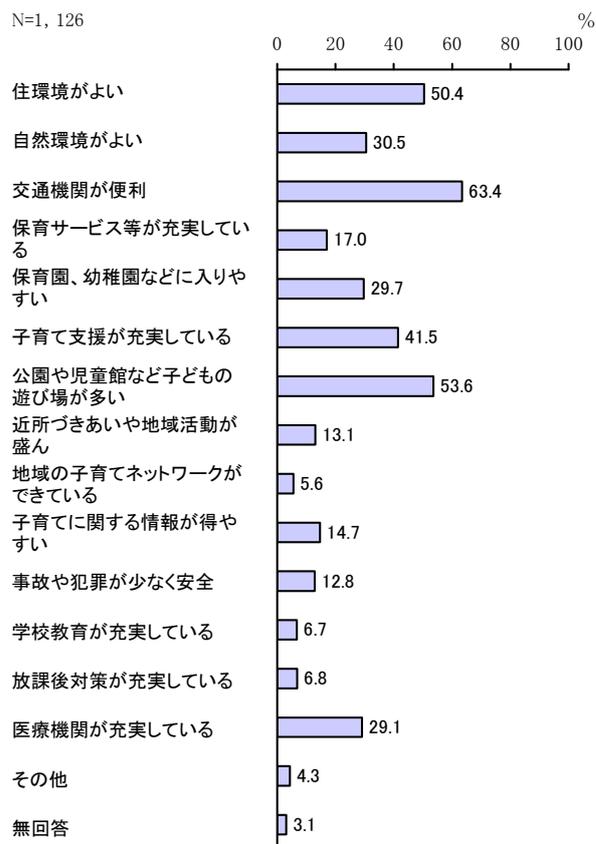
「4」の割合が 41.3%と最も高く、次いで「3」の割合が 34.1%、「2」の割合が 11.5%となっています。

N=2, 247



問 38-1 問 38 で「4.」「5.」と回答した方にうかがいます。満足度が高いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「交通機関が便利」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が多い」の割合が 53.6%、「住環境がよい」の割合が 50.4%となっています。



【地区別】

単位：%

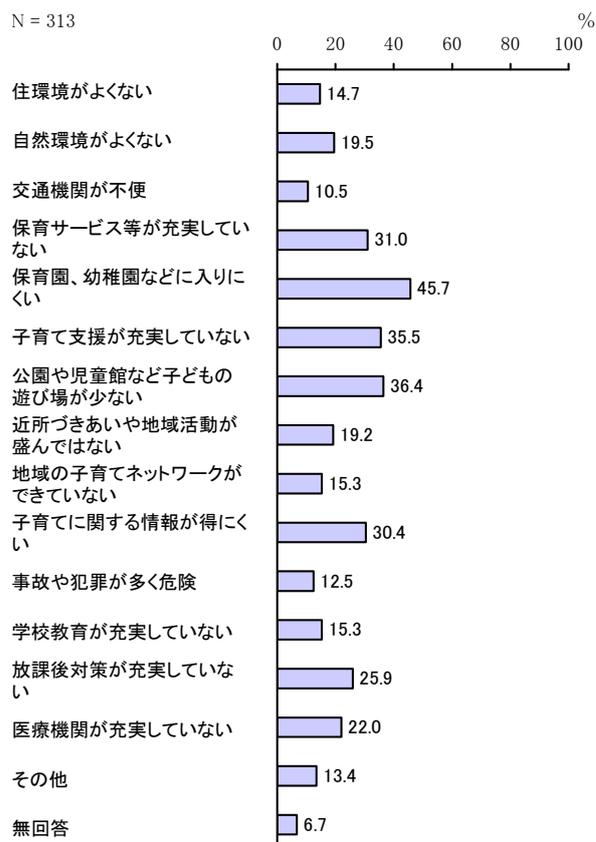
区分	有効回答数(件)	住環境がよい	自然環境がよい	交通機関が便利	保育サービス等が充実している	保育園、幼稚園などに入りやすい	子育て支援が充実している	公園や児童館など子どもの遊び場が多い	近所づきあいや地域活動が盛ん
浮間地区	61	52.5	47.5	39.3	13.1	21.3	44.3	50.8	4.9
赤羽東地区	188	39.4	20.7	70.2	23.4	30.9	44.7	52.1	9.6
赤羽西地区	201	56.7	43.8	63.7	11.4	29.9	39.8	53.2	9.5
王子東地区	203	50.2	26.1	55.2	21.2	29.6	45.8	58.1	10.8
王子西地区	165	52.1	36.4	76.4	12.7	26.1	38.2	62.4	11.5
滝野川東地区	113	44.2	20.4	69.9	16.8	34.5	37.2	37.2	23.9
滝野川西地区	187	57.2	26.7	58.8	17.1	31.6	39.6	54.0	20.3

区分	地域の子育てネットワークができています	子育てに関する情報が得やすい	事故や犯罪が少なく安全	学校教育が充実している	放課後対策が充実している	医療機関が充実している	その他	無回答
浮間地区	4.9	8.2	4.9	4.9	19.7	41.0	9.8	
赤羽東地区	4.3	19.1	6.4	11.7	7.4	33.5	4.3	3.2
赤羽西地区	4.0	12.9	9.0	3.5	2.0	32.8	4.0	3.5
王子東地区	5.9	15.3	12.8	3.9	4.4	23.6	3.9	3.0
王子西地区	6.1	15.8	15.2	9.7	3.6	30.9	5.5	1.8
滝野川東地区	11.5	14.2	22.1	8.0	13.3	29.2	6.2	1.8
滝野川西地区	4.8	13.4	18.2	5.3	8.6	21.9	1.1	5.3

問 38-2 問 38 で「1.」「2.」と回答した方にうかがいます。満足度が低いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「保育園、幼稚園などに入りにくい」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」の割合が 36.4%、「子育て支援が充実していない」の割合が 35.5%となっています。

地区別にみると、他の地区に比べ、王子東地区で「放課後対策が充実していない」の割合が高くなっています。



【地区別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	住環境が よくない	自然環境が よくない	交通機関が 不便	保育サービス等 が充実して いない	保育園、幼稚園 などに入りに くい	子育て支援が 充実して いない	公園や児童館 など子どもの 遊び場が 少ない	近所づきあ いや地域活 動が盛ん ではない
浮間地区	13	7.7	15.4	23.1	53.8	53.8	53.8	61.5	30.8
赤羽東地区	38	15.8	23.7	2.6	31.6	60.5	26.3	21.1	21.1
赤羽西地区	55	9.1	14.5	18.2	38.2	47.3	38.2	36.4	25.5
王子東地区	45	15.6	20.0	8.9	33.3	28.9	31.1	26.7	20.0
王子西地区	35	14.3	2.9	11.4	28.6	42.9	25.7	34.3	14.3
滝野川東地区	72	22.2	34.7	6.9	25.0	43.1	44.4	50.0	18.1
滝野川西地区	53	11.3	13.2	9.4	24.5	49.1	32.1	30.2	13.2

区分	地域の 子育て ネットワーク ができて いない	子育てに 関する 情報が 得にくい	事故や 犯罪が 多く 危険	学校 教育が 充実し て いない	放課 後対策 が 充実 して いない	医療 機関が 充実し て いない	その他	無 回 答
浮間地区	7.7	30.8	7.7	15.4	15.4	23.1	7.7	7.7
赤羽東地区	23.7	26.3	28.9	18.4	26.3	15.8	5.3	7.9
赤羽西地区	20.0	36.4	21.8	12.7	29.1	21.8	16.4	5.5
王子東地区	17.8	33.3	11.1	17.8	40.0	28.9	8.9	6.7
王子西地区	2.9	22.9	2.9	14.3	20.0	14.3	14.3	14.3
滝野川東地区	16.7	31.9	9.7	15.3	20.8	20.8	11.1	2.8
滝野川西地区	11.3	28.3	3.8	13.2	24.5	26.4	24.5	7.5

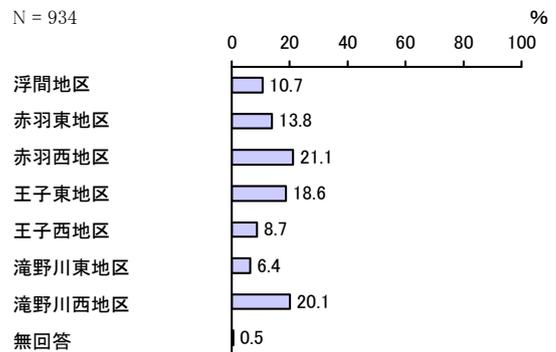
小学1年生から6年生までの子どもの保護者

2 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

子どものお子さんご家族の状況について

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

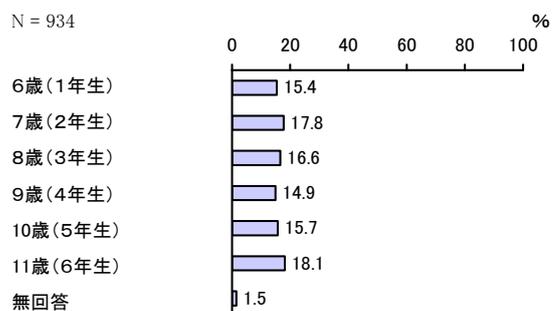
「赤羽地域」の割合が45.6%、「王子地域」の割合が27.3%、「滝野川地域」の割合が26.6%となっています。



問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

宛名のお子さんの年齢

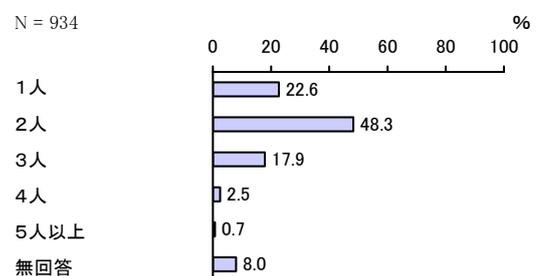
「11歳(6年生)」の割合が18.1%と最も高く、次いで「7歳(2年生)」の割合が17.8%、「8歳(3年生)」の割合が16.6%となっています。



問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、宛名のお子さんを除いたきょうだいの生年月月をご記入ください。

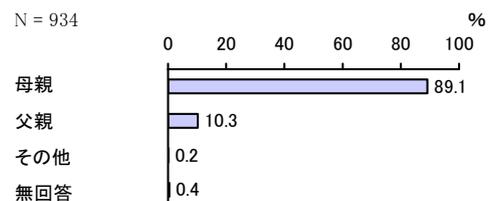
(1) きょうだい数

「2人」の割合が48.3%と最も高く、次いで「1人」の割合が22.6%、「3人」の割合が17.9%となっています。



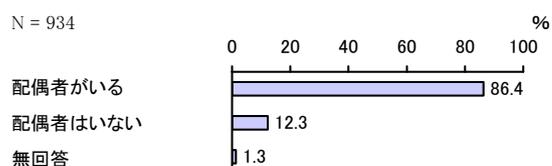
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が 89.1%、「父親」の割合が 10.3%となっています。



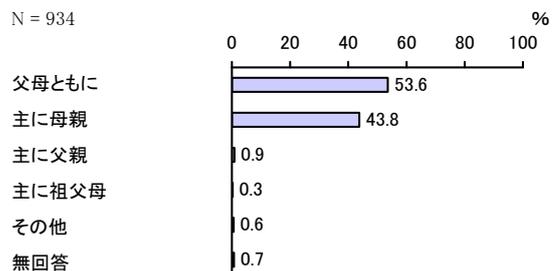
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が 86.4%、「配偶者はいない」の割合が 12.3%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

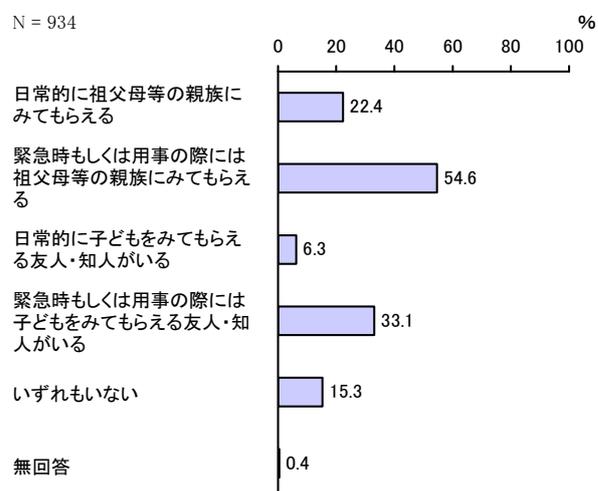
「父母ともに」の割合が 53.6%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 43.8%となっています。



子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

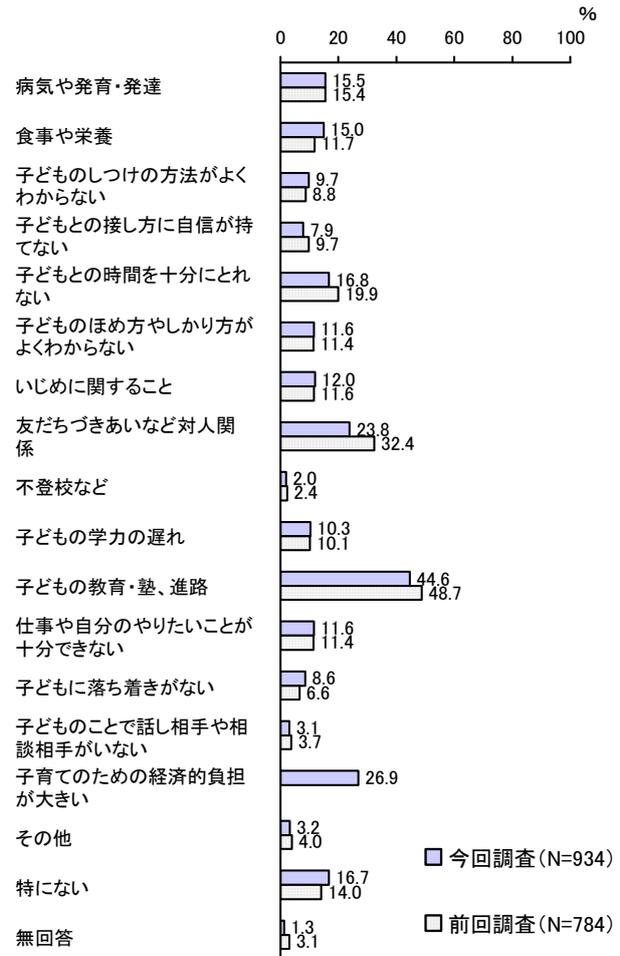
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が 33.1%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 22.4%となっています。



問8 子育てに関して悩んでいること、又は気になることがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの教育・塾、進路」の割合が44.6%と最も高く、次いで「子育てのための経済的負担が大きい」の割合が26.9%、「友だちづきあいなど対人関係」の割合が23.8%となっています。

年齢別にみると、他に比べ9歳以上で「子どもの教育・塾、進路」の割合が高くなっています。



② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	病気や発育・発達	食事や栄養	子どものしつけの方法がよくわからない	子どもとの接し方に自信が持てない	子どもとの時間を十分にとれない	子どものほめ方やしかり方がよくわからない	いじめに関すること	友だちづきあいや対人関係	不登校など
6歳(1年生)	144	13.9	18.1	10.4	8.3	18.1	11.8	12.5	22.2	—
7歳(2年生)	166	21.7	15.7	9.6	6.0	15.1	14.5	15.7	25.9	1.8
8歳(3年生)	155	16.1	12.9	8.4	10.3	21.9	14.8	14.8	29.7	1.3
9歳(4年生)	139	13.7	13.7	14.4	5.0	18.0	10.1	10.8	22.3	4.3
10歳(5年生)	147	15.6	13.6	8.8	10.9	19.0	8.2	10.9	20.4	2.0
11歳(6年生)	169	11.8	15.4	6.5	7.1	8.9	9.5	7.7	21.3	2.4

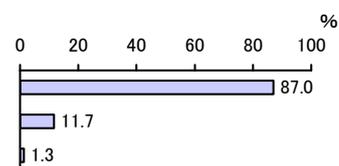
区分	子どもの学力の遅れ	子どもの教育・塾、進路	仕事や自分のやりたいことが十分でない	子どもに落ち着きがない	子どもとの話し相手や相談相手がいらない	子育てのための経済的負担が大きい	その他	特になし	無回答
6歳(1年生)	6.9	31.9	13.9	9.7	0.7	22.9	0.7	26.4	2.1
7歳(2年生)	8.4	39.8	10.2	13.3	3.0	19.9	4.2	16.3	1.2
8歳(3年生)	13.5	39.4	13.5	13.5	1.9	25.8	4.5	14.8	1.9
9歳(4年生)	12.2	49.6	9.4	7.2	2.9	29.5	2.9	13.7	0.7
10歳(5年生)	12.9	52.4	12.9	7.5	4.8	30.6	4.1	17.0	—
11歳(6年生)	8.9	55.6	9.5	1.2	4.7	33.1	3.0	12.4	1.8

問8-1 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が87.0%、「いない／ない」の割合が11.7%となっています。

N = 934

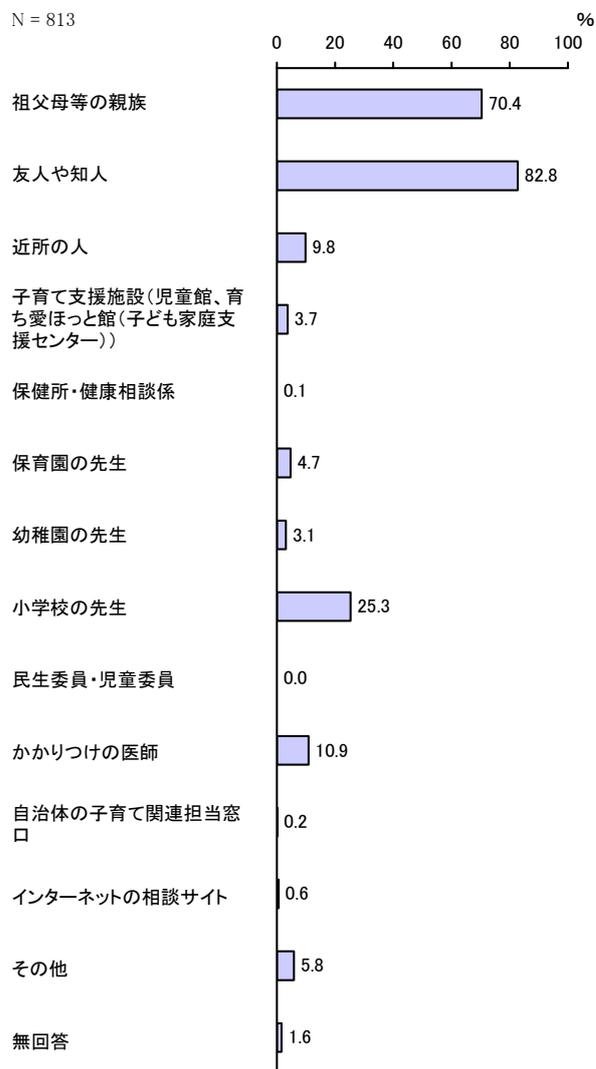
いる／ある
いない／ない
無回答



問8-2 問8-1で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人や知人」の割合が82.8%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が70.4%、「小学校の先生」の割合が25.3%となっています。

年齢別にみると、他に比べ6歳、7歳で「祖父母等の親族」の割合が高くなっています。



② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設(児童館、育ち愛ほっと館(子ども家庭支援センター))	保健所・健康相談係	保育園の先生	幼稚園の先生
6歳(1年生)	135	77.8	82.2	5.9	3.7	0.7	5.9	5.9
7歳(2年生)	148	76.4	88.5	8.8	4.1	—	7.4	2.7
8歳(3年生)	124	69.4	85.5	13.7	4.8	—	6.5	3.2
9歳(4年生)	124	68.5	78.2	5.6	3.2	—	0.8	2.4
10歳(5年生)	127	66.1	81.1	10.2	3.1	—	1.6	3.9
11歳(6年生)	143	64.3	79.7	13.3	3.5	—	4.2	0.7

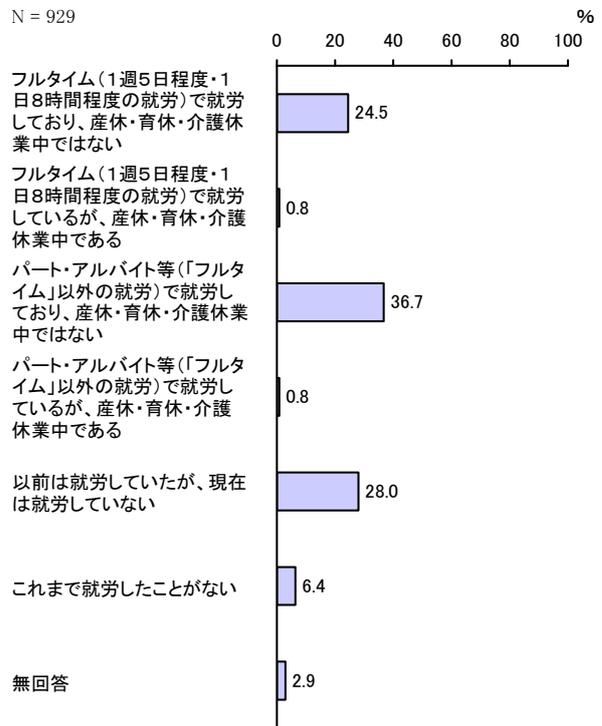
区分	小学校の先生	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当窓口	インターネットの相談サイト	その他	無回答
6歳(1年生)	20.7	—	7.4	—	—	3.7	2.2
7歳(2年生)	23.6	—	12.8	0.7	—	4.7	1.4
8歳(3年生)	27.4	—	12.1	—	1.6	6.5	—
9歳(4年生)	20.2	—	12.1	0.8	1.6	8.9	0.8
10歳(5年生)	26.8	—	8.7	—	—	5.5	3.9
11歳(6年生)	33.6	—	11.2	—	0.7	6.3	1.4

子どものお子さんの保護者の就労状況について

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親

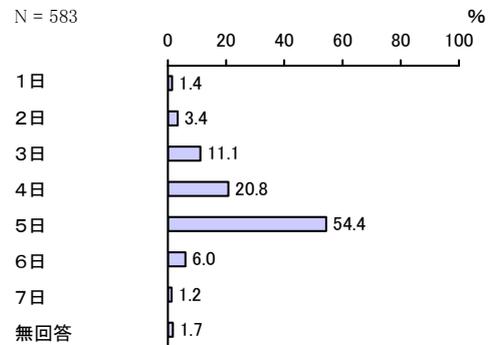
「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が36.7%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が28.0%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が24.5%となっています。



② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

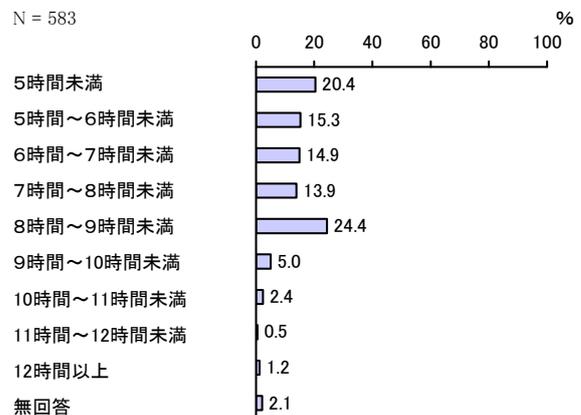
① 1週当たり就労日数

「5日」の割合が54.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が20.8%、「3日」の割合が11.1%となっています。



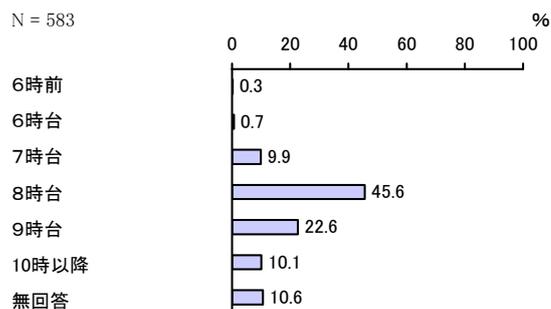
② 1日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が24.4%と最も高く、次いで「5時間未満」の割合が20.4%、「5時間～6時間未満」の割合が15.3%となっています。



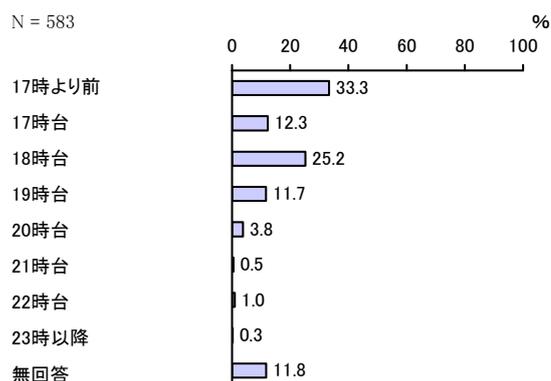
③ 家を出る時刻

「8時台」の割合が45.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が22.6%、「10時以降」の割合が10.1%となっています。



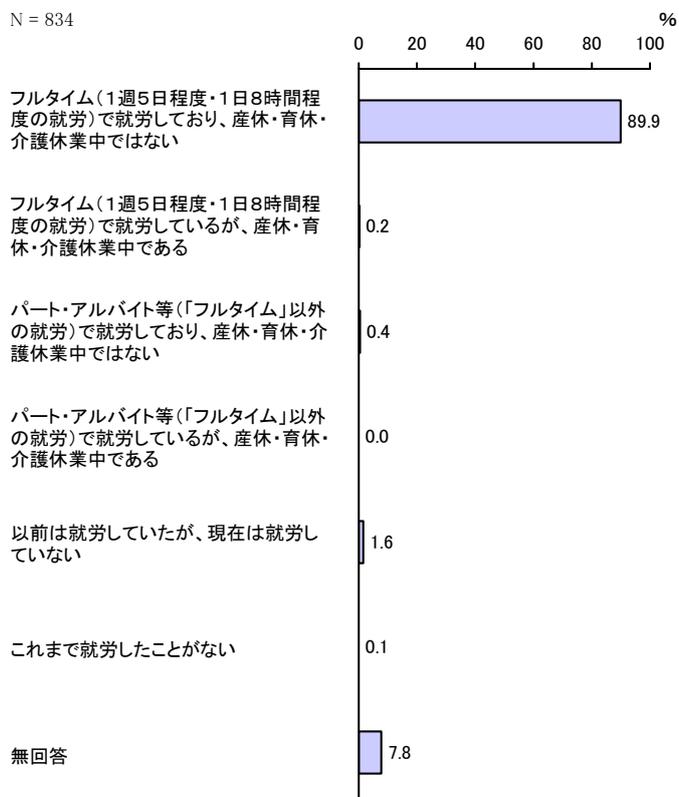
④ 帰宅時刻

「17時より前」の割合が33.3%と最も高く、次いで「18時台」の割合が25.2%、「17時台」の割合が12.3%となっています。



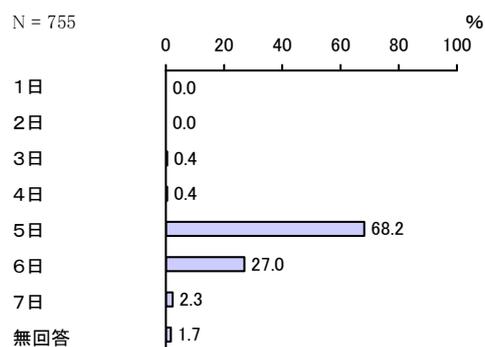
(2) 父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が89.9%と最も高くなっています。



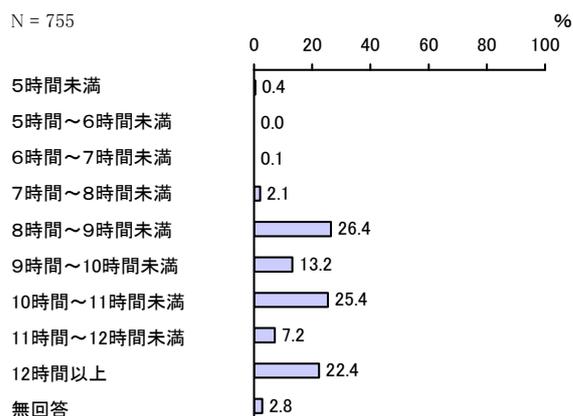
① 1週当たり就労日数

「5日」の割合が68.2%と最も高く、次いで「6日」の割合が27.0%となっています。



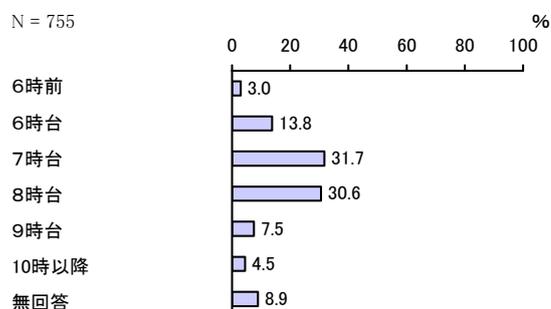
② 1日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が26.4%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が25.4%、「12時間以上」の割合が22.4%となっています。



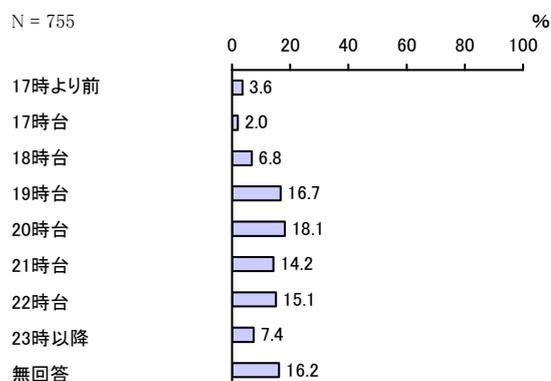
③ 家を出る時刻

「7時台」の割合が31.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が30.6%、「6時台」の割合が13.8%となっています。



④ 帰宅時刻

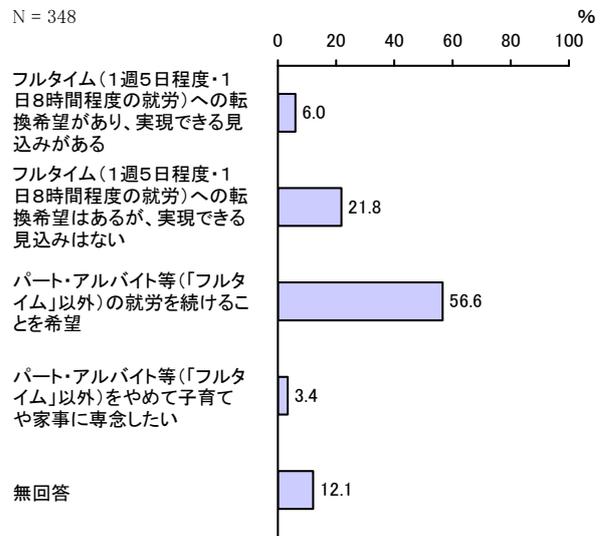
「20時台」の割合が18.1%と最も高く、次いで「19時台」の割合が16.7%、「22時台」の割合が15.1%となっています。



問10 問9の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が56.6%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が21.8%となっています。



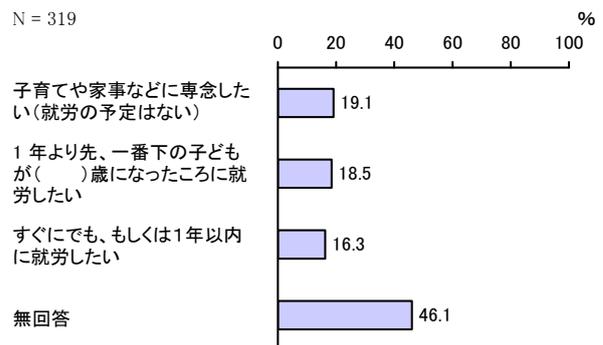
(2) 父親

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が2件となっています。

問11 問9の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

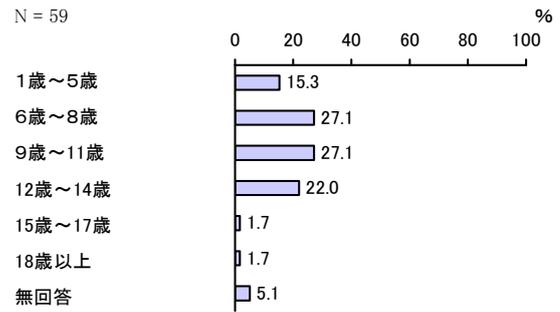
(1) 母親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が19.1%と最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が18.5%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が16.3%となっています。

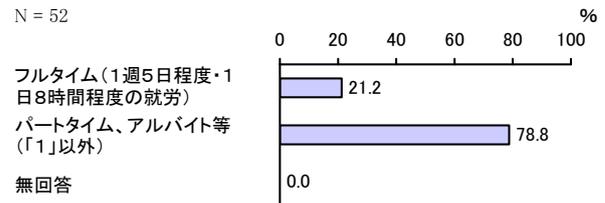


① 「1年より先、一番下の子どもが（「6歳～8歳」、「9歳～11歳」の割合が27.1%と最も高く、次いで、「12歳～14歳」の割合が22.0%となっています。

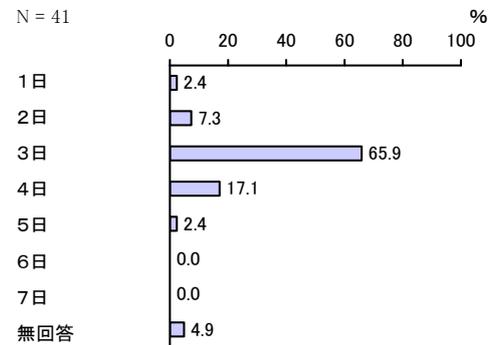
）歳になったところに就労したい」子どもの年齢



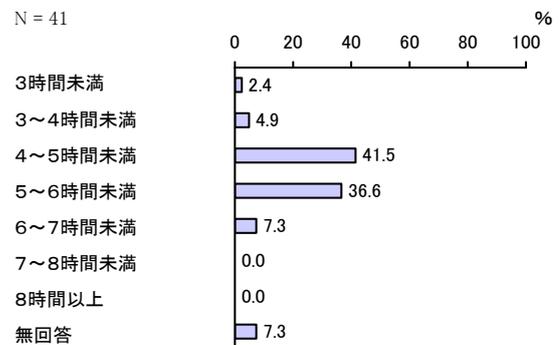
② 「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の就労希望
「パートタイム、アルバイト等」の割合が78.8%、「フルタイム」の割合が21.2%となっています。



②-1 「パートタイム、アルバイト等」1週当たり希望する就労日数
「3日」の割合が65.9%と最も高く、次いで「4日」の割合が17.1%となっています。

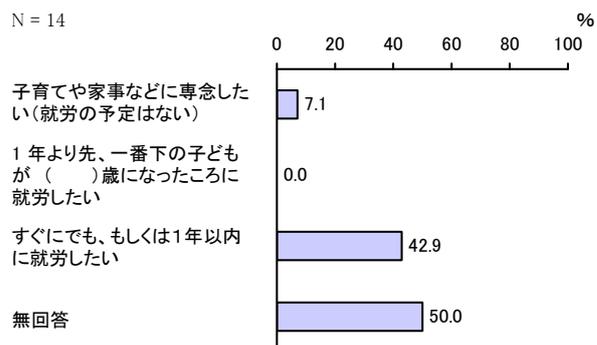


②-2 1日当たり希望就労時間
「4～5時間未満」の割合が41.5%と最も高く、次いで「5～6時間未満」の割合が36.6%となっています。



(2) 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が42.9%と最も高くなっています。



① 「1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい」子どもの年齢有効回答はありません。

② 「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態「フルタイム」が5件となっています。

②-1 「パートタイム、アルバイト等」1週当たり希望する就労日数有効回答はありません。

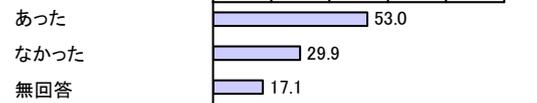
②-2 1日当たり希望就労時間有効回答はありません。

子どもの病気の際の対応について

問 12 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

「あった」の割合が53.0%、「なかった」の割合が29.9%となっています。

N = 934



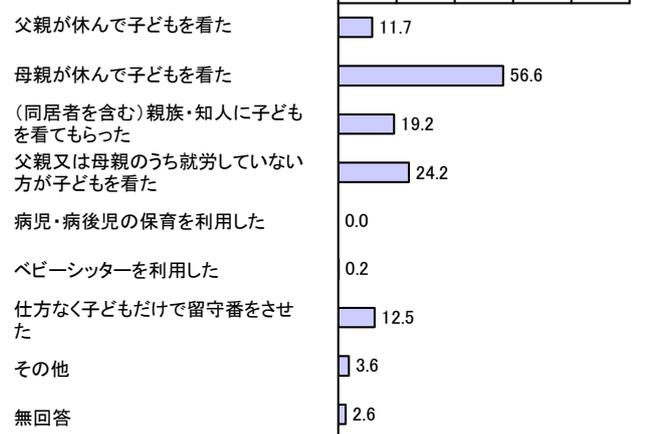
問 12-1 宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだ際に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

(1) 1年間の対処方法

「母親が休んで子どもを見た」の割合が56.6%と最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が24.2%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が19.2%となっています。

年齢別にみると、9～11歳で「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の割合が高くなっています。

N = 495



【年齢別】

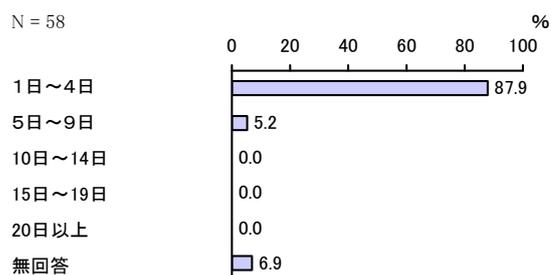
単位：%

区分	有効回答数(件)	た父親が休んで子どもを見た	た母親が休んで子どもを見た	た人(同居者を含む)に子どもを看てもらった	見た父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	病児・病後児の保育を利用した	たベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳(1年生)	79	10.1	58.2	19.0	31.6	—	—	2.5	3.8	—
7歳(2年生)	92	8.7	57.6	21.7	30.4	—	—	4.3	4.3	6.5
8歳(3年生)	80	20.0	57.5	23.8	21.3	—	1.3	10.0	2.5	2.5
9歳(4年生)	72	4.2	62.5	16.7	15.3	—	—	18.1	2.8	1.4
10歳(5年生)	77	7.8	49.4	18.2	20.8	—	—	24.7	3.9	3.9
11歳(6年生)	83	15.7	51.8	15.7	25.3	—	—	19.3	4.8	1.2

(2) 対象方法別日数

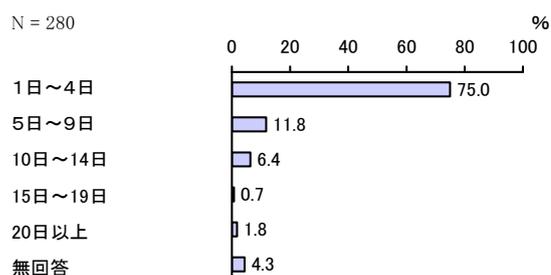
① 父親が休んだ

「1日～4日」の割合が87.9%と最も高くなっています。



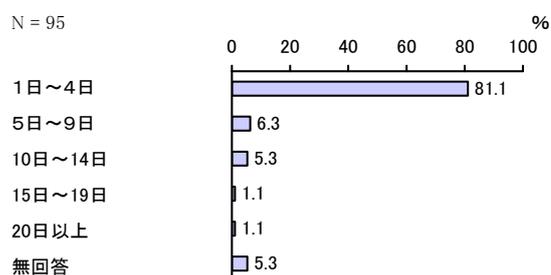
② 母親が休んだ

「1日～4日」の割合が75.0%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が11.8%となっています。



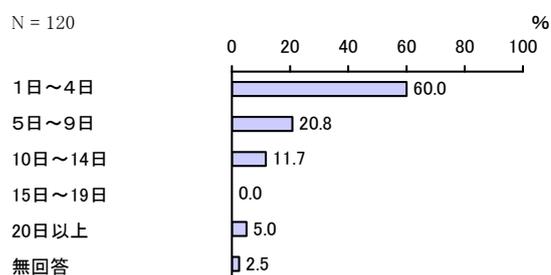
③ (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった

「1日～4日」の割合が81.1%と最も高くなっています。



④ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た

「1日～4日」の割合が60.0%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が20.8%、「10日～14日」の割合が11.7%となっています。



⑤ 病児・病後児の保育を利用した

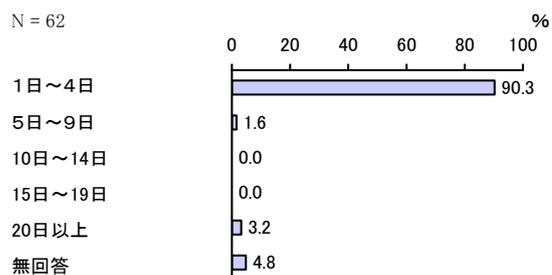
有効回答はありません。

⑥ ベビーシッターを利用した

「1日～4日」が1件となっています。

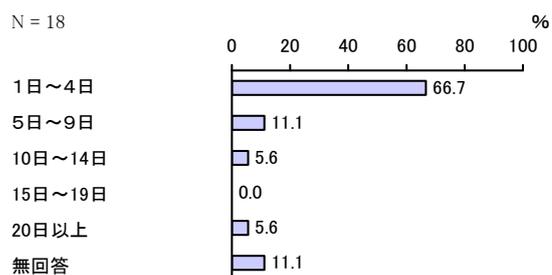
⑦ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日～4日」の割合が90.3%と最も高くなっています。



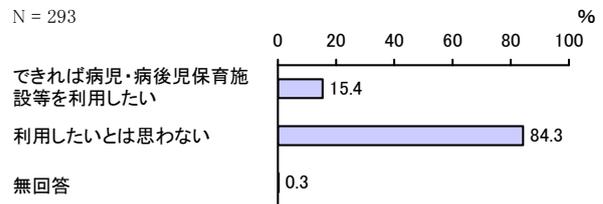
⑧ その他

「1日～4日」の割合が66.7%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が11.1%となっています。



問 12-2 問 12-1 で「1. 父親が休んで子どもを見た」「2. 母親が休んで子どもを見た」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

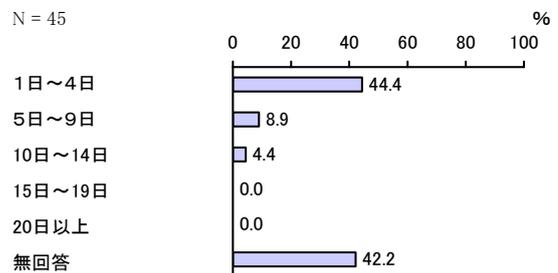
「利用したいとは思わない」の割合が 84.3%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 15.4%となっています。



(1) できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

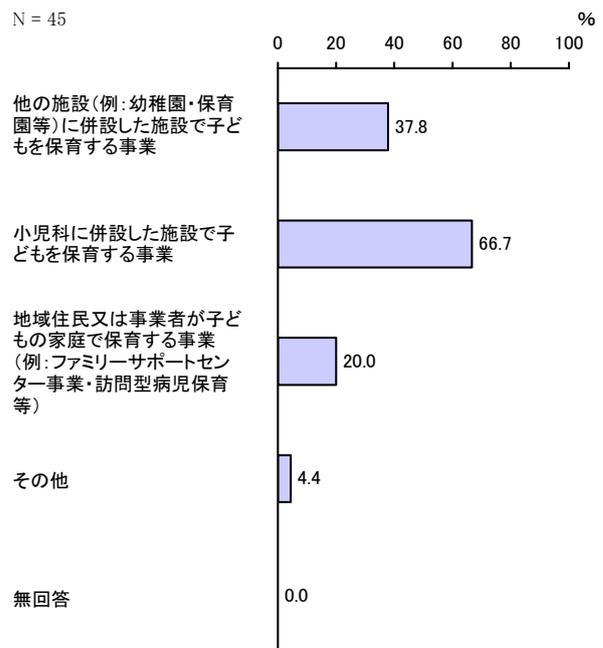
① 年間の日数

「1日～4日」の割合が 44.4%と最も高くなっています。



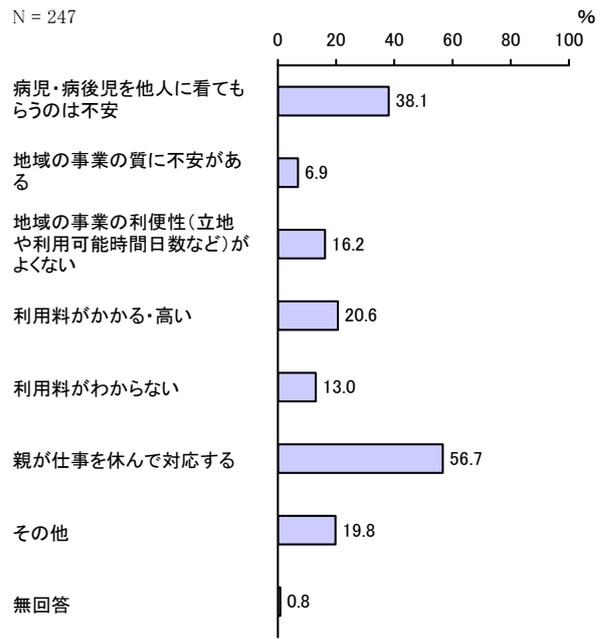
問 12-3 問 12-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 37.8%、「地域住民又は事業者が子どもの家庭で保育する事業」の割合が 20.0%となっています。



問 12-4 問 12-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

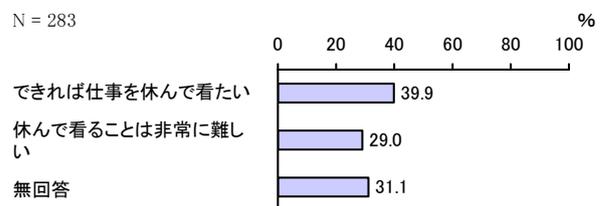
「親が仕事を休んで対応する」の割合が56.7%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が38.1%、「利用料がかかる・高い」の割合が20.6%となっています。



② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

問 12-5 問 12-1で「3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」から「8. その他」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」から「8. その他」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

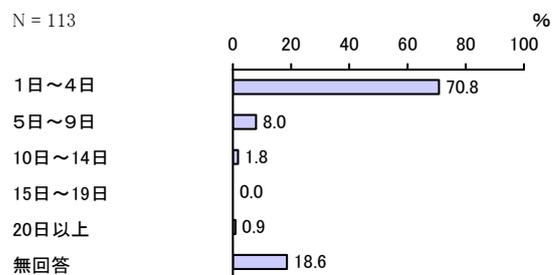
「できれば仕事を休んで看たい」の割合が39.9%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が29.0%となっています。



(1) できれば仕事を休んで看たい

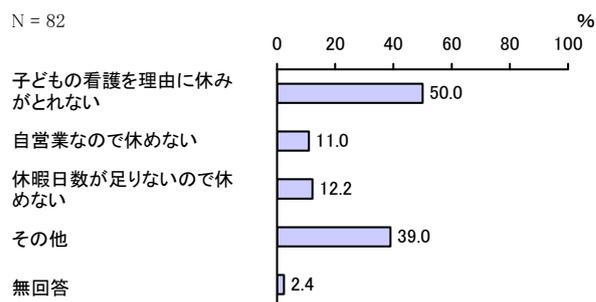
① 年間日数

「1日～4日」の割合が70.8%と最も高くなっています。



問 12-6 問 12-5で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が50.0%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が12.2%、「自営業なので休めない」の割合が11.0%となっています。

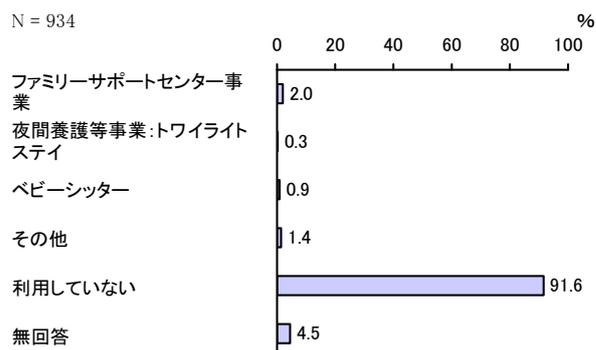


子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 13 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

(1) 利用している事業

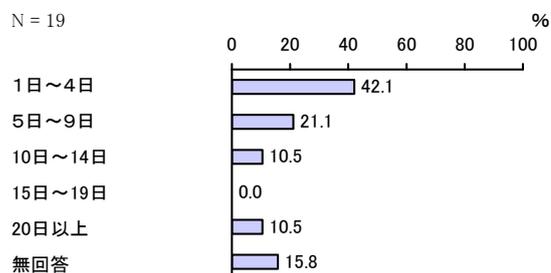
「利用していない」の割合が91.6%と最も高くなっています。



(2) 利用している事業別年間日数

① ファミリーサポートセンター事業

「1日～4日」の割合が42.1%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が21.1%、「10日～14日」、「20日以上」の割合が10.5%となっています。



② 夜間養護等事業：トワイライトステイ

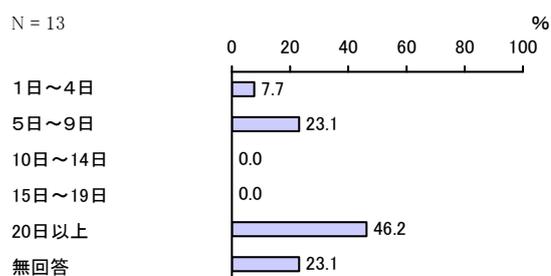
「5日～9日」が2件、「1日～4日」が1件となっています。

③ ベビーシッター

「1日～4日」が5件、「5日～9日」が2件、「20日以上」が1件となっています。

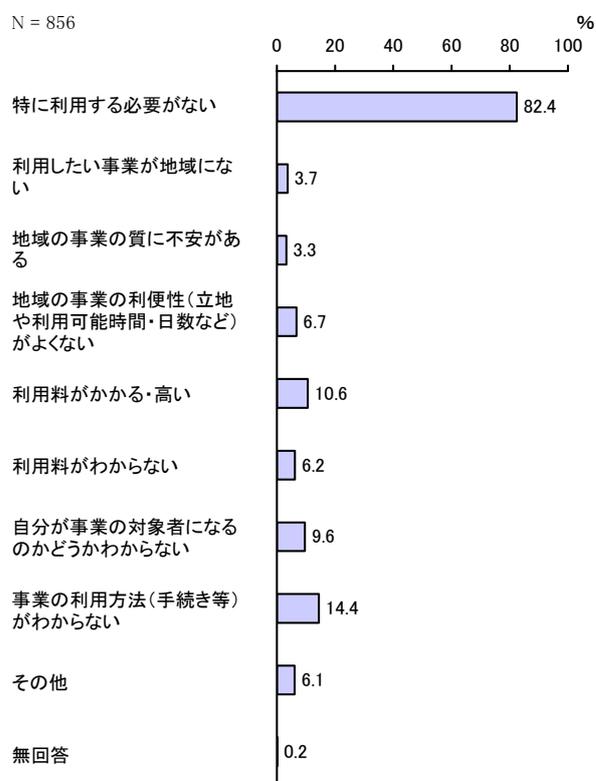
④ その他

「20日以上」の割合が46.2%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が23.1%となっています。



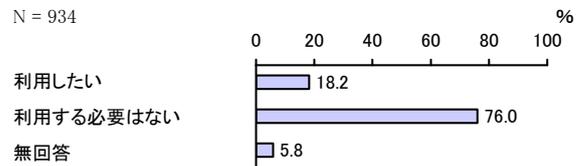
問13-1 問13で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が82.4%と最も高く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」の割合が14.4%、「利用料がかかる・高い」の割合が10.6%となっています。



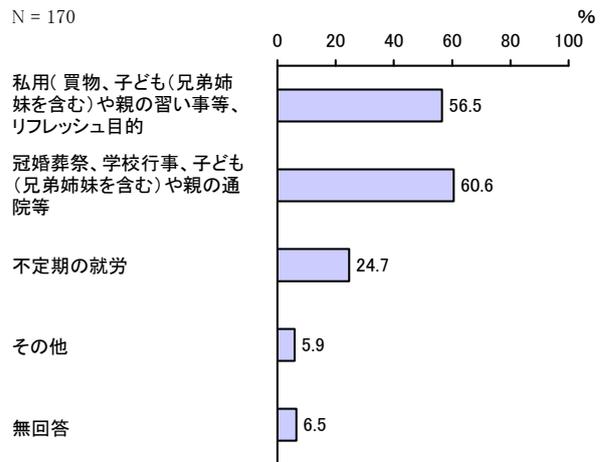
問 14 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用する必要はない」の割合が 76.0%、「利用したい」の割合が 18.2%となっています。



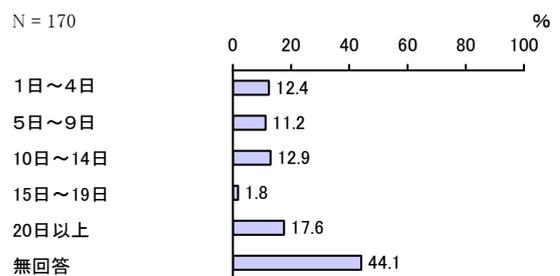
(1) 利用する目的

「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が 60.6%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）」の割合が 56.5%、「不定期の就労」の割合が 24.7%となっています。



(2) 利用したい合計日数

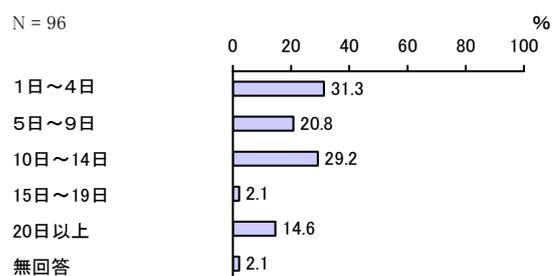
「20日以上」の割合が 17.6%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が 12.9%、「1日～4日」の割合が 12.4%となっています。



(3) 利用したい目的別年間の日数

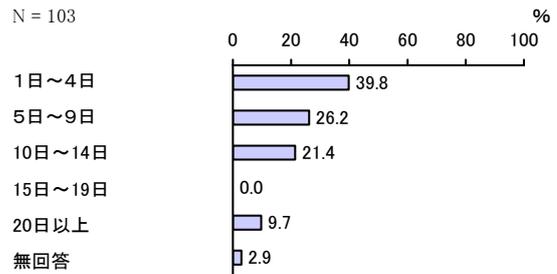
① 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的

「1日～4日」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が 29.2%、「5日～9日」の割合が 20.8%となっています。



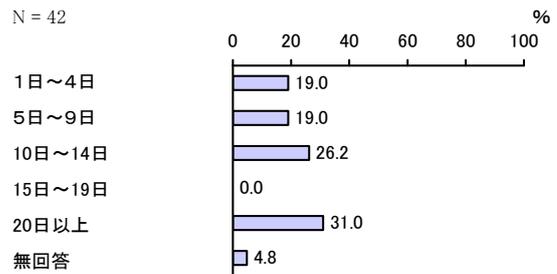
②冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「1日～4日」の割合が39.8%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が26.2%、「10日～14日」の割合が21.4%となっています。



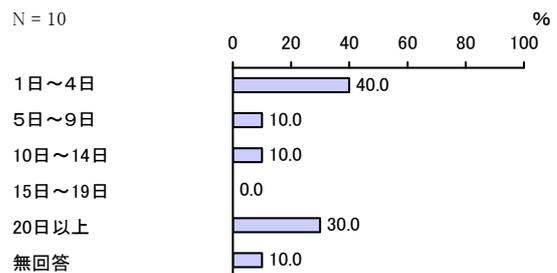
③ 不定期の就労

「20日以上」の割合が31.0%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が26.2%、「1日～4日」、「5日～9日」の割合が19.0%となっています。



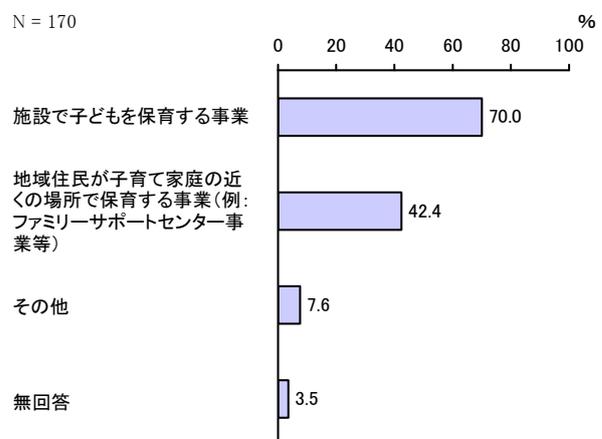
④ その他

「1日～4日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「20日以上」の割合が30.0%、「5日～9日」、「10日～14日」の割合が10.0%となっています。



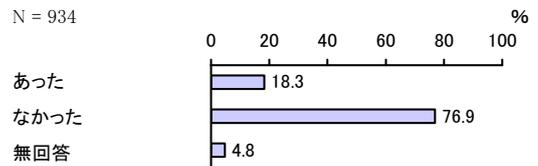
問14-1 問14で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問14の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「施設で子どもを保育する事業」の割合が70.0%、「地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業」の割合が42.4%となっています。



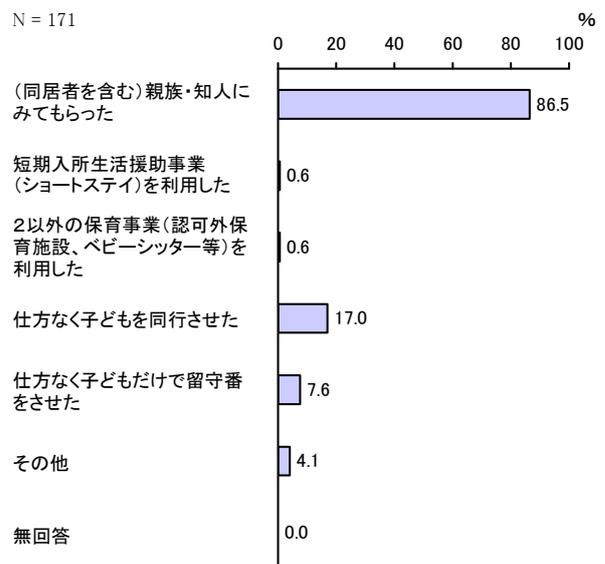
問15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「なかった」の割合が76.9%、「あった」の割合が18.3%となっています。



(1) 1年間の対処方法

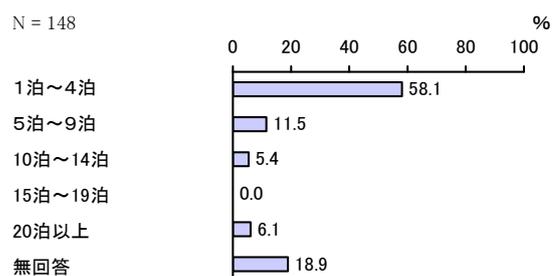
「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が86.5%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が17.0%となっています。



(2) 1年間の対処方法別日数

① (同居者を含む)親族・知人にみてもらった

「1泊～4泊」の割合が58.1%と最も高く、次いで「5泊～9泊」の割合が11.5%となっています。



② 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した

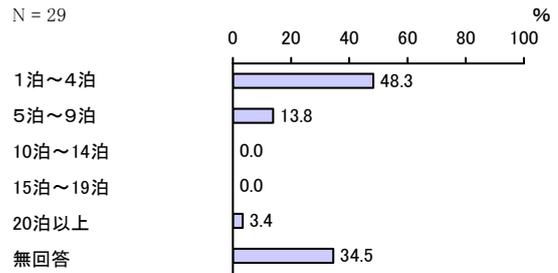
「20泊以上」が1件となっています。

③ 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した

「1泊～4泊」が1件となっています。

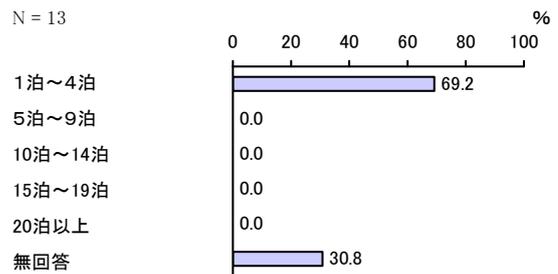
④ 仕方なく子どもを同行させた

「1泊～4泊」の割合が48.3%と最も高く、次いで「5泊～9泊」の割合が13.8%となっています。



⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊～4泊」の割合が69.2%となっています。

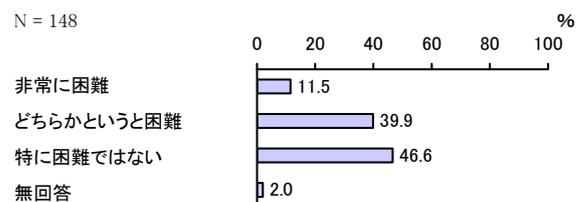


⑥ その他

「1泊～4泊」が5件、「5泊～9泊」、「10泊～14泊」が1件となっています。

問15-1 問15で「1. あった 1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が46.6%と最も高く、次いで「どちらかという困難」の割合が39.9%、「非常に困難」の割合が11.5%となっています。



放課後の過ごし方について

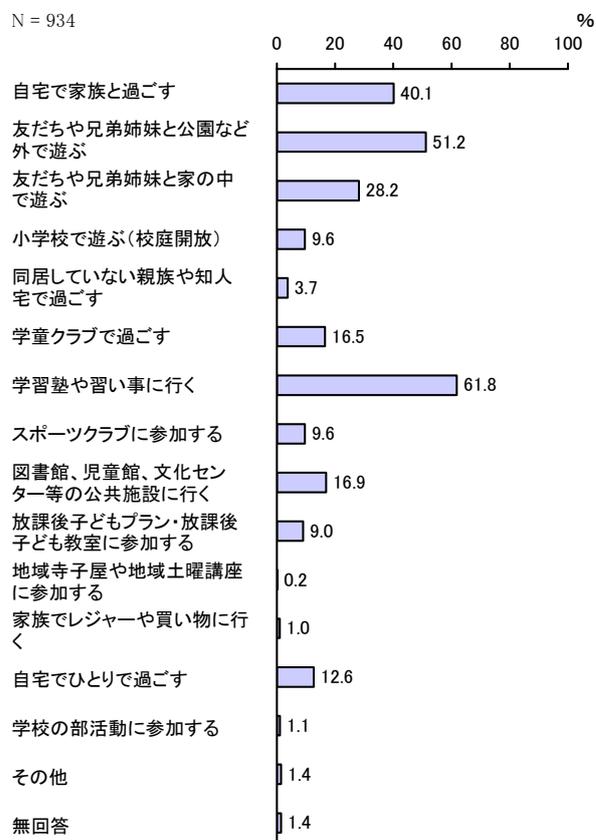
問 16 宛名のお子さんは、平日の放課後や、学校が休みの土曜日や日曜日・祝日を、どこでどのように過ごしていますか。曜日別に、下の枠内から主なものを3つまで選んで番号をご記入ください。

(1) 平日の放課後

「学習塾や習い事に行く」の割合が61.8%と最も高く、次いで「友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ」の割合が51.2%、「自宅で家族と過ごす」の割合が40.1%となっています。

年齢別にみると、他に比べ9歳以降で「学習塾や習い事に行く」の割合が高くなっています。

N = 934



【学年別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅で家族と過ごす	公園など外で遊ぶ	友だちや兄弟姉妹と家の中で遊ぶ	小学校で遊ぶ(校庭開放)	同居していない親族や知人宅で過ごす	学童クラブで過ごす	学習塾や習い事に行く	スポーツクラブに参加する
6歳(1年生)	144	40.3	36.1	24.3	7.6	3.5	38.9	54.2	6.9
7歳(2年生)	166	36.1	45.8	32.5	5.4	6.6	31.9	61.4	12.0
8歳(3年生)	155	38.1	50.3	26.5	9.7	2.6	25.2	52.9	9.7
9歳(4年生)	139	38.1	61.2	28.1	11.5	5.8	0.7	65.5	8.6
10歳(5年生)	147	42.9	63.3	30.6	15.6	4.8	—	66.7	6.8
11歳(6年生)	169	46.2	50.3	29.0	6.5	—	1.2	70.4	12.4

区分	図書館、児童館、文化センター等の公施設に行く	放課後子どもプラザ・放課後子ども教室に参加する	地域寺子屋や地域土曜講座に参加する	家族でレジャーや買い物に行く	自宅でひとりで過ごす	学校の部活動に参加する	その他	無回答
6歳(1年生)	16.7	11.8	—	1.4	2.1	0.7	0.7	0.7
7歳(2年生)	9.0	12.0	—	0.6	2.4	—	1.2	1.8
8歳(3年生)	23.9	10.3	—	1.3	11.0	0.6	1.3	0.6
9歳(4年生)	21.6	10.1	—	1.4	20.1	0.7	—	1.4
10歳(5年生)	12.9	8.2	0.7	0.7	17.0	2.0	3.4	1.4
11歳(6年生)	17.8	2.4	0.6	0.6	23.7	2.4	1.8	1.8

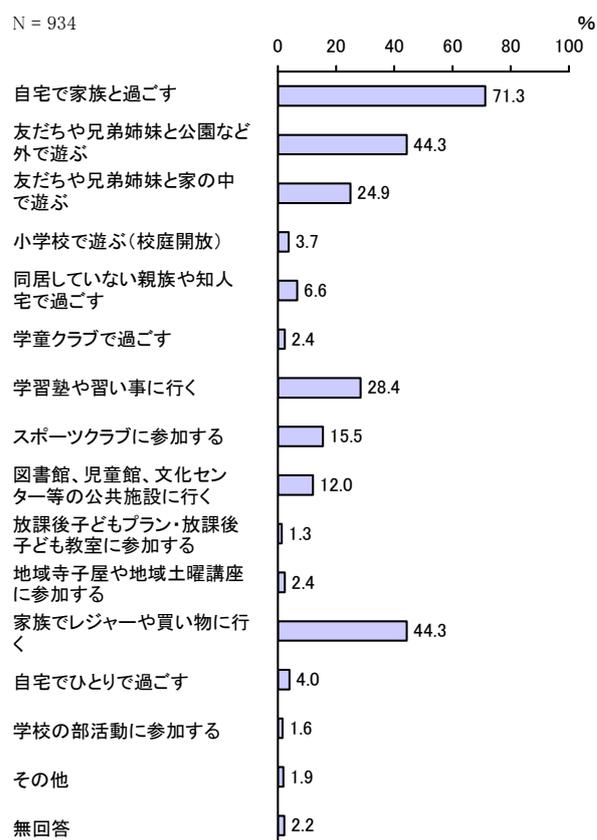
②小学1年生から6年生までの子どもの保護者

(2) 土曜日

「自宅で家族と過ごす」の割合が71.3%と最も高く、次いで「友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ」、「家族でレジャーや買い物に行く」の割合が44.3%となっています。

年齢別にみると、他に比べ6歳で「家族でレジャーや買い物に行く」、11歳で「学習塾や習い事に行く」、「自宅でひとりで過ごす」の割合が高くなっています。

N = 934



単位：%

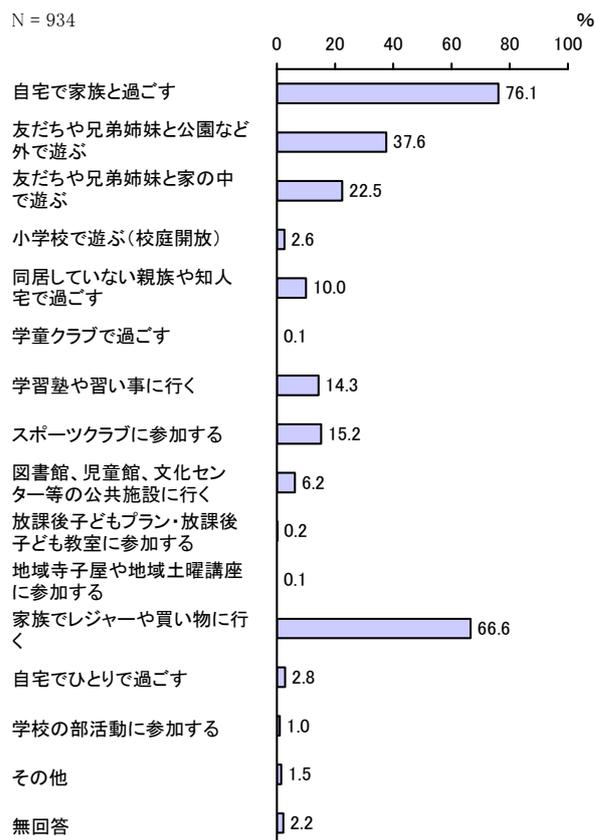
区分	有効回答数(件)	自宅で家族と過ごす	友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ	友だちや兄弟姉妹と家で遊ぶ	小学校で遊ぶ(校庭開放)	同居していない親族や知人宅で過ごす	学童クラブで過ごす	学習塾や習い事に行く	スポーツクラブに参加する
6歳(1年生)	144	80.6	41.0	20.8	4.2	9.7	4.2	18.8	11.1
7歳(2年生)	166	65.7	48.2	28.9	2.4	10.2	5.4	23.5	10.8
8歳(3年生)	155	67.1	45.8	29.0	4.5	5.8	3.9	26.5	16.8
9歳(4年生)	139	76.3	44.6	26.6	2.9	7.2	—	25.2	21.6
10歳(5年生)	147	70.7	45.6	23.1	6.1	6.1	0.7	28.6	17.0
11歳(6年生)	169	69.2	40.2	21.9	2.4	1.8	—	44.4	17.8

区分	図書館、児童館、文化センター等の公共施設に行く	放課後子どもプラン・放課後子ども教室に参加する	地域寺子屋や地域土曜講座に参加する	家族でレジャーや買い物に行く	自宅でひとりで過ごす	学校の部活動に参加する	その他	無回答
6歳(1年生)	15.3	2.8	4.2	54.9	—	2.1	—	1.4
7歳(2年生)	12.7	1.2	3.6	48.8	0.6	1.2	2.4	2.4
8歳(3年生)	14.2	0.6	2.6	41.9	1.9	0.6	0.6	3.2
9歳(4年生)	11.5	2.2	1.4	38.8	5.0	0.7	1.4	1.4
10歳(5年生)	9.5	0.7	0.7	44.2	3.4	0.7	6.1	2.0
11歳(6年生)	9.5	—	1.8	37.9	11.8	4.1	1.2	2.4

(3) 日曜日・祝日

「自宅で家族と過ごす」の割合が76.1%と最も高く、次いで「家族でレジャーや買い物に行く」の割合が66.6%、「友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ」の割合が37.6%となっています。

年齢別にみると、他に比べ9歳で「スポーツクラブに参加する」、11歳で「学習塾や習い事に行く」の割合が高くなっています。



② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅で家族と過ごす	友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ	友だちや兄弟姉妹と家で遊ぶ	庭開放)小学校で遊ぶ(校)	同居していない親族や知人宅で過ごす	学童クラブで過ごす	学習塾や習い事に行く	スポーツクラブに参加する
6歳(1年生)	144	81.3	43.1	21.5	3.5	13.9	0.7	4.9	12.5
7歳(2年生)	166	72.3	41.0	27.7	1.8	13.3	—	12.0	8.4
8歳(3年生)	155	77.4	37.4	24.5	3.2	8.4	—	11.0	15.5
9歳(4年生)	139	80.6	31.7	22.3	1.4	10.8	—	13.7	24.5
10歳(5年生)	147	74.1	38.1	19.0	4.1	9.5	—	16.3	17.7
11歳(6年生)	169	72.8	33.1	20.7	0.6	5.3	—	24.9	14.8

区分	図書館、児童館、文化センター等の公共施設に行く	放課後子どもプラン・放課後子ども教室に参加する	地域寺子屋や地域土曜講座に参加する	家族でレジャーや買い物に行く	自宅でひとりで過ごす	学校の部活動に参加する	その他	無回答
6歳(1年生)	9.7	1.4	—	71.5	0.7	1.4	—	1.4
7歳(2年生)	5.4	—	—	68.7	0.6	—	2.4	3.0
8歳(3年生)	7.1	—	—	73.5	2.6	0.6	0.6	1.9
9歳(4年生)	7.2	—	—	62.6	2.2	—	0.7	1.4
10歳(5年生)	3.4	—	—	63.9	2.0	0.7	2.7	2.7
11歳(6年生)	4.7	—	0.6	60.4	8.3	3.0	2.4	2.4

問 17 現在、宛名のお子さんは、平日の放課後に学童クラブを利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「利用していない」の割合が 82.1%、「利用している」の割合が 17.6%となっています。

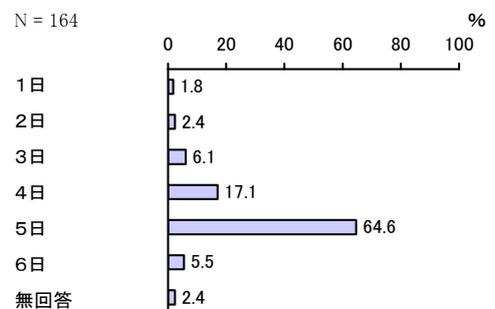
年齢別にみると、他に比べ 8 歳以下で「利用している」の割合が高くなっています。



問 17-1 問 17 で「1. 利用している」とお答えの方におたずねします。学童クラブの利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由についてお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

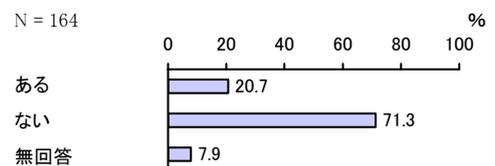
(1) 週当たり利用日数

「5 日」の割合が 64.6%と最も高く、次いで「4 日」の割合が 17.1%となっています。



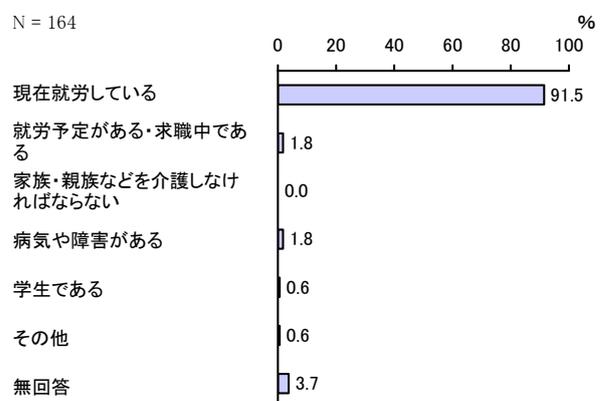
(2) うち土曜日の特例利用の有無

「ない」の割合が 71.3%、「ある」の割合が 20.7%となっています。



(3) 利用している理由

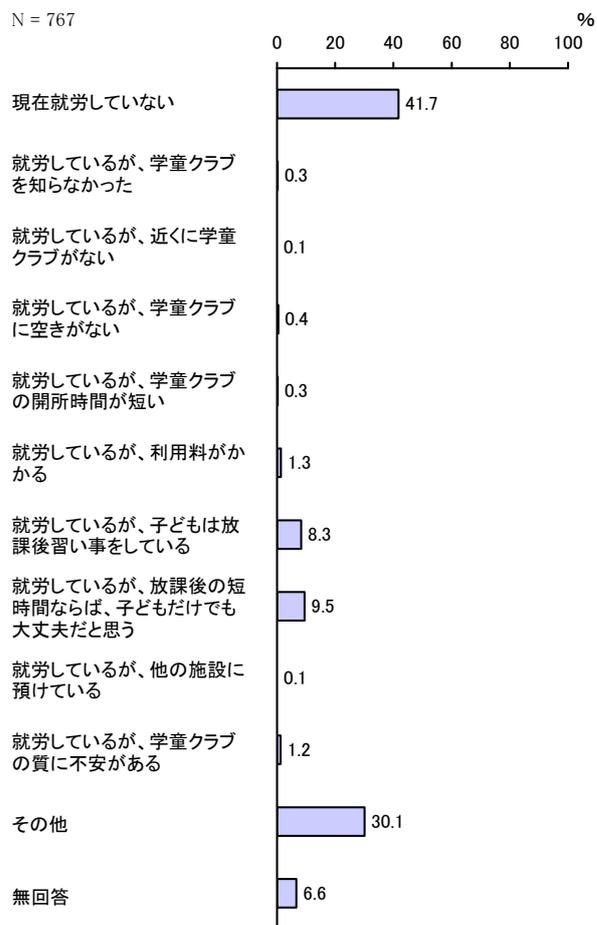
「現在就労している」の割合が 91.5%と最も高くなっています。



問17-2 問17で「2. 利用していない」とお答えの方におたずねします。利用していない理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「現在就労していない」の割合が41.7%と最も高くなっています。

N = 767

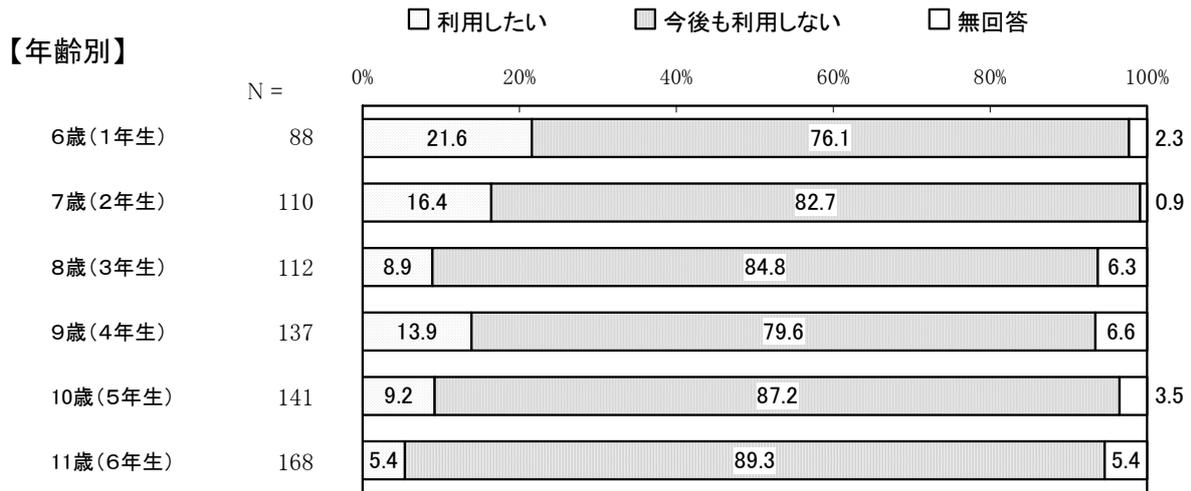
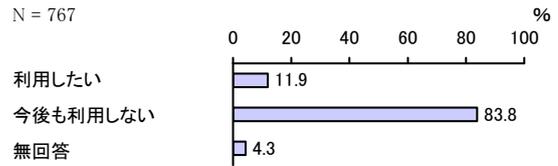


② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

問 17-3 今後、学童クラブを利用したいとお考えですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「今後も利用しない」の割合が 83.8%、「利用したい」の割合が 11.9%となっています。

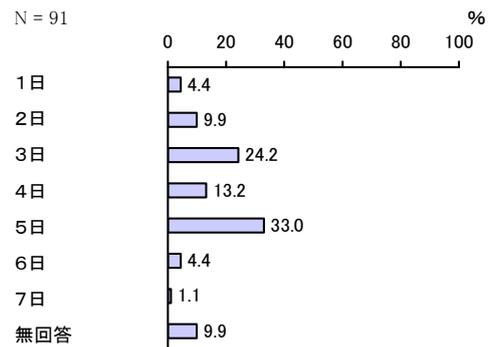
年齢別にみると、他に比べ6歳で「利用したい」の割合が高くなっています。



問 17-4 問 17-3 で「1. 利用したい」とお答えの方におたずねします。利用したい日数は何日くらいですか。また、利用したい理由についてお答えください。

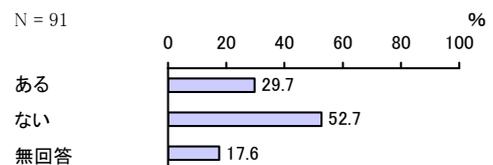
(1) 週の利用日数

「5日」の割合が 33.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が 24.2%、「4日」の割合が 13.2%となっています。



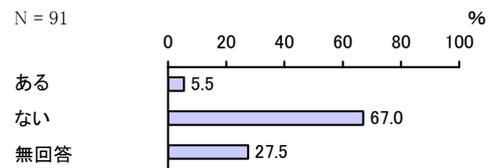
(2) うち土曜日の利用

「ない」の割合が 52.7%、「ある」の割合が 29.7%となっています。



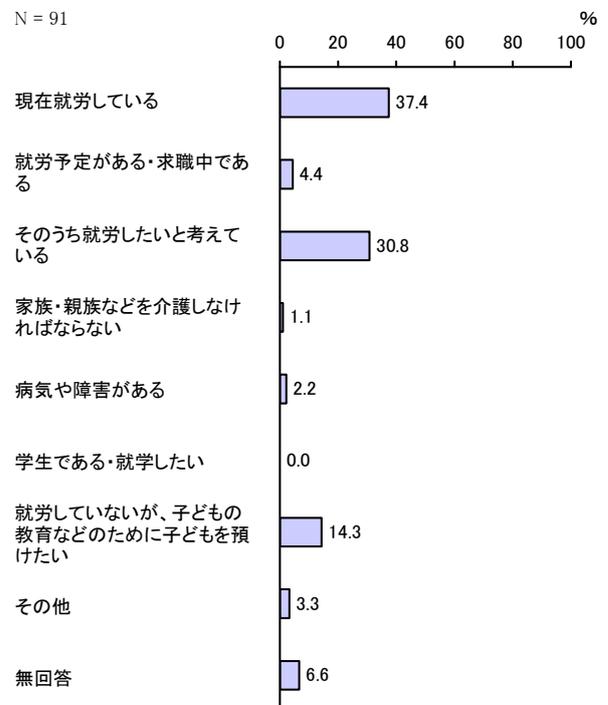
(3) うち日曜日の利用

「ない」の割合が 67.0%、「ある」の割合が 5.5%となっています。



(4) 利用したい理由

「現在就労している」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「そのうち就労したいと考えている」の割合が 30.8%、「就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい」の割合が 14.3%となっています。



② 小学1年生から6年生
までの子どもの保護者

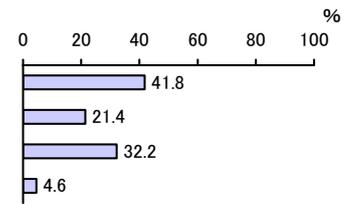
問 18 北区では東十条小学校など5校で「放課後子どもプラン」を実施しています。あなたは、この「放課後子どもプラン」をご存知ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「知っている」の割合が41.8%と最も高く、次いで「知らない」の割合が32.2%、「名前を聞いたことがある」の割合が21.4%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ、「知らない」の割合が高くなっています。

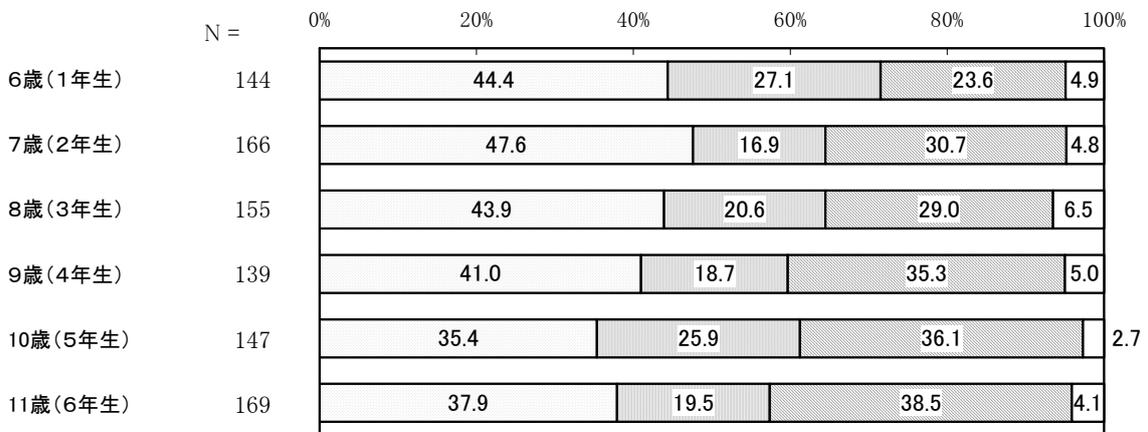
N = 934

知っている
名前を聞いたことがある
知らない
無回答



□ 知っている □ 名前を聞いたことがある □ 知らない □ 無回答

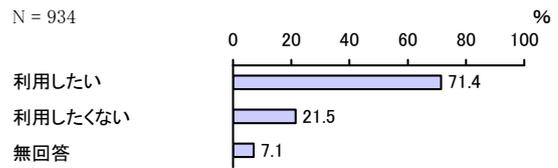
【年齢別】



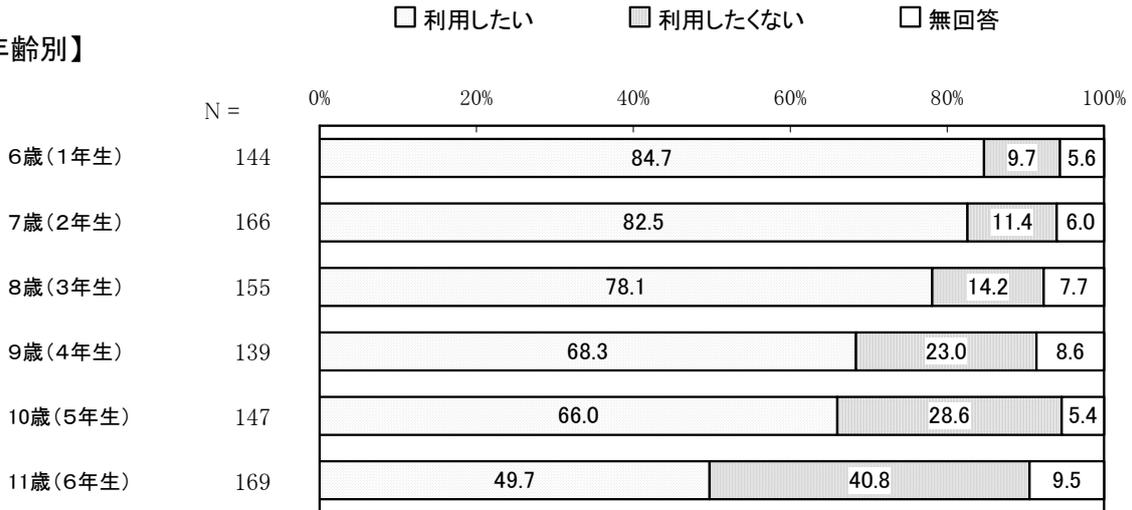
問 19 「放課後子どもプラン」が近くの小学校にあれば、利用したいですか。利用したい場合は日数を、() 内にご記入ください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「利用したい」の割合が 71.4%、「利用したくない」の割合が 21.5%となっています。

年齢別にみると、低学年ほど「利用したい」の割合が高くなっています。

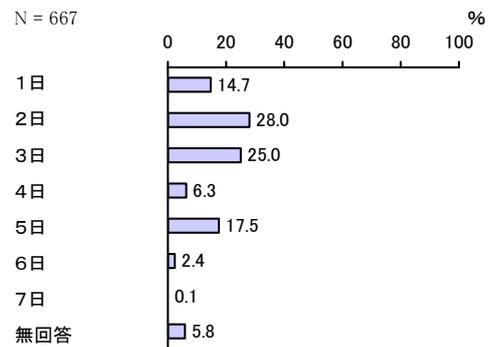


【年齢別】



(1) 利用したい週当たりの日数

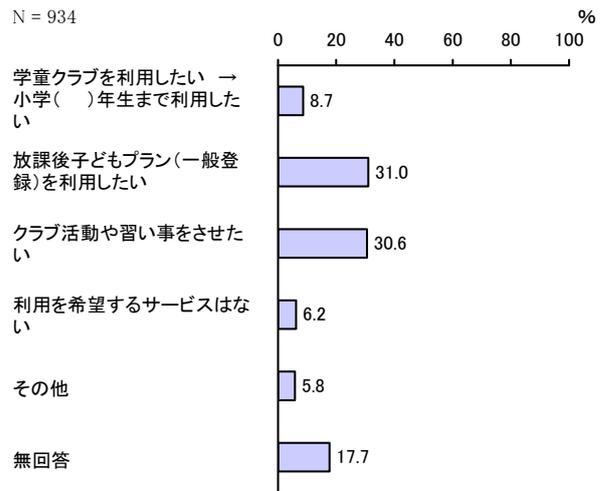
「2日」の割合が 28.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が 25.0%、「5日」の割合が 17.5%となっています。



問 20 宛名のお子さんの、小学4年生～6年生の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

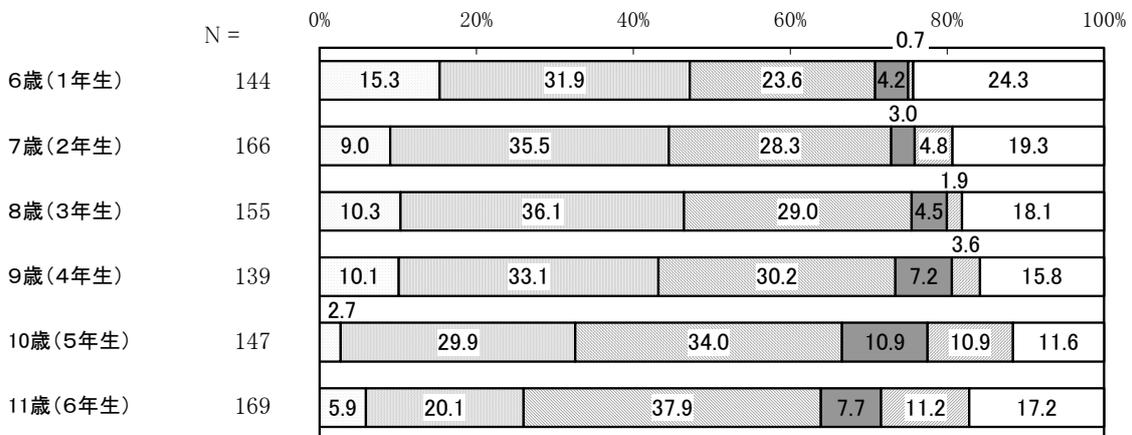
「放課後子どもプラン（一般登録）を利用したい」の割合が31.0%と最も高く、次いで「クラブ活動や習い事をさせたい」の割合が30.6%となっています。

年齢別にみると、他に比べ6歳で「学童クラブを利用したい →小学（ ）年生まで利用したい」、高学年で「クラブ活動や習い事をさせたい」の割合が高くなっています。



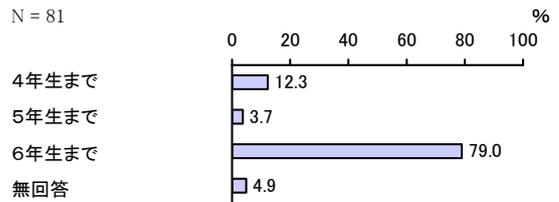
- 学童クラブを利用したい →小学()年生まで利用したい
- 放課後子どもプラン(一般登録)を利用したい
- クラブ活動や習い事をさせたい
- 利用を希望するサービスはない
- その他
- 無回答

【年齢別】



(1) 学童クラブ 小学 () 年生まで利用したい

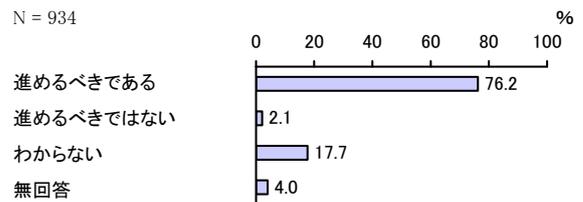
「6年生まで」の割合が79.0%と最も高く、次いで「4年生まで」の割合が12.3%となっています。



問 21 北区では、「放課後子どもプラン」を全小学校で実施し、児童館の小学生対応機能をそちらに移行させる計画としています。放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを目指すものですが、「放課後子どもプラン」を推進する必要があるとお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「進めるべきである」の割合が76.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が17.7%となっています。

年齢別にみると、どの年齢においても「進めるべきである」の割合が高くなっています。



② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

□ 進めるべきである □ 進めるべきではない □ わからない □ 無回答

【年齢別】



子育て全般について

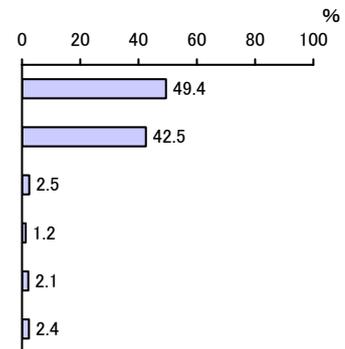
問 22 今後も、北区で子育てをしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「ずっと北区で子育てをしたい」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「当分の間は北区で子育てをしたい」の割合が 42.5%となっています。

年齢別にみると、大きな差異はみられません。

N = 934

ずっと北区で子育てをしたい
 当分の間は北区で子育てをしたい
 できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい
 近いうちに転出するつもりである
 その他
 無回答



【年齢別】



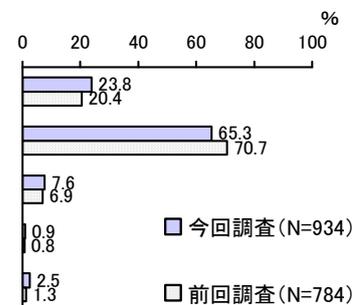
問 23 あなたは、子育てが楽しいですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「つらいこともあるが楽しいことが多い」の割合が 65.3%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が 23.8%となっています。

年齢別にみると、他に比べ6歳で「つらいこともあるが楽しいことが多い」の割合が高くなっています。

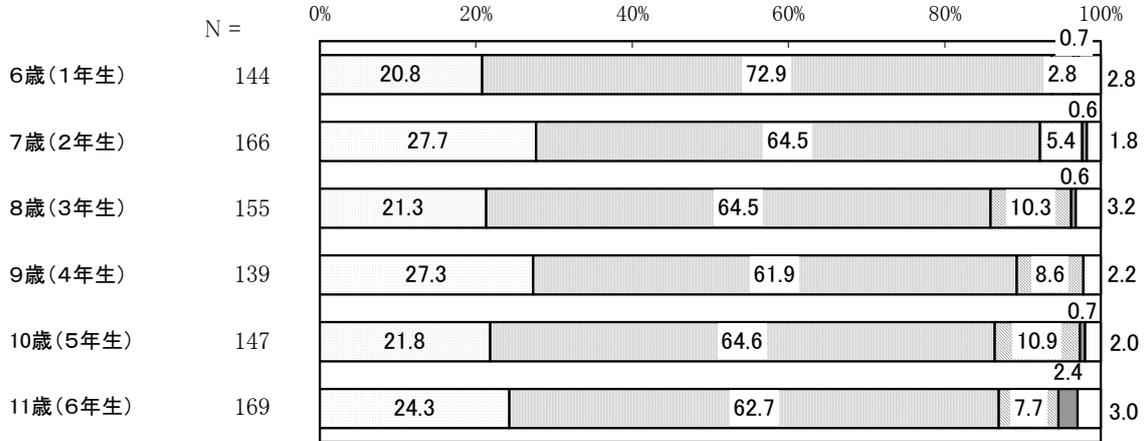
悩んでいること別にみると、「楽しいこともあるがつらいことが多い」「とてもつらい」で「子育てのための経済的負担が大きい」の割合が高くなっています。

とても楽しい
 つらいこともあるが楽しいことが多い
 楽しいこともあるがつらいことが多い
 とてもつらい
 無回答



- とても楽しい
- ▨ つらいこともあるが楽しいことの方が多い
- ▩ 楽しいこともあるがつらいことの方が多い
- とてもつらい
- 無回答

【年齢別】



【悩んでいること別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	病気や発育・発達	食事や栄養	子どものしつけの方法がよくわからない	子どもとの接し方に自信が持てない	子どもとの時間を十分にとれない	子どものほめ方やしかり方がよくわからない	いじめに関する事	友人関係	不登校など
とても楽しい	222	12.2	11.3	-	0.5	13.1	2.3	7.2	14.9	-
つらいこともあるが楽しいことの方が多い	610	15.6	14.9	10.7	7.2	16.2	12.5	13.3	25.4	2.3
楽しいこともあるがつらいことの方が多い	71	21.1	19.7	25.4	26.8	28.2	26.8	15.5	29.6	4.2
とてもつらい	8	62.5	75.0	62.5	75.0	37.5	50.0	37.5	62.5	25.0

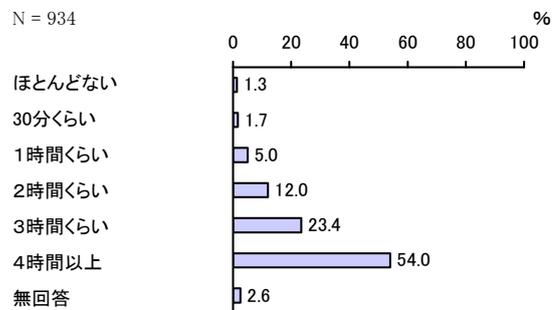
区分	子どもの学力の遅れ	子どもの教育・塾、進路	仕事や自分のやりたいことが十分でない	子どもに落ち着きがない	子どもとのことで話し相手や相談相手がない	子育てのための経済的負担が大きい	その他	特にな	無回答
とても楽しい	3.2	33.3	3.2	2.7	-	18.0	2.7	32.0	2.3
つらいこともあるが楽しいことの方が多い	11.0	46.7	11.5	9.0	2.0	28.4	2.5	13.3	1.0
楽しいこともあるがつらいことの方が多い	18.3	57.7	29.6	21.1	14.1	36.6	9.9	1.4	-
とてもつらい	50.0	75.0	75.0	37.5	75.0	62.5	25.0	-	-

問 24 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）はだいたいどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。）

(1) 母親

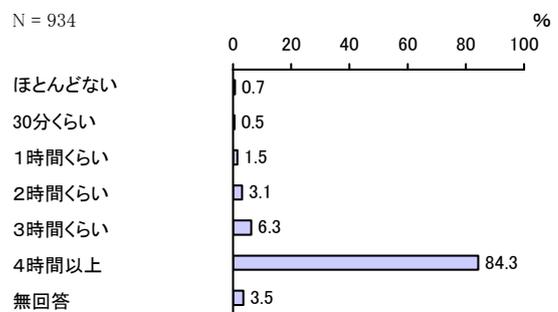
① 平日

「4時間以上」の割合が54.0%と最も高く、次いで「3時間くらい」の割合が23.4%、「2時間くらい」の割合が12.0%となっています。



② 休日

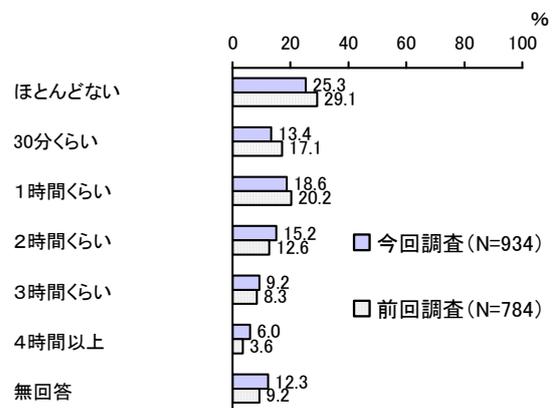
「4時間以上」の割合が84.3%と最も高くなっています。



(2) 父親

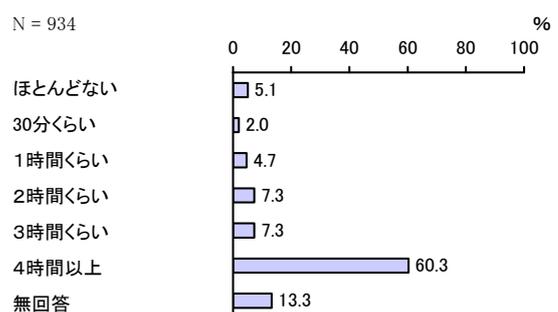
① 平日

「ほとんどない」の割合が25.3%と最も高く、次いで「1時間くらい」の割合が18.6%、「2時間くらい」の割合が15.2%となっています。



② 休日

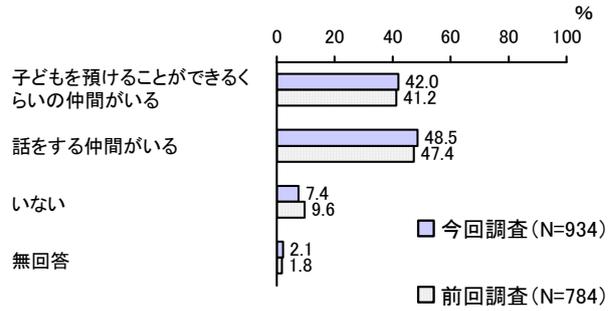
「4時間以上」の割合が60.3%と最も高くなっています。



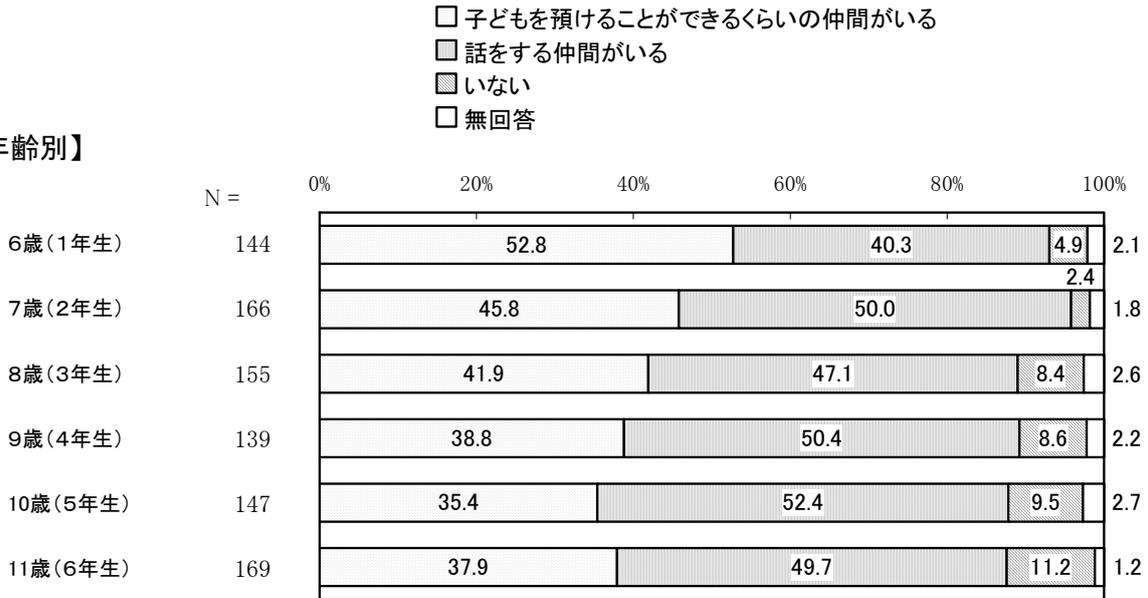
問 25 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「話をする仲間がいる」の割合が48.5%と最も高く、次いで「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が42.0%となっています。

年齢別にみると、他に比べ6歳で「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が高くなっています。

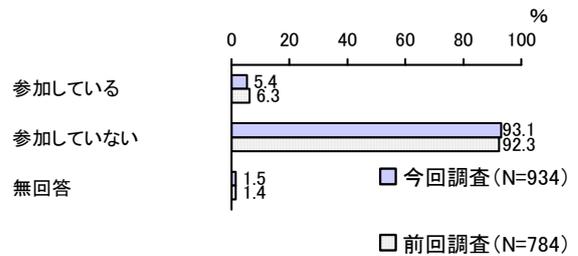


【年齢別】



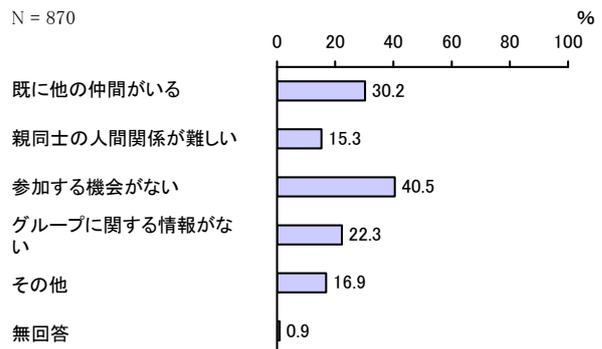
問 26 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「参加していない」の割合が93.1%、「参加している」の割合が5.4%となっています。



問 26-1 問 26 で「2. 参加していない」とお答えの方におたずねします。参加していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

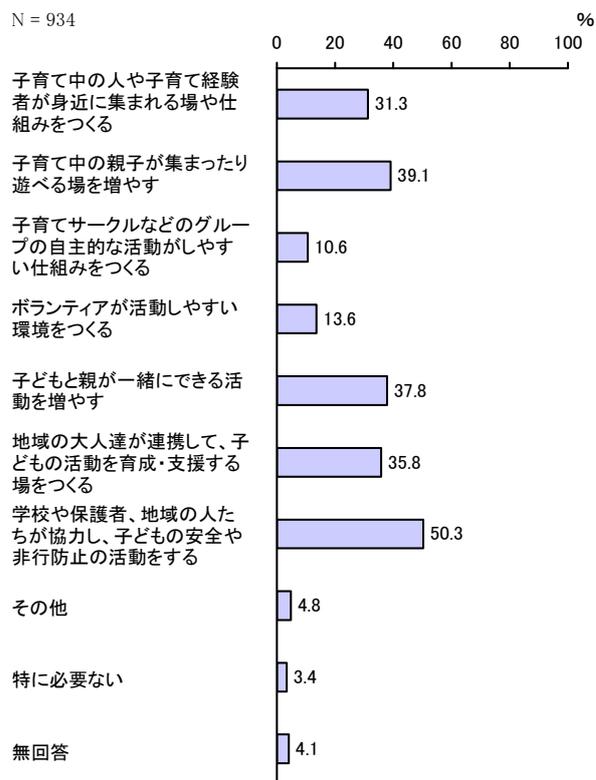
「参加する機会がない」の割合が40.5%と最も高く、次いで「既に他の仲間がいる」の割合が30.2%、「グループに関する情報がない」の割合が22.3%となっています。



問 27 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」の割合が 39.1%、「子どもと親と一緒にできる活動を増やす」の割合が 37.8%となっています。

年齢別にみると、差異はありません。



【年齢別】

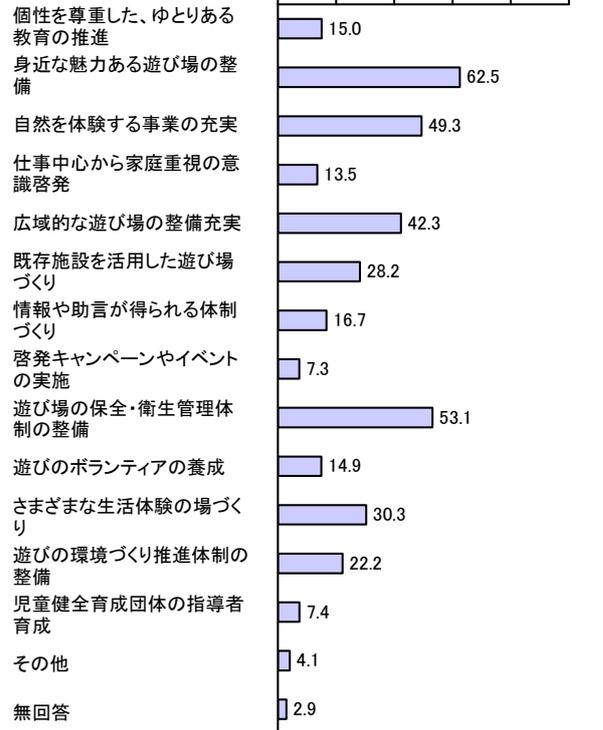
単位：%

区分	有効回答数(件)	学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする	地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる	子どもと親と一緒にできる活動を増やす	ボランティアが活動しやすい環境をつくる	子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる	子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす	子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる	その他	特に必要ない	無回答
6歳(1年生)	144	50.0	36.1	40.3	12.5	14.6	45.8	34.0	1.4	4.2	4.9
7歳(2年生)	166	49.4	43.4	40.4	10.2	6.6	42.2	29.5	4.2	1.8	3.6
8歳(3年生)	155	50.3	32.3	32.9	14.2	7.7	40.6	31.0	5.2	1.9	5.8
9歳(4年生)	139	51.8	28.1	37.4	10.8	6.5	34.5	24.5	2.2	4.3	2.9
10歳(5年生)	147	48.3	34.7	32.0	14.3	13.6	29.3	34.0	8.8	4.8	3.4
11歳(6年生)	169	51.5	36.1	42.0	16.0	12.4	40.8	32.5	6.5	3.6	4.1

問 28 子どもの遊ぶ環境をよくするためには、どうすればよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「身近な魅力ある遊び場の整備」の割合が62.5%と最も高く、次いで「遊び場の保全・衛生管理体制の整備」の割合が53.1%、「自然を体験する事業の充実」の割合が49.3%となっています。

N = 934

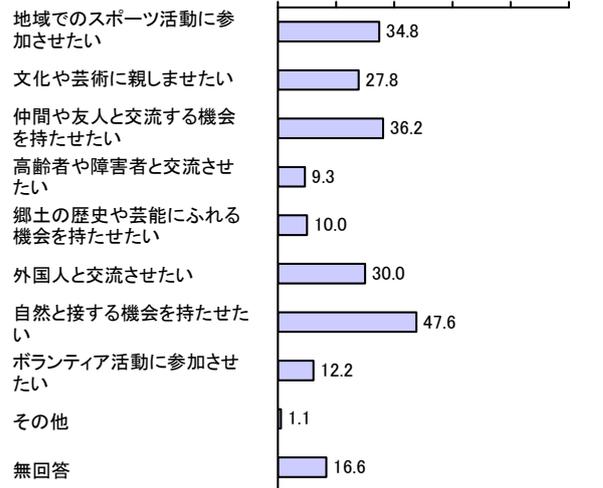


② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

問 29 お子さんに今後、どのような体験をさせたいとお考えですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

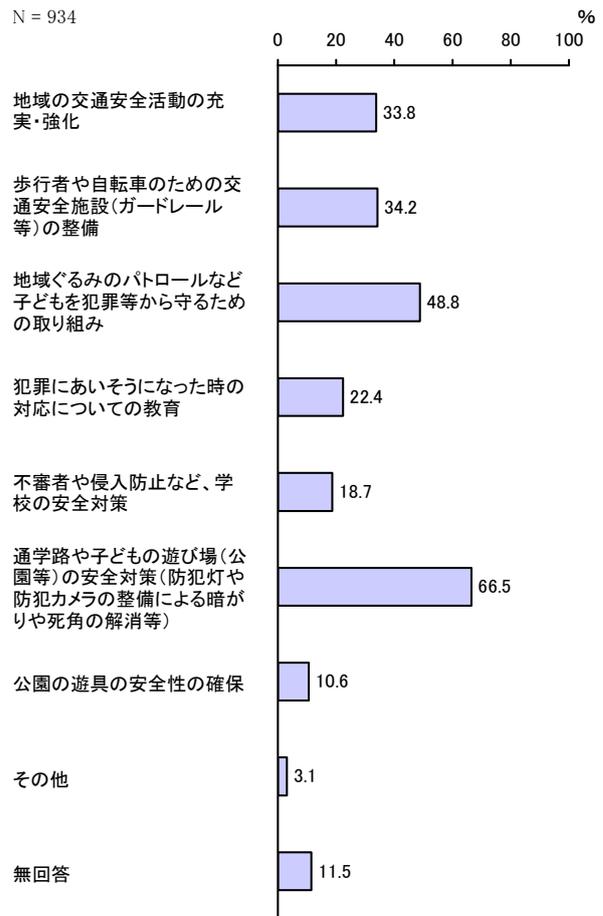
「自然と接する機会を持たせたい」の割合が47.6%と最も高く、次いで「仲間や友人と交流する機会を持たせたい」の割合が36.2%、「地域でのスポーツ活動に参加させたい」の割合が34.8%となっています。

N = 934



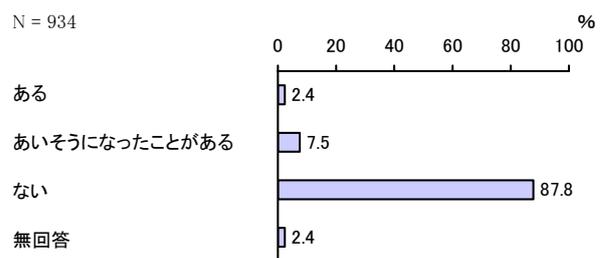
問 30 子どもの安全を守るため、特に重要と思われることは次のうちどれですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

「通学路や子どもの遊び場の安全対策」の割合が66.5%と最も高く、次いで「地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪等から守るための取り組み」の割合が48.8%、「歩行者や自転車のための交通安全施設の整備」の割合が34.2%となっています。



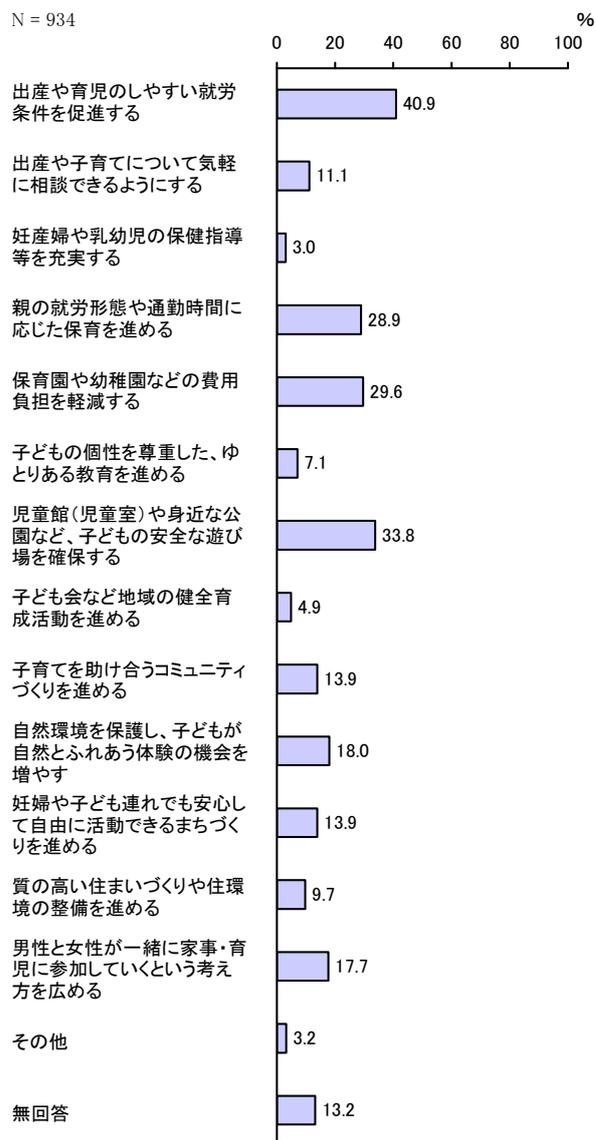
問 31 宛名のお子さんが、犯罪の被害にあったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ない」の割合が87.8%と最も高くなっています。



問 32 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

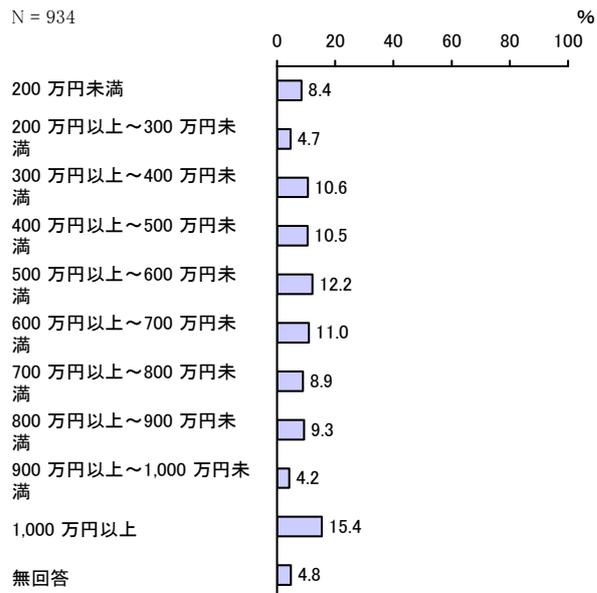
「出産や育児のしやすい就労条件を促進する」の割合が40.9%と最も高く、次いで「児童館（児童室）や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する」の割合が33.8%、「保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する」の割合が29.6%となっています。



② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

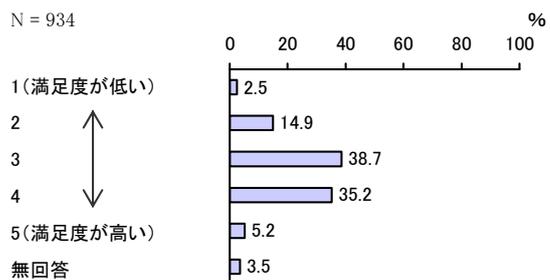
問 33 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「1,000 万円以上」の割合が 15.4%と最も高く、次いで「500 万円以上～600 万円未満」の割合が 12.2%、「600 万円以上～700 万円未満」の割合が 11.0%となっています。



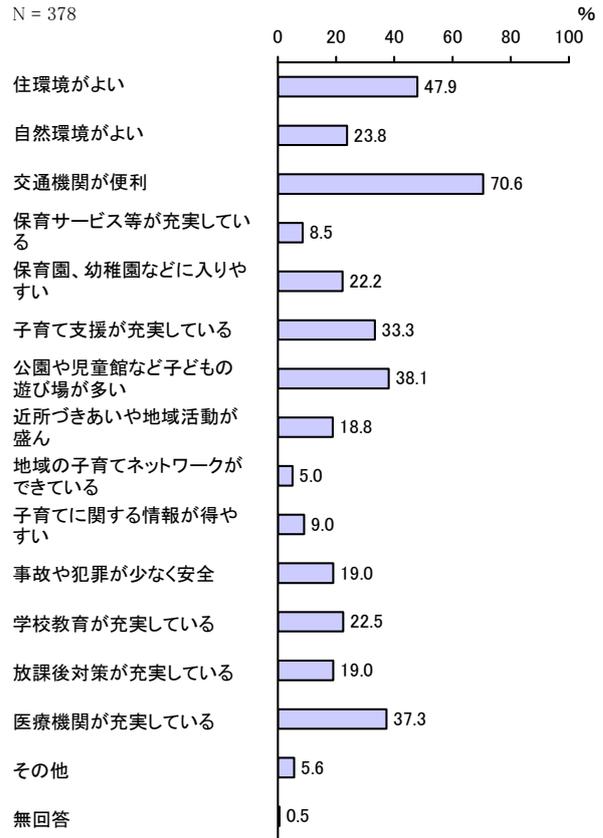
問 34 北区における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「3」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「4」の割合が 35.2%、「2」の割合が 14.9%となっています。



問 34-1 問 34 で「4.」「5.」と回答した方にうかがいます。満足度が高いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

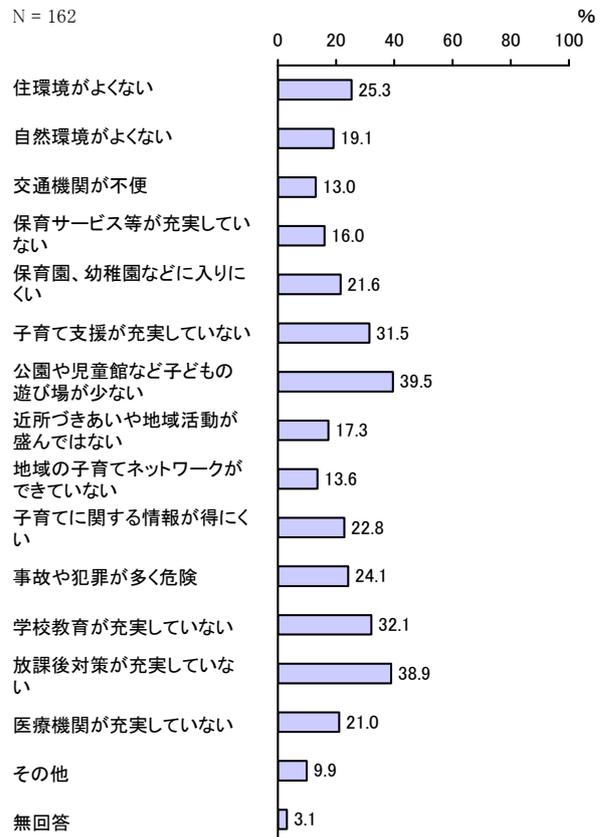
「交通機関が便利」の割合が 70.6%と最も高く、次いで「住環境がよい」の割合が 47.9%、「公園や児童館など子どもの遊び場が多い」の割合が 38.1%となっています。



② 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

問 34-2 問 34 で「1.」「2.」と回答した方にうかがいます。満足度が低いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「放課後対策が充実していない」の割合が 38.9%、「学校教育が充実していない」の割合が 32.1%となっています。



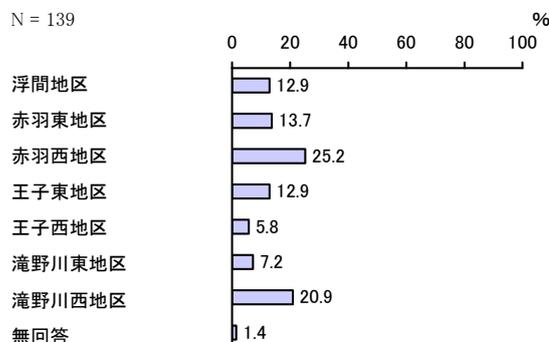
**世帯主と子のみで構成されている世帯の
18歳以下の子どもの保護者**

3 世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下の子どもの保護者

世帯の状況について

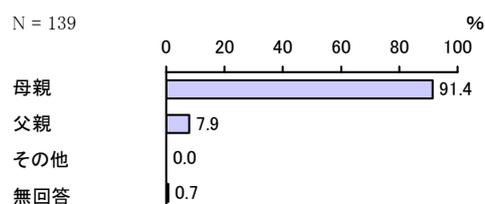
問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

「赤羽西地区」の割合が25.2%と最も高く、次いで「滝野川西地区」の割合が20.9%、「赤羽東地区」の割合が13.7%となっています。



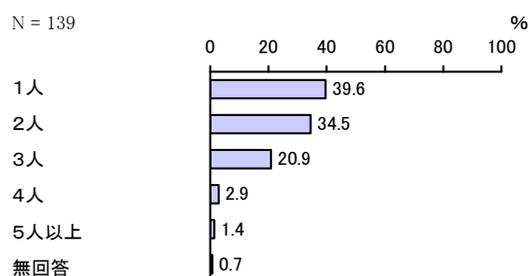
問2 このアンケートにお答えいただくのはどなたですか。複数の方が相談してお答えになる場合は、主にお答えになる方一人に○をつけてください。(1つに○)

「母親」の割合が91.4%、「父親」の割合が7.9%となっています。



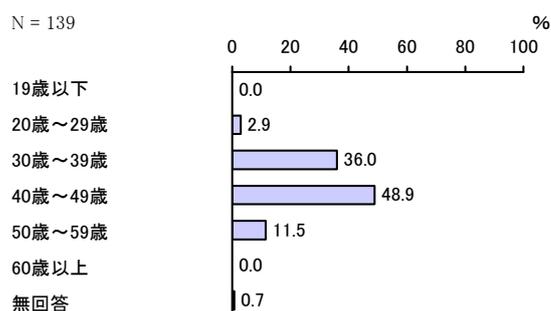
問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、お子さんの年齢(平成25年4月1日現在の年齢)をご記入ください。

「1人」の割合が39.6%と最も高く、次いで「2人」の割合が34.5%、「3人」の割合が20.9%となっています。



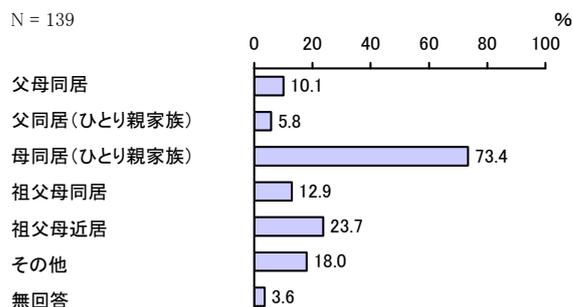
問4 あなたの年齢は、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)

「40歳～49歳」の割合が48.9%と最も高く、次いで「30歳～39歳」の割合が36.0%、「50歳～59歳」の割合が11.5%となっています。



問5 宛名のお子さんと同居されている方、近居（概ね30分以内程度で行き来できる範囲）の方はどなたですか。続柄は、宛名のお子さんからみた関係です。（あてはまるものすべてに○）

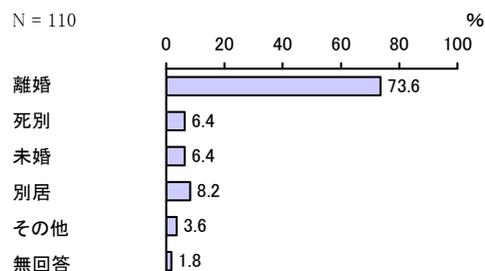
「母同居（ひとり親家族）」の割合が73.4%と最も高く、次いで「祖父母近居」の割合が23.7%、「祖父母同居」の割合が12.9%となっています。



問5で「2. 父同居（ひとり親家族）」または「3. 母同居（ひとり親家族）」とお答えの方におたずねします。

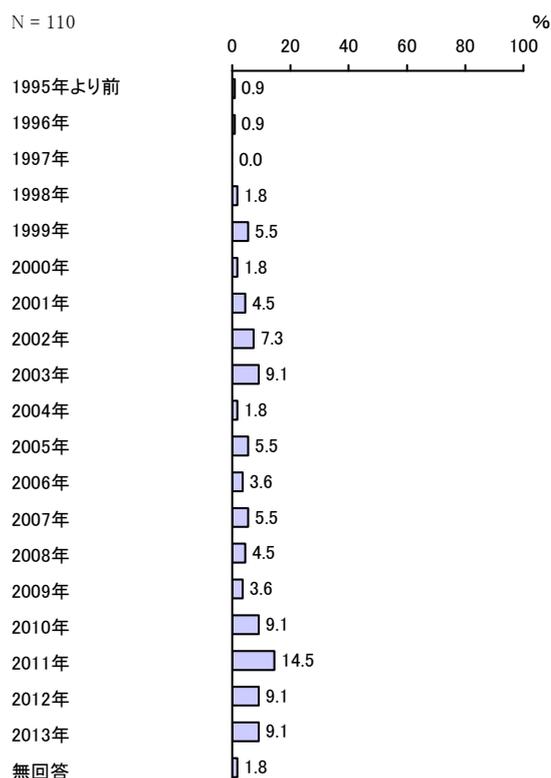
問5-1 ひとり親世帯になった理由は何ですか。（1つに○）

「離婚」の割合が73.6%と最も高くなっています。



問5-2 ひとり親世帯になった時期をご記入ください（「1. 昭和」または「2. 平成」に○をつけたうえで、（ ）内に数字を記入してください）。

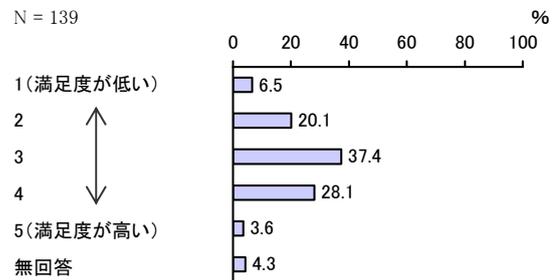
「2011年」の割合が14.5%と最も高くなっています。



北区の子育ての環境について

問6 北区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

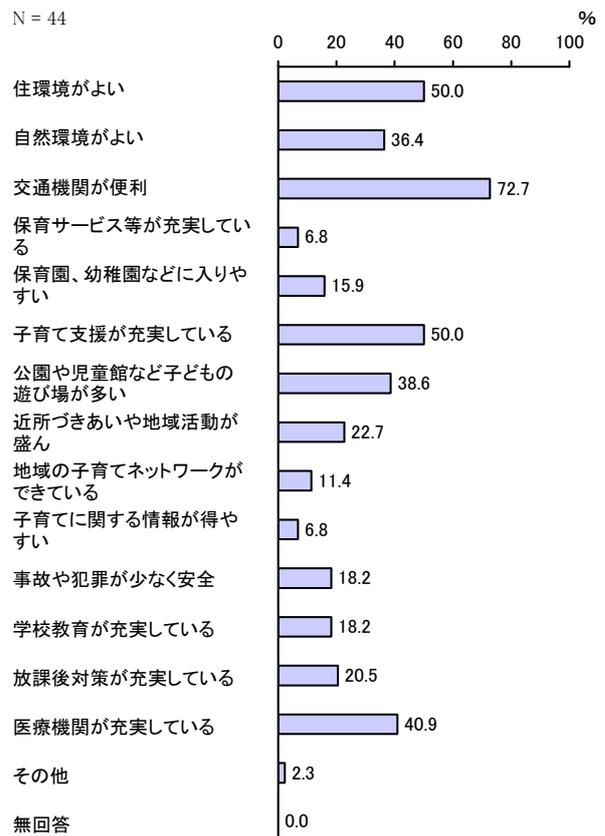
「3」の割合が37.4%と最も高く、次いで「4」の割合が28.1%、「2」の割合が20.1%となっています。



問6で「4.」「5.」とお答えの方におたずねします。

問6-1 満足度が高いと思った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「交通機関が便利」の割合が72.7%と最も高く、次いで「住環境がよい」、「子育て支援が充実している」の割合が50.0%となっています。

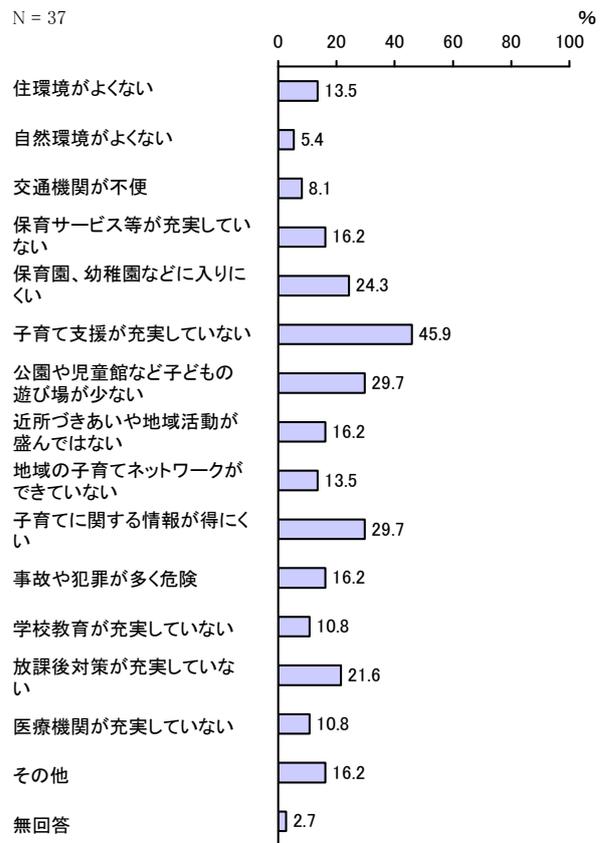


問6で「1.」「2.」とお答えの方におたずねします。

問6-2 満足度が低いと思った由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「子育て支援が充実していない」の割合が45.9%と最も高く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」、「子育てに関する情報が得にくい」の割合が29.7%となっています。

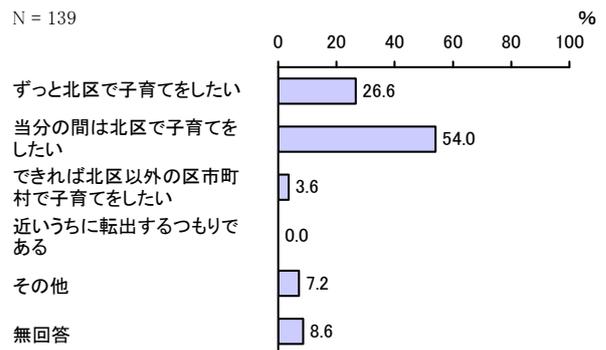
N = 37



問7 今後も、北区で子育てをしたいと思えますか。(1つに○)

「当分の間は北区で子育てをしたい」の割合が54.0%と最も高く、次いで「ずっと北区で子育てをしたい」の割合が26.6%となっています。

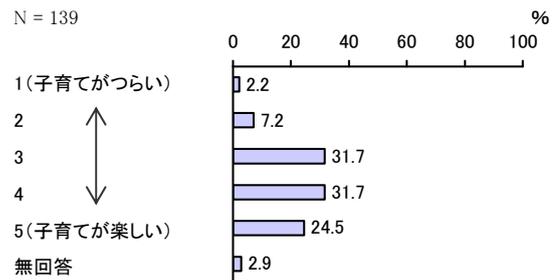
N = 139



子育て全般について

問8 あなたは子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

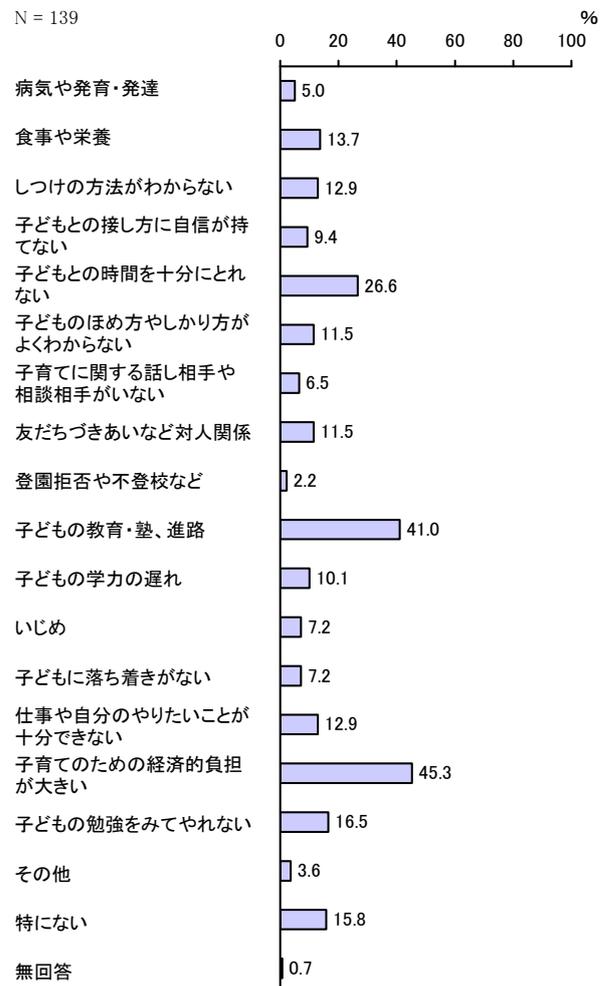
「3」、「4」の割合が31.7%と最も高く、次いで、「5」の割合が24.5%となっています。



問9 子育てに関して悩んでいることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「子育てのための経済的負担が大きい」の割合が45.3%と最も高く、次いで「子どもの教育・塾、進路」の割合が41.0%、「子どもとの時間を十分にとれない」の割合が26.6%となっています。

悩んでいること別にみると、「2」で「しつけの方法がわからない」「子どもの教育・塾、進路」の割合が高くなっています。



【悩んでいること別】

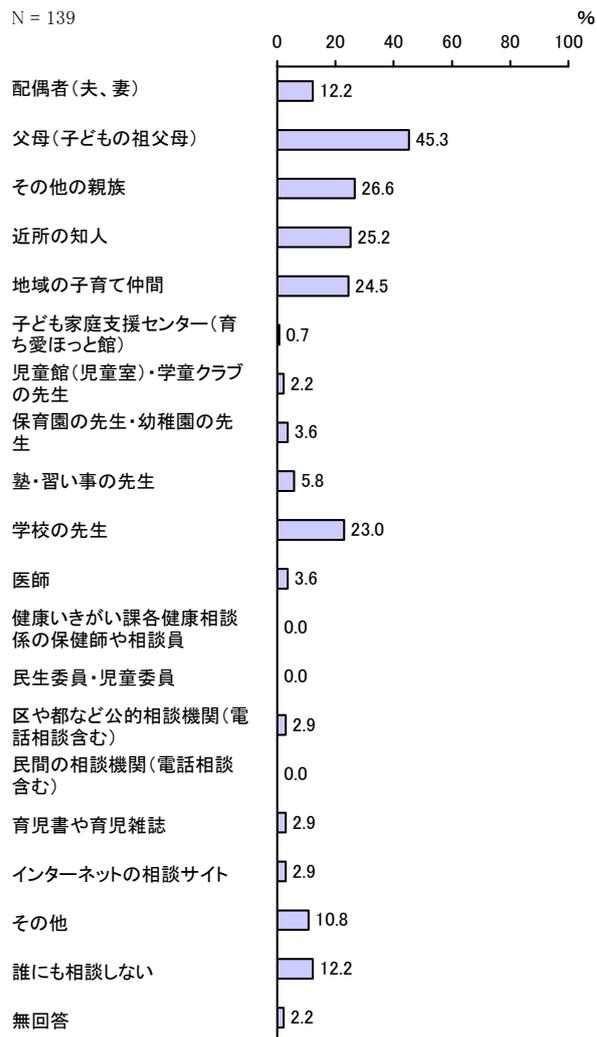
単位：%

区分	有効回答数 (件)	病気や発育・発達	食事や栄養	しつけの方法がわからない	子どもとの接し方に自信が持てない	子どもとの時間を十分にとれない	子どものほめ方やしかり方がよくわからない	子育てに関する話し相手や相談相手がいない	友達やつきあひなど対人関係	登園拒否や不登校など
1(子育てが辛い)	3	66.7	33.3	33.3	-	-	33.3	33.3	66.7	-
2	10	10.0	30.0	70.0	60.0	30.0	60.0	40.0	30.0	10.0
3	44	2.3	13.6	11.4	9.1	31.8	18.2	4.5	9.1	-
4	44	6.8	11.4	9.1	4.5	29.5	-	2.3	9.1	4.5
5(子育てが楽しい)	34	-	11.8	2.9	-	20.6	-	2.9	8.8	-

区分	子どもの教育・塾、進路	子どもの学力の遅れ	いじめ	子どもに落ち着きがない	仕事や自分のやりたいことができない	子育てのための経済的負担が大きい	子どもの勉強をみてやれない	その他	特になし	無回答
1(子育てが辛い)	33.3	33.3	-	-	-	33.3	33.3	-	-	-
2	70.0	10.0	-	40.0	20.0	40.0	10.0	20.0	-	-
3	50.0	13.6	-	4.5	20.5	40.9	18.2	4.5	9.1	-
4	38.6	11.4	11.4	4.5	13.6	50.0	20.5	2.3	15.9	-
5(子育てが楽しい)	26.5	2.9	11.8	5.9	2.9	50.0	11.8	-	29.4	-

問10 お子さんのことで何かわからないことや困ったこと、悩みごとがあるとき、誰（どこ）に相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

「父母（子どもの祖父母）」の割合が45.3%と最も高く、次いで「その他の親族」の割合が26.6%、「近所の知人」の割合が25.2%となっています。

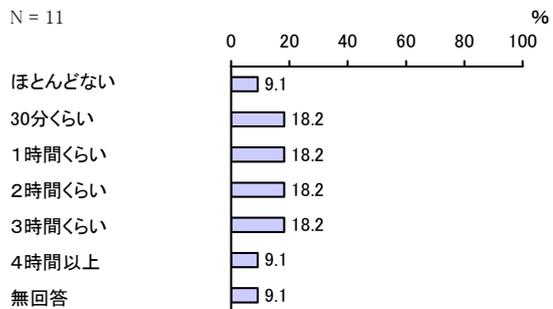


問11 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなどの合計の時間）はだいたいどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ1つに○）

(1) 父親

① 平日

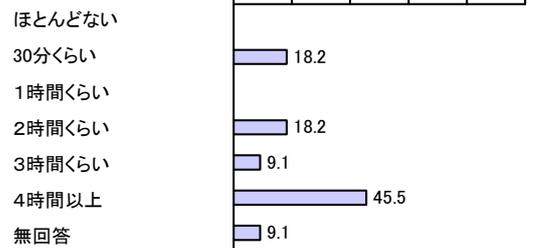
「30分くらい」、「1時間くらい」、「2時間くらい」、「3時間くらい」の割合が18.2%と最も高くなっています。



② 休日

「4時間以上」の割合が45.5%と最も高くなっています。

N = 11

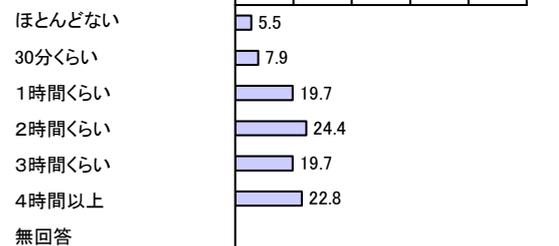


(2) 母親

① 平日

「2時間くらい」の割合が24.4%と最も高く、次いで「4時間以上」の割合が22.8%、「1時間くらい」、「3時間くらい」の割合が19.7%となっています。

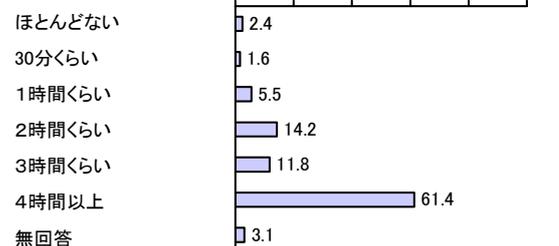
N = 127



② 休日

「4時間以上」の割合が61.4%と最も高く、次いで「2時間くらい」の割合が14.2%、「3時間くらい」の割合が11.8%となっています。

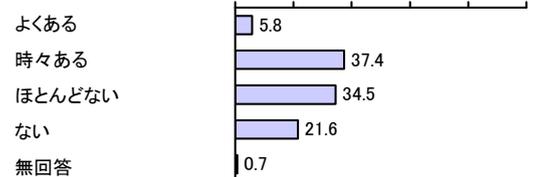
N = 127



問12 やる気がおこらず、お子さん（宛名のお子さんに限りません）の世話をしたくないときがありますか。（1つに○）

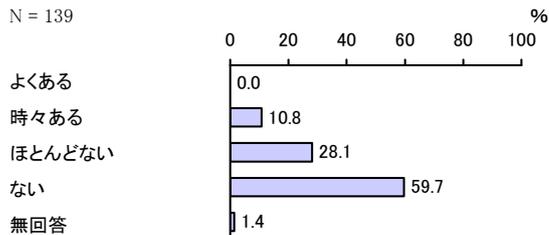
「時々ある」の割合が37.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が34.5%、「ない」の割合が21.6%となっています。

N = 139



問 13 自分は、子どもを虐待していると思うことがありますか。(1つに○)

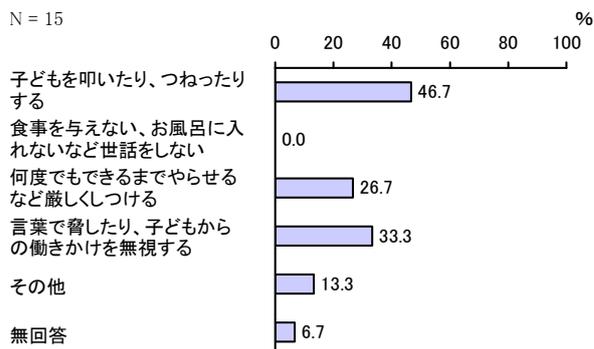
「ない」の割合が59.7%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が28.1%、「時々ある」の割合が10.8%となっています。



問 13 で「1. よくある」または「2. 時々ある」とお答えの方におたずねします。

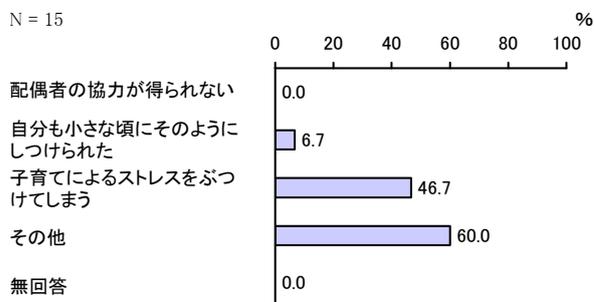
問 13-1 子どもを虐待していると思うのは、どのようなときですか(2つまでに○)

「子どもを叩いたり、つねったりする」の割合が46.7%と最も高く、次いで「言葉で脅したり、子どもからの働きかけを無視する」の割合が33.3%、「何度でもできるまでやらせるなど厳しくしつける」の割合が26.7%となっています。



問 13-2 そのような行動をとるのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)

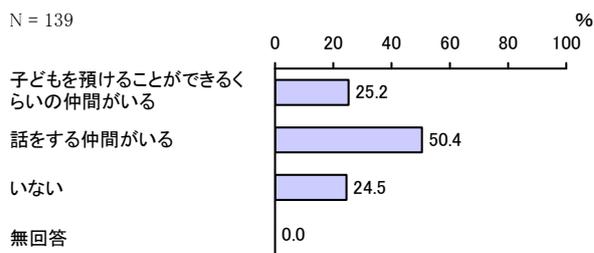
「子育てによるストレスをぶつけてしまう」の割合が46.7%と最も高くなっています。



地域での子育て支援について

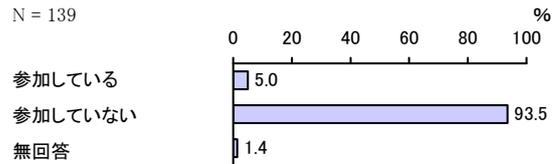
問 14 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。(1つに○)

「話をする仲間がいる」の割合が50.4%と最も高く、次いで「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が25.2%、「いない」の割合が24.5%となっています。



問 15 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。(1つに○)

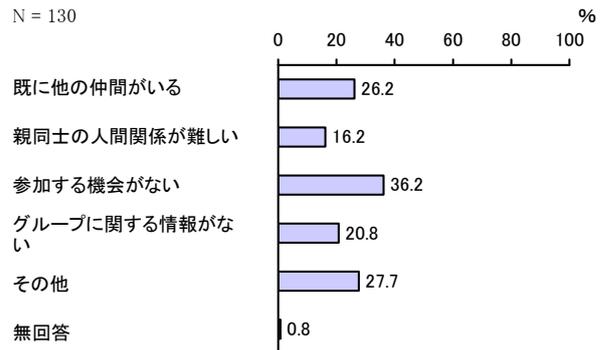
「参加している」の割合が5.0%、「参加していない」の割合が93.5%となっています。



問 15 で「2. 参加していない」とお答えの方におたずねします。

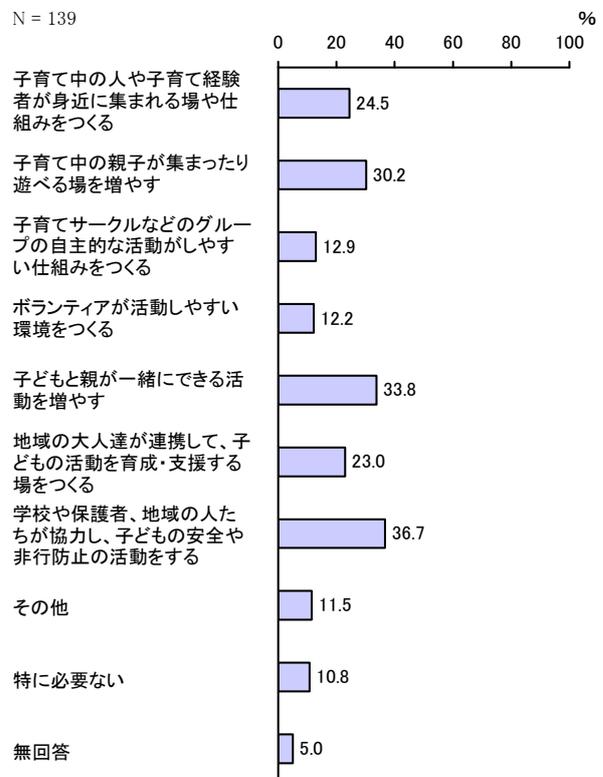
問 15-1 参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「参加する機会がない」の割合が36.2%と最も高く、次いで「既に他の仲間がいる」の割合が26.2%、「グループに関する情報がない」の割合が20.8%となっています。



問 16 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

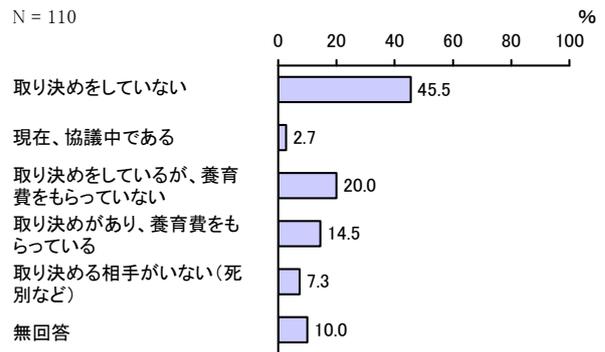
「学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする」の割合が36.7%と最も高く、次いで「子どもと親が一緒にできる活動を増やす」の割合が33.8%、「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」の割合が30.2%となっています。



母子家庭・父子家庭の方について

問 17 子どもの養育費について取り決めをしていますか。(1つに○)

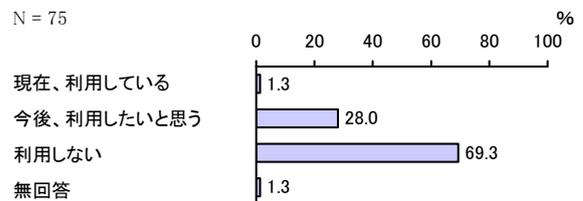
「取り決めをしていない」の割合が45.5%と最も高く、次いで「取り決めをしているが、養育費をもらっていない」の割合が20.0%、「取り決めがあり、養育費をもらっている」の割合が14.5%となっています。



問 17で「1. 取り決めをしていない」～「3. 取り決めをしているが、養育費をもらっていない」のいずれかにお答えの方におたずねします。

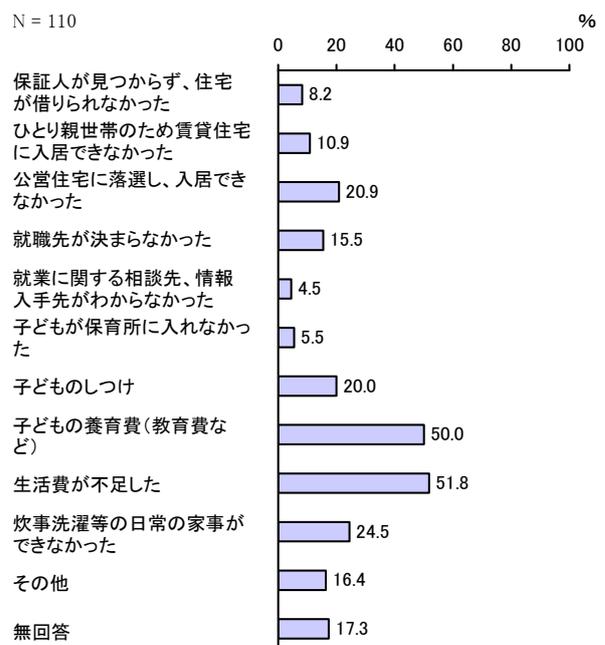
問 17-1 養育費等に関する法律相談(無料)を利用したいと思いませんか。(1つに○)

「利用しない」の割合が69.3%と最も高く、次いで「今後、利用したいと思う」の割合が28.0%となっています。



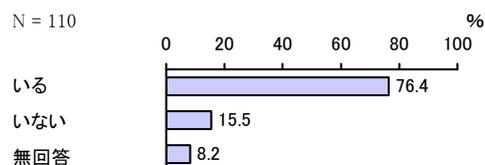
問 18 ひとり親世帯になったときに、困ったこと、悩んだことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「生活費が不足した」の割合が51.8%と最も高く、次いで「子どもの養育費(教育費など)」の割合が50.0%、「炊事洗濯等の日常の家事ができなかった」の割合が24.5%となっています。



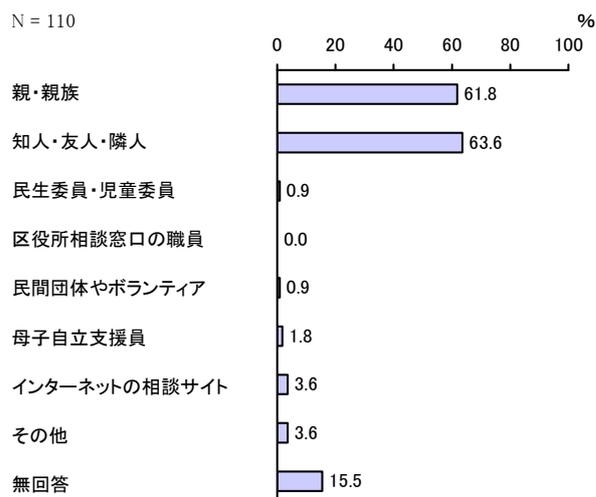
問 19 あなたには、現在困ったことや悩み事を相談できる人がいますか。(1つに○)

「いる」の割合が 76.4%、「いない」の割合が 15.5%となっています。



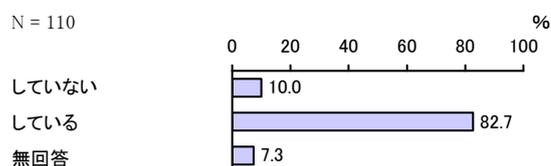
問 20 相談できる相手がいる方は、その相談できる人は誰ですか。また、相談できる人がいない方は、誰(どこ)だったら相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「知人・友人・隣人」の割合が 63.6%と最も高く、次いで「親・親族」の割合が 61.8%となっています。



問 21 あなたは、現在収入を伴う仕事をしていますか。(1つに○)

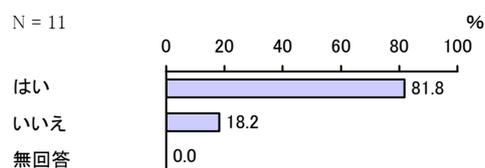
「している」の割合が 82.7%、「していない」の割合が 10.0%となっています。



問 21 で「1. していない」とお答えの方におたずねします。

問 21-1 あなたは、現在働きたいと思っていますか。(1つに○)

「はい」の割合が 81.8%、「いいえ」の割合が 18.2%となっています。



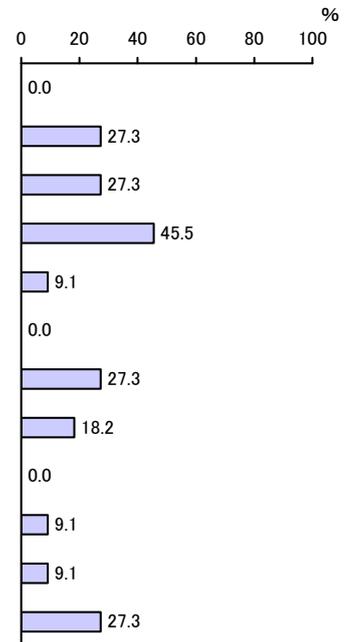
問 21-1 で「1. はい」とお答えの方におたずねします。

問 21-2 働きたいと思われているのに、働いていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「年齢制限のため仕事がない」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「収入について条件のあう仕事がない」、「時間について条件のあう仕事がない」、「自身の健康などの問題がある」の割合が 27.3%となっています。

N = 11

- 仕事の探し方がわからない
- 収入について条件のあう仕事がない
- 時間について条件のあう仕事がない
- 年齢制限のため仕事がない
- 仕事に必要な専門知識や資格がない
- 子どもの保育の手立てがない
- 自身の健康などの問題がある
- 子どもの健康上の不安などの問題がある
- 家族(親など)を介護している
- 学校や職業訓練などを受講中
- その他
- 無回答

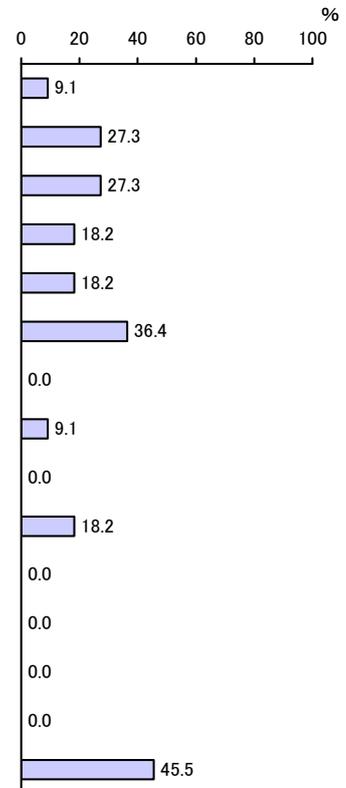


問 21-3 仕事に就く場合、重視することはどのようなことですか。(3つまでに○)

「厚生年金や雇用保険に入れる」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「休暇が取りやすい」、「十分な収入が得られる」の割合が 27.3%となっています。

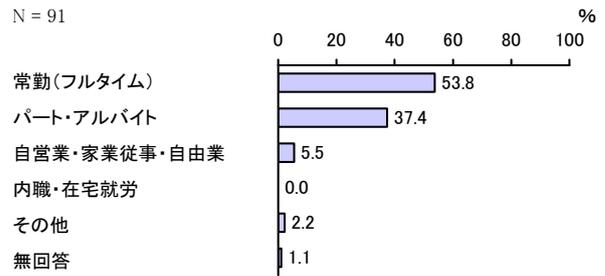
N = 11

- 身分が安定している
- 休暇が取りやすい
- 十分な収入が得られる
- 土・日曜日に休める
- 通勤時間が短い
- 厚生年金や雇用保険に入れる
- 在宅でできる
- 経験や能力を發揮できる
- 仕事が簡単である
- 就業時間に融通がきく
- 残業が少ない
- 労働時間が短い
- 技術や技能を身につけられる
- その他
- 無回答



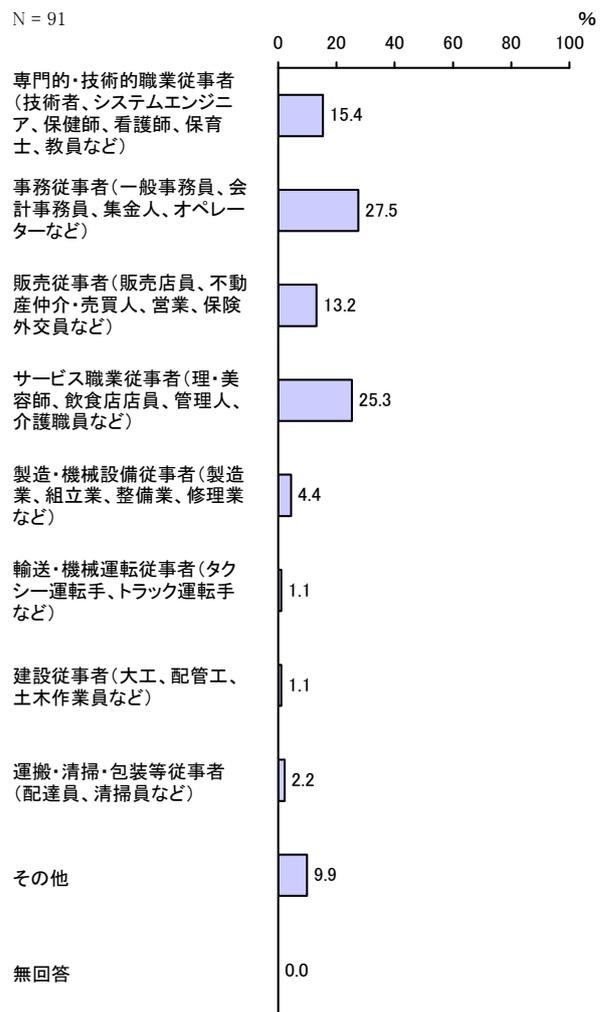
問 22 現在のあなたの職業は、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)

「常勤（フルタイム）」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合が 37.4%となっています。



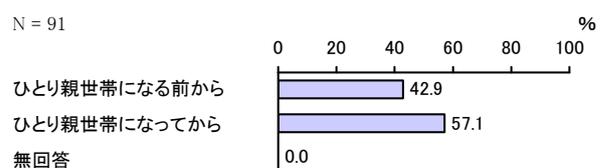
問 23 現在のあなたの職業は、次のどれにあたりますか。(1つに○)

「事務従事者」の割合が 27.5%と最も高く、次いで「サービス職業従事者」の割合が 25.3%、「専門的・技術的職業従事者」の割合が 15.4%となっています。



問 24 現在の仕事を始めた時期はいつですか。(1つに○)

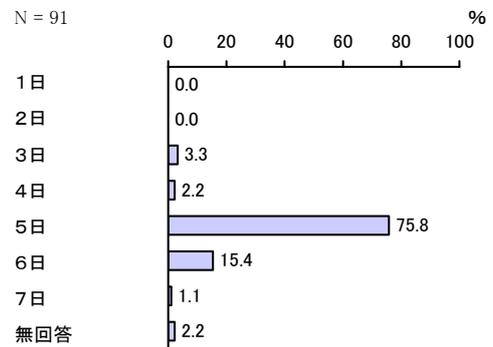
「ひとり親世帯になってから」の割合が 57.1%、「ひとり親世帯になる前から」の割合が 42.9%となっています。



問 25 現在の仕事の一週間あたりの勤務日数、残業時間を含めた一週間あたりの平均就業時間、働いている日の平均帰宅時間について、それぞれの（ ）の中にご記入ください。

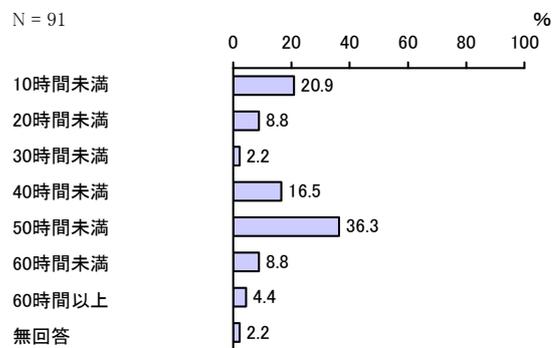
(1) 一週間あたりの平均勤務日数

「5日」の割合が75.8%と最も高く、次いで「6日」の割合が15.4%となっています。



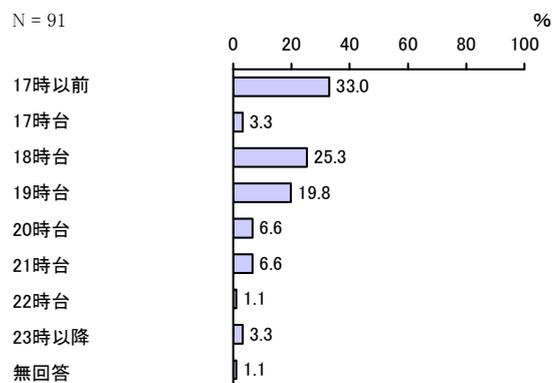
(2) 一週間あたりの平均就業時間

「50時間未満」の割合が36.3%と最も高く、次いで「10時間未満」の割合が20.9%、「40時間未満」の割合が16.5%となっています。



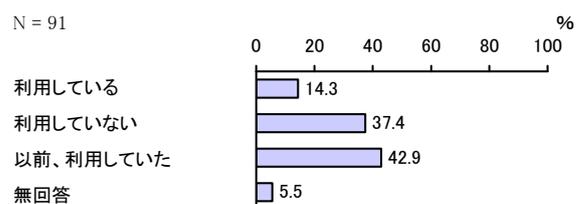
(3) 働いている日の平均帰宅時間

「17時以前」の割合が33.0%と最も高く、次いで「18時台」の割合が25.3%、「19時台」の割合が19.8%となっています。



問 26 お子さんは学童クラブ（学童保育）を利用していますか。

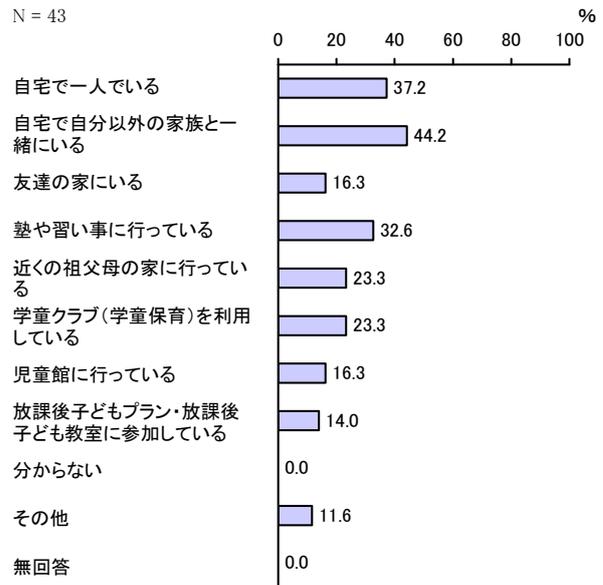
「以前、利用していた」の割合が42.9%と最も高く、次いで「利用していない」の割合が37.4%、「利用している」の割合が14.3%となっています。



問 27 小学生のお子さんがある方におたずねします。あなたが帰宅するまで、お子さんはどのように過ごしていますか。(すべてに○)

「自宅で自分以外の家族と一緒にいる」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「自宅で一人である」の割合が 37.2%、「塾や習い事に行っている」の割合が 32.6%となっています。

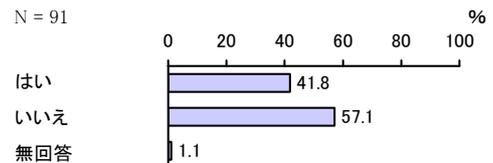
N = 43



問 28 あなたは、転職する希望がありますか。(1つに○)

「はい」の割合が 41.8%、「いいえ」の割合が 57.1%となっています。

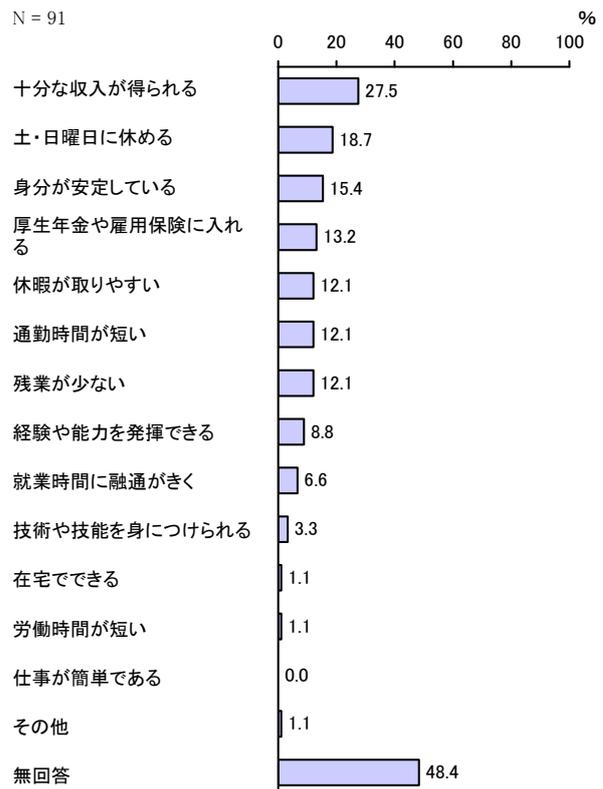
N = 91



問 29 問 28 で「1. はい」とお答えになった方は、どのような点を重視して新しい仕事・職場を選びますか。また、「いいえ」とお答えになった方は、現在の仕事・職場の良いところは何か。(3つまでに○)

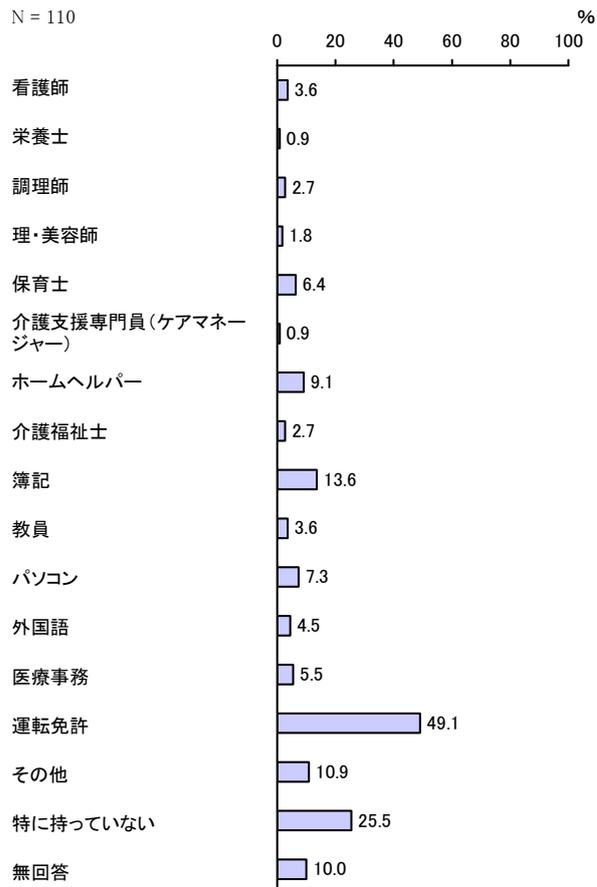
「十分な収入が得られる」の割合が 27.5%と最も高く、次いで「土・日曜日に休める」の割合が 18.7%、「身分が安定している」の割合が 15.4%となっています。

N = 91



問 30 あなたは、現在どのような資格や技能を持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

「運転免許」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「特に持っていない」の割合が 25.5%、「簿記」の割合が 13.6%となっています。

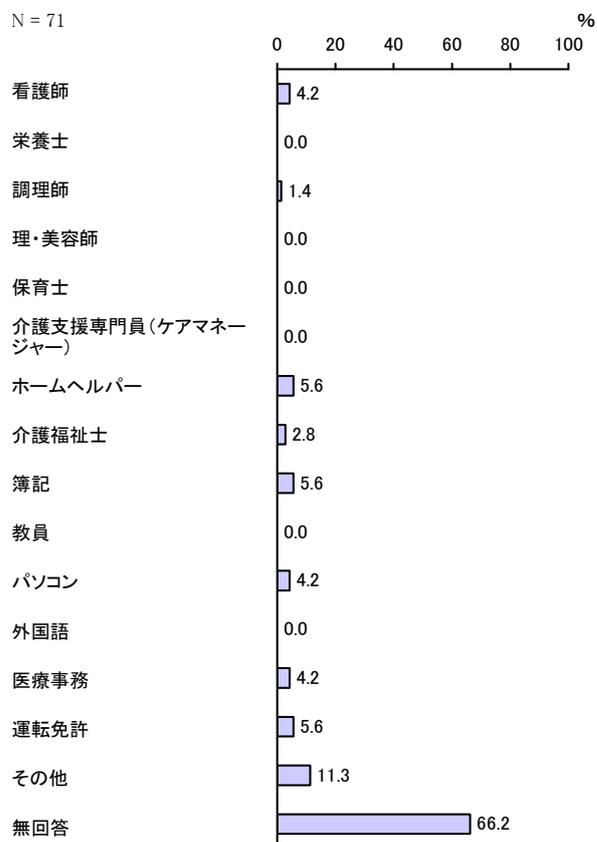


問 30 で「1. 看護師」～「15. その他」のいずれかをお答えの方におたずねします。

問 30-1 持っている資格や技能のうち、ひとり親世帯になってから取得したものはどれですか。問 30 の選択肢の中から選んで、次の () の中に番号を記入してください。取得した資格・技能が 4 つ以上ある場合は欄外にお書きください。

「ホームヘルパー」、「簿記」、「運転免許」の割合が 5.6% と最も高くなっています。

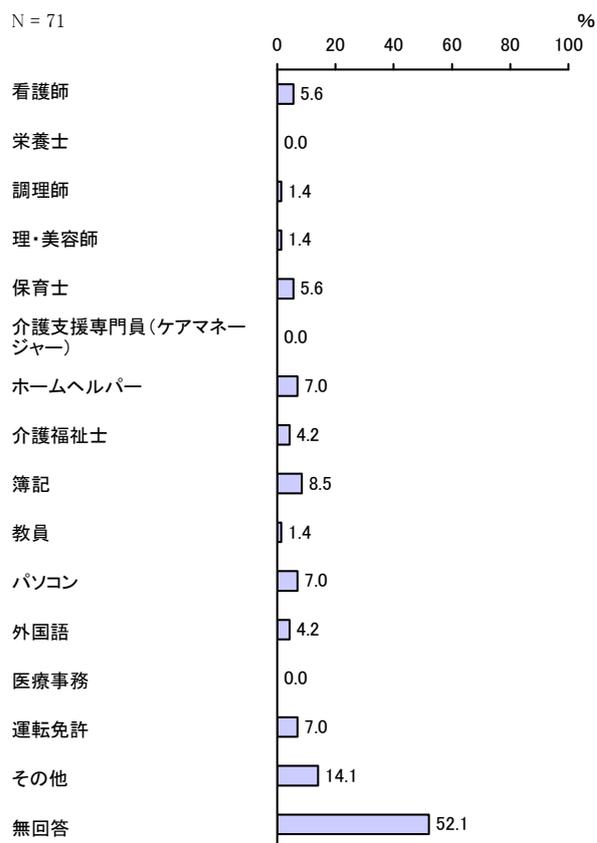
N = 71



問 30-2 持っている資格や技能のうち、実際の仕事で役立っているものはどれですか。問 30 の選択肢の中から選んで、次の () の中に番号を記入してください。

「簿記」の割合が 8.5% と最も高くなっています。

N = 71

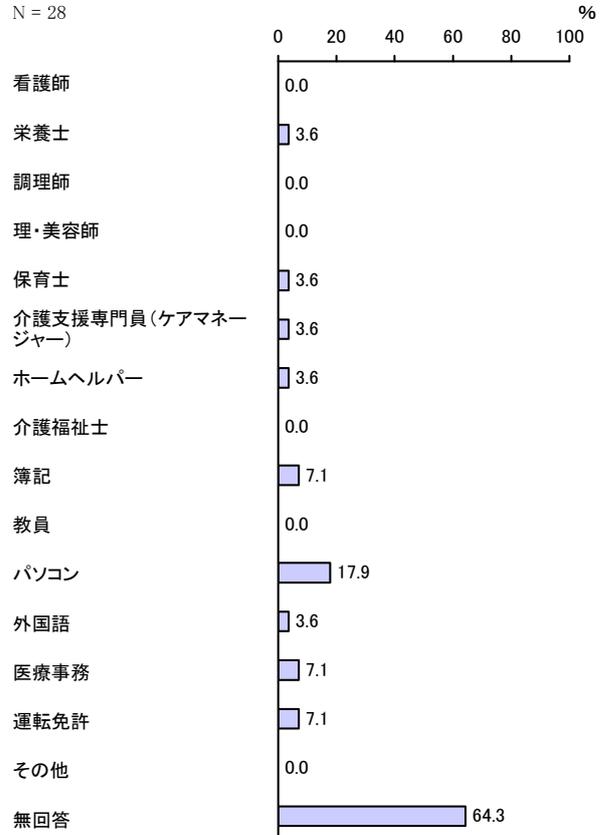


問 30 で「16. 特に持っていない」とお答えの方におたずねします。

問 30-3 これから身につけたい資格、技能はどんな資格、技能ですか。問 30 の選択肢の中から選んで、次の () の中に番号を記入してください。(身につけたいものが選択肢にないときは、その名称をご記入ください。)

「パソコン」の割合が 17.9%と最も高くなっています。

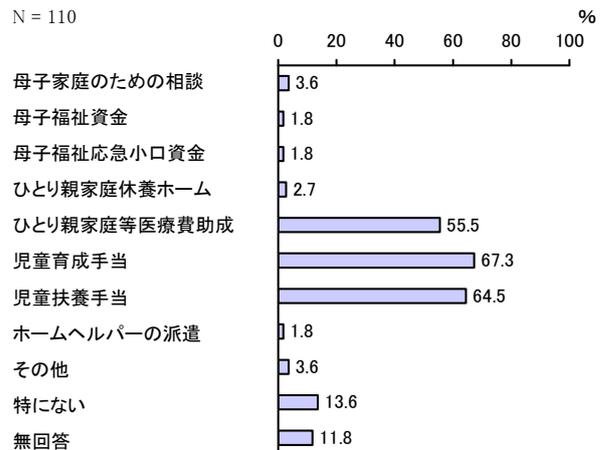
N = 28



問 31 あなたは、北区が実施している次の制度を利用したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「児童育成手当」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「児童扶養手当」の割合が 64.5%、「ひとり親家庭等医療費助成」の割合が 55.5%となっています。

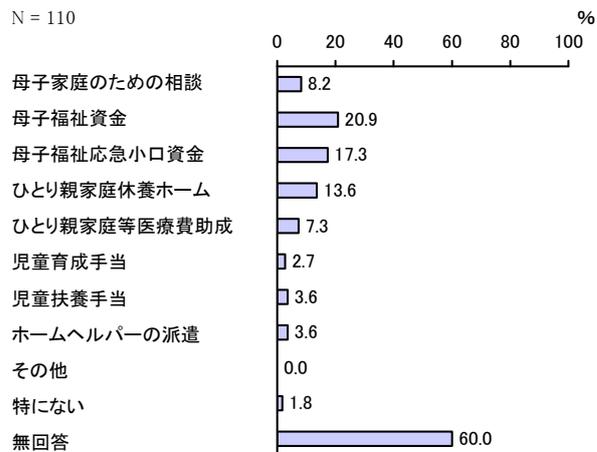
N = 110



問 32 問 31 で掲げた制度などのうち、あなたが内容を知りたい、もっと詳しく聞きたいと思われるものはどれですか。問 31 の選択肢の中から選んで、次の () の中に番号を記入してください。(内容を知りたいものが選択肢にないときは、その名称をご記入ください。)

「母子福祉資金」の割合が 20.9% と最も高く、
次いで「母子福祉応急小口資金」の割合が 17.3%、
「ひとり親家庭休養ホーム」の割合が 13.6% と
なっています。

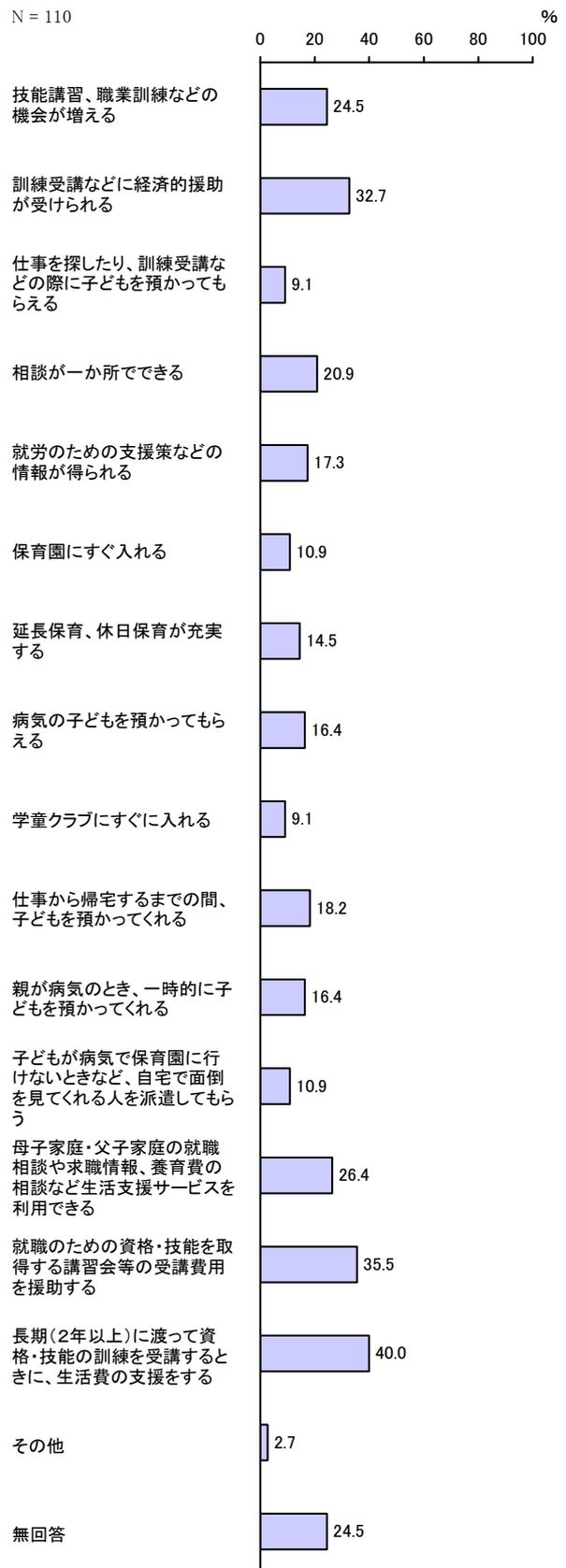
N = 110



問 33 あなたは就職や仕事のため、区からどのような支援を望みますか。(あてはまるものすべてに○)

「長期（2年以上）に渡って資格・技能の訓練を受講するときに、生活費の支援をする」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「就職のための資格・技能を取得する講習会等の受講費用を援助する」の割合が 35.5%、「訓練受講などに経済的援助が受けられる」の割合が 32.7%となっています。

N = 110



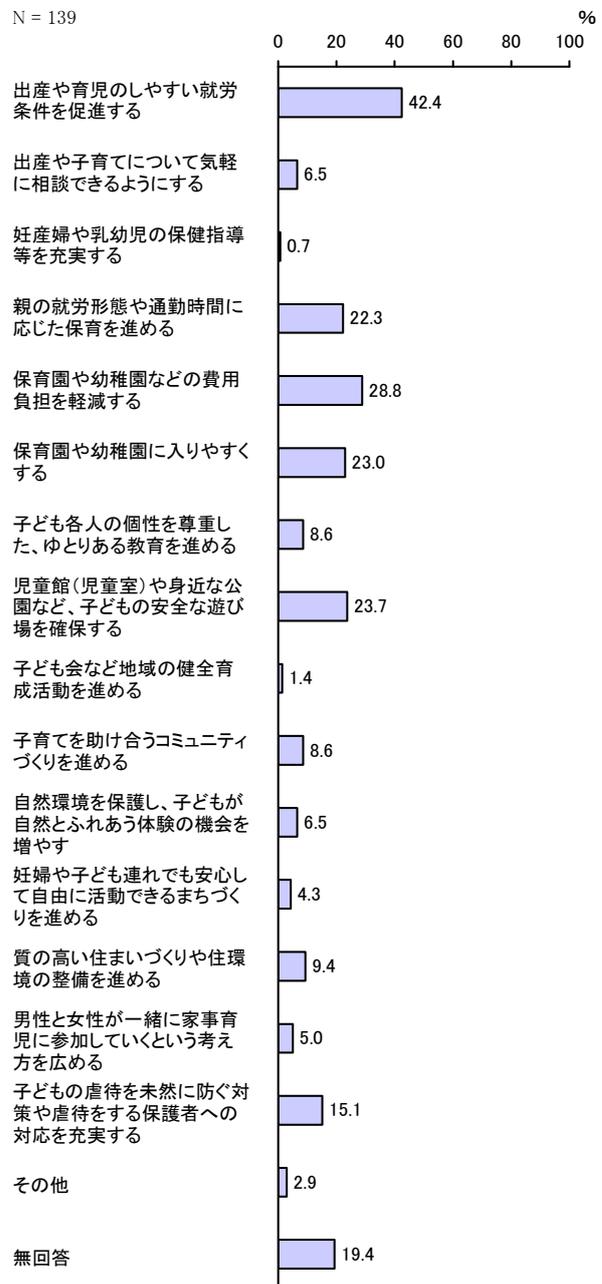
子育てしやすいまちづくりや支援のあり方について

[問 34 以降は、すべての方がお答えください]

問 34 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。(3つまでに○)

「出産や育児のしやすい就労条件を促進する」の割合が 42.4%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する」の割合が 28.8%、「児童館（児童室）や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する」の割合が 23.7%となっています。

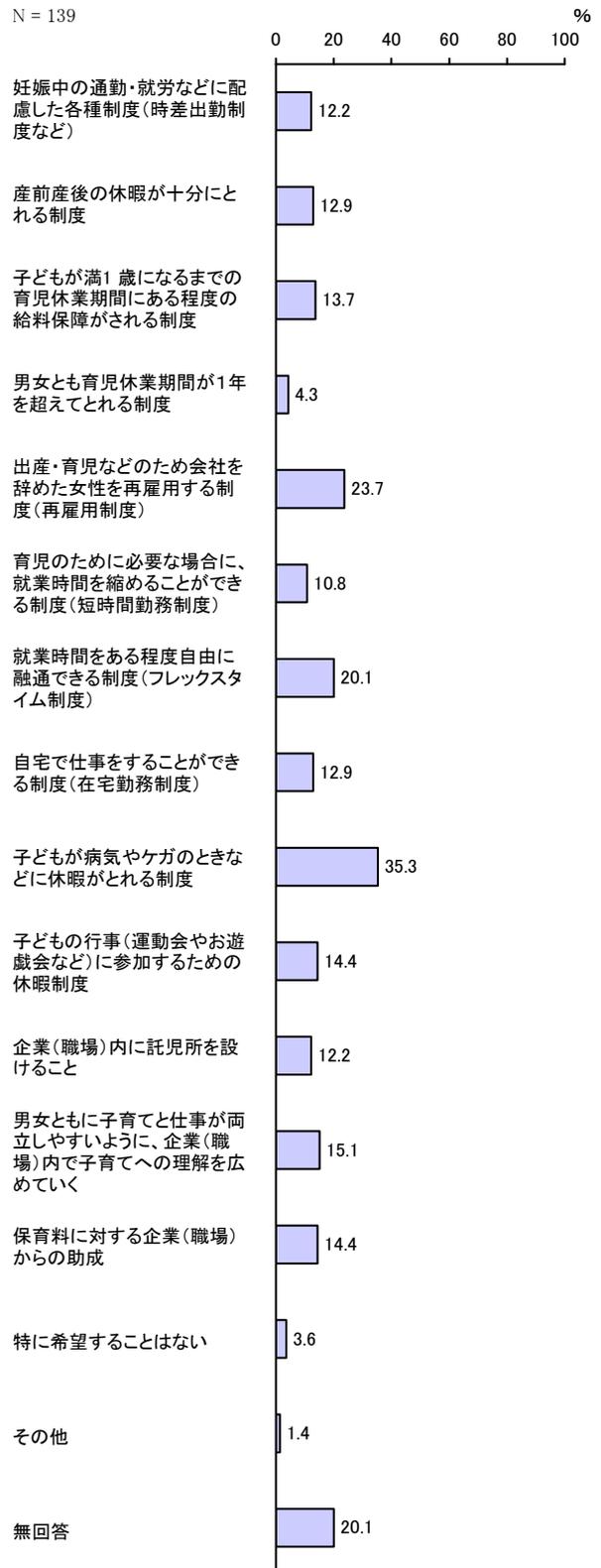
N = 139



問 35 男女ともに子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業など（職場）における環境整備としてどのようなものを望みますか。（3つまでに○）

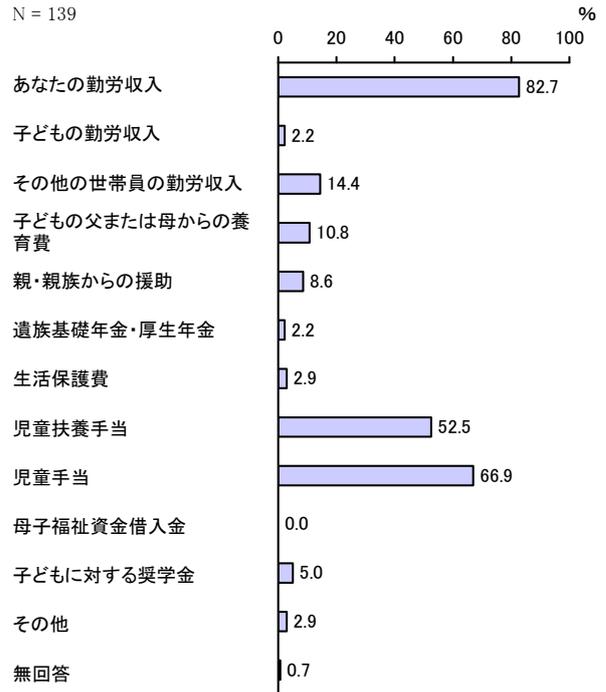
「子どもが病気やケガのときなどに休暇がとれる制度」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「出産・育児などのため会社を辞めた女性を再雇用する制度」の割合が 23.7%、「就業時間をある程度自由に融通できる制度」の割合が 20.1%となっています。

N = 139



問 36 あなたの世帯全体の収入に該当するものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

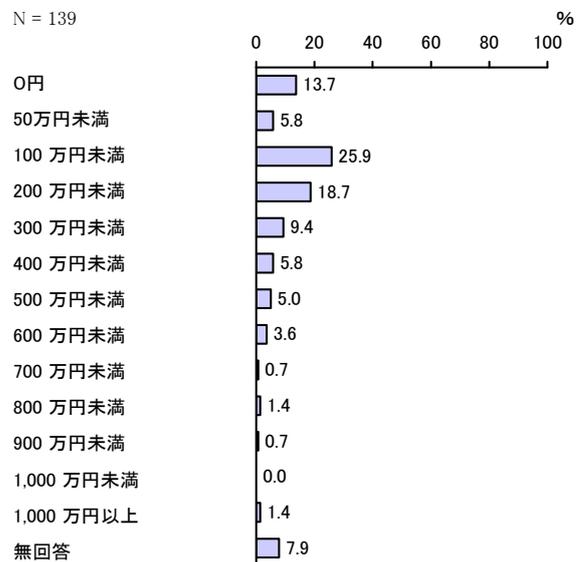
「あなたの勤労収入」の割合が 82.7%と最も高く、次いで「児童手当」の割合が 66.9%、「児童扶養手当」の割合が 52.5%となっています。



問 37 あなたの年収と同居世帯全体の年収はいくらくらいですか。 おおよそで結構ですので、それぞれの () 内に記入してください。

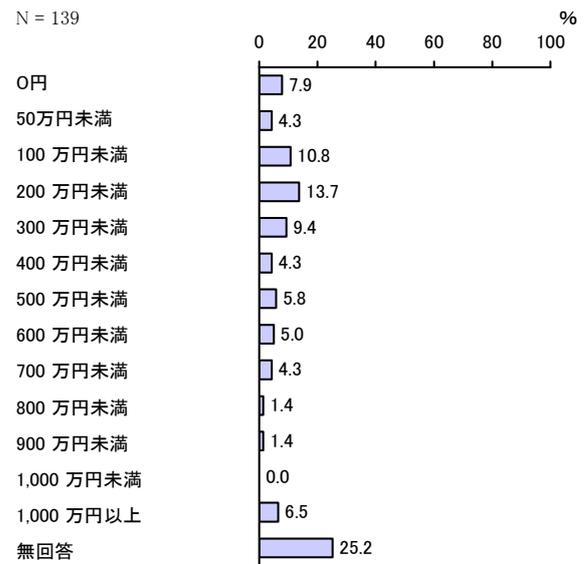
(1) あなたの年収

「100 万円未満」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「200 万円未満」の割合が 18.7%、「0 円」の割合が 13.7%となっています。



(2) 同居世帯全体の年収

「200万円未満」の割合が13.7%と最も高く、次いで「100万円未満」の割合が10.8%となっています。



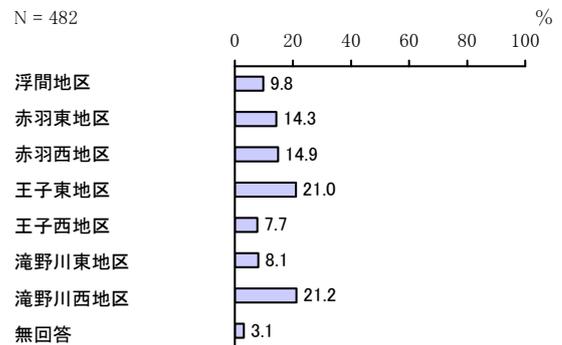
12歳～18歳の区民

4 12歳～18歳の区民

あなたとご家族の状況について

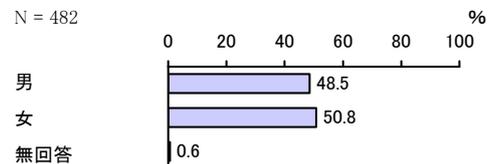
問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

「滝野川西地区」の割合が21.2%と最も高く、次いで「王子東地区」の割合が21.0%、「赤羽西地区」の割合が14.9%となっています。



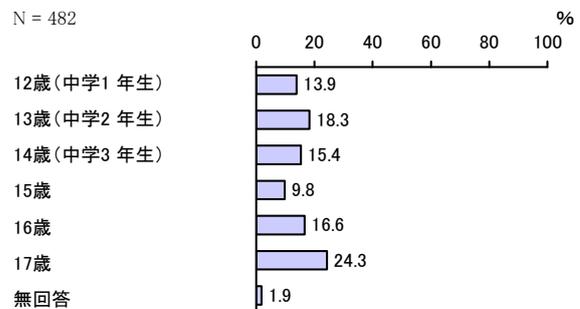
問2 性別を教えてください。(1つに○)

「男」の割合が48.5%、「女」の割合が50.8%となっています。



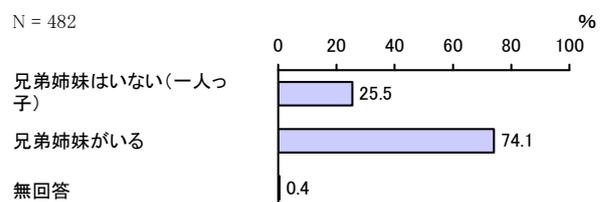
問3 年齢を教えてください(平成25年4月1日現在)。(1つに○)

「17歳」の割合が24.3%と最も高く、次いで「13歳(中学2年生)」の割合が18.3%、「16歳」の割合が16.6%となっています。



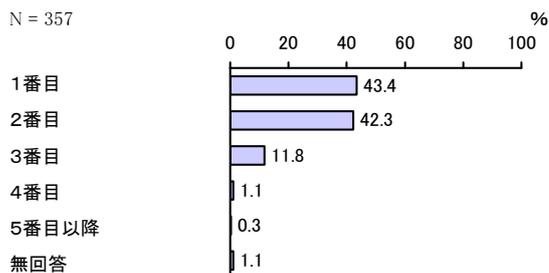
問4 あなたには兄弟姉妹がいますか。また、兄弟姉妹がいる場合、あなたは上から何番目ですか。(1つに○)

「兄弟姉妹はいない(一人っ子)」の割合が25.5%、「兄弟姉妹がいる」の割合が74.1%となっています。



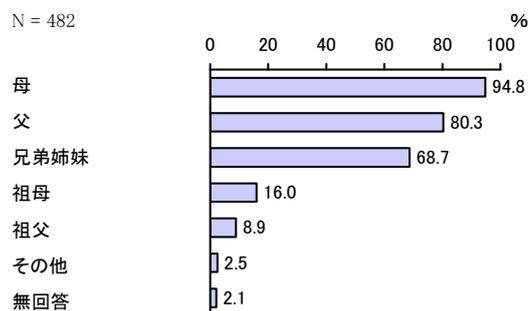
兄弟の上から何番目か

「1番目」の割合が43.4%と最も高く、次いで「2番目」の割合が42.3%、「3番目」の割合が11.8%となっています。



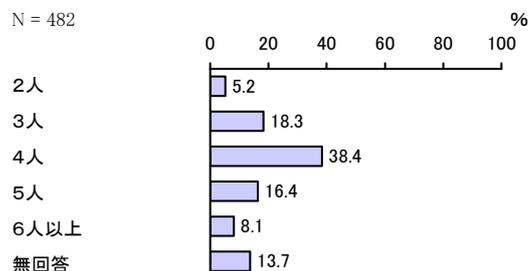
問5 あなたは、誰といっしょに住んでいますか（あてはまるものすべてに○）。また、あなたを含めて、何人で住んでいますか。（数字を記入）（注：お父さんが単身赴任のような場合も、「いっしょに住んでいる」とみなして○印をつけてください）

「母」の割合が94.8%と最も高く、次いで「父」の割合が80.3%、「兄弟姉妹」の割合が68.7%となっています。



世帯人数

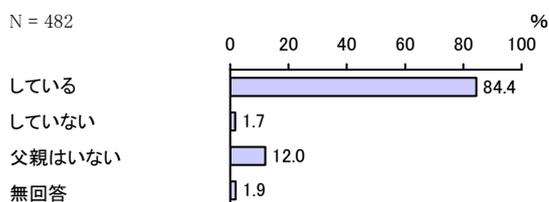
「4人」の割合が38.4%と最も高く、次いで「3人」の割合が18.3%、「5人」の割合が16.4%となっています。



問6 あなたのご両親は、仕事をしていますか。（それぞれ1つに○）

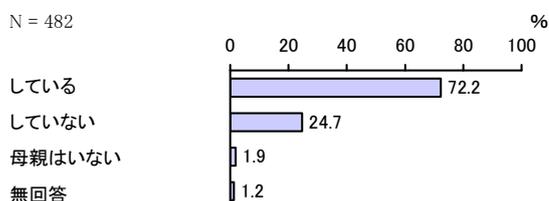
父親

「している」の割合が84.4%と最も高く、次いで「父親はいない」の割合が12.0%となっています。



母親

「している」の割合が72.2%と最も高く、次いで「していない」の割合が24.7%となっています。



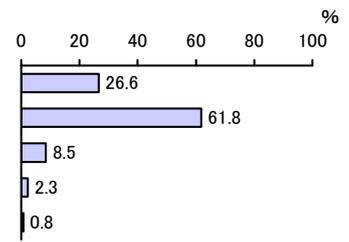
北区について

問7 あなたは、北区が好きですか。(1つに○)

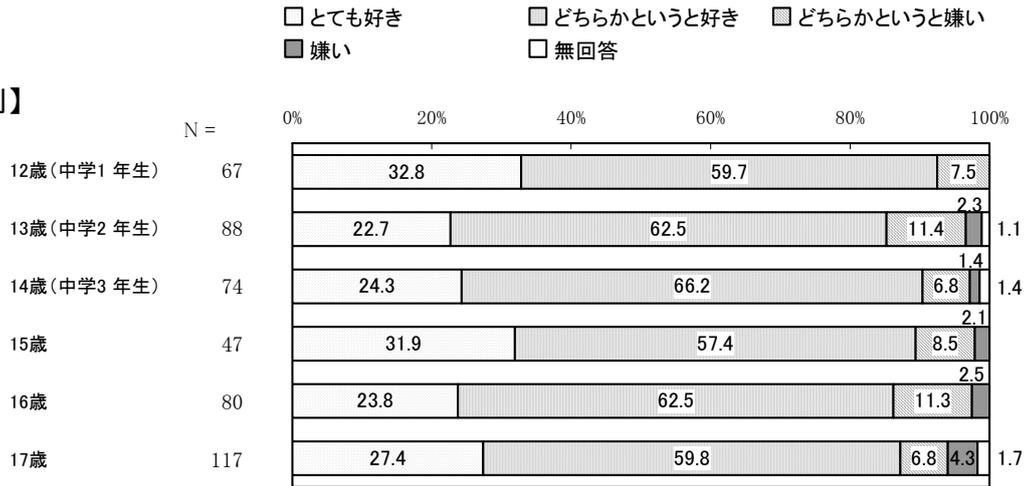
「どちらかというとき好き」の割合が61.8%と最も高く、次いで「とても好き」の割合が26.6%となっています。

N = 482

とても好き
 どちらかというとき好き
 どちらかというとき嫌い
 嫌い
 無回答



【年齢別】

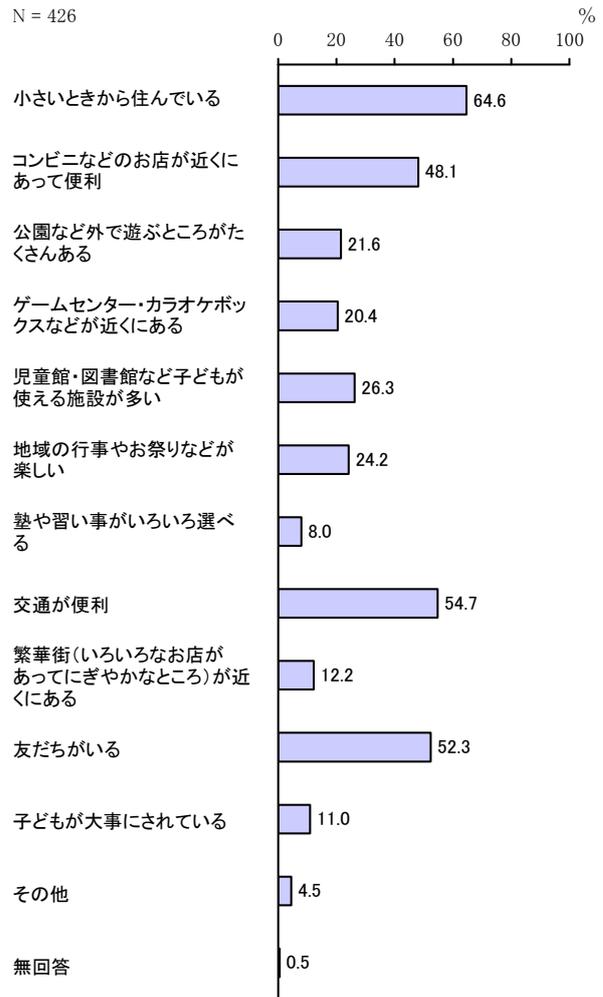


問7で「1. とても好き」または「2. どちらかという人喜欢」と回答した方にうかがいます。

問7-1 北区が好きな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「小さいときから住んでいる」の割合が64.6%と最も高く、次いで「交通が便利」の割合が54.7%、「友だちがいる」の割合が52.3%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、16歳、17歳で「小さいときから住んでいる」、12歳、13歳、14歳で「友だちがいる」の割合が高くなっています。



【年齢別】

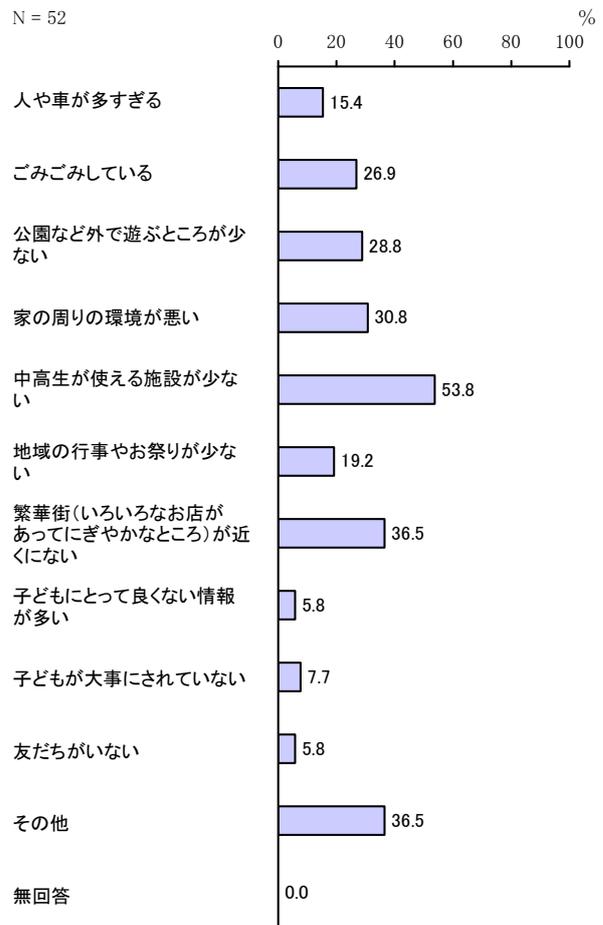
単位：%

区分	有効回答数(件)	小さいときから住んでいる	コンビニなどのお店が近くにあって便利	公園などで遊ぶところがたくさんある	ゲームセンター・カラオケボックスなどが近くにある	児童館・図書館など子どもが使える施設が多い	地域の行事やお祭りなどが楽しい	塾や習い事がいろいろ選べる	交通が便利	繁華街(いろいろなお店があつてにぎやかなところ)が近くにある	友だちがいる	子どもが大事にされている	その他	無回答
12歳(中学1年生)	62	53.2	51.6	29.0	22.6	37.1	37.1	14.5	48.4	12.9	69.4	21.0	9.7	—
13歳(中学2年生)	75	50.7	62.7	32.0	28.0	38.7	36.0	10.7	37.3	17.3	58.7	13.3	—	—
14歳(中学3年生)	67	67.2	49.3	20.9	20.9	26.9	19.4	7.5	64.2	13.4	58.2	10.4	6.0	—
15歳	42	66.7	42.9	19.0	16.7	16.7	26.2	11.9	54.8	11.9	45.2	7.1	4.8	2.4
16歳	69	71.0	33.3	17.4	13.0	15.9	10.1	1.4	46.4	8.7	44.9	8.7	4.3	—
17歳	102	74.5	45.1	13.7	19.6	22.5	19.6	5.9	68.6	9.8	42.2	6.9	3.9	1.0

問7で「3. どちらかという嫌い」または「4. 嫌い」と回答した方にうかがいます。

問7-2 北区が嫌いな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「中高生が使える施設が少ない」の割合が53.8%と最も高く、次いで「繁華街が近くにない」の割合が36.5%、「家の周りの環境が悪い」の割合が30.8%となっています。



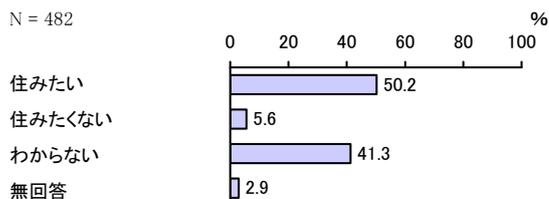
【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	人や車が多すぎる	ごみごみしている	公園など外で遊ぶところが少ない	家の周りの環境が悪い	中高生が使える施設が少ない	地域の行事やお祭りが少ない	繁華街(いろいろなお店があつてにぎやかなところ)が近くにない	子どもにとって良くない情報が多い	子どもが大事にされていない	友だちがいない	その他	無回答
12歳(中学1年生)	5	—	—	60.0	—	40.0	20.0	40.0	—	—	20.0	60.0	—
13歳(中学2年生)	12	16.7	16.7	16.7	16.7	66.7	16.7	16.7	8.3	—	—	41.7	—
14歳(中学3年生)	6	16.7	16.7	33.3	33.3	66.7	—	50.0	16.7	16.7	16.7	50.0	—
15歳	5	20.0	20.0	—	40.0	40.0	40.0	60.0	—	—	—	40.0	—
16歳	11	18.2	36.4	54.5	54.5	54.5	27.3	54.5	—	27.3	—	18.2	—
17歳	13	15.4	46.2	15.4	30.8	46.2	15.4	23.1	7.7	—	7.7	30.8	—

問8 あなたは、これからも北区に住みたいですか。(1つに○)

「住みたい」の割合が50.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が41.3%となっています。



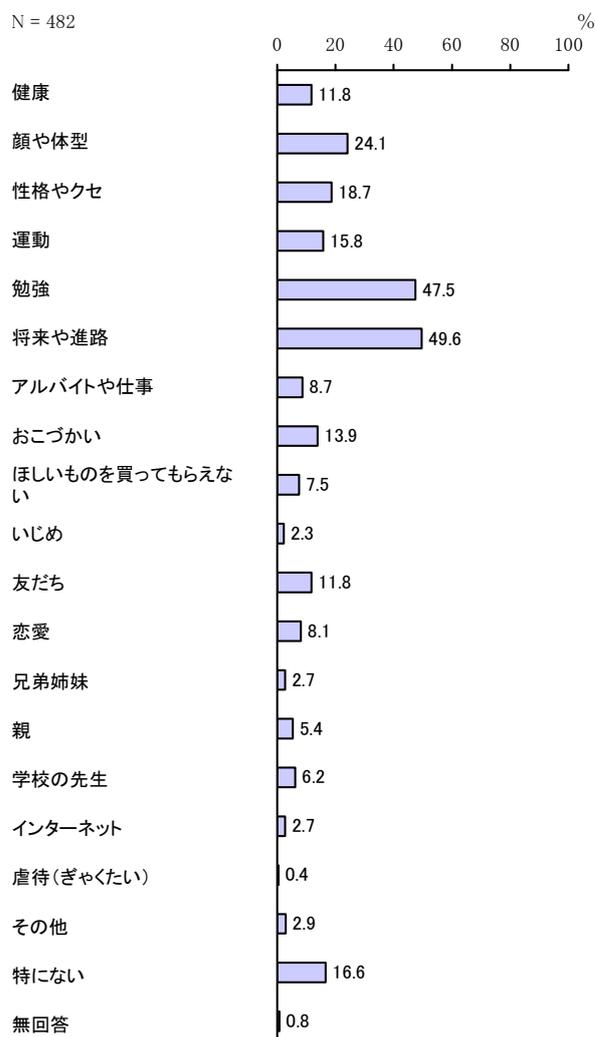
悩み事や相談先について

問9 あなたが悩んでいることは、どんなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「将来や進路」の割合が49.6%と最も高く、次いで「勉強」の割合が47.5%、「顔や体型」の割合が24.1%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、14歳、15歳で「勉強」、15歳以上で「アルバイトや仕事」の割合が高くなっています。

性別でみると、女子は男子に比べ「顔や体型」、「性格やクセ」、「友だち」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	健康	顔や体型	性格やクセ	運動	勉強	将来や進路	アルバイトや仕事	おこづかい	ほしいものを買ってもらえない	いじめ
12歳(中学1年生)	67	7.5	19.4	17.9	20.9	43.3	25.4	3.0	20.9	7.5	6.0
13歳(中学2年生)	88	6.8	23.9	15.9	17.0	47.7	35.2	4.5	25.0	9.1	2.3
14歳(中学3年生)	74	17.6	28.4	20.3	27.0	62.2	63.5	1.4	13.5	9.5	2.7
15歳	47	14.9	21.3	17.0	19.1	55.3	59.6	14.9	12.8	10.6	—
16歳	80	12.5	20.0	17.5	8.8	45.0	63.8	15.0	10.0	5.0	1.3
17歳	117	12.8	27.4	21.4	8.5	41.9	53.8	13.7	6.0	6.0	1.7

区分	友だち	恋愛	兄弟姉妹	親	学校の先生	インターネット	虐待(ぎゃくた い)	その他	特にな い	無回 答
12歳(中学1年生)	17.9	9.0	1.5	4.5	4.5	4.5	—	4.5	28.4	—
13歳(中学2年生)	17.0	9.1	5.7	9.1	10.2	3.4	1.1	3.4	26.1	—
14歳(中学3年生)	9.5	4.1	1.4	6.8	9.5	—	—	2.7	9.5	1.4
15歳	12.8	10.6	—	2.1	6.4	—	—	2.1	6.4	—
16歳	6.3	10.0	1.3	5.0	3.8	7.5	1.3	2.5	10.0	1.3
17歳	10.3	6.8	4.3	4.3	4.3	0.9	—	2.6	15.4	1.7

【性別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	健康	顔や体型	性格やクセ	運動	勉強	将来や進路	アルバイトや仕事	おこづかい	ほしいものを買ってもらえない	いじめ
男	234	12.0	13.7	13.7	18.4	45.3	47.9	9.8	15.4	8.5	3.4
女	245	11.4	33.5	23.3	13.1	49.4	51.0	7.8	12.7	6.5	1.2

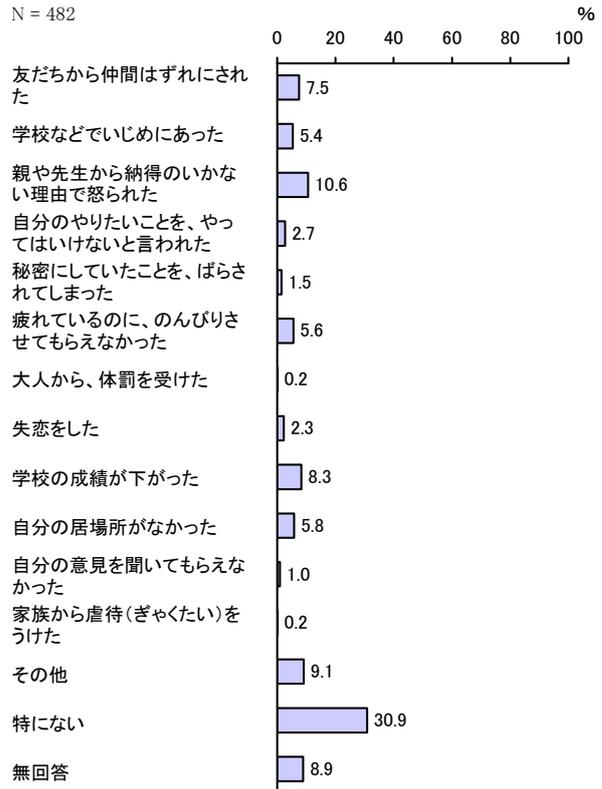
区分	友だち	恋愛	兄弟姉妹	親	学校の先生	インターネット	虐待(ぎゃくた い)	その他	特にな い	無回 答
男	6.4	6.8	2.6	3.8	5.1	1.7	0.4	1.7	18.8	1.7
女	17.1	8.6	2.9	6.5	6.9	3.7	0.4	4.1	14.7	—

問10 あなたが今までで「一番つらい」と思ったのはどんなときですか。(1つに○)

「特にない」の割合が30.9%と最も高く、次いで「親や先生から納得のいかない理由で怒られた」の割合が10.6%となっています。

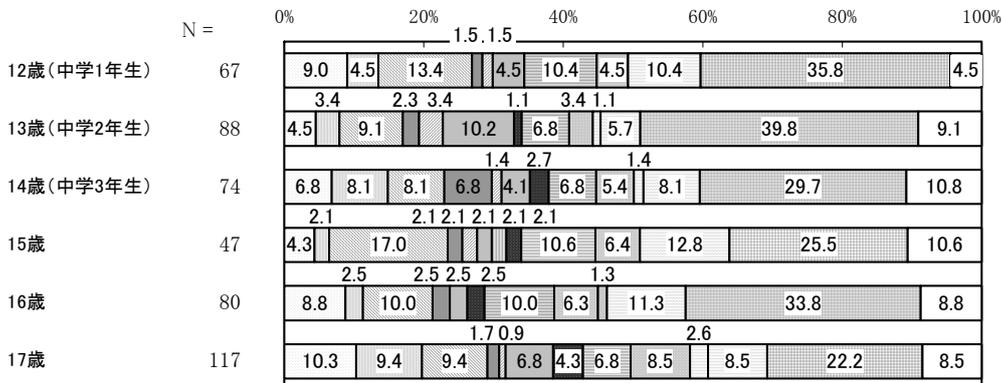
年齢別にみると、15歳で「親や先生から納得のいかない理由で怒られた」の割合が高くなっています。

性別でみると、男子で「親や先生から納得のいかない理由で怒られた」の割合が、女子で「友だちから仲間はずれにされた」の割合が高くなっています。

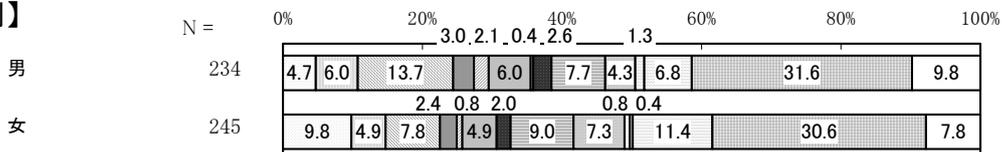


- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 友だちから仲間はずれにされた | <input type="checkbox"/> 学校などでいじめにあった |
| <input checked="" type="checkbox"/> 親や先生から納得のいかない理由で怒られた | <input checked="" type="checkbox"/> 自分のやりたいことを、やってはいけないと言われた |
| <input checked="" type="checkbox"/> 秘密にしていたことを、ばらされてしまった | <input checked="" type="checkbox"/> 疲れているのに、のんびりさせてもらえなかった |
| <input checked="" type="checkbox"/> 大人から、体罰を受けた | <input checked="" type="checkbox"/> 失恋をした |
| <input checked="" type="checkbox"/> 学校の成績が下がった | <input checked="" type="checkbox"/> 自分の居場所がなかった |
| <input type="checkbox"/> 自分の意見を聞いてもらえなかった | <input checked="" type="checkbox"/> 家族から虐待(ぎゃくたい)を受けた |
| <input type="checkbox"/> その他 | <input checked="" type="checkbox"/> 特にない |
| <input type="checkbox"/> 無回答 | |

【年齢別】

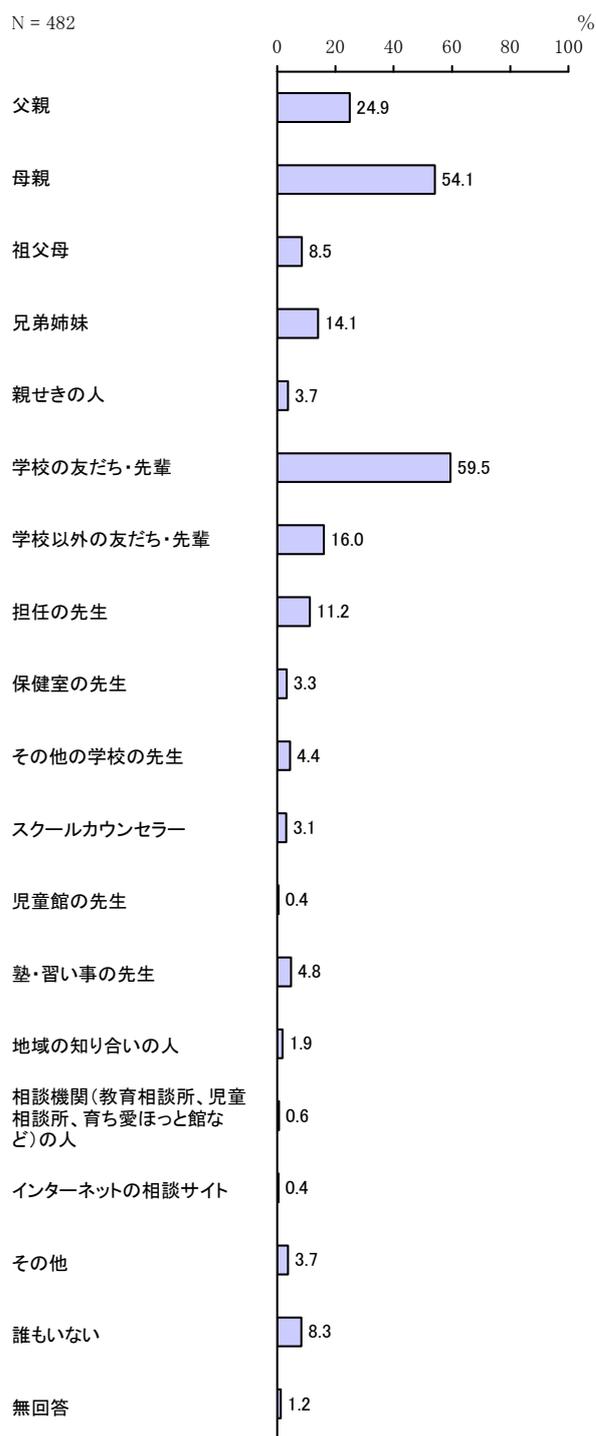


【性別】



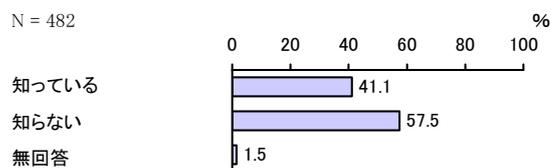
問11 あなたは、何か相談したいことや聞いてほしいことがあったとき、気軽に話せる相手がい
ますか。(あてはまるものすべてに○)

「学校の友だち・先輩」の割合が59.5%
と最も高く、次いで「母親」の割合が54.1%、
「父親」の割合が24.9%となっています。



問12 あなたは、相談できる機関をどこか知っていますか。(1つに○)

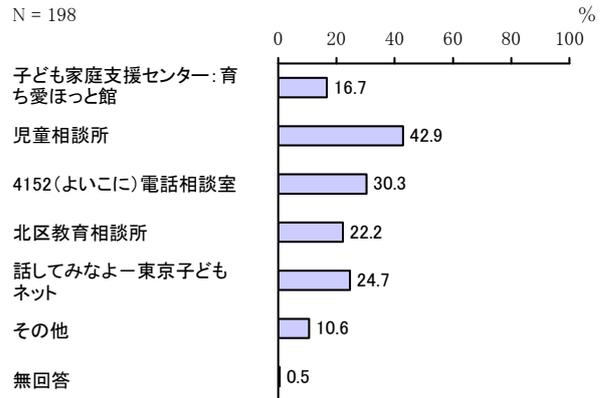
「知っている」の割合が41.1%、「知ら
ない」の割合が57.5%となっています。



問12で「1. 知っている」と回答した方にうかがいます。

問12-1 知っている機関は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「児童相談所」の割合が42.9%と最も高く、次いで「4152(よいこに)電話相談室」の割合が30.3%、「話してみなよー東京子どもネット」の割合が24.7%となっています。



学校生活について

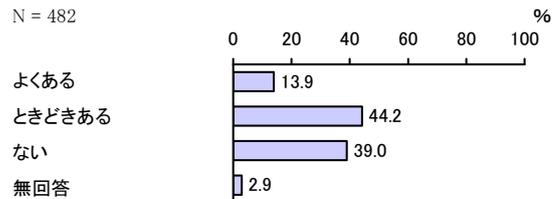
[問13は、学校に通っている方がお答えください。]

問13 あなたは、学校に行きたくないときがありますか。(1つに○)

「ときどきある」の割合が44.2%と最も高く、次いで「ない」の割合が39.0%、「よくある」の割合が13.9%となっています。

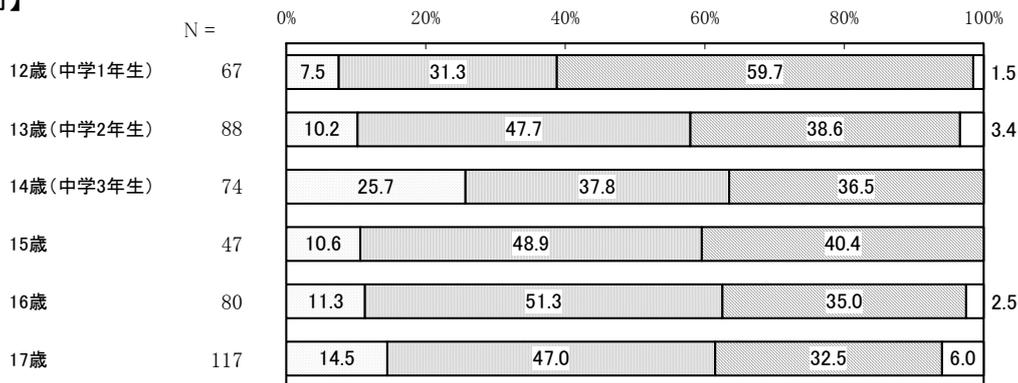
年齢別にみると、他の年齢に比べ、12歳で「ない」、14歳で「よくある」の割合が高くなっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

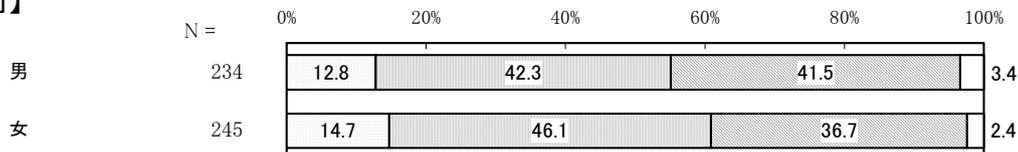


□よくある □ときどきある □ない □無回答

【年齢別】



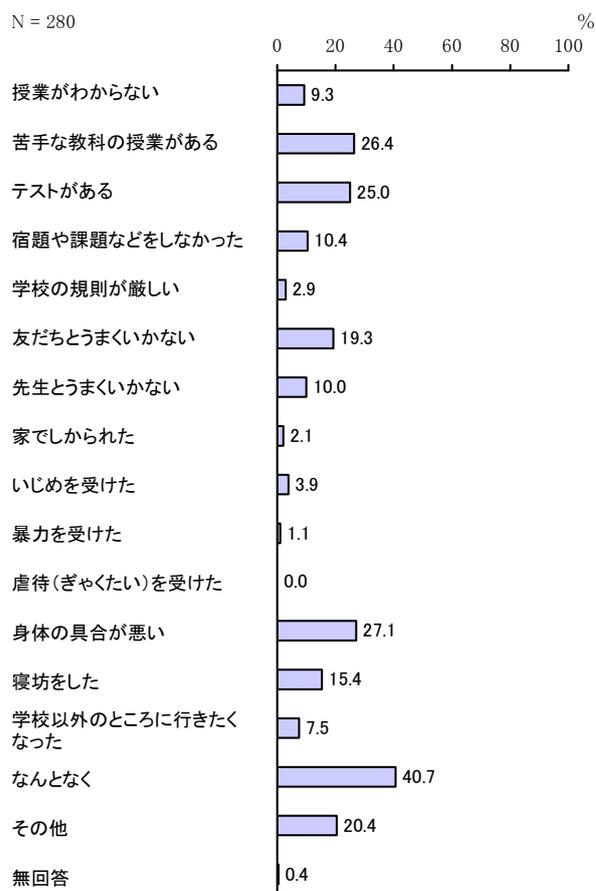
【性別】



問13で「1. よくある」または「2. ときどきある」と回答した方にうかがいます。

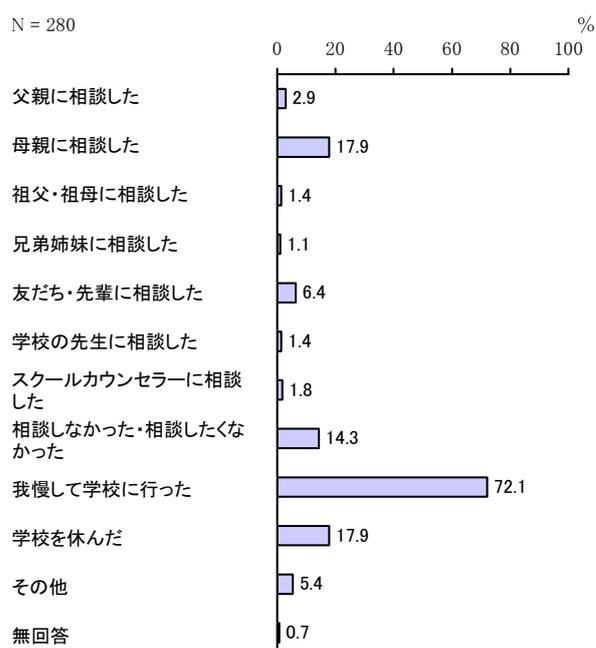
問13-1 あなたは、どんなときに学校に行きたくないですか。(あてはまるものすべてに○)

「なんとなく」の割合が40.7%と最も高く、次いで「身体の具合が悪い」の割合が27.1%、「苦手な教科の授業がある」の割合が26.4%となっています。



問13-2 あなたは、学校に行きたくないときどうしましたか。(あてはまるものすべてに○)

「我慢して学校に行った」の割合が72.1%と最も高く、次いで「母親に相談した」、「学校を休んだ」の割合が17.9%となっています。



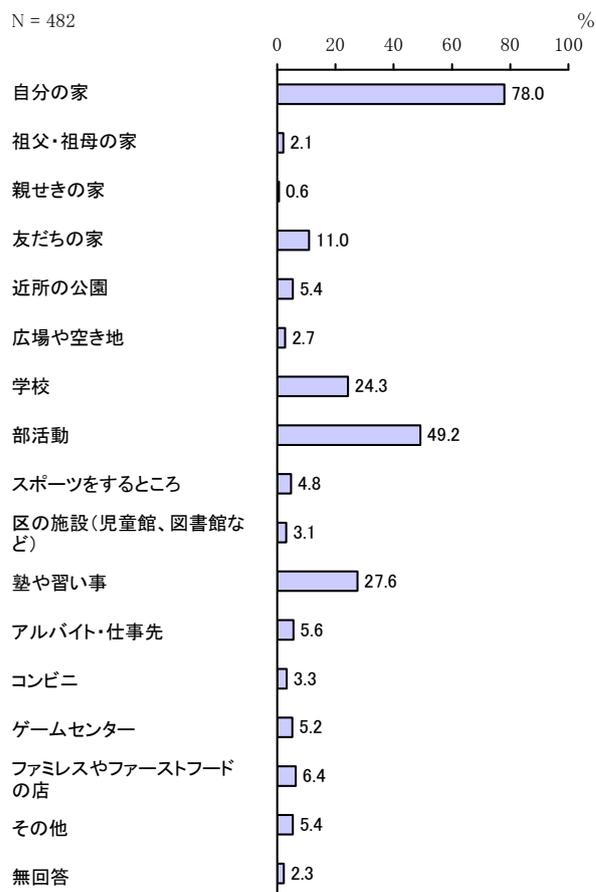
放課後や休日の過ごし方について

問 14 あなたは、放課後（学校にいない人は夕方）どこにすることが多いですか。（5つまで○）

「自分の家」の割合が78.0%と最も高く、次いで「部活動」の割合が49.2%、「塾や習い事」の割合が27.6%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、12歳、13歳で「部活動」、13歳で「スポーツをするところ」、14歳、15歳で「自分の家」、14歳で「塾や習い事」、17歳で「アルバイト・仕事先」の割合が高くなっています。

N = 482



【年齢別】

単位：%

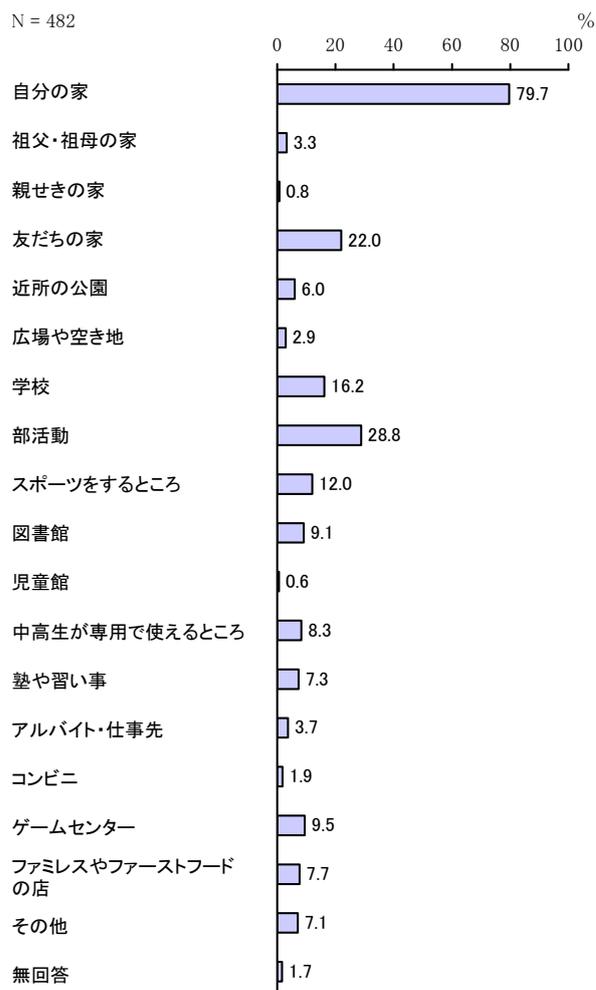
区分	有効回答数 (件)	自分の家	祖父・祖母の家	親せきの家	友だちの家	近所の公園	広場や空き地	学校	部活動
12歳(中学1年生)	67	74.6	1.5	—	9.0	11.9	6.0	28.4	68.7
13歳(中学2年生)	88	73.9	3.4	2.3	19.3	10.2	3.4	15.9	61.4
14歳(中学3年生)	74	89.2	2.7	—	9.5	4.1	4.1	17.6	28.4
15歳	47	83.0	2.1	—	8.5	2.1	4.3	29.8	53.2
16歳	80	65.0	1.3	—	10.0	3.8	—	26.3	60.0
17歳	117	82.9	1.7	—	8.5	0.9	0.9	29.9	34.2

区分	スポーツをするところ	区の施設(児童館、図書館 など)	塾や習い事	アルバイト・仕事先	コンビニ	ゲームセンター	ファミレスやファースト フードの店	その他	無回答
12歳(中学1年生)	4.5	3.0	28.4	—	3.0	6.0	4.5	4.5	4.5
13歳(中学2年生)	11.4	5.7	27.3	—	2.3	8.0	4.5	3.4	4.5
14歳(中学3年生)	2.7	—	44.6	—	4.1	2.7	1.4	6.8	1.4
15歳	—	2.1	12.8	—	6.4	2.1	10.6	8.5	—
16歳	1.3	3.8	23.8	1.3	3.8	7.5	8.8	2.5	2.5
17歳	6.0	3.4	25.6	19.7	2.6	4.3	9.4	6.8	0.9

問 15 あなたは、放課後はどこで過ごしたいですか。(5つまで○)

「自分の家」の割合が 79.7%と最も高く、次いで「部活動」の割合が 28.8%、「友だちの家」の割合が 22.0%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、12歳で「部活動」、13歳で「近所の公園」、14歳で「自分の家」、17歳で「アルバイト・仕事先」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	自分の家	祖父・祖母の家	親せきの家	友だちの家	近所の公園	広場や空き地	学校	部活動	スポーツをするところ
12歳(中学1年生)	67	79.1	1.5	1.5	25.4	9.0	3.0	22.4	43.3	7.5
13歳(中学2年生)	88	73.9	6.8	1.1	29.5	11.4	3.4	9.1	30.7	12.5
14歳(中学3年生)	74	89.2	4.1	1.4	12.2	2.7	6.8	10.8	18.9	13.5
15歳	47	78.7	8.5	—	17.0	6.4	2.1	17.0	23.4	10.6
16歳	80	77.5	1.3	1.3	18.8	3.8	—	16.3	36.3	11.3
17歳	117	81.2	0.9	—	25.6	3.4	2.6	21.4	24.8	14.5

単位：%(続き)

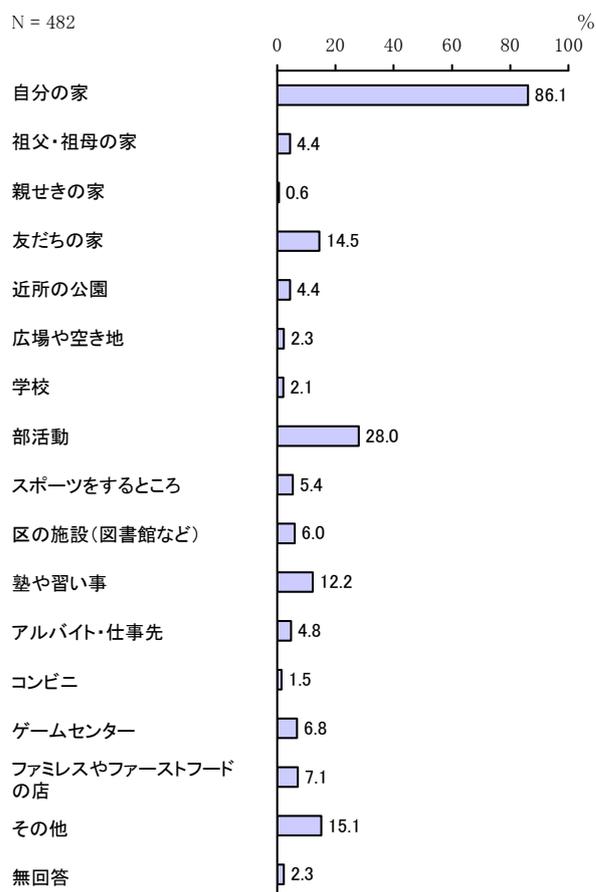
区分	図書館	児童館	中高生が専用で使 えるところ	塾や習い事	アルバイト・仕事先	コンビニ	ゲームセンター	ファミレスやファ ーストフードの店	その他	無回答
12歳(中学1年生)	7.5	1.5	9.0	10.4	—	4.5	11.9	6.0	4.5	1.5
13歳(中学2年生)	8.0	—	8.0	6.8	1.1	2.3	12.5	8.0	6.8	2.3
14歳(中学3年生)	6.8	—	6.8	10.8	—	2.7	8.1	4.1	6.8	1.4
15歳	12.8	—	6.4	2.1	4.3	2.1	8.5	6.4	6.4	—
16歳	10.0	—	10.0	8.8	5.0	—	10.0	11.3	3.8	1.3
17歳	11.1	1.7	9.4	4.3	9.4	0.9	7.7	9.4	11.1	2.6

問16 あなたは、休・祝日、どこにいたことが多かったですか。(5つまで○)

「自分の家」の割合が86.1%と最も高く、次いで「部活動」の割合が28.0%、「友だちの家」の割合が14.5%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、12歳、13歳で「部活動」、14歳で「塾や習い事」、17歳で「アルバイト・仕事先」の割合が高くなっています。

N = 482



【年齢別】

単位：%

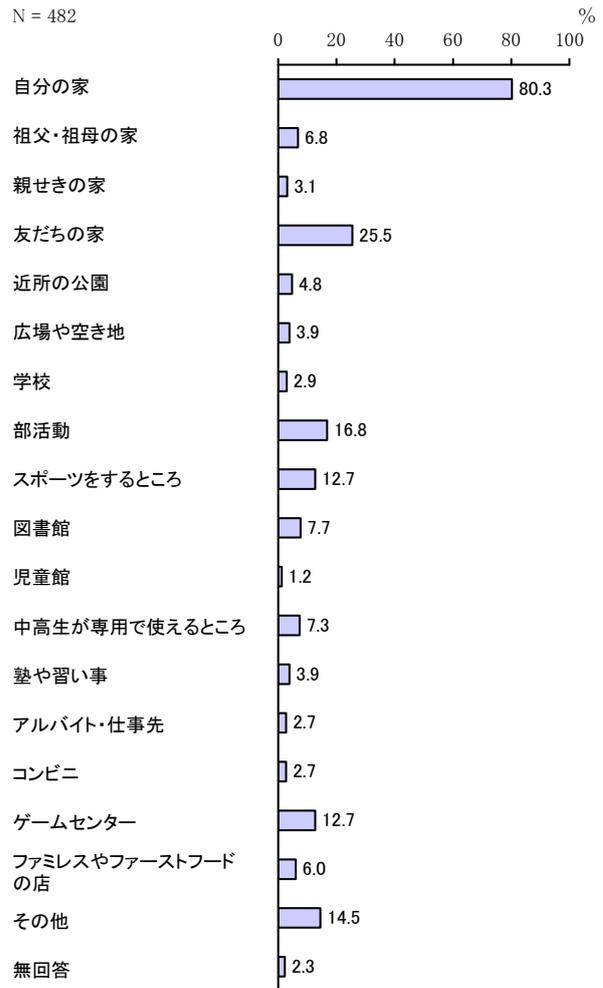
区分	有効回答数 (件)	自分の家	祖父・祖母の家	親せきの家	友だちの家	近所の公園	広場や空き地	学校	部活動
12歳(中学1年生)	67	83.6	4.5	—	11.9	7.5	4.5	3.0	40.3
13歳(中学2年生)	88	78.4	8.0	1.1	19.3	4.5	4.5	1.1	39.8
14歳(中学3年生)	74	93.2	5.4	1.4	8.1	2.7	4.1	1.4	16.2
15歳	47	85.1	2.1	—	10.6	2.1	—	—	31.9
16歳	80	82.5	2.5	—	15.0	6.3	—	3.8	30.0
17歳	117	93.2	2.6	—	17.1	1.7	0.9	1.7	17.9

区分	スポーツをする ところ	区の施設(図書館 など)	塾や習い事	アルバイト・仕事先	コンビニ	ゲームセンター	ファミレスやファ ーストフードの店	その他	無回答
12歳(中学1年生)	7.5	6.0	10.4	—	3.0	10.4	6.0	29.9	1.5
13歳(中学2年生)	11.4	4.5	5.7	—	1.1	8.0	5.7	13.6	4.5
14歳(中学3年生)	5.4	4.1	24.3	—	2.7	5.4	5.4	10.8	2.7
15歳	2.1	4.3	4.3	4.3	—	4.3	6.4	19.1	4.3
16歳	2.5	8.8	10.0	1.3	2.5	6.3	8.8	7.5	1.3
17歳	3.4	7.7	14.5	16.2	—	6.0	8.5	14.5	0.9

問17 あなたは、休・祝日、どこで過ごしたいですか。(5つまで○)

「自分の家」の割合が80.3%と最も高く、次いで「友だちの家」の割合が25.5%、「部活動」の割合が16.8%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、12歳で「部活動」、13歳で「祖父・祖母の家」、「ゲームセンター」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

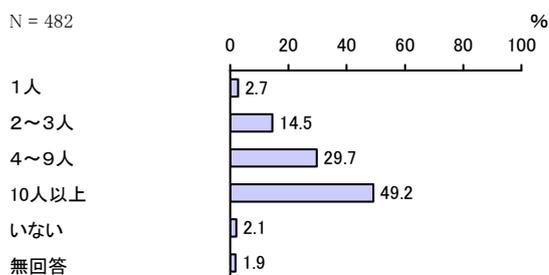
区分	有効回答数(件)	自分の家	祖父・祖母の家	親せきの家	友だちの家	近所の公園	広場や空き地	学校	部活動	スポーツをするところ
12歳(中学1年生)	67	74.6	7.5	6.0	26.9	10.4	7.5	6.0	26.9	11.9
13歳(中学2年生)	88	73.9	15.9	5.7	29.5	6.8	5.7	—	19.3	13.6
14歳(中学3年生)	74	87.8	5.4	4.1	12.2	5.4	6.8	4.1	10.8	13.5
15歳	47	85.1	2.1	—	19.1	2.1	2.1	2.1	19.1	10.6
16歳	80	76.3	2.5	1.3	27.5	3.8	—	5.0	17.5	11.3
17歳	117	83.8	5.1	0.9	29.9	1.7	2.6	1.7	12.8	13.7

単位：％（続き）

区分	図書館	児童館	中高生が専用で使 えるところ	塾や習い事	アルバイト・仕事先	コンビニ	ゲームセンター	ファミレスやファ ーストフードの店	その他	無回答
12歳(中学1年生)	6.0	1.5	4.5	6.0	—	4.5	17.9	4.5	23.9	1.5
13歳(中学2年生)	8.0	2.3	8.0	1.1	1.1	2.3	22.7	5.7	15.9	2.3
14歳(中学3年生)	9.5	1.4	4.1	4.1	—	5.4	12.2	4.1	12.2	2.7
15歳	8.5	—	10.6	2.1	4.3	—	4.3	8.5	12.8	—
16歳	7.5	—	7.5	6.3	5.0	3.8	8.8	8.8	10.0	3.8
17歳	7.7	1.7	9.4	3.4	4.3	0.9	9.4	5.1	14.5	2.6

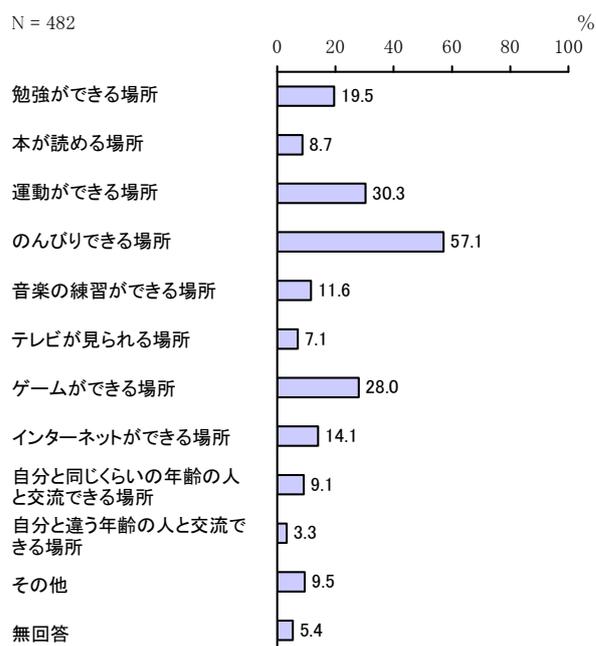
問 18 あなたは、一緒に遊んだり話したりする友だちが何人くらいいますか。（1つに○）

「10人以上」の割合が49.2%と最も高く、次いで「4～9人」の割合が29.7%、「2～3人」の割合が14.5%となっています。



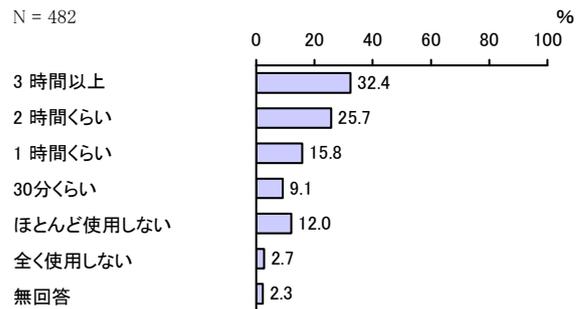
問 19 あなたは、放課後や休・祝日に友だちと過ごす場所としてどのような場所がほしいですか。（3つまで○）

「のんびりできる場所」の割合が57.1%と最も高く、次いで「運動ができる場所」の割合が30.3%、「ゲームができる場所」の割合が28.0%となっています。



問 20 あなたは、学校以外でインターネット（パソコン、スマートフォン等）を1日に何時間くらい使用していますか。（1つに○）

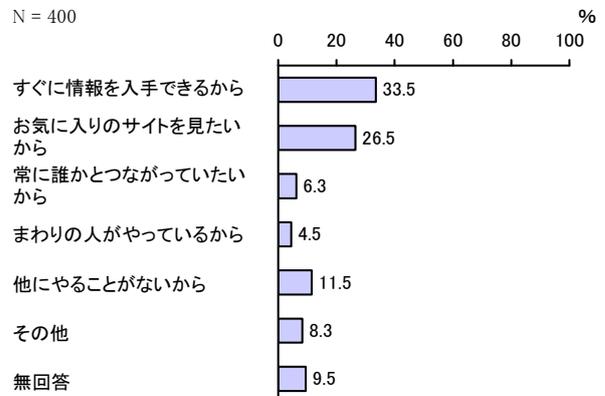
「3時間以上」の割合が32.4%と最も高く、次いで「2時間くらい」の割合が25.7%、「1時間くらい」の割合が15.8%となっています。



問 20 で「1. 3時間以上」から「4. 30分くらい」のいずれかに回答した方にうかがいます。

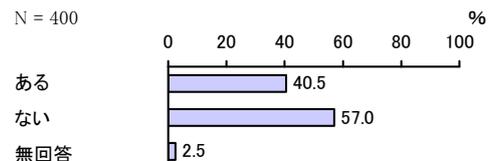
問 20-1 インターネットを使用する理由は何ですか。（最もあてはまるもの1つに○）

「すぐに情報を入手できるから」の割合が33.5%と最も高く、次いで「お気に入りのサイトを見たいから」の割合が26.5%、「他にやることがないから」の割合が11.5%となっています。



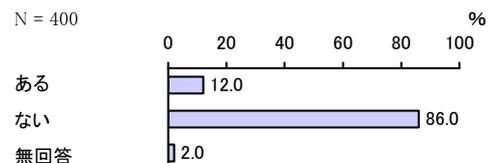
問 20-2 インターネットを使用するにあたり、親と何か取り決めをしていますか（1つに○）

「ある」の割合が40.5%、「ない」の割合が57.0%となっています。



問 20-3 インターネットを使用して、何かトラブルになったことがありますか（1つに○）

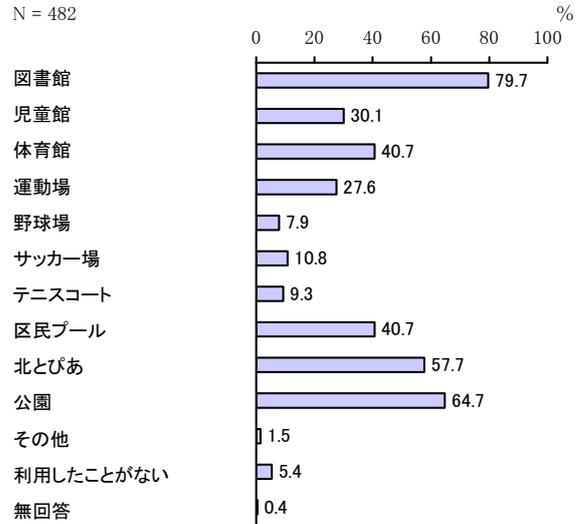
「ある」の割合が12.0%、「ない」の割合が86.0%となっています。



北区の施設の利用について

問 21 あなたは、中学生になってから今まで、次の施設を利用したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

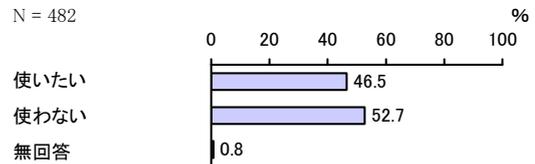
「図書館」の割合が 79.7%と最も高く、次いで「公園」の割合が 64.7%、「北とびあ」の割合が 57.7%となっています。



問 22 もし、中高生向けの施設があったら、その施設を使いたいですか。使いたい場合は、開いてほしい時間をご記入ください。(午前・午後どちらかに○をつけ、() 内には数字をご記入ください)

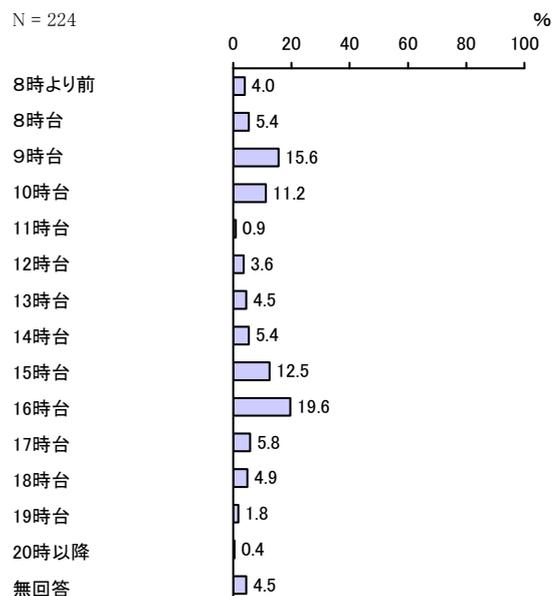
(1) 平日利用希望

「使いたい」の割合が 46.5、「使わない」の割合が 52.7%となっています。



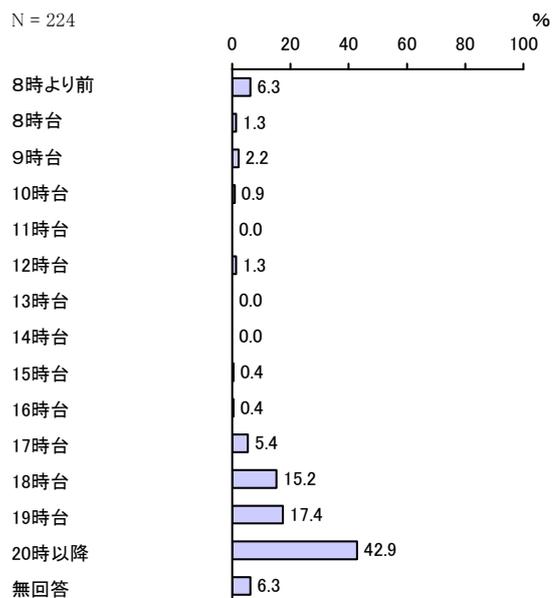
① 希望利用開始時刻

「16 時台」の割合が 19.6%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 15.6%、「15 時台」の割合が 12.5%となっています。



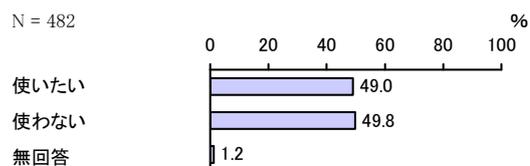
② 希望利用終了時刻

「20時以降」の割合が42.9%と最も高く、次いで「19時台」の割合が17.4%、「18時台」の割合が15.2%となっています。



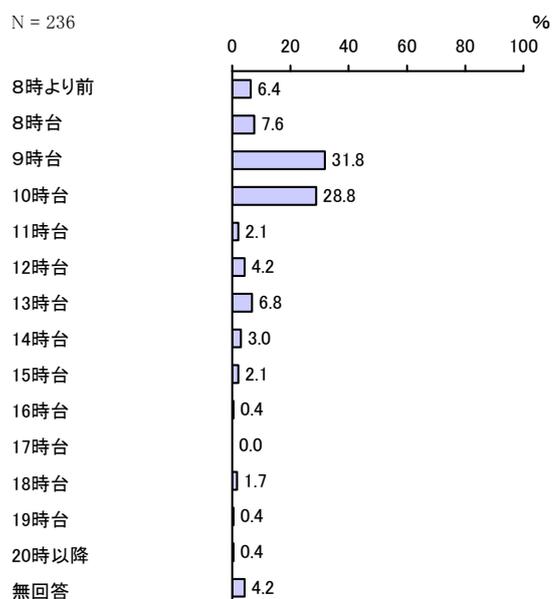
(2) 土日・祝日利用希望

「使いたい」の割合が49.0%、「使わない」の割合が49.8%となっています。



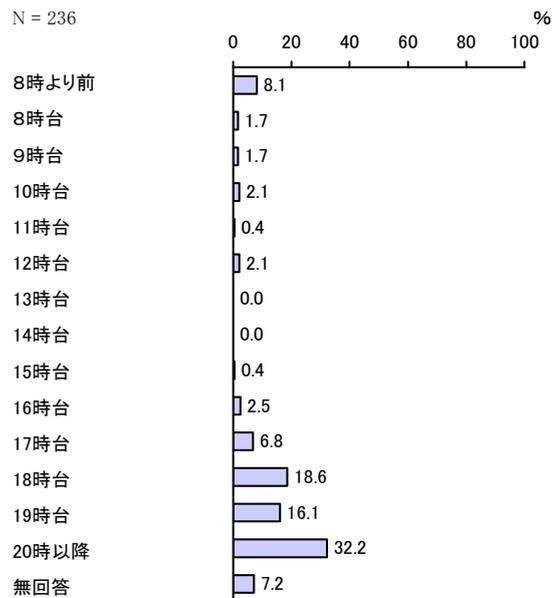
① 希望利用開始時刻

「9時台」の割合が31.8%と最も高く、次いで「10時台」の割合が28.8%となっています。



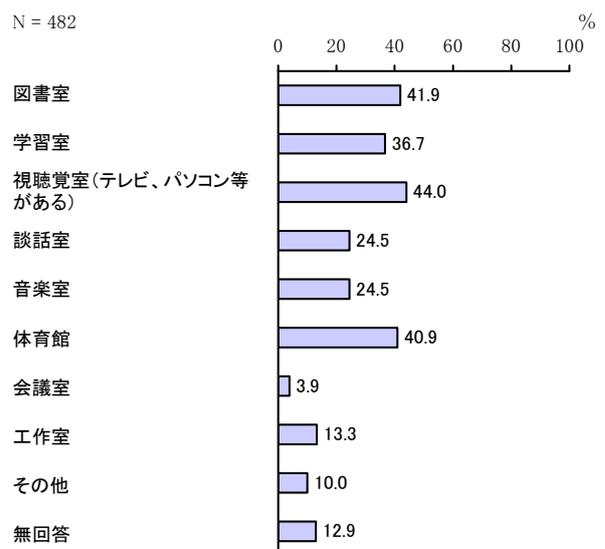
② 希望利用終了時刻

「20時以降」の割合が32.2%と最も高く、次いで「18時台」の割合が18.6%、「19時台」の割合が16.1%となっています。



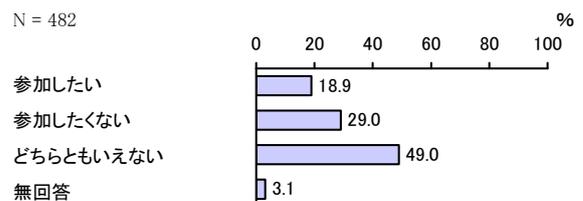
問 22-1 その施設にあってほしい部屋は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「視聴覚室(テレビ、パソコン等がある)」の割合が44.0%と最も高く、次いで「図書室」の割合が41.9%、「体育館」の割合が40.9%となっています。



問 22-2 その施設の管理運営(受付や貸出の仕事)やイベントの企画などに参加したいですか。(1つに○)

「どちらともいえない」の割合が49.0%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が29.0%、「参加したい」の割合が18.9%となっています。



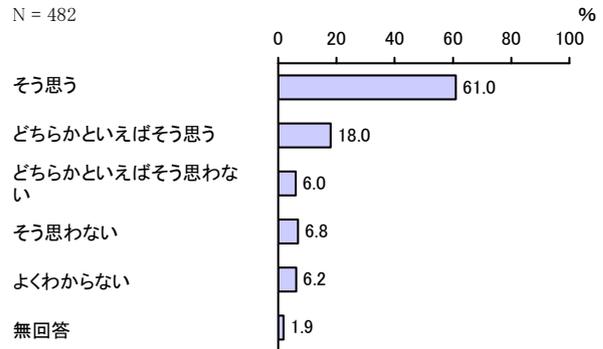
将来の仕事や結婚、子育てについて

問 23 あなたは、次のような考え方についてどう思いますか。(ア～キのそれぞれについて1～5の1つに○)

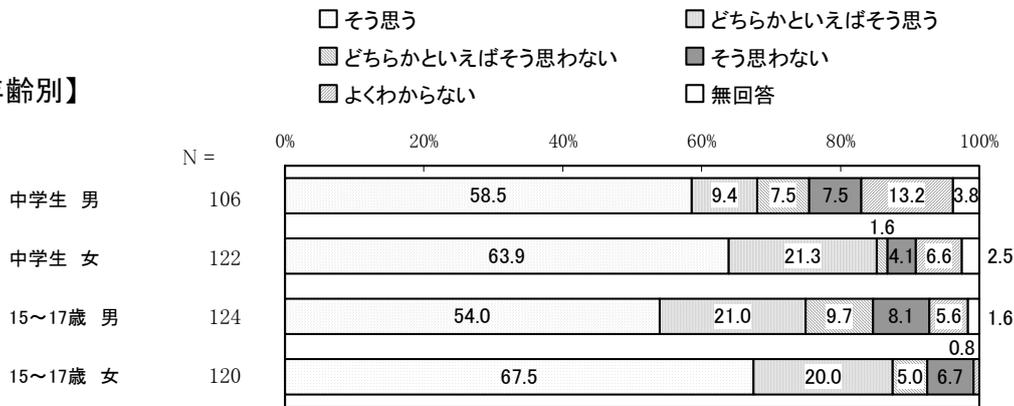
ア. 結婚は個人の自由であり、してもしなくてもよい

「そう思う」の割合が61.0%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が18.0%となっています。

性別年齢別にみると、女子で「そう思う」の割合が高くなっています。



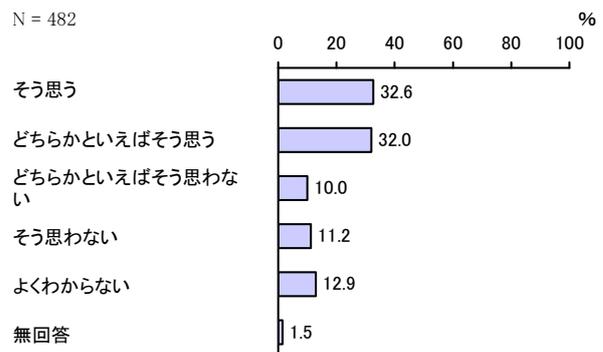
【性別年齢別】



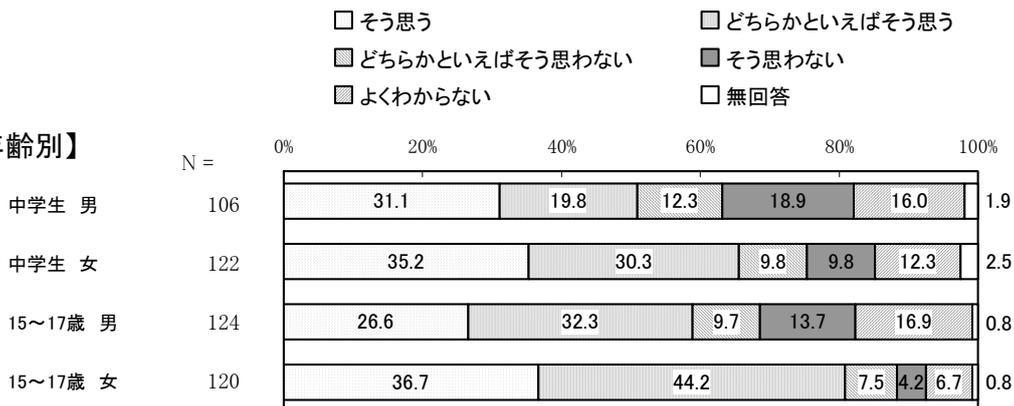
イ. 結婚後、うまくいかなければ離婚することはしかたない

「そう思う」の割合が32.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が32.0%、「よくわからない」の割合が12.9%となっています。

性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、15～17歳女子で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。



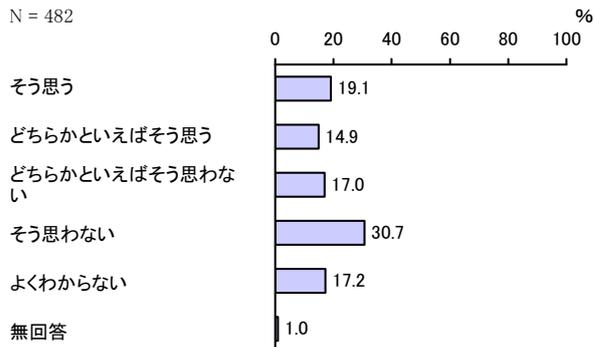
【性別年齢別】



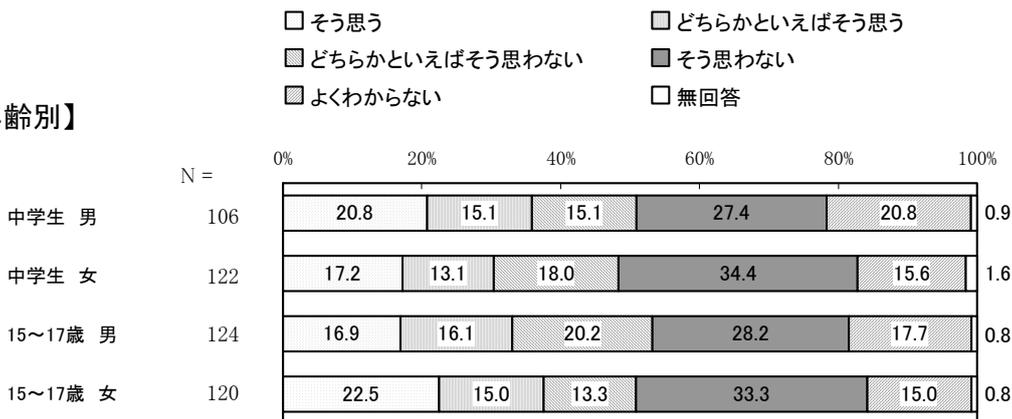
ウ. 結婚後も、別々の名字でかまわない

「そう思わない」の割合が30.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が19.1%、「よくわからない」の割合が17.2%となっています。

性別年齢別にみると、大きな差異はみられません。



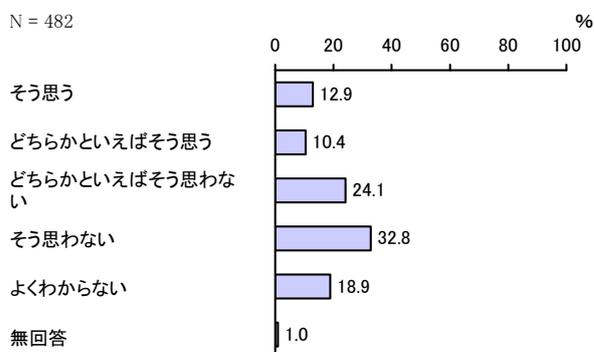
【性別年齢別】



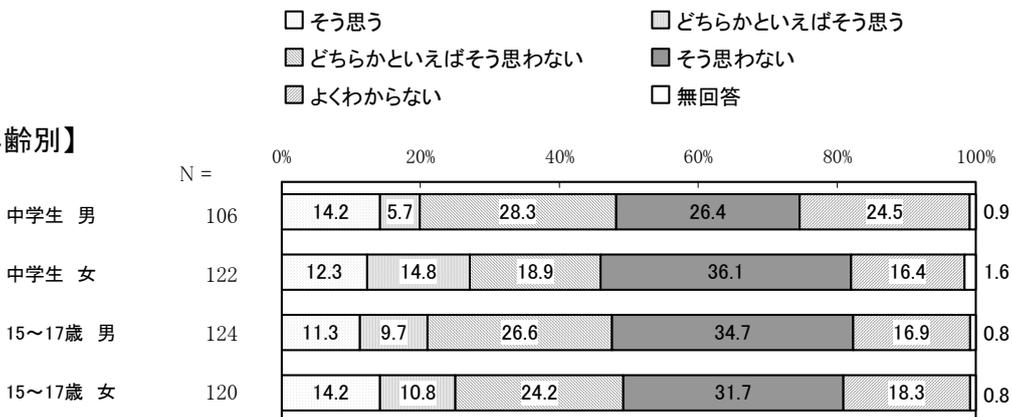
エ. 結婚後も、子どもを持つ必要はない

「そう思わない」の割合が32.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」の割合が24.1%、「よくわからない」の割合が18.9%となっています。

性別年齢別にみると、大きな差異はみられません。



【性別年齢別】

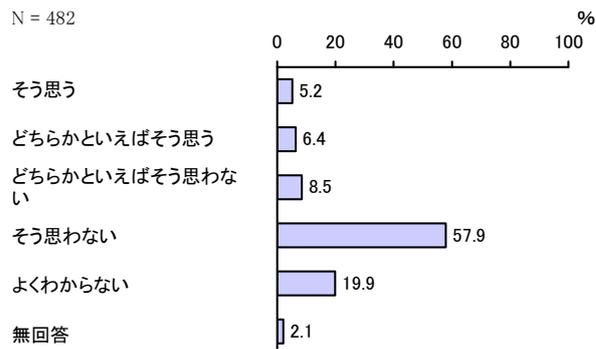


④
12
~
18
歳

オ. 結婚はしたくないが、子どもはほしい

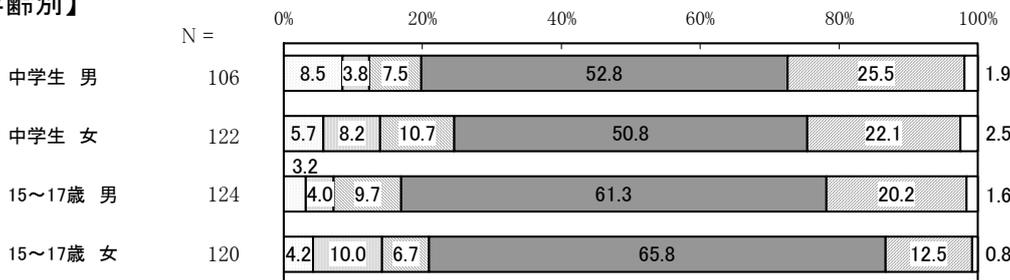
「そう思わない」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「よくわからない」の割合が 19.9%となっています。

性別年齢別にみると、15～17歳で「そう思わない」の割合が高くなっています。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- よくわからない
- 無回答

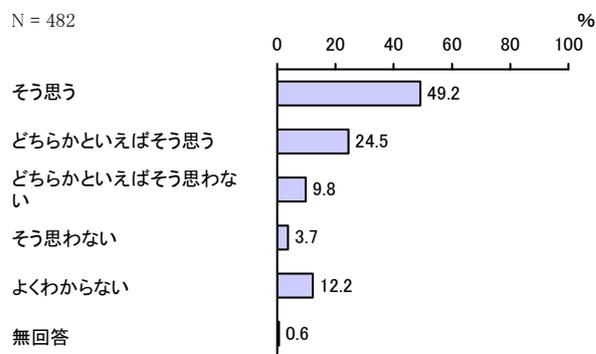
【性別年齢別】



カ. 子どもの世話は、父親も母親も同じにするのがよい

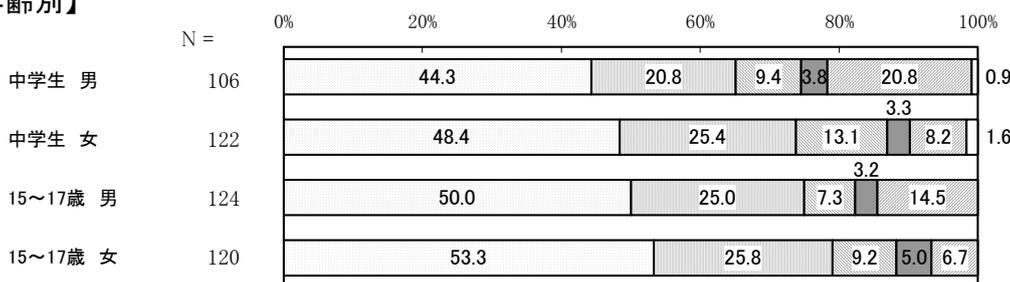
「そう思う」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 24.5%、「よくわからない」の割合が 12.2%となっています。

性別年齢別にみると、男女ともに中学生に比べ、15～17歳で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- よくわからない
- 無回答

【性別年齢別】

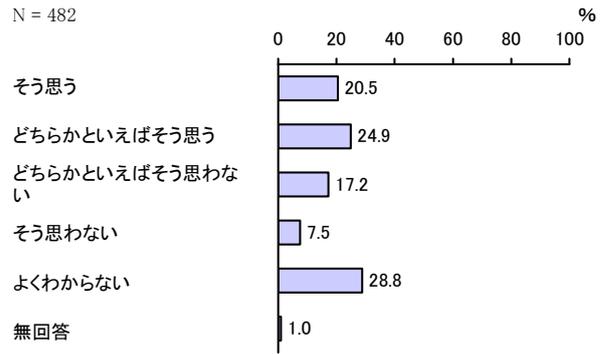


キ. 女性は子どもを産んでも仕事を続けた方がよい

「よくわからない」の割合が 28.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 24.9%、「そう思う」の割合が 20.5%となっています。

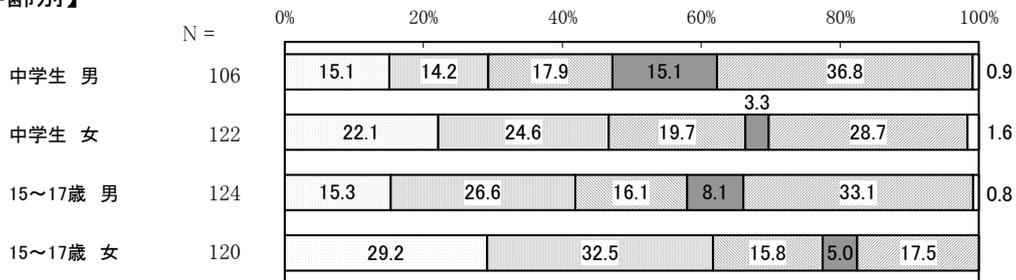
性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、中学生男子で「そう思わない」、15～17歳女性で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

N = 482



- そう思う
- どちらかといえばそう思わない
- よくわからない
- どちらかといえばそう思う
- そう思わない
- 無回答

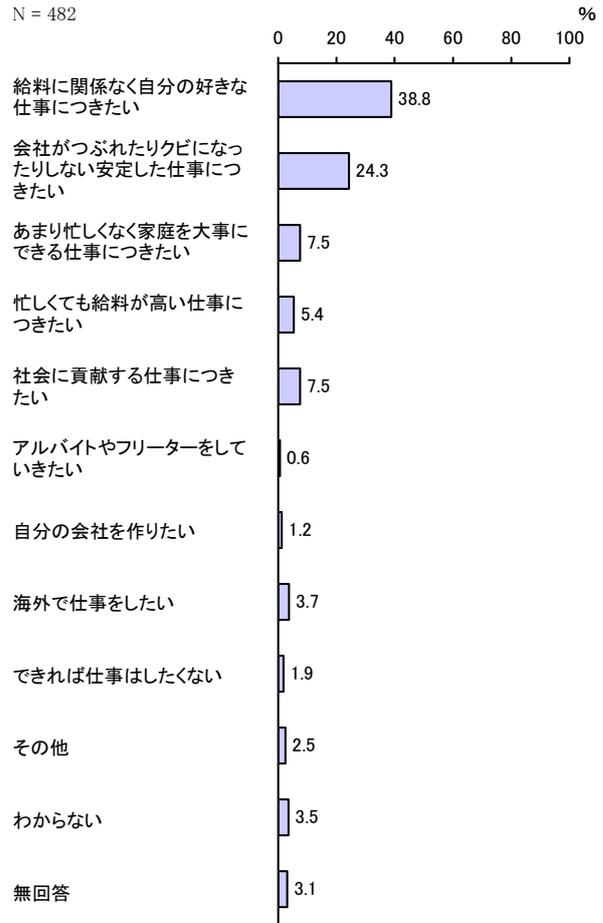
【性別年齢別】



問 24 将来の仕事についてのあなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。(1つに○)

「給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい」の割合が38.8%と最も高く、次いで「会社がつぶれたりクビになったりしない安定した仕事につきたい」の割合が24.3%となっています。

性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、15～17歳男子で「給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい」の割合が低くなっています。



- 給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい
- 会社がつぶれたりクビになったりしない安定した仕事につきたい
- あまり忙しくなく家庭を大事にできる仕事につきたい
- 忙しくても給料が高い仕事につきたい
- 社会に貢献する仕事につきたい
- アルバイトやフリーターをしていきたい
- 自分の会社を作りたい
- 海外で仕事をしたい
- できれば仕事はしたくない
- その他
- わからない
- 無回答

【性別年齢別】



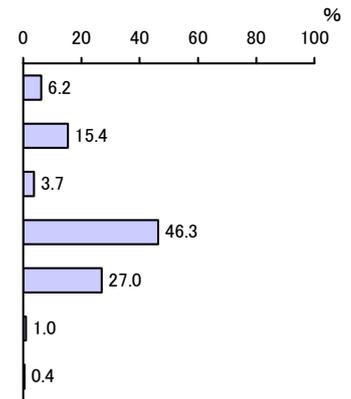
問 25 10～20 年後のあなたの家族を思い浮かべたとき、次のどれに近いと思いますか。(1つに○)

「結婚して、子どもがいる」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 27.0%、「独立して一人暮らしをしている」の割合が 15.4%となっています。

性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、中学生女子で「独身で今の家族と一緒に暮らしている」の割合が高くなっています。

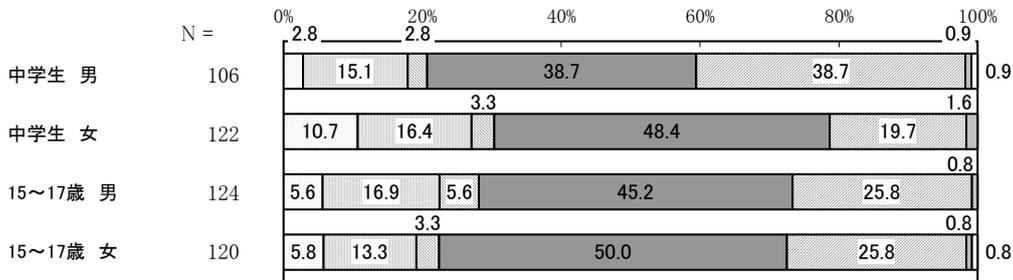
N = 482

- 独身で今の家族と一緒に暮らしている
- 独立して一人暮らしをしている
- 結婚しているが、子どもはいない
- 結婚して、子どもがいる
- わからない
- その他
- 無回答



- 独身で今の家族と一緒に暮らしている
- ▨ 独立して一人暮らしをしている
- ▩ 結婚しているが、子どもはいない
- 結婚して、子どもがいる
- ▧ わからない
- ▦ その他
- 無回答

【性別年齢別】

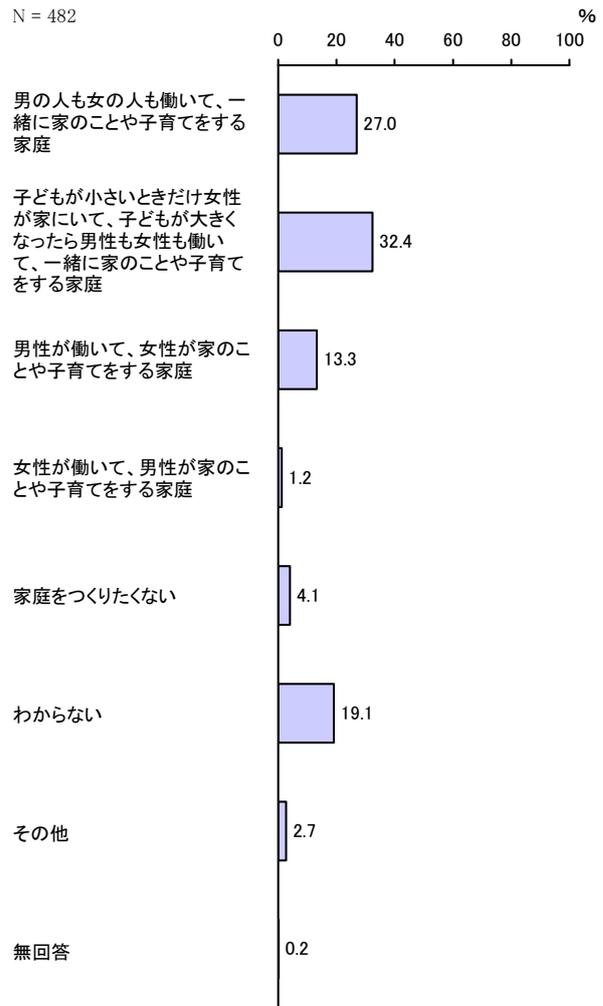


問 26 あなたは、将来どんな家庭をつくりたいですか。(1つに○)

「子どもが小さいときだけ女性が家にいて、子どもが大きくなったら男性も女性も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「男の人も女の人も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭」の割合が 27.0%、「わからない」の割合が 19.1%となっています。

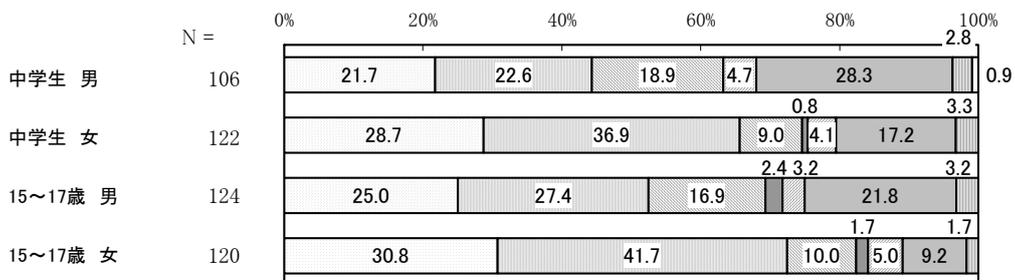
性別年齢別にみると、女子は「子どもが小さいときだけ女性が家にいて、子どもが大きくなったら男性も女性も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭」の割合が高くなっています。

N = 482



- 男の人も女の人も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭
- 子どもが小さいときだけ女性が家にいて、子どもが大きくなったら男性も女性も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭
- 男性が働いて、女性が家のことや子育てをする家庭
- 女性が働いて、男性が家のことや子育てをする家庭
- 家庭をつくりたくない
- わからない
- その他
- 無回答

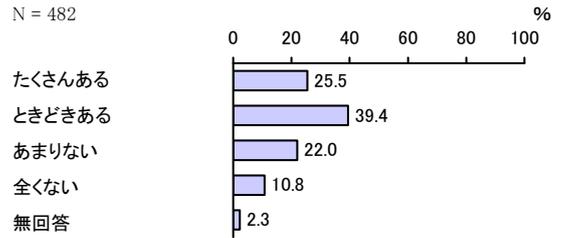
【性別年齢別】



問 27 あなたは、弟や妹以外の赤ちゃん・幼児と遊んだことがありますか。(1つに○)

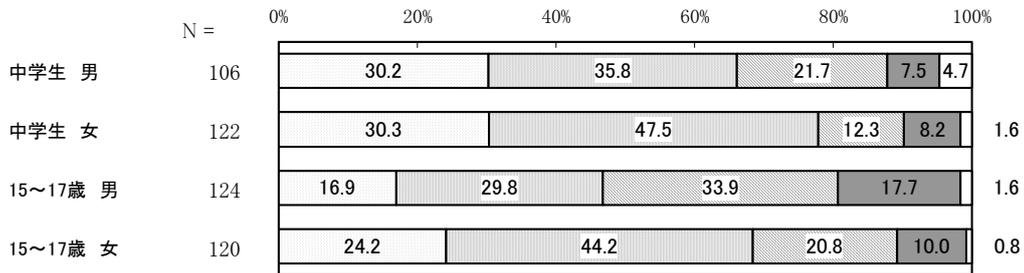
「ときどきある」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「たくさんある」の割合が 25.5%、「あまりない」の割合が 22.0%となっています。

性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、15～17歳男子で「あまりない」の割合が高くなっています。



□たくさんある □ときどきある □あまりない □全くない □無回答

【性別年齢別】



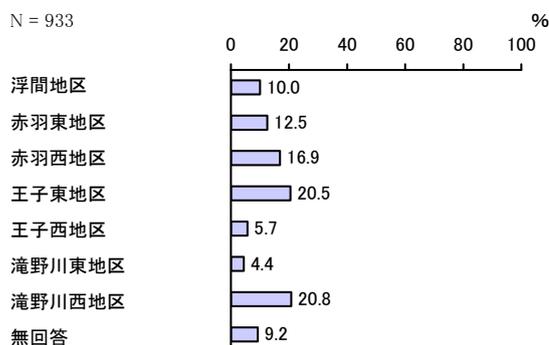
小学校5年生の児童

5 小学校5年生の児童

あなたと家族のことについて

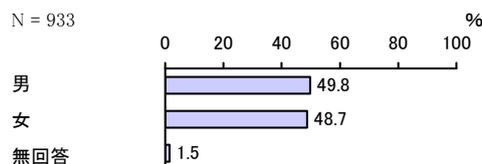
問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

「滝野川西地区」の割合が20.8%と最も高く、次いで「王子東地区」の割合が20.5%、「赤羽西地区」の割合が16.9%となっています。



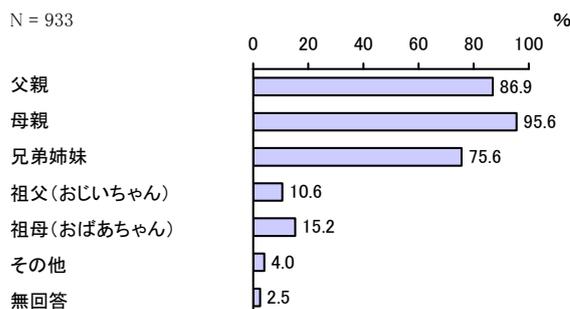
問2 性別を教えてください。(1つに○)

「男」の割合が49.8%、「女」の割合が48.7%となっています。



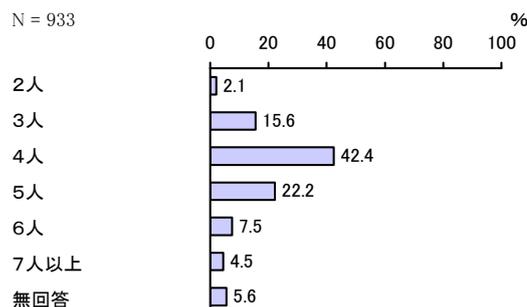
問3 あなたは、だれといっしょに住んでいますか(あてはまるものすべてに○)。また、あなたをふくめて、何人で住んでいますか。(数字を記入)(注：お父さんが単身赴任(たんしんふにん)のような場合も、「いっしょに住んでいる」とみなして○をつけてください)

「母親」の割合が95.6%と最も高く、次いで「父親」の割合が86.9%、「兄弟姉妹」の割合が75.6%となっています。



世帯人数

「4人」の割合が42.4%と最も高く、次いで「5人」の割合が22.2%、「3人」の割合が15.6%となっています。

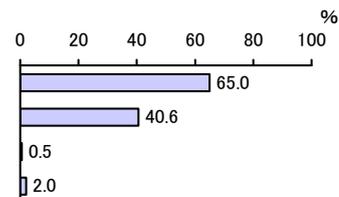


問4 小学校に入る前に幼稚園や保育園に通っていましたか。(あてはまるものすべてに○)

「幼稚園に通っていた」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「保育園に通っていた」の割合が 40.6%となっています。

N = 933

幼稚園に通っていた
 保育園に通っていた
 どちらにも通っていない
 無回答



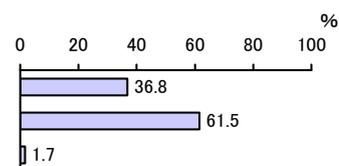
学童クラブについて

問5 学童クラブ（育成室を含む）にいていましたか。(1つに○)

「いていた」の割合が 36.8%、「いていない」の割合が 61.5%となっています。

N = 933

いていた
 いていない
 無回答



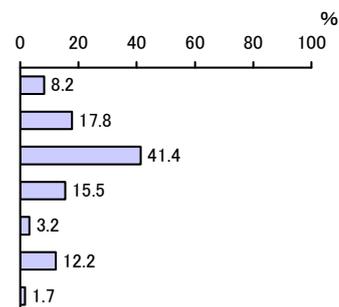
問5で「1. いていた」と回答した人のみ、教えてください。

問5-1 学童クラブ（育成室を含む）に小学6年生までいけるとしたら、何年生までいきたいですか。()内に数字でご記入ください。

「3年生」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「2年生」の割合が 17.8%、「4年生」の割合が 15.5%となっています。

N = 343

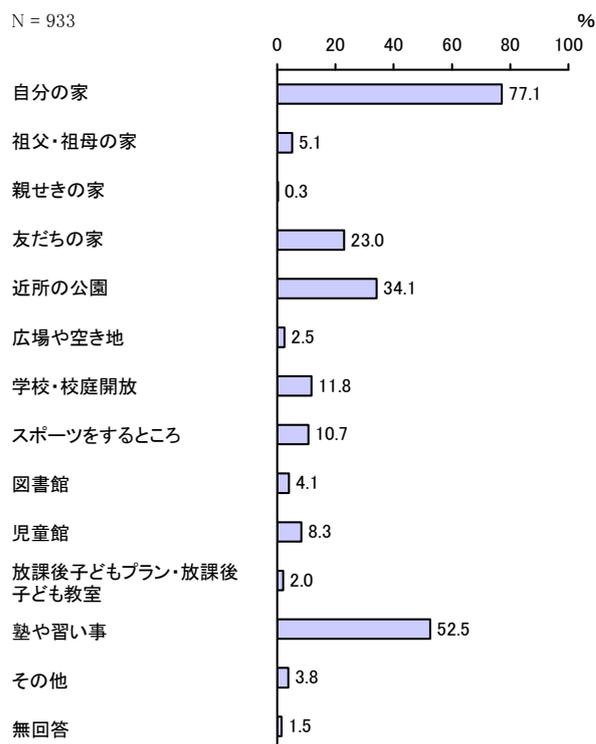
1年生
 2年生
 3年生
 4年生
 5年生
 6年生
 無回答



放課後の過ごし方について

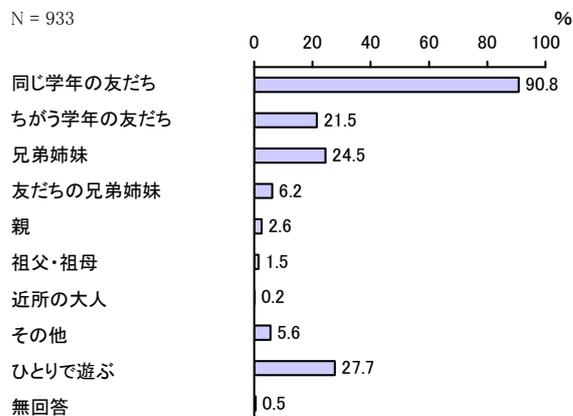
問6 放課後、あなたは、どこにすることが多いですか。(3つまで○)

「自分の家」の割合が77.1%と最も高く、次いで「塾や習い事」の割合が52.5%、「近所の公園」の割合が34.1%となっています。



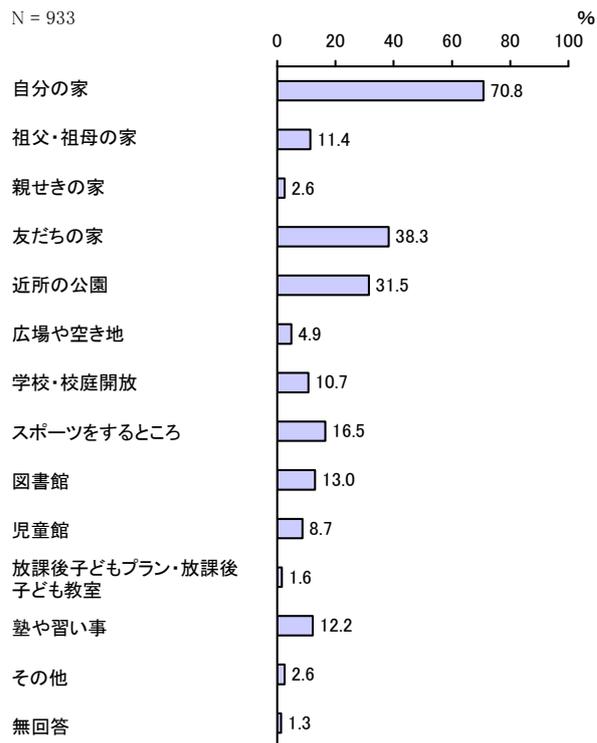
問7 放課後、あなたは誰と遊ぶことが多いですか。(3つまで○)

「同じ学年の友だち」の割合が90.8%と最も高く、次いで「ひとりで遊ぶ」の割合が27.7%、「兄弟姉妹」の割合が24.5%となっています。



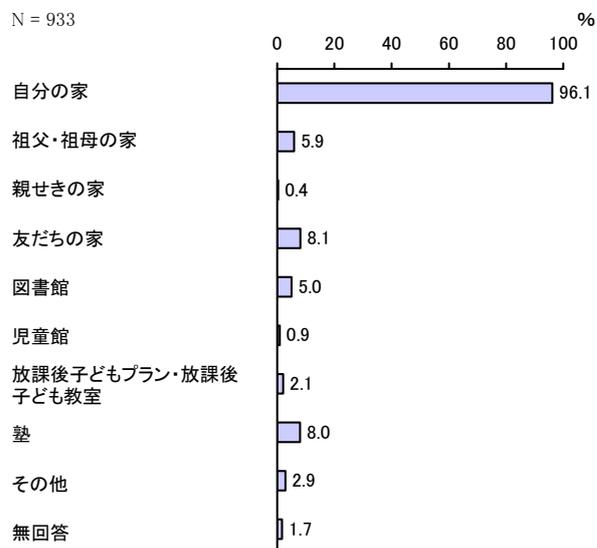
問8 放課後、あなたは、どこで過ごしたいですか。(3つまで○)

「自分の家」の割合が70.8%と最も高く、次いで「友だちの家」の割合が38.3%、「近所の公園」の割合が31.5%となっています。



問9 放課後、あなたは、宿題をどこでやることが多いですか。(2つまで○)

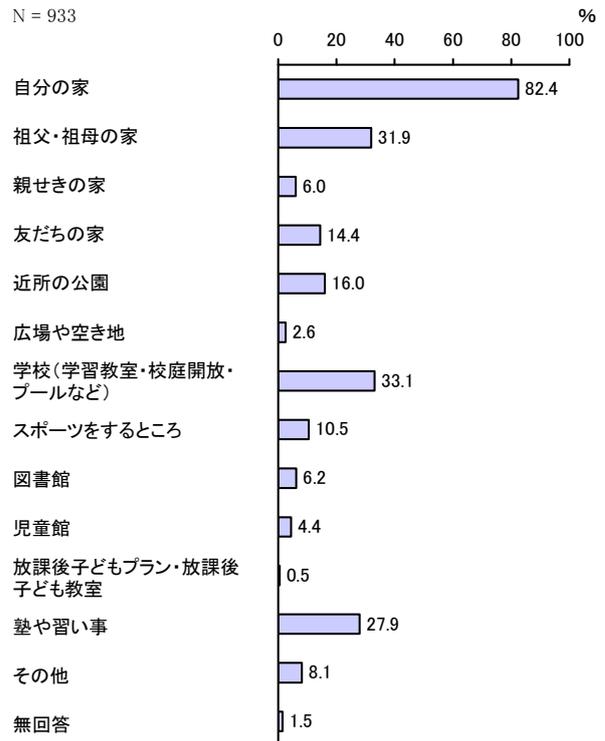
「自分の家」の割合が96.1%と最も高くなっています。



夏休み、冬休み、春休みの過ごし方について

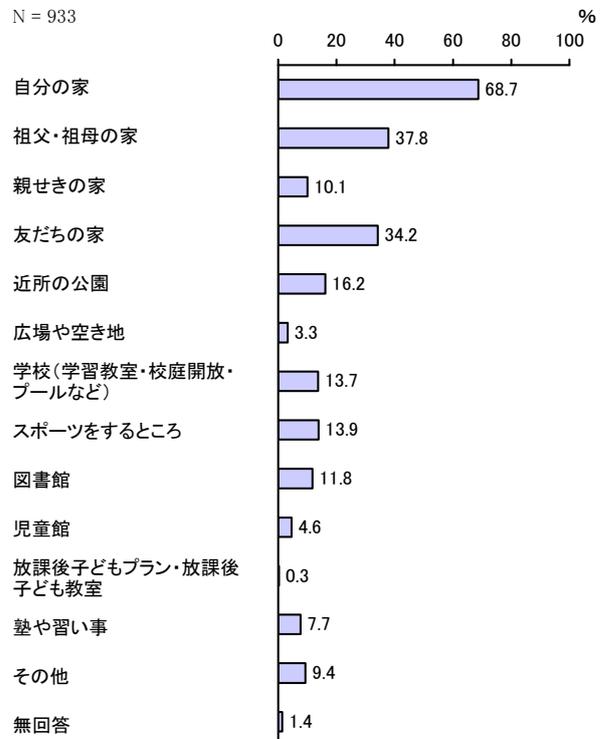
問 10 夏休みなどの間、あなたは、どこにいたことが多いですか。(3つまで○)

「自分の家」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「学校(学習教室・校庭開放・プールなど)」の割合が 33.1%、「祖父・祖母の家」の割合が 31.9%となっています。



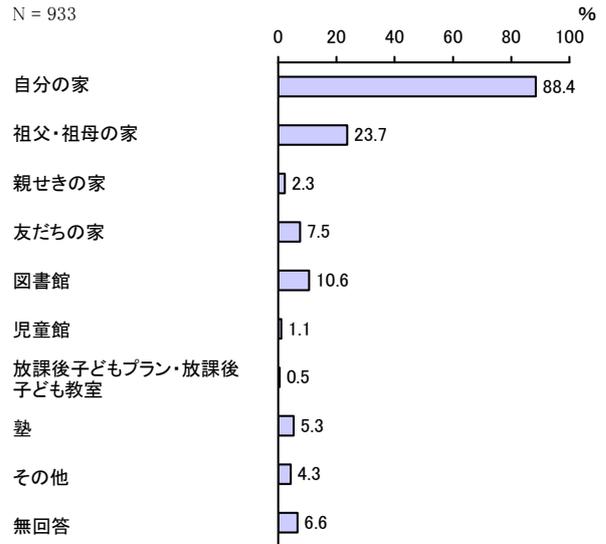
問 11 夏休みなどの間、あなたは、どこで過ごしたいですか。(3つまで○)

「自分の家」の割合が 68.7%と最も高く、次いで「祖父・祖母の家」の割合が 37.8%、「友だちの家」の割合が 34.2%となっています。



問 12 夏休みなどの間、あなたは、宿題をどこでやることが多いですか。(2つまで○)

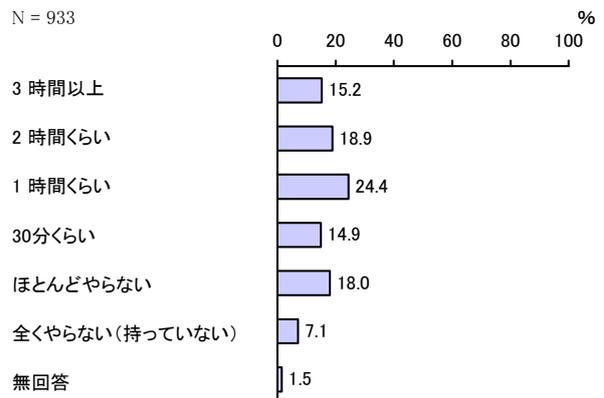
「自分の家」の割合が 88.4%と最も高く、次いで「祖父・祖母の家」の割合が 23.7%、「図書館」の割合が 10.6%となっています。



自宅でのパソコンなどの利用について

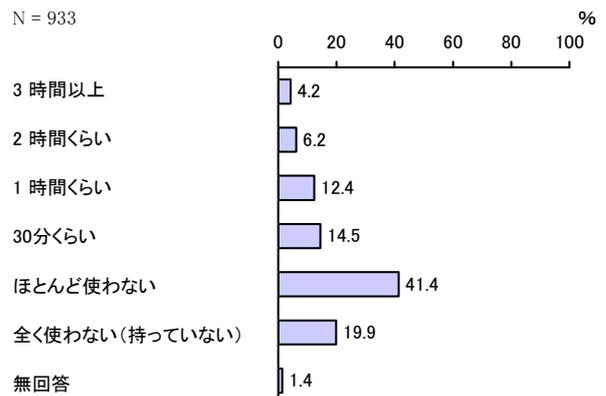
問 13 あなたは、平日（学校のある日）、ゲーム（テレビゲームだけでなく、DS、PSP、パソコン、スマートフォンなどのゲームもふくむ）を1日に何時間くらいやりますか。(1つに○)

「1時間くらい」の割合が 24.4%と最も高く、次いで「2時間くらい」の割合が 18.9%、「ほとんどやらない」の割合が 18.0%となっています。



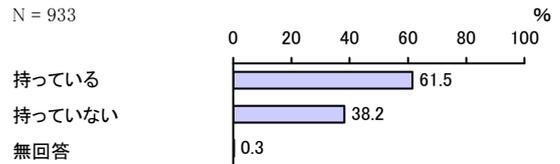
問 14 あなたは、平日（学校のある日）、学校以外でパソコンを何時間くらい使いますか。(1つに○)

「ほとんど使わない」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「全く使わない（持っていない）」の割合が 19.9%、「30分くらい」の割合が 14.5%となっています。



問 15 あなたは、自分用の携帯電話・スマートフォンを持っていますか。(1つに○)

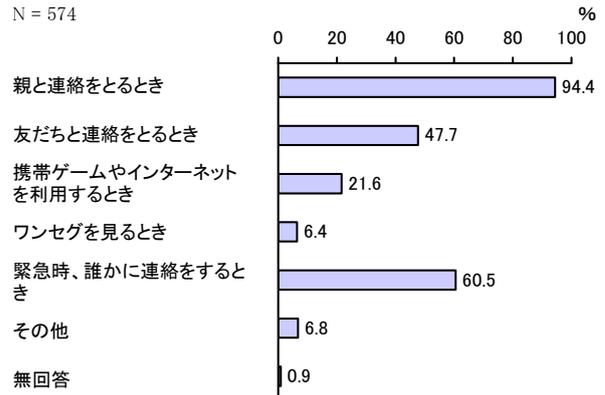
「持っている」の割合が 61.5%、「持っていない」の割合が 38.2%となっています。



問 15 で「1. 持っている」と回答した人のみ、教えてください。

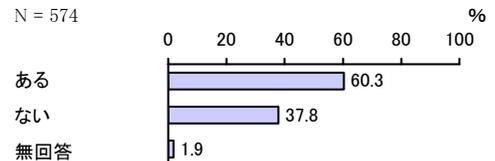
問 15-1 携帯電話・スマートフォンをどんなときに使いますか。(あてはまるものすべてに○)

「親と連絡をとるとき」の割合が 94.4%と最も高く、次いで「緊急時、誰かに連絡をするとき」の割合が 60.5%、「友だちと連絡をとるとき」の割合が 47.7%となっています。



問 15-2 携帯電話・スマートフォンの使い方について、家でルールを決めていますか(1つに○)。

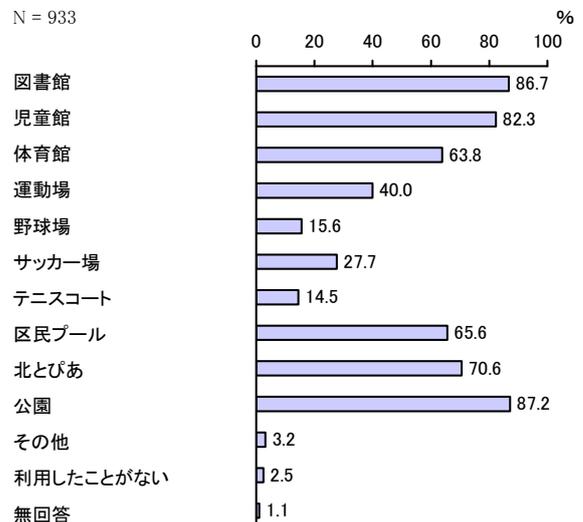
「ある」の割合が 60.3%、「ない」の割合が 37.8%となっています。



北区の施設の利用について

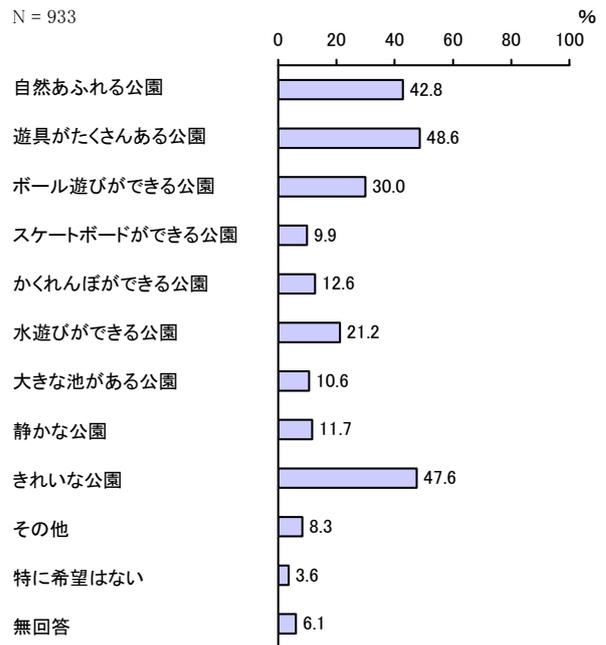
問 16 あなたは、小学生になってから今まで、次の施設を利用したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「公園」の割合が 87.2%と最も高く、次いで「図書館」の割合が 86.7%、「児童館」の割合が 82.3%となっています。



問 17 北区にどんな公園があったらよいと思いますか（3つまで○）

「遊具がたくさんある公園」の割合が48.6%と最も高く、次いで「きれいな公園」の割合が47.6%、「自然あふれる公園」の割合が42.8%となっています。

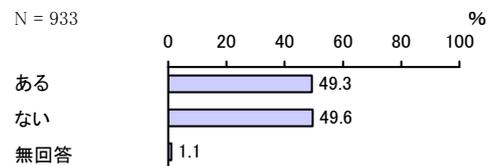


なやみごとや相談先について

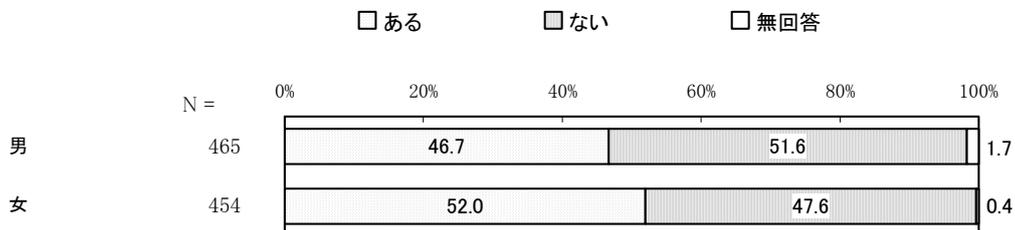
問 18 今、なやんでいたり、こまっていることはありますか。（1つに○）

「ある」の割合が49.3%、「ない」の割合が49.6%となっています。

性別にみると、男子に比べ女子で「ある」の割合が高くなっています。



【性別】

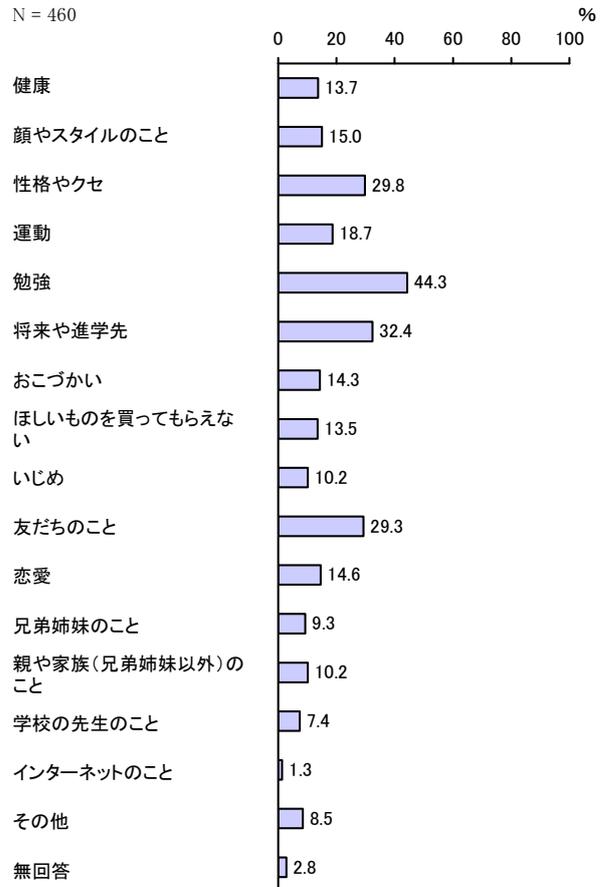


問18で「1. ある」と回答した人のみ、教えてください。

問18-1 あなたが、なやんでいることはどんなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「勉強」の割合が44.3%と最も高く、次いで「将来や進学先」の割合が32.4%、「性格やクセ」の割合が29.8%、「友だちのこと」の割合が29.3%となっています。

性別にみると、「運動」、「ほしいものを買ってもらえない」は男子が多く、「顔やスタイルのこと」、「勉強」、「友だちのこと」は女子が多くなっています。



【性別】

単位：%

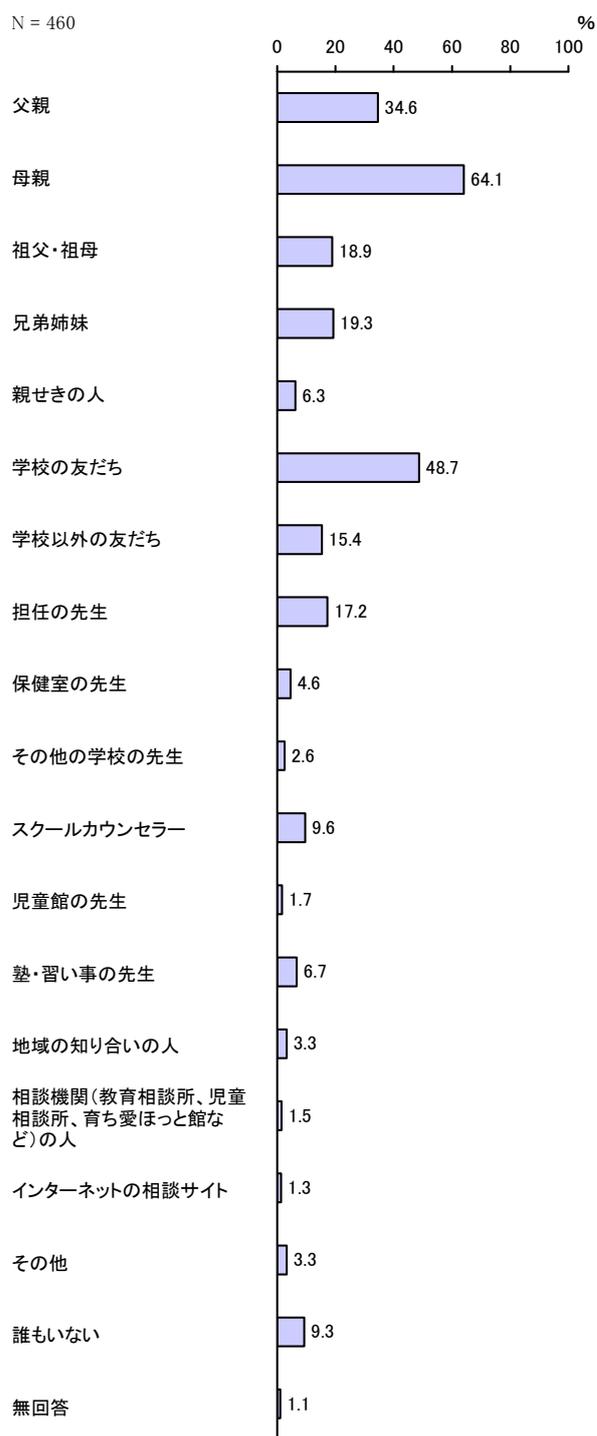
区分	有効回答数(件)	健康	顔やスタイルのこと	性格やクセ	運動	勉強	将来や進学先	おこづかい	ほしいものを買ってもらえない
男	217	15.7	10.1	27.6	22.1	37.8	30.4	16.6	16.1
女	236	11.9	19.1	31.4	16.1	50.8	34.7	12.3	11.0

区分	いじめ	友だちのこと	恋愛	兄弟姉妹のこと	親や家族(兄弟姉妹以外)のこと	学校の先生のこと	インターネットのこと	その他	無回答
男	12.4	18.4	12.0	7.4	7.8	8.8	1.4	6.9	3.7
女	8.5	39.4	16.5	10.6	11.0	5.5	1.3	9.7	2.1

問 18-2 あなたは、何か相談したいことや聞いてほしいことがあったとき、気軽に話せる相手
がいますか。(あてはまるものすべてに○)

「母親」の割合が 64.1%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が 48.7%、「父親」の割合が 34.6%となっています。

性別にみると、「父親」、男に比べ女で「学校の友だち」、「スクールカウンセラー」は女子が多くなっています。また、男子は女子に比べ「誰もいない」の割合が高くなっています。



【性別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	父親	母親	祖父・祖母	兄弟姉妹	親せきの人	学校の友だち	学校以外の友だち	担任の先生	保健室の先生
男	217	44.7	64.5	21.7	20.3	7.4	37.3	11.1	17.1	2.8
女	236	26.3	64.0	16.5	19.1	5.5	58.9	19.1	17.4	6.4

区分	その他の学校の先生	スクールカウンセラー	児童館の先生	塾・習い事の先生	地域の知り合いの人	相談機関(教育相談所、児童相談所、育ち愛ほっと館など)の人	インターネットの相談サイト	その他	誰もいない	無回答
男	2.8	5.1	1.8	9.2	4.6	1.8	0.9	3.2	12.4	1.8
女	2.5	14.0	1.3	4.2	1.7	1.3	1.7	3.4	6.4	0.4

北区 子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果報告書

平成 26 年（2014 年）3 月発行

発 行 北区

編 集 北区子ども家庭部子育て支援課次世代育成係

〒114-8508

東京都北区王子本町 1-15-22

電 話 03 (3908) 9095

調査分析 株式会社 名豊

刊行物登録番号

25-1-138

「量の見込み」と実績等の比較【26.04.18:新人口推計・補正あり】

【前提】

平成27年度の「量の見込み」を記載

(平成31年度までの各年度の「量の見込み」については資料5を参照)

○平成27年度推計児童数と平成25年4月1日現在児童数

平成27年度推計児童数				平成25年4月1日現在児童数			
0-2歳	0歳	2,716人	7,785人	0-2歳	0歳	2,468人	7,342人
	1歳	2,647人			1歳	2,462人	
	2歳	2,422人			2歳	2,412人	
3-5歳	3歳	2,410人	7,036人	3-5歳	3歳	2,307人	6,709人
	4歳	2,337人			4歳	2,245人	
	5歳	2,289人			5歳	2,157人	
0-5歳			14,821人	0-5歳			14,051人
6-11歳			12,523人	6-11歳			12,444人

(1) 教育・保育の「量の見込み」

1号認定 (3-5歳)	2号認定(3-5歳)		3号認定(0-2歳)		在宅子育て等 (0-5歳)
	①幼稚園利用 の想定	②その他	(0歳)	(1-2歳)	
3,024人 (43.0%)	535人 (7.6%)	3,240人 (46.0%)	626人 (23.0%)	2,521人 (49.7%)	4,875人
幼稚園利用計 利用率(0-5歳)		保育園利用計 利用率(0-5歳)			在宅子育て率 (0-5歳)
3,559人 24.01%		6,387人 43.09%			4,875人 32.89%

※カッコ付きの割合は、それぞれの年齢区分に該当する平成27年度推計児童数に対するもの。

カッコの無い割合は、0-5歳推計児童数(14,821人)に対するもの。

●平成25年4月利用状況

区民で区内外の 幼稚園在籍児童数 利用率(0-5歳)	保育サービス施設在籍児童数			在宅子育ての 割合 (0-5歳)
	(3-5歳)	(0歳)	(1-2歳)	
2,957人 (44.1%)	476人 (19.3%)	2,166人 (44.4%)		
3,214人 (47.9%)	保育サービス施設在籍児童数(0-5歳計)			5,238人
22.9%	5,599人 39.8%			37.3%
[定員:5,153人]	[定員:6,434人]			

※区内幼稚園の在籍児童数は3,037人

※保育サービス施設在籍数は、認可保育所、定期利用保育施設、家庭福祉員、認証保育所の利用者の総計。

※カッコ付きの割合は、それぞれの年齢区分に該当する平成25年4月1日現在児童数に対するもの。カッコの無い割合は、0-5歳児童数(14,051人)に対するもの。

(2) 地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」

(2)-1 時間外保育事業

量の見込み	平成25年10月利用者数
3,109人	520人

※満1歳以上のみ利用対象。認可保育所のみ。

(2)-2 放課後児童健全育成事業

量の見込み(低学年)	量の見込み(高学年)	平成25年4月登録者数
2,370人	507人	2,100人

(2)-3 子育て短期支援事業(ショートステイ)

量の見込み	平成25年度定員数	平成24年度実績
537人日/年	1,800人日/年	60人日/年

※1日あたりの定員数は5人。年末年始は実施していない。

(2)-4 地域子育て支援拠点事業

量の見込み	平成24年度実績	補足説明
267,192人日/年	343,223人日/年	子ども家庭支援センター入館者数(30,042人)と児童館のひろば事業利用者(313,181人)の子どもと大人を合わせた数。

(2)-5 一時預かり事業

①幼稚園における一時預かり

量の見込み		平成24年度実績
1号認定	40,819人日/年	97,528人日/年
2号認定	130,446人日/年	

②その他の一時預かり

量の見込み	平成25年度定員数	平成24年度実績
48,659人日/年	29,400人日/年	5,564人日/年

※一時預かり保育は一日の定員は98人。月～土(祝日、年末年始除く)に実施。

※平成24年度実績は、一時預かり保育、緊急保育、トワイライトステイを合算したもの。

(2)-6 病児・病後児保育事業

量の見込み	平成25年度定員数	平成24年度実績
15,648人日/年	1,000人日/年	219人日/年

※定員4名(病後児保育のみ)。月～金(祝日、年末年始除く)に実施。

(2)-7 ファミリー・サポート・センター事業

量の見込み(低学年)	量の見込み(高学年)	平成24年度実績
226人日/年	271人日/年	4,005人日/年

※1日あたりの定員数なし。年末年始も実施している。

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」（平成27年度～平成31年度）【4/18:全域】

◆ 教育・保育の量の見込み（平成27年度～平成31年度）

	平成27年度					平成28年度					平成29年度					平成30年度					平成31年度				
	1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定	
		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳
量の見込み(自治体全域で算出)	3,024	535	3,240	626	2,521	3,048	539	3,266	648	2,657	3,143	555	3,367	673	2,750	3,247	574	3,479	698	2,852	3,403	601	3,646	726	2,957
幼稚園需要・保育需要 (合計人数)	3,559		6,387		3,587		6,571		3,698		6,790		3,821		7,029		4,004		7,329						
(%)	24.01%		43.09%		23.52%		43.09%		23.46%		43.08%		23.42%		43.08%		23.54%		43.08%						
0歳～5歳児童人口推計の合計	14,821					15,248					15,761					16,316					17,012				

◆ 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み（平成27年度～平成31年度）

事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
・時間外保育事業	3,109 人	3,198 人	3,306 人	3,422 人	3,568 人
・放課後児童健全育成事業					
(低学年)	2,370 人	2,416 人	2,464 人	2,519 人	2,541 人
(高学年)	507 人	505 人	510 人	523 人	533 人
・子育て短期支援事業(ショートステイ)	537 人日/年	552 人日/年	571 人日/年	591 人日/年	616 人日/年
・地域子育て支援拠点事業	267,192 人回/年	279,960 人回/年	289,980 人回/年	300,720 人回/年	312,192 人回/年
・一時預かり事業					
(幼稚園における在園児を対象とした一時預かり)	40,819 人日/年	41,139 人日/年	42,421 人日/年	43,825 人日/年	45,925 人日/年
(2号認定による定期的な利用)	130,446 人日/年	131,466 人日/年	135,563 人日/年	140,050 人日/年	146,761 人日/年
(上記以外)	48,659 人日/年	50,989 人日/年	52,818 人日/年	54,779 人日/年	56,871 人日/年
合計	219,924 人日/年	223,594 人日/年	230,802 人日/年	238,654 人日/年	249,557 人日/年
・病児保育事業等	15,648 人日/年	16,073 人日/年	16,601 人日/年	17,177 人日/年	17,919 人日/年
・子育て援助活動支援事業					
(低学年)	226 人日/年	230 人日/年	235 人日/年	240 人日/年	242 人日/年
(高学年)	271 人日/年	270 人日/年	273 人日/年	280 人日/年	285 人日/年

計画期間における年齢各歳別人口

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
0歳	2,716	2,814	2,919	3,028	3,150
1歳	2,647	2,736	2,833	2,939	3,048
2歳	2,422	2,607	2,697	2,795	2,898
3歳	2,410	2,379	2,565	2,656	2,753
4歳	2,337	2,397	2,368	2,550	2,637
5歳	2,289	2,315	2,379	2,348	2,526
6歳	2,200	2,260	2,288	2,352	2,320
7歳	2,134	2,177	2,237	2,264	2,329
8歳	2,090	2,112	2,153	2,213	2,239
9歳	1,995	2,079	2,101	2,144	2,205
10歳	2,025	1,983	2,067	2,089	2,129
11歳	2,079	2,020	1,976	2,062	2,084

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」（平成27年度～平成31年度）【4/18:赤羽地区】

◆ 教育・保育の量の見込み（平成27年度～平成31年度）

	平成27年度					平成28年度					平成29年度					平成30年度					平成31年度				
	1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定	
		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳
量の見込み(自治体全域で算出)	1,392	226	1,373	318	1,024	1,412	229	1,393	328	1,058	1,456	236	1,436	339	1,090	1,492	242	1,471	350	1,125	1,539	249	1,518	363	1,161
幼稚園需要・保育需要(合計人数)	1,618		2,715			1,641		2,779			1,692		2,865			1,734		2,946			1,788		3,042		
(%)	24.90%		41.78%			24.67%		41.78%			24.67%		41.78%			24.58%		41.76%			24.54%		41.76%		
0歳～5歳児童人口推計の合計	6,498					6,652					6,858					7,054					7,285				

◆ 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み（平成27年度～平成31年度）

事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
・時間外保育事業	1,206 人	1,235 人	1,273 人	1,309 人	1,352 人
・放課後児童健全育成事業					
(低学年)	1,104 人	1,130 人	1,170 人	1,207 人	1,225 人
(高学年)	184 人	186 人	187 人	188 人	192 人
・子育て短期支援事業(ショートステイ)	433 人日/年	443 人日/年	457 人日/年	470 人日/年	485 人日/年
・地域子育て支援拠点事業	112,020 人回/年	115,608 人回/年	119,208 人回/年	123,048 人回/年	127,212 人回/年
・一時預かり事業					
(幼稚園における在園児を対象とした一時預かり)	19,442 人日/年	19,727 人日/年	20,335 人日/年	20,837 人日/年	21,494 人日/年
(2号認定による定期的な利用)	58,977 人日/年	59,842 人日/年	61,685 人日/年	63,208 人日/年	65,202 人日/年
(上記以外)	21,711 人日/年	22,410 人日/年	23,110 人日/年	23,854 人日/年	24,664 人日/年
合計	100,130 人日/年	101,979 人日/年	105,130 人日/年	107,899 人日/年	111,360 人日/年
・病児保育事業等	5,142 人日/年	5,258 人日/年	5,417 人日/年	5,568 人日/年	5,745 人日/年
・子育て援助活動支援事業					
(低学年)	28 人日/年	28 人日/年	29 人日/年	30 人日/年	31 人日/年
(高学年)	90 人日/年	91 人日/年	92 人日/年	92 人日/年	94 人日/年

計画期間における年齢各歳別人口

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
0歳	1,142	1,176	1,216	1,255	1,301
1歳	1,129	1,160	1,195	1,235	1,274
2歳	1,091	1,134	1,167	1,203	1,243
3歳	1,072	1,082	1,124	1,156	1,191
4歳	1,030	1,074	1,086	1,125	1,157
5歳	1,034	1,026	1,070	1,080	1,119
6歳	970	1,028	1,021	1,065	1,075
7歳	915	969	1,028	1,021	1,063
8歳	957	910	961	1,020	1,014
9歳	935	947	901	953	1,011
10歳	875	933	944	896	948
11歳	911	871	927	940	892

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」（平成27年度～平成31年度）【4/18:王子地区】

◆ 教育・保育の量の見込み（平成27年度～平成31年度）

	平成27年度					平成28年度					平成29年度					平成30年度					平成31年度				
	1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定	
		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳
量の見込み(自治体全域で算出)	749	189	940	159	733	742	188	932	161	749	740	187	929	163	758	754	191	947	165	768	769	195	965	167	778
幼稚園需要・保育需要 (合計人数)	938		1,832		930		1,842		927		1,850		945		1,880		964		1,910						
(%)	23.07%		45.06%		22.75%		45.06%		22.56%		45.02%		22.63%		45.03%		22.71%		45.00%						
0歳～5歳児童人口推計の合計	4,066					4,088					4,109					4,175					4,244				

◆ 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み（平成27年度～平成31年度）

事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
・時間外保育事業	1,049 人	1,055 人	1,060 人	1,077 人	1,095 人
・放課後児童健全育成事業					
(低学年)	656 人	655 人	650 人	643 人	637 人
(高学年)	115 人	113 人	115 人	118 人	118 人
・子育て短期支援事業(ショートステイ)	0 人日/年				
・地域子育て支援拠点事業	75,552 人回/年	76,956 人回/年	77,880 人回/年	78,900 人回/年	80,028 人回/年
・一時預かり事業					
(幼稚園における在園児を対象とした一時預かり)	7,967 人日/年	7,892 人日/年	7,871 人日/年	8,025 人日/年	8,178 人日/年
(2号認定による定期的な利用)	43,898 人日/年	43,487 人日/年	43,373 人日/年	44,218 人日/年	45,062 人日/年
(上記以外)	12,282 人日/年	12,512 人日/年	12,661 人日/年	12,828 人日/年	13,011 人日/年
合計	64,147 人日/年	63,891 人日/年	63,905 人日/年	65,071 人日/年	66,251 人日/年
・病児保育事業等	5,084 人日/年	5,103 人日/年	5,121 人日/年	5,207 人日/年	5,294 人日/年
・子育て援助活動支援事業					
(低学年)	45 人日/年	45 人日/年	45 人日/年	45 人日/年	44 人日/年
(高学年)	0 人日/年				

計画期間における年齢各歳別人口

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
0歳	738	748	757	767	779
1歳	727	736	745	755	765
2歳	678	699	707	716	726
3歳	635	642	664	673	682
4歳	655	620	627	648	656
5歳	633	643	609	616	636
6歳	601	608	618	584	591
7歳	610	578	585	594	563
8歳	578	599	569	575	583
9歳	517	571	590	560	568
10歳	551	511	564	585	553
11歳	594	545	504	559	579

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」（平成27年度～平成31年度）【4/18：滝野川地区】

◆ 教育・保育の量の見込み（平成27年度～平成31年度）

	平成27年度					平成28年度					平成29年度					平成30年度					平成31年度																													
	1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定		1号認定	2号認定		3号認定																										
		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	※0歳	※1～2歳																									
量の見込み(自治体全域で算出)	898	109	914	150	759	910	111	927	159	848	969	118	986	169	902	1,025	125	1,043	180	959	1,124	137	1,145	191	1,018																									
幼稚園需要・保育需要 (合計人数)	1,007					1,823					1,021					1,934					1,087					2,057					1,150					2,182					1,261					2,354				
(%)	23.66%					42.82%					22.65%					42.90%					22.67%					42.91%					22.61%					42.89%					23.00%					42.93%				
0歳～5歳児童人口推計の合計	4,257										4,508										4,794										5,087										5,483									

◆ 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み（平成27年度～平成31年度）

事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
・時間外保育事業	841 人	890 人	947 人	1,005 人	1,083 人
・放課後児童健全育成事業					
（低学年）	613 人	635 人	648 人	674 人	683 人
（高学年）	198 人	197 人	198 人	208 人	216 人
・子育て短期支援事業(ショートステイ)	53 人日/年	57 人日/年	60 人日/年	64 人日/年	69 人日/年
・地域子育て支援拠点事業	80,112 人回/年	87,984 人回/年	93,528 人回/年	99,468 人回/年	105,684 人回/年
・一時預かり事業					
(幼稚園における在園児を対象とした一時預かり)	13,779 人日/年	13,967 人日/年	14,859 人日/年	15,723 人日/年	17,250 人日/年
(2号認定による定期的な利用)	26,141 人日/年	26,498 人日/年	28,191 人日/年	29,830 人日/年	32,726 人日/年
(上記以外)	14,680 人日/年	16,479 人日/年	17,520 人日/年	18,691 人日/年	19,519 人日/年
合計	54,600 人日/年	56,944 人日/年	60,570 人日/年	64,244 人日/年	69,495 人日/年
・病児保育事業等	5,261 人日/年	5,564 人日/年	5,917 人日/年	6,276 人日/年	6,786 人日/年
・子育て援助活動支援事業					
(低学年)	115 人日/年	119 人日/年	121 人日/年	126 人日/年	128 人日/年
(高学年)	110 人日/年	109 人日/年	110 人日/年	115 人日/年	120 人日/年

計画期間における年齢各歳別人口

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
0歳	836	890	946	1,006	1,070
1歳	791	840	893	949	1,009
2歳	653	774	823	876	929
3歳	703	655	777	827	880
4歳	652	703	655	777	824
5歳	622	646	700	652	771
6歳	629	624	649	703	654
7歳	609	630	624	649	703
8歳	555	603	623	618	642
9歳	543	561	610	631	626
10歳	599	539	559	608	628
11歳	574	604	545	563	613

確保方策:教育・保育施設【4/18:全域】(仮) 【訂正版】

		1年目(平成27年度)			2年目(平成28年度)			3年目(平成29年度)			4年目(平成30年度)			5年目(平成31年度)								
		3-5歳 学校教育のみ		0-2歳 保育の必要性あり	3-5歳 学校教育のみ		0-2歳 保育の必要性あり	3-5歳 学校教育のみ		0-2歳 保育の必要性あり	3-5歳 学校教育のみ		0-2歳 保育の必要性あり	3-5歳 学校教育のみ		0-2歳 保育の必要性あり						
		幼児期の学 校教育の利 用希望が 強い	左記以外		幼児期の学 校教育の利 用希望が 強い	左記以外		幼児期の学 校教育の利 用希望が 強い	左記以外		幼児期の学 校教育の利 用希望が 強い	左記以外		幼児期の学 校教育の利 用希望が 強い	左記以外							
①量の見込み		3,024人	3,775人		3,147人	3,048人	3,805人		3,305人	3,143人	3,922人		3,423人	3,247人	4,053人		3,550人	3,403人	4,247人		3,683人	
			535人	3,240人			539人	3,266人			555人	3,367人			574人	3,479人			601人	3,646人		
②確保の内容		認定こども園・幼稚園・ 保育所 (教育・保育施設)	4,999人	3,499人	2,862人	4,999人	3,652人	2,979人	4,999人	3,706人	3,024人	4,999人	3,706人	3,024人	4,999人	3,706人	3,024人	4,999人	3,706人	3,024人	3,706人	3,024人
		地域型保育事業			120人			158人			158人			158人			158人			158人		158人
		認可外保育施設等			248人			248人			248人			248人			248人			248人		248人
②-①	過不足	1,440人	259人	83人	1,412人	386人	80人	1,301人	339人	7人	1,178人	227人	▲120人	995人	60人							▲253人

※北区中期計画(平成26年度～28年度)の事業量を反映

※29年度以降については、現段階で29年4月開設を予定している数を反映